

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	事業名	所管部課	議会議務局
		01 議会費	01 議会費	01 議会費			
					01 議員報酬費		
					決算額	財源内訳	
					127,332,590	国庫支出金	
						県支出金	
						分担金	
						負担金	
						使用料	
						手数料	
						その他	
						市債	
						一般財源	127,332,590
					事業の目的		
					市議会議員の議員活動に対する対価として、報酬・期末手当を支給します。また、議員共済会の運営に必要な負担金を支出します。		
					主な成果		
					新型コロナウイルス感染症対策の財源の一助とするため、令和2年第3回定例会において、議員報酬による議員報酬等に関する条例の改正により、令和2年7月分の議員報酬を20%削減を行う。令和2年10月7日の人事院報告を受けて、令和2年第6回定例会における議員報酬等に関する条例の改正により、令和2年12月分の議員期末手当については、算定率改定後（100分の170.0→100分の165.0）の額を支払いました。		
					事業の実績		
					議員報酬、期末手当及び議員共済会負担金を支出しました。		
					・ 議員報酬		75,641,665
					・ 議員期末手当		24,694,525
					・ 議員共済会負担金		26,762,400
					・ 議員共済会事務負担金		234,000

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	事業名	所管部課	議会議務局
		01 議会費	01 議会費	01 議会費			
					03 政務活動費		
					決算額	財源内訳	
					1,403,545	国庫支出金	
						県支出金	
						分担金	
						負担金	
						使用料	
						手数料	
						その他	
						市債	
						一般財源	1,403,545
					事業の目的		
					地方議会としての協議能力の向上に向け、議員の調査活動基盤の充実強化を図るため、市政の調査研究に資する費用として、必要な経費の一部を会派又は議員に交付します。		
					主な成果		
					市政の調査研究のために必要な研修会の参加や参考書籍の購入などにかかる経費の一部として政務活動費を交付しました。		
					事業の実績		
					市政の調査研究に資する経費として、申請のあった会派に対し、1議員当たり年間12万円の政務活動費の交付をしました。		
					各委員会行政調査研修については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、10月21日に開催された会派代表者会議で中止が決定されたため、予定していた事業は行っていません。		
					政務活動費交付対象人数内訳 (令和2年4月～令和3年3月分) (単位：人)		
					会派名	交付対象人数	
					新誠会	5	
					日本共産党野洲市議会議員団	3	
					みらい野洲	2	
					公明党	2	
					保守協商	3	
					政務活動費交付金		1,403,545

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	款	項	目	
予算	01	01	01	01	01	01	議会費
事業名	04 議会広報費			所管部課 議会事務局			
決算額							
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,141,073							2,141,073
事業の目的							
市議会定例会・臨時会の情報や市議会の動きを定期的に広く市民に周知します。							
主な成果							
年4回開催される市議会各定例会の終了後、直ちに議会だより編集委員会を開催し、掲載記事の編集を行い「やす市議会だより」を発行しました。							
事業の実績							
市民に議会の活動や議決状況等を知らせるため、「やす市議会だより」の発行にかかる経費を支出しました。							
「やす市議会だより」は年4回（5月1日、8月1日、11月1日、2月1日）発行しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 議会だより印刷代 1,426,216 議会だより新聞折込手数料 709,136 							

一般会計				(単位：円)																																										
会計	款	項	目	款	項	目																																								
予算	01	01	01	01	01	01	議会費																																							
事業名	05 議会運営費			所管部課 議会事務局																																										
決算額																																														
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																							
27,115,957						15,700,000	11,415,957																																							
事業の目的																																														
議会の活動及び運営に必要な経費を計上し、円滑な議会運営を図ります。																																														
主な成果																																														
定例会・委員会等の会議作成経費や臨時会に係る事務的経費及び議長交際費や負担金を支出し、関係機関との連絡調整により円滑な議会運営に努めました。																																														
事業の実績																																														
議会の活動及び運営に必要な経費を支出しました。																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位：日)</th> </tr> <tr> <th>会期日数</th> <th>分</th> <th>本会議日数</th> <th>常任委員日数</th> <th>会期日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>6月</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>定例会</td> <td>8月</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>臨時会</td> <td>11月</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>定例会</td> <td>1月</td> <td>5</td> <td>8</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>定例会</td> <td>2月</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>21</td> <td>32</td> <td>103</td> </tr> </tbody> </table>								(単位：日)				会期日数	分	本会議日数	常任委員日数	会期日数	定例会	6月	5	8	22	定例会	8月	4	8	29	臨時会	11月	1	-	1	定例会	1月	5	8	28	定例会	2月	6	8	28	合計		21	32	103
(単位：日)																																														
会期日数	分	本会議日数	常任委員日数	会期日数																																										
定例会	6月	5	8	22																																										
定例会	8月	4	8	29																																										
臨時会	11月	1	-	1																																										
定例会	1月	5	8	28																																										
定例会	2月	6	8	28																																										
合計		21	32	103																																										
<ul style="list-style-type: none"> 議会運営委員会 18回 決算特別委員会 6回 議会改革推進特別委員会 22回 全県協議会 野州市民病院整備事業特別委員会 2回 議会だより編集委員会 9回 																																														
定例会における議員提案等																																														
<ul style="list-style-type: none"> 議員提案 3件 [内訳] 条例改正 2件、規則改正 1件 決議 4件 意見書 20件 請願 1件 																																														
<ul style="list-style-type: none"> 普通旅費 30,920 費用弁償 30,160 議長交際費 69,100 参考図書送達代等需用費（消耗品費、食料費、印刷製本費） 263,998 議事録作成委託料 2,719,288 インターネット映像配信業務委託料 1,320,000 議場システム点検業務委託 231,000 複写機使用料 321,729 野州市議場システム改修工務請負費 20,965,000 野州市議会議長会負担金 421,000 近畿市議会議長会負担金 50,000 滋賀県市議会議長会分担金 200,000 湖南地区市議会議長会分担金 70,000 滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合負担金 54,000 																																														

一般会計 (単位：円)			
会計	一般会計	目	01 一般管理費
予算	02 総務費	項	01 総務管理費
事業名	04 人事管理費	所管部課	総務部 人事課
決算額			
29,357,668	59,000	59,000	29,299,668
事業の目的			
職員給与や健康診断などによる適正な人事管理に努めるとともに、研修等による職員の職務能力開発や資質の向上を図ります。			
主な成果			
コロナ禍ではありましたが、職員の資質向上、内部研修の充実に向け、研修派遣を出来る範囲で行いました。 職員の健康保持向上に向け、健康診断を実施するとともに、特定保健指導対象職員には保健指導を実施するなど、積極的な支援を行いました。また、職員の心理的な負担の軽減を把握するため労働安全衛生法に基づくストレスチェックを実施しました。 新たに課長に昇格した職員を対象に、適正・公平な評価を行ってもらうよう、人事評価制度研修を実施しました。			
事業の実績			
職員の給与の支給や健康の保持向上に向けた健康診断の実施、また、職員の職務能力開発や資質向上のための研修等人事管理に要する経費を一括支出しました。			
健康相談状況 (4月～3月) ※()内は令和元年度			
事業名	開催回数	参加者数	
一般健康相談	10回(8回)	22名(19名)	
メンタルヘルズ相談	4回(4回)	8名(06名)	
研修参加状況 (4月～3月) ※()内は令和元年度			
研修名	受講者数		
派遣(10名)	一般研修(階層別研修)	118名(110名)	
派遣(10名)	研修指導者養成研修	0名(1名)	
派遣(10名)	実務専門研修	5名(4名)	
派遣(10名)	特別研修(能力開発研修)	9名(13名)	
派遣(10名)	ひびこり 内部連絡講座	中止	
内訳(研修)	法制執務研修(階層別)	20名	
内訳(研修)	交通安全研修(集合)	34名	
内訳(研修)	ハラズメント防止研修(集合)	48名	
内訳(研修)	人事研修(研修推進員・人事管理推進員)	中止	

- 産業医委託料 1,188,000
- 人事給与及びIT/WFP7保守業務委託料(改修委託業務等含む) 2,014,320
- 新規採用試験にかかる試験問題集の貸与等委託料 420,475
- ストレスチェック実施業務委託料 375,870
- 職員健康診断業務委託料(延 662名) 4,109,105
- 市町村職員研修センター負担金(研修負担金510,000円含む) 1,521,000
- 滋賀県建設技術センター研修負担金(2名) 11,000
- 会計年度任用職員検診受診料(366名) 2,488,384

一般会計 (単位：円)			
会計	一般会計	目	01 一般管理費
予算	02 総務費	項	01 総務管理費
事業名	05 一般行政諸費	所管部課	総務部 総務課
決算額			
8,263,077	50,600	16,330	1,475,191
事業の目的			
市に對する不服申立てに係る諸問機関として行政不服審査会を開催します。 顧問弁護士に法的視点からの助言指導を受けることにより、適切な業務を遂行します。 庶務的経費を一括管理することで、事務を効率的に進めます。			
主な成果			
顧問弁護士からの法的な助言指導に基づき、諸問題に適切に対処することができました。 庶務の一元管理で事務効率の向上に努めました。			
事業の実績			
顧問弁護士との顧問契約に係る費用及び市役所内の内部事務経費を支出しました。			
顧問弁護士相談件数 単位：件			
年度	件数		
令和元年度	28		
令和2年度	28		

- 固定資産評価審査委員会委員報酬 15,000
- 顧問弁護士謝礼 2,640,000
- 事故等に伴う損害賠償金 5,478,167

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目01 一般管理費	予算	実績	差異	備考
事業名	06 債権管理費		総務部 納税推進課				
決算額			財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	分担金	費用料	手数料
					負担金		
						その他	市債
							一般財源
1,408,196							1,409,196
事業の目的	野洲市債権管理条例等の効果的な運用により、市における債権管理を円滑に実施します。						
主な成果	移管対象となる債権の実態把握のため、債権所管課へのヒアリングを行いました。移管を受けた債権について、資料調査や面接相談等を実施し、関係所管課と連携を図りながら債権整理を進めました。弁護士相談・現状把握調査により債権管理の技能向上と適正な管理に努めました。						
事業の実績	効果的な野洲市債権管理条例等の運用（債権管理） 債権放棄や徴収を行う債権について各債権所管課との協議により実態把握に努め、債権一元化による適切な債権管理を行いました。また、債権管理に必要な知識の取得のために弁護士相談を行いました。						
私債権等の移管状況等							
・債権放棄を前提に債権の移管を受けた案件							
年度	種類	件数	債権額	成果等			
令和元年度	市営住宅使用料等	1	3,070,380	一部債権放棄			
令和2年度	水道料金	2	145,334	全額債権放棄			
・徴収を前提に債権の移管を受けた案件							
年度	種類	件数	債権額	成果等			
令和元年度	臨時代執行解体工事費用	1	3,348,000	交渉中(注1)			
令和2年度	行政代執行解体工事費用	1	13,125,828	交渉中			
(注1) 相続財産管理人選任の家審審判の申立て(令和2年12月21日) (名古屋家庭裁判所一宮支部 → 大津家庭裁判所へ移管)							
・ 相続財産管理人選任申立業務委託 203,173							
・ 相続財産管理人選任申立予納金 804,230							
弁護士相談(債権管理)							
弁護士相談件数と内訳							
年度	件数	内訳					
令和元年度	11	面談1回(2件)・メール(9件)					
令和2年度	13	メール(13件)					
・ 弁護士事務委託 396,000							

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目01 一般管理費	予算	実績	差異	備考
事業名	07 特別定額給付金給付事業費		総務部				
決算額			財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	分担金	費用料	手数料
					負担金		
						その他	市債
							一般財源
5,159,919,643							0
事業の目的	「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が閣議決定され、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家 庭への支援を行います。						
主な成果	申請等に伴う事務を適正に行い、給付決定者に特別定額給付金を給付することができました。						
事業の実績	特別定額給付金事業費に係る経費を支出しました。						
	給付決定件数 20,565件		給付決定人数 51,257人				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員手当等 1,662,039 ・ 発送用封筒及び申請書等 905,740 ・ 郵便代等 4,768,813 ・ 給付金振込等手数料 2,294,490 ・ コールセンター等派遣業務委託 7,684,386 ・ 特別定額給付金システム委託 13,760,945 ・ 特別定額給付金 5,125,700,000 						

一般会計				目 02 秘書費			
会計	予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	所管部課	その他	市債	一般財源
事業名	03 秘書管理費	財政源内訳		分担金	負担金		2,507,069
決算額		国庫支出金	県支出金	使用料	手数料		
2,507,069							
事業の目的	まちづくりの主役である市民や関係者に対し、市長、副市長の日程調整とスケジュール管理、また、対外的業務に関する随行や公用車の運転等を行うことにより庁内外における執務の円滑な遂行を図り、市民との協働によるまちづくりの推進を目指します。						
主な成果	効果的な市政運営を図ることができました。						
事業の実績	<p>市長、副市長の職務執行のために、外部との交際上必要な交際費をはじめとする管理経費及び全国・近畿・滋賀市長会への分担金を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 142,390 ・ 交際費 85,600 ・ 公用車燃料代 80,987 ・ 市長、副市長名刺印刷代 90,250 ・ 公用車リース代 184,800 ・ 有料道路使用料 78,886 ・ 全国市長会分担金 357,000 ・ 近畿市長会分担金 135,000 ・ 滋賀県市長会分担金 953,100 						

一般会計				目 01 一般管理費			
会計	予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	所管部課	その他	市債	一般財源
事業名	08 新生児特別定額給付金給付事業費	財政源内訳		分担金	負担金		384
決算額		国庫支出金	県支出金	使用料	手数料		
32,617,384		32,617,000					
事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策として実施された国制度の「特別定額給付金」の給付対象外である令和2年4月28日以降に生まれた子どもに対し、市の独自施策として特別定額給付金と同しく給付金の給付を行います。						
主な成果	申請者に伴う事務を適正に行い、給付決定者に新生児特別定額給付金を給付することができました。						
事業の実績	<p>新生児特別定額給付金事業費に係る経費を支出しました。</p> <p>給付決定件数 311件 給付決定人数 315人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新生児特別定額給付金システム作成及びサポート業務委託 627,000 ・ 新生児特別定額給付金 31,500,000 						

会計 一般会計				(単位：円)															
予算	款	項	目	予算	執行	残高	取崩												
04	02	01	02	99,810															
事務費 総務費 総務管理費				99,810															
事業名 04 市政功労表彰費				99,810															
所管部課 政策調整部 広報秘書課				99,810															
決算額				99,810															
財源内訳				99,810															
国庫支出金				0															
県支出金				0															
分担金 負担金				0															
使用料 手数料				0															
その他				99,810															
市債				0															
一般財源				99,810															
<p>事業の目的 功労者の労を報い、市民の模範として市民に広く周知すること、受賞者はもちろん市民の市政に対する参画意識を高め、市民主役のまちづくりが進むことを目指します。</p>																			
<p>主な成果 市政の振興発展に寄与し、市民の模範と認められる功績があった人を野洲市表彰条例に基づき表彰しました。</p>																			
<p>事業の実績 市政の振興発展に寄与し、市民の模範と認められる功績があった人を野洲市表彰条例に基づき表彰しました。</p>																			
<p>表彰実績 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>表彰の種類別</th> <th>表彰者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治功労表彰</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>社会功労表彰</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>産業功労表彰</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>教育文化功労表彰</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 表彰選考委員報酬 21,000 記念品代 49,170 写真代 24,640 郵便代 5,000 								表彰の種類別	表彰者数	自治功労表彰	7	社会功労表彰	18	産業功労表彰	0	教育文化功労表彰	8	合計	33
表彰の種類別	表彰者数																		
自治功労表彰	7																		
社会功労表彰	18																		
産業功労表彰	0																		
教育文化功労表彰	8																		
合計	33																		

会計 一般会計				(単位：円)							
予算	款	項	目	予算	執行	残高	取崩				
01	02	01	03	9,819,526							
事務費 総務費 総務管理費				9,819,526							
事業名 01 広報発行費				9,819,526							
所管部課 政策調整部 広報秘書課				9,819,526							
決算額				9,819,526							
財源内訳				9,819,526							
国庫支出金				0							
県支出金				0							
分担金 負担金				0							
使用料 手数料				0							
その他				9,819,526							
市債				0							
一般財源				9,819,526							
<p>事業の目的 広報紙の発行により市政に関する情報を広く市民にお知らせすることにより、市民の理解を深め市政の円滑な運営を図ります。</p>											
<p>主な成果 広報紙の発行により市政情報を広く市民に周知することができました。</p>											
<p>事業の実績 広報紙「広報やす」を発行しました。</p>											
<p>発行実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>発行回数</th> <th>12回/年 (毎月1日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発行部数</td> <td>19,000部/月</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 広報紙印刷代 6,050,524 広報紙郵送等郵便代 1,168,838 広報紙折込手数料 2,600,164 								発行回数	12回/年 (毎月1日)	発行部数	19,000部/月
発行回数	12回/年 (毎月1日)										
発行部数	19,000部/月										

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	03 広報費	政策調整部	国庫支出金	市債	一般財源
事業名	02 一般広報広聴費				負担金	その他	
決算額					手続料		4,140,507
4,140,507							
事業の目的 市政に関することを広く市民にお知らせし、また、市民の声を聞くことにより、市と市民が相互に理解・協力し市政の円滑な運営を図ります。							
主な成果 ホームページを活用し、迅速に市政情報を市民に周知するとともに、見やすく、使いやすく、また、災害時においても安心安全な情報を瞬時に発信できるよう管理運営を行いました。市長への手紙を通じて貴重な市民の意見を得ることができました。							
事業の実績							
ホームページの管理運営、市長への手紙等の広聴活動等を行いました。							
「市長への手紙」受付件数 (単位：件)							
種類	件数						
手紙	48						
通信簿	30						
電子メール	165						
FAX	0						
団体	0						
合計	243						
<ul style="list-style-type: none"> 新聞購読料 「新・野洲市長に聞く」番組制作費 ホームページ改修業務委託料 ホームページ使用料 広報機運用端末機器リース料 広報取材用カメラ購入代 滋賀県広報協会負担金 							
281,472 880,000 330,000 1,982,926 409,200 176,374 3,400							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	04 文書管理費	総務部	国庫支出金	市債	一般財源
事業名	01 法規事務費				負担金	その他	
決算額					手続料		0
3,567,795							
事業の目的 例規集の追録及びデータの更新を迅速かつ的確に実施し、例規の適正な運用に努めます。							
主な成果 例規集の追録及びデータの更新を迅速かつ的確に実施しました。							
事業の実績							
例規集の追録及びデータの更新による市例規集の追録及び例規システムの新規構築に係る委託料を支払いました。							
<ul style="list-style-type: none"> 参考図書追録代等 例規集サポートシステムデータベース構築及び維持管理 業務委託料 例規集サポートシステム使用料 							
300,795 2,211,000 1,056,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	源	内訳
一般会計	02	02	01	04	総務部	文書管理費	
					総務課	総務課	
事業名	事務機器管理費						
決算額	7,083,073						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
		5,175,209					1,907,868
事業の目的	文書による適切な情報提供を行うために、必要な事務機器の運用及び維持管理を行います。						
主な成果	事務機器の管理及び消耗品の購入を適切に行いました。						
事業の実績	印刷機、製本機、複写機に係る経費及び用紙代を支しました。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コピー用紙代 3,824,028 ・ 印刷用消耗品 1,874,972 ・ 事務機器等リース料 905,520 ・ 複写機使用料 439,673 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	源	内訳
一般会計	02	02	01	04	総務部	文書管理費	
					総務課	総務課	
事業名	情報公開管理費						
決算額	160,960						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
							160,960
事業の目的	公文書管理・情報公開審議会、個人情報保護審議会を開催し、市の保有する情報を適切に公開し、公正で透明な行政の推進に努めます。						
主な成果	公文書管理・情報公開審議会を3回、個人情報保護審議会を2回開催しました。						
事業の実績	公文書管理・情報公開審議会、個人情報保護審議会の委員報酬等を支しました。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公文書管理・情報公開審議会委員報酬 87,000 ・ 個人情報保護審議会委員報酬 66,000 						

一般会計				目 05 財政管理費			
予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 05 財政管理費	予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 05 財政管理費
事業名	01 財政管理費		所管部課	政策調整部 財政課			
決算額	財 源			内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,763,945							2,763,945
事業の目的 業務に必要な図書、新聞の購入や加除等により制度や知識を蓄積し、財産運営に役立てます。透明性を確保した効率的かつ適正な財政運営を行います。また、琵琶湖の総合保全対策に向けた施策の財源として琵琶湖の市町境界設定に伴う交付税の増額分の一部により負担します。							
主な成果 適正な財政運営を行うため、公会計システムに係る事務経費を支出しました。琵琶湖の市町境界設定に伴う交付税増額分の一部を滋賀県市町村振興協会へ拠出し、琵琶湖の総合保全対策に活用しました。							
事業の実績							
				普通旅費	1,060		
				参考図書、記録代、事務用消耗品	187,255		
				印刷製本費	338,360		
				郵便代	5,221		
				地方公会計制度に係る公会計システム保守業務委託	460,350		
				琵琶湖境界設定交付税増額市町負担金	1,668,000		
				複写機使用料	103,699		

一般会計				目 04 文書管理費			
予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 04 文書管理費	予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 04 文書管理費
事業名	04 文書管理費		所管部課	総務部 総務課			
決算額	財 源			内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,260,458							2,260,458
事業の目的 市役所と自治会又は県庁等の機関との間の文書連絡を円滑に行います。							
主な成果 市役所からの公文書の配布や、自治会からの便送物の收受を適切に行いました。							
事業の実績							
				総務課から発送する文書の郵便代を支出し、また、公文書を自治会に配布するための業務委託を行いました。	464,165		
				廃棄対象文書を溶解処理するための業務委託を行いました。	78,100		
				消耗品については、文書保存箱の作成、事務用品を納入しました。	321,000		
				印刷代については、文書処理費及び郵便物差出票の作成を行いました。	1,096,618		
				文書管理用消耗品	300,575		
				印刷代			
				郵便代			
				自治会券送文書配布委託料			
				廃棄文書機密抹消処理委託料			

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財政管理費			
	款02 総務費	項01 総務管理費	目05 財政管理費	所管部課 政策調整部 財政課			
	02 基金積立費	財 源 内 訳					
				国庫支出金	県支出金	負担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			332,680,701				2,768,689
							329,912,012
事業の目的							
各基金の適正な管理を行います。							
主な成果							
財政調整基金について、市財政の健全な運営のため積立てを行いました。 他7つの基金については、それぞれの目的に即じた資金運用のため積立てを行いました。							
事業の実績							
基金積立額							
基金				積立額			
財政調整基金 (積立金)				325,823,000			
財政調整基金 (利子積立金)				665,324			
郷債基金 (利子積立金)				347,115			
公共施設等整備基金 (積立金)				333,429			
市営住宅整備基金 (積立金)				47,012			
市営住宅整備基金 (利子積立金)				18,758			
湖岸地域振興基金 (利子積立金)				26,883			
まらつくり基金 (積立金)				1,377,033			
まらつくり基金 (利子積立金)				77			
市立病院整備運営基金 (利子積立金)				100			
森林環境整備促進基金 (積立金)				4,042,000			

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	財政管理費			
	款02 総務費	項01 総務管理費	目06 会計管理費	所管部課 会計課			
	02 出納管理費	財 源 内 訳					
				国庫支出金	県支出金	負担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
			10,629,283				10,629,283
事業の目的							
法令等に基づき、適正な公金管理と会計事務の処理に努めます。							
主な成果							
市の公金取納及び支出、前年度の決算書の作成や各会計事務の処理について、適正に行いました。							
事業の実績							
公金の出納管理等に関する事務の経費を支出しました。							
				<ul style="list-style-type: none"> ・庁用消耗品及び事務用消耗品 319,519 ・庁用封筒、口座振込通知書等の印刷 1,386,275 ・口座振込支払通知書等の郵送料 877,971 ・指定金融機関事務取扱手数料、公金取納及び支払い手数料 7,308,063 ・事務機器リース料 561,792 			

一般会計				(単位：円)																																																						
会計	予算	実績	差異	科目	内訳	科目	内訳																																																			
	01 庁舎等維持管理費	01 総務費	01 総務管理費	07 総務部	07 総務課	07 総務部	07 総務課																																																			
決算額				国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																
100,693,721	1,177,000			6,301,794						93,184,927																																																
事業の目的	庁舎を利用するすべての人が、安心・安全な環境のもと、職場に市の庁舎が利用できるよう、適正に庁舎の維持管理を行います。																																																									
主な成果	庁舎の適正な維持管理を行い、庁舎を利用するすべての人が、安心・安全な環境のもと、職場に市の庁舎を利用することができました。																																																									
事業の実績	<p>庁舎の適正な維持管理を行いました。</p> <table border="0"> <tr> <td>需用費</td> <td>2,065,302</td> </tr> <tr> <td>・飲料費</td> <td>14,295,687</td> </tr> <tr> <td>・光熱水費</td> <td>5,174,066</td> </tr> <tr> <td>・修繕料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>6,865,094</td> </tr> <tr> <td>・通電運搬費</td> <td>1,426,649</td> </tr> <tr> <td>・手数料</td> <td>4,275,359</td> </tr> <tr> <td>・火災等損害保険料</td> <td>2,248,160</td> </tr> <tr> <td>・自動車損害保険料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,960,100</td> </tr> <tr> <td>・調査委託料</td> <td>70,510</td> </tr> <tr> <td>・登記委託料</td> <td>11,906,400</td> </tr> <tr> <td>・整備委託料</td> <td>6,085,200</td> </tr> <tr> <td>・施設等管理委託料</td> <td>6,149,308</td> </tr> <tr> <td>・機器等保守委託料</td> <td>4,501,200</td> </tr> <tr> <td>・清掃委託料</td> <td>4,092,000</td> </tr> <tr> <td>・バス運転委託料</td> <td>2,904,000</td> </tr> <tr> <td>・こみ収集委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>8,422,056</td> </tr> <tr> <td>・不動産賃上料</td> <td>3,709,228</td> </tr> <tr> <td>・公用車リース料</td> <td>1,077,624</td> </tr> <tr> <td>・電話交換機使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>商品購入費</td> <td>1,592,300</td> </tr> <tr> <td>・庁用備品</td> <td></td> </tr> </table>										需用費	2,065,302	・飲料費	14,295,687	・光熱水費	5,174,066	・修繕料		役務費	6,865,094	・通電運搬費	1,426,649	・手数料	4,275,359	・火災等損害保険料	2,248,160	・自動車損害保険料		委託料	2,960,100	・調査委託料	70,510	・登記委託料	11,906,400	・整備委託料	6,085,200	・施設等管理委託料	6,149,308	・機器等保守委託料	4,501,200	・清掃委託料	4,092,000	・バス運転委託料	2,904,000	・こみ収集委託料		使用料及び賃借料	8,422,056	・不動産賃上料	3,709,228	・公用車リース料	1,077,624	・電話交換機使用料		商品購入費	1,592,300	・庁用備品	
需用費	2,065,302																																																									
・飲料費	14,295,687																																																									
・光熱水費	5,174,066																																																									
・修繕料																																																										
役務費	6,865,094																																																									
・通電運搬費	1,426,649																																																									
・手数料	4,275,359																																																									
・火災等損害保険料	2,248,160																																																									
・自動車損害保険料																																																										
委託料	2,960,100																																																									
・調査委託料	70,510																																																									
・登記委託料	11,906,400																																																									
・整備委託料	6,085,200																																																									
・施設等管理委託料	6,149,308																																																									
・機器等保守委託料	4,501,200																																																									
・清掃委託料	4,092,000																																																									
・バス運転委託料	2,904,000																																																									
・こみ収集委託料																																																										
使用料及び賃借料	8,422,056																																																									
・不動産賃上料	3,709,228																																																									
・公用車リース料	1,077,624																																																									
・電話交換機使用料																																																										
商品購入費	1,592,300																																																									
・庁用備品																																																										

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	実績	差異	科目	内訳	科目	内訳			
	02 建設事業審査契約事務費	02 総務費	01 総務管理費	07 総務部	07 総務課	07 総務部	07 総務課			
決算額				国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
227,286										227,286
事業の目的	入札参加資格審査・登録事務及び入札事務を円滑に行い、適正な審査契約事務に努めます。									
主な成果	入札参加資格審査・登録事務及び入札事務を円滑に行いました。									
事業の実績	<p>入札監視委員会を開催し、入札、契約の過程及び契約の内容の透明性と公正な競争の確保を図りました。</p> <p>令和2年8月6日と令和2年12月10日に入札監視委員会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬 72,000 ・旅費 800 ・お茶代 486 <p>工事台帳システムの保守を行い、入札事務を円滑に行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システム保守委託料 132,000 <p>コリンズ及びテクリスを使用し、入札事務を円滑に行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コリンズ及びテクリス使用料 22,000 									

会計				一般会計				(単位:円)								
予算	款	項	目	所管部課	財源	内訳	決算額	予算	款	項	目	所管部課	財源	内訳	決算額	
03	02	01	07	総務部	総務課	総務課	1,353,000	03	02	01	07	総務部	総務課	総務課	53,000	
事業名				庁舎等改修事業費				庁舎等改修事業費				庁舎等改修事業費				
決算額				国庫支出金				1,300,000	国庫支出金				国庫支出金			
				県支出金					県支出金				県支出金			
				分担金					分担金				分担金			
				負担金					負担金				負担金			
				使用料					使用料				使用料			
				手数料					手数料				手数料			
				その他					その他				その他			
				市債					市債				市債			
				一般財源				53,000	一般財源				一般財源			
73,324				73,324					73,324				73,324			
事業の目的				地方自治法及び地方公務員法に基づき職員の不利益処分、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員団体の登録等に対する審査を行うため、公平委員会を関権・建設します。												
主な成果				公平委員会を関権し、職員団体の登録に係る審査を行いました。												
事業の実績				公平委員会の関権経費や公平委員会制度の円滑な運営に資するために設置されている全国公平委員会連合会等への会費負担金を支出しました。												
				・公平委員会委員報酬				15,000								
				・全国・近畿・東公平委員会連合会負担金				51,000								
1,353,000				1,353,000					1,353,000				1,353,000			
事業の目的				非常用自家発電設備の更新を行うことで、停電状態でも3日間の電力供給を確保し、非常時における庁舎の防災拠点としての機能を確保します。												
主な成果				非常用自家発電設備の更新を行うため、実施設計業務を委託発注し完成しました。												
事業の実績				実施設計業務を発注しました。												
				・委託料 非常用自家発電設備更新工事実施設計業務委託				1,353,000								

会計				一般会計				(単位:円)								
予算	款	項	目	所管部課	財源	内訳	決算額	予算	款	項	目	所管部課	財源	内訳	決算額	
01	02	01	08	総務部	総務課	総務課	73,324	01	02	01	08	公平委員会費	公平委員会費	公平委員会費	73,324	
事業名				公平委員会運営費				公平委員会運営費				公平委員会運営費				
決算額				国庫支出金					国庫支出金				国庫支出金			
				県支出金					県支出金				県支出金			
				分担金					分担金				分担金			
				負担金					負担金				負担金			
				使用料					使用料				使用料			
				手数料					手数料				手数料			
				その他					その他				その他			
				市債					市債				市債			
				一般財源				73,324	一般財源				一般財源			
73,324				73,324					73,324				73,324			
事業の目的				地方自治法及び地方公務員法に基づき職員の不利益処分、職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員団体の登録等に対する審査を行うため、公平委員会を関権・建設します。												
主な成果				公平委員会を関権し、職員団体の登録に係る審査を行いました。												
事業の実績				公平委員会の関権経費や公平委員会制度の円滑な運営に資するために設置されている全国公平委員会連合会等への会費負担金を支出しました。												
				・公平委員会委員報酬				15,000								
				・全国・近畿・東公平委員会連合会負担金				51,000								

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	01 総務管理費	09 企画費		
予算	02 企画調査推進費	02 企画調査推進費	政策調整部	企画調整課	企画調整課		
事業名	財源			内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
7,836,452							7,836,452
事業の目的 市行政の総合的な調査・研究の推進や企画立案を行います。 総合計画の進捗管理を行います。 広域的な行政の連携を図ります。							
主な成果 総合計画訂正に位置づける主要事業の進捗管理を行いました。 第2次総合計画策定のため、総合計画審議会の開催や策定業務委託を行いました。 経営改善方針に基づき、野洲市経営改善アクションプランの取組を推進しました。 広域的な懸案事項を処理するため、隣接する市町で構成する各種協議会への負担金を支出しました。 J R 複々線化用地の除算管理等を実施しました。							
事業の実績							
<広域的な行政の連携> ・ 野洲・湖南・竜王総合調整協議会分相金 20,000 ・ 湖南総合調整協議会分相金 11,000 ・ 滋賀県産業立地推進協議会負担金 30,000 <J R 複々線化用地等管理業務> ・ J R 複々線化用地除算作業委託料 54,889 ・ J R 複々線化用地進入路借上料 120,000 <その他> ・ 報酬 627,000 ・ 旅費 126,000 ・ 郵便代等通信運搬費 560,320 ・ 第2次総合計画策定業務委託 5,773,900 ・ 総合計画審議会議事録作成業務委託 206,250 ・ 複写機使用料 307,093							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	01 総務管理費	09 企画費		
予算	02 総務費	03 国際交流推進費	政策調整部	政策調整部	企画調整課		
事業名	財源			内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
6,989,272	191,136						6,798,136
事業の目的 本市の姉妹都市である米国ミシガン州クリントンタウンシップとの相互交流により、市民が異文化と触れ合い、国際理解を深める場を提供します。 市内在住・在勤外国人の生活支援等を行います。							
主な成果 国際交流の主體的な活動拠点となる野洲市国際協会への運営補助を行いました。 翻訳・通訳を事業者に委託し、在住外国人の行政手続等を支援しました。							
事業の実績							
・ 野洲市国際協会運営費補助金 6,607,000 ・ 外国語通訳委託・翻訳業務委託 382,272							

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	内訳
02	04	湖南広域行政組合(共通経費)負担金	61,639,000	01	09	政策調整部	企画調整課
							国庫支出金 県支出金 県支出金 負担金 負担金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源
			61,639,000				61,639,000
事業の目的							
消防事業や環境衛生事業など、市の枠を超えて広域連携で取り組むことにより効果的・効率的な運営が可能となる行政事務を共同で取り組むため、湖南広域行政組合が設置されていますが、この活動のうち、議会・総務費関係に係る共通経費を負担します。							
主な成果							
湖南広域行政組合の議会・総務費関係に係る共通経費を負担することで、組合の円滑な運営を図りました。							
事業の実績							
・ 湖南広域行政組合(共通経費)負担金 61,639,000							

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	事業名	決算額	項	目	所管部課	内訳
02	03	コミュニティ活動推進事業費	111,737,195	01	10	市民部	協働推進課
							国庫支出金 県支出金 県支出金 負担金 負担金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源
			111,737,195				900 231,14,840 88,821,455
事業の目的							
市民と行政の協働によるまちづくりを図るとともに、自治会活動に供する備品や自治会館の整備等の補助をすることで、自治会のまちづくり活動を推進します。							
主な成果							
自治会活動に供する備品の整備や自治会館の整備等の促進により、自治会のまちづくり活動の活性化につながりました。							
事業の実績							
市行政事務取扱委員に委嘱している自治会長への報酬、自治会活動交付金(行政委託業務交付金、自治会館維持管理交付金、防犯灯維持管理交付金、地域ふれあい公園・児童遊園・地域戸数公園及び農村公園管理交付金)を交付しました。自治会館の建設や改修などの整備やコミュニティ活動を支援するための補助金を交付しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 自治会長報酬 (91自治会長) 14,560,000 行政事務取扱委員(自治会長)の協働費 964,600 自治会活動交付金 (91自治会) 46,688,540 自治会活動活性化補助金 (65自治会) 15,490,000 コミュニティ助成事業補助金 							
自治会名 事業内容 助成金額							
野洲	(一般)テント、アンブ、マイク、チューナー、スピーカー等	1,800,000					
近江郡土師2区	(一般)会議テーブル、折りたたみ椅子、折りたたみ椅子用台車	1,700,000					
ひるに山山原村	(一般)更山2基の修理	2,500,000					
鵜渡乙	(コミュニティセンター)コミュニティセンターの建設と備品整備等	15,000,000					
自治会館等建設事業補助金 合計 21,000,000							
自治会名	事業内容	補助金額					
大畑	自治会館雨どい、破風板修繕	261,000					
行地	屋根、外壁の塗装、玄関部及び会議室等の建具修繕	1,500,000					
桜生	エアコン、トイレ、非常階段塗装修繕	650,000					
久野郡栗	湯沸室、和室、トイレ、木広間及び玄関の改修	1,500,000					
妙光寺	自治会館内照明器具LED化(24箇所)	208,000					
近江郡土師町南2区	自治会館照明器具LED化(ホール12箇所)	201,000					
比留田	自治会館外壁塗装修繕	856,000					
井口	エアコンの修繕	359,000					
鵜瀬	自治会館の屋根修繕	266,000					
他9自治会	自治会館照明LED化、防犯灯修繕、エアコン修繕など	659,000					
合計 6,460,000							
<ul style="list-style-type: none"> 村中財産に係る公共事業撤去補助交付金(久野郡) 4,211,366 村中財産に係る高圧電線設置事業補助交付金(妙光寺) 2,114,840 							

一般会計				(単位:円)			
会計	款	項	目	所管部課	市民部	市民サービスセンター	自治振興費
予算	02 総務費	01 総務管理費	10	市民部	市民サービスセンター		
事業名	04 市民活動支援事業費			市民部	市民サービスセンター		
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,225,762				396,045			829,717
事業の目的							
市民がまちづくりへの関心を高め、市民活動団体が活発に活動できる場の情報提供をするなど市民活動の支援を行います。市民活動の開始に当たり資金を必要とする団体や、設立初期の活動費を必要とする団体に対し、市民活動促進補助金を交付して活動を支援します。							
主な成果							
コロナ禍で活動縮小を余儀なくされましたが、この機会に活動団体をPRするパネルの更新や、活動団体への取材を積極的にを行い積極的に掲載するなど、活動内容を市民に周知するための支援ができました。							
事業の実績							
情報収集・発信 各種助成金情報や地域のイベント情報、市民活動団体から寄せられる情報をセンター内に掲示するほか、市民活動情報誌「つながり」(月刊)や市ホームページを通じて情報を発信しました。							
市民活動団体交流事業 市民と活動団体の交流を深める「やすまる広場」はコロナ禍のため規模を縮小し、図書館ギャラリーにてパネル展示のみを開催し、市民活動団体の活動内容を紹介しました。							
市民活動相談業務 団体の運営に関することや助成金の申請等、市民活動に関する相談に応じました。 令和2年度相談件数 39件							
市民活動促進補助金 市民活動交付団体の設立又は設立間もない団体の活動支援のため、補助金を交付しました。 7団体 659,843円							
市民活動促進事業交付金 公共施設への電力供給を行った「NPO法人エコカラヤスドットコム」に対して、市民活動促進事業交付金を交付しました。 171,598円							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務消耗品費 55,000 ・ 公用車燃料代 4,681 ・ 郵送代 13,513 ・ 公用車リース 174,900 ・ 複写機使用料 146,227 ・ 市民活動促進補助金 659,843 ・ 市民活動促進事業交付金 171,598 							

一般会計				(単位:円)			
会計	款	項	目	所管部課	市民部	協働推進課	
予算	02 総務費	01 総務管理費	11	市民部	協働推進課		
事業名	01 コミュニティセンター運営費			市民部	協働推進課		
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
116,618,173	1,398,000			3,429,350	4,000,102	39,700,000	68,090,721
事業の目的							
地域のまちづくりの拠点として大きな役割を担っているコミュニティセンターの管理運営について、指定管理者制度により学区自治連合会(社)学区区は協王まちづくり推進協議会)と協定を締結し、より身近で親しみのある施設として市民の利用に供します。施設の経年劣化に対して適切な修繕に努め、利用者の安全を確保します。							
主な成果							
コミュニティセンターの指定管理者制度に基づき、学区自治連合会(社)学区区は協王まちづくり推進協議会)の管理・運営によりまちづくりの拠点として、より身近で親しみのあるセンターとなりました。また、施設の適正な管理と利用者の安全を確保するため適切な修繕を行いました。特に、コミュニティセンターみかみは、エアコンの故障に伴い空調設備の工事設計・改修工事・工事監理を実施しました。令和3年度の改修工事に向け、コミュニティセンターさおろ大規模改修工事実施設計及びコミュニティセンターやすエレベーター更新工事実施設計を行いました。							
事業の実績							
指定管理者協力のもと新型コロナウイルス感染症対策を推進しつつコミュニティセンターの協力団体による施設利用を始めた利用の促進、各種講座の開催、地域子ども教室の開催、広報紙の発行、学区自治連合会、まちづくり協議会、青少年育成会、人権啓発推進協議会の事務局など各々の特色を生かした運営に努めました。							
・ コミュニティセンター利用状況							
		年度		利用件数(件)		利用音数(人)	
		平成29年度		11,816		200,842	
		平成30年度		11,532		178,851	
		令和元年度		10,598		149,750	
		令和2年度		7,400		83,354	
・ コミュニティセンター指定管理料 65,865,000							
・ コミュニティセンターみかみ空調設備改修工事実施設計業務委託 1,980,000							
・ コミュニティセンターさおろ大規模改修工事実施設計業務委託 6,666,000							
・ コミュニティセンターやすエレベーター更新工事実施設計業務委託 2,403,500							
・ コミュニティセンターみかみ空調設備改修工事監理業務委託料 1,342,000							
・ コミュニティセンター修繕							
施設名				事業内容			
コミュニティセンターさだの				非常照明設備修繕工事 341,000			
コミュニティセンターさだの				電話設備更新修繕工事 621,500			
コミュニティセンターみかみ				エレベーター修繕工事 330,000			
コミュニティセンターなかさ				ホワイエ雨漏り修繕工事 264,440			
コミュニティセンターやす				エアコン修繕工事 283,800			
20万円以下の修繕(10件)				1,354,760			
合計				3,195,500			
<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティセンターみかみ空調設備等修繕工事 31,955,000 ・ コミュニティセンターさおろ駐庫設備工料 115,157 ・ 新型コロナウイルス感染症対策物品購入(アクリル板、サーキュレーター) 1,178,496 ・ コミュニティセンターみかみホットワークラリース(エアコン故障対応) 762,300 							

一般会計 (単位:円)			
会計	予算	実績	差異
02 住民情報システム費	01 総務管理費	12 情報管理費	
事業名	02 住民情報システム費	01 総務管理費	12 情報管理費
決算額	国庫支出金	県支出金	市債
61,853,020	3,267,000		58,586,020
事業の目的	住民サービスに欠かせない住民記録、祓、福祉関係システムの安定稼働と有効活用を図り、事務の効率化と住民サービスの向上を図ります。		
主な成果	住民記録、税務、福祉、各種料金等住民サービスに画結するシステムを安定稼働させることができた。		
事業の実績	住民記録、税、福祉関係システムについて、システムパッケージソフト、サーバ、端末等の使用に係るクラウド基幹システムサービスの利用料を支出しました。コンピュータに係るシステムサービス利用料、コンピュータ受付運営負担金を支出しました。マイナンバー情報連携に係る運用事務委託交付金を支出しました。		
需用費	高速プリンター、セキュリテイ対策消耗品		159,905
委託料	システム運用支援業務委託料 マイナンバーVPN運用更新業務委託料 おろみ自治体クラウド協議会システム共同化支援業務委託料		9,240,000 770,000 946,000
使用料及び賃借料	クラウド基幹システムサービス利用料 コンピュータシステムサービス利用料 基幹システム仮構システムアップサービス利用料		33,660,000 5,425,200 2,164,800
負担金	コンピュータ受付運営負担金 スマート自治体運営モデル研究会共同調査研究事業負担金 中間サーバ、クラウドフォールトレス運用事務委託交付金		2,728,000 286,000 6,189,000

一般会計 (単位:円)			
会計	予算	実績	差異
03 内部情報システム費	01 総務管理費	12 情報管理費	
事業名	03 内部情報システム費	01 総務管理費	12 情報管理費
決算額	国庫支出金	県支出金	市債
36,614,516	9,982,000		26,632,516
事業の目的	行政サービスの提供に必要なシステムの安定稼働を図るため、機器の更新等を実施し、事務の効率化と情報資産の適正な管理を図ります。		
主な成果	市内クラウドの情報統合基盤を連携し、情報系サーバの安定した運用が実現できました。市内Web会議システム、ペーパーレス会議システムを導入したことにより市内の重要な会議が非対面でも実施可能な環境が構築できました。ペーパーレス会議システムを庁内Web会議システム、ペーパーレス会議システム、市内Web会議システム、ペーパーレス会議システムに置き換えることにより紙資源及び紙質作成事務の軽減が図られました。		
事業の実績	財務会計システムや情報系サーバ統合基盤の運用・保守に要する経費及び情報系端末等の使用に要する経費を支出しました。メール中継サーバの更新及び市内Web会議システム、ペーパーレス会議システム、市内Web会議システム、ペーパーレス会議システムに関する経費を支出しました。		
需用費	業務用OA消耗品、保守用消耗品		163,982
委託料	財務会計システム保守業務委託料 メール中継サーバ更新業務委託料 ペーパーレス会議システム構築業務委託料 市内Web会議システム構築業務委託料		1,782,000 2,332,000 2,420,000 595,100
使用料及び賃借料	電算端末装置使用料 内部情報端末(600台)、officeソフト(155台)リース料 情報系サーバ統合基盤用構築保守業務リース料 おろみ自治体クラウド情報基盤サービス利用料 クラウドウェア使用料 大容量データ送信サービス利用料 複写機使用料		11,064,924 5,618,160 2,824,800 2,076,480 96,800 72,000
備品購入費	市内Web会議システム機器導入 ペーパーレス会議機器導入(タブレット端末20台、複写機)		4,006,200 3,480,000

一般会計			(単位:円)		
会計	款	項	目	内訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	12 情報管理費		
事業名	04 行政情報システム費	総務部	情報システム課		
決算額					
		国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	市債 一般財源
54,415,227			294,800		54,120,427
事業の目的					
情報システム基盤に不可欠なネットワークの維持管理、安定稼働を確保するために適正な管理を図ります。					
主な成果					
情報システムの基盤である各施設間のネットワークや、行政機関ネットワークとしてのLGWAN及び県おろみ自治体ネットワークの安定稼働を維持することができました。滋賀県自治体情報セキュリティクラウドサービスを利用することで、セキュリティの強化と安定したインターネット接続が実現できました。研修の実施により職員の情報セキュリティ意識が向上しました。					
事業の実績					
各施設間の基幹系、情報系ネットワーク接続のための機器の保守管理費・巡回回線料及び次期ネットワーク最適化に係る業務委託料を支出しました。情報セキュリティ対策としてWebファイナルソフト、ウイルス対策ソフト、メール対策ソフト等の更新を行いました。下表のとおり職員向け情報セキュリティ研修をeラーニングにより実施しました。また、地域情報化に関し参加している団体の負担金を支出しました。					
eラーニングによる情報セキュリティ研修実施状況 (※習児休業等長期休暇者を除く)					
申込者数 *下段は未 修了者数	①個人情報 保護コース	②情報セキュ リティコース	③ITガバ-制度 一般コース	④ITガバ-制度 利用事務・関係事 務コース	⑤ガバ-特リ アコース
1,411名 (0名)	700名 (0名)	697名 (0名)	5名 (0名)	5名 (0名)	4名 (0名)
・ 役務費					
通信運搬費					
光ファイバー・インターネット回線賃借料					
6,857,400					
・ 委託料					
総合ネットワーク次期最適化支援業務委託料					
1,100,000					
・ 使用料及び賃借料					
地域インターネットワークシステム機器等リース料					
37,742,040					
滋賀県自治体情報セキュリティクラウドサービス利用料					
1,878,360					
おろみ自治体クラウドデータセンター等利用料					
1,257,892					
おろみ自治体クラウドデータセンター接続回線使用料					
1,557,600					
資産管理ソフトウェア更新料・追加購入料					
869,110					
情報セキュリティ対策ソフト使用料・更新料					
2,395,025					
地方公共団体情報システム機構会費					
63,000					
滋賀県地域情報化推進協議会費					
8,000					
おろみ自治体ネット整備推進協議会負担金					
443,000					
おろみ自治体ネット整備促進協議会負担金					
20,000					

一般会計			(単位:円)		
会計	款	項	目	内訳	
予算	02 総務費	01 総務管理費	13 交通安全対策費		
事業名	03 交通安全推進事業費	所管部課	市民部	危機管理課	
決算額					
		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
1,606,069					市債 一般財源
事業の目的					
高齢者、歩行者及び自転車の交通事故の多発に伴い、昨年度に引き続き、事故防止のための活動を行います。					
主な成果					
高齢者子どもものの交通事故の防止、自転車の安全確保等、交通安全の周知を関係機関と連携しながら事故防止に努めました。					
事業の実績					
交通安全啓発看板等					
33,000					
・ 消耗品費 (啓発用立看板代等)					
啓発用電光掲示板・パライトの電気代					
52,294					
・ 光熱水費					
守山警察管内での交通安全活動の連携等					
・ 負担金及び補助金					
608,000					
守山野洲交通安全対策連絡協議会負担金					
30,000					
守山野洲水上安全協会負担金					
15,000					
守山野洲交通安全連絡管理委員会負担金					
784,000					
守山野洲交通安全協会補助金					
野洲市内人身事故件数					
区分	令和元年	令和2年			
人傷事故発生件数	99件	110件			
死者数	1人	4人			
傷害数	116人	138人			

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	内訳	
一般会計	02	総務費	01	総務管理費	市民部	危機管理課	
事業名	04	放置自転車等防止対策費					
決算額							
	370,448						366,448
事業の目的	放置自転車防止に関する条例に基づき、駅周辺での放置自転車の追放に向けて取り組みます。						
主な成果	駅周辺に放置されている自転車等の撤去等を行い、放置自転車の追放に努めました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 通信運搬費（郵便代） 4,538 委託料（放置自転車指導・警告・返還委託料） 365,910 						
	放置自転車対応件数						
区分	令和元年度	令和2年度					
放置自転車等警告	15台	6台					
放置自転車等撤去	25台	13台					
放置自転車等返還	0台	1台					

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	内訳	
一般会計	02	総務費	01	総務管理費	総務部	人権施策推進課	
事業名	01	人権センター管理運営費					
決算額							
	6,330,162						6,131,862
事業の目的	人権センターの適切な維持管理運営に努めます。 市民の人権意識及び人権擁護の高揚を図るため、差別的ない明るく住みよいまちづくりのための相談支援体制の充実を図ります。						
主な成果	人権センターの適切な維持管理運営に努めました。 相談者の話を傾聴し、心の不安を共有することにより、相談者のストレスの軽減化を図るとともに、国（法務局）や市関係機関（権利擁護等関係課）に繋いでいくことにより、相談者が納得し、安心を得られる指導助言ができました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理用消耗品 29,994 燃料代 24,008 施設修繕費 189,750 電気使用料 2,006,023 水道使用料 29,604 電話料金 98,366 機械整備委託料 124,080 工ルベーター保守管理委託料 369,600 自動扉保守点検業務委託料 154,000 消防設備等保守点検委託料 110,000 自家用電気工作物保守業務委託料 99,000 非常用発電機点検委託料 231,000 フロア排出抑制法にかかる定期点検業務委託料 29,920 清掃業務委託料 2,044,416 受水槽清掃委託料 44,000 子どもの広場除草・植木剪定・殺消毒作業委託 364,660 複写機使用料 313,354 下水道使用料 31,317 						

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 15 人権施策推進費	所管部課	総務部	人権施策推進課	
事業名	03 人権施策推進費			財 源 内 訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
505,399							505,399
事業の目的 「野洲市人権尊重のまち宣言」を理念として人権尊重を図るまちづくりを進めます。 「豊かな自然と歴史に彩られたまち・野洲市」平和都市宣言により、核廃絶と世界の恒久平和のため、野洲市として平和啓発活動を進めます。							
主な成果 人権施策審議会において、平成28年度に策定した「第3次野洲市人権施策基本計画」に基づき実施計画を推進、検証し、市の事業実績や取組評価を検証、令和元年度に実施した市民意識調査結果を分析し、「第4次人権施策基本計画」の啓発を受け、令和3年度から施行する本計画を策定しました。 8月に平和パネル展を開催し、戦争や原爆の恐ろしさを風化させないよう啓発に努めました。							
事業の実績 人権施策審議会は7月、11月、1月に3回開催しました。 第1回では、平成28年度に策定した「第3次野洲市人権施策基本計画」に基づき、令和元年度の事業実績及び令和2年度の実施計画の詳細年次計画等について説明を行い、市の事業実績や取組評価を検証、審議いただきました。 3回を通じて、令和3年度に施行する「第4次野洲市人権施策基本計画」を策定するために、各課の具体的な事業(案)や第4次野洲市人権施策基本計画(案)について審議いただき、第3回で「第4次人権施策基本計画」の啓発をいただきました。 令和3年度から施行する「第4次野洲市人権施策基本計画」を策定しました。 野洲図書館ギャラリーにおいて、8月1日から8月16日まで平和パネル展「ヒロシマ・ナガサキ原爆と人間」を開催し、平和啓発に努めました。また、原爆投下の日、及び終戦の日には、市内各公共施設に於いて旗掲げや半旗を実施しました。							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権施策審議会委員報酬 63,000 ・ 出張旅費 3,160 ・ 需用費(消耗品代) 101,220 ・ 役務費(郵便代・電話代) 134,933 ・ 負担金補助及び交付金 201,500 							

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 15 人権施策推進費	所管部課	総務部	人権施策推進課	
事業名	04 人権擁護啓発推進費			財 源 内 訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
281,996		11,000					270,996
事業の目的 人権擁護意識の向上を図る啓発活動を推進します。							
主な成果 「人権紙芝居」については、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため園への訪問をすることができませんでした。 人権の花運動として、サルビアの花の運送作業に子どもたちが取組の組み、人権擁護委員も活動に参加し、子どもたちとの交流を通してサルビアの花に込められた「いのちの大切さ」や「相手への思いやり」という人権尊重意識のメッセージを伝えることができました。							
事業の実績 小学校の見学を対象に人権の花運動(サルビアの花の栽培)を実施しました。 麻生小学校5、6年 180人 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人権擁護推進員謝礼 42,000 ・ 需用費(人権の花運動)消耗品等) 10,313 ・ 人権擁護委員協議会負担金 225,000 							

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目16 男女共同参画費	予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目16 男女共同参画費
事業名	02 男女共同参画社会づくり事業費	総務部	人権施策推進課	事業名	03 市民交流センター管理運営費	総務部	市民交流センター
決算額		財源	内訳	決算額		財源	内訳
94,625		国庫支出金	県支出金	2,934,246		国庫支出金	県支出金
		分担金	負担金	1,324,000		分担金	負担金
		使用料	手数料			使用料	手数料
						その他	市債
							一般財源
							1,610,246
事業の目的	<p>社会のあらゆる分野に男女が対等な立場で参画できる男女共同参画実現のまちをめざします。実践的な活動を積み重ねていくことにより、地域が活性化され、性別や世代を超えて、すべての市民が互いに尊重しながら、いきいきと充実した生活を送れるようになります。</p>						
主な成果	<p>平成16年10月に制定した「野洲市男女共同参画推進条例」を計画的に推進するため、「第3次野洲市男女共同参画行動計画～男女共同参画プランやす～」に基づき、男女共同参画社会の実現をめざし、施策を総合的、計画的に推進することに努めました。そして、市の事業実績や取組評価を検証し、令和元年度に実施した市民意識調査結果を鑑み、分析し、「第4次男女共同参画行動計画」の查申を男女共同参画審議会から受け、令和3年度から施行する本計画を策定しました。男女共同参画審議会は7月、11月、2月に3回開催しました。</p>						
事業の実績	<p>男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画推進基本条例、また、まちづくりの方針に基づき、男女共同参画を総合的、計画的に推進するため、教育啓発や学習の場の提供、活動の支援、市民・事業者とのパートナーシップの確立、及び市全体での総合的な取組の体制の整備、充実のための施策を実施しました。令和3年度から施行する「第4次野洲市男女共同参画行動計画」を策定しました。</p>						
	<p>男女共同参画審議会 ・ 男女共同参画審議会委員報酬 81,000 ・ 通信運搬費 10,475</p>						

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目17 市民交流センター費	予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目17 市民交流センター費
事業名	03 市民交流センター管理運営費	総務部	市民交流センター	事業名	03 市民交流センター管理運営費	総務部	市民交流センター
決算額		財源	内訳	決算額		財源	内訳
2,934,246		国庫支出金	県支出金	2,934,246		国庫支出金	県支出金
		分担金	負担金	1,324,000		分担金	負担金
		使用料	手数料			使用料	手数料
						その他	市債
							一般財源
							1,610,246
事業の目的	<p>市民交流センターが安心して利用して利用できるよう維持管理運営に努めるとともに、地域住民の生活課題に際した各種の相談や自立支援に向けて取り組めます。また、住民交流の拠点となるセンターとして、小学生以下の「子どもの居場所」として活用することともに、各種自主サークルなどの活動を通して、住民交流を行い人権意識の向上を図ります。</p>						
主な成果	<p>地域住民のいるような生活課題に係る相談に配慮しました。「こどものひろば」での子ども達の居場所づくりや各種自主サークルへの活動支援により、住民の交流を図りました。適正な施設等の維持管理を行い、センター利用者が安心して利用することができました。</p>						
事業の実績	<p>センターの適正な維持管理運営に努めるとともに、あらゆる生活課題に際した相談及び自立支援に向けて取組みました。 ・ 各種相談事業（就労・教育・生活等）の相談件数：年間205件</p> <p>センター内の集会所を小学生以下の居場所として活用するとともに各種自主サークルの活動の場として活用しました。 ・ こどものひろば利用者：年間3,719人</p>						
	<p>・ 研修等旅費 1,000 ・ 事務用等消耗品費 120,960 ・ 公用草、暖房等燃料費 130,700 ・ 電気、水道、ガス代等光熱水費 707,078 ・ 原簿器具及び木製健康遊具修繕費 332,420 ・ 施設維持修繕費（水路補修、電灯修繕） 159,546 ・ 電話、ファックス、郵便代 100,869 ・ ピアノ調律等手数料 13,530 ・ 整備委託料 39,600 ・ こどもの居場所児童遊具保全除代 132,000 ・ 日常清掃等業務委託料 671,055 ・ 消防設備点検業務委託料 34,650 ・ 自動扉保守点検業務委託料 28,600 ・ 原簿器具及び木製健康遊具保守点検委託料 105,600 ・ 公用車リース料 138,600 ・ 複写機使用料 99,584 ・ 下水道使用料 13,376 ・ 自動体外式除細動器（AED）リース料 38,280 ・ 滋賀県地域総合センター連絡協議会負担金 43,000 ・ 湖南ブロック地域総合センター連絡協議会負担金 18,000 ・ 部落解放研究第28回滋賀県集會参加負担金 3,000</p>						

会計		一般会計		(単位：円)																																														
予算	款02 総務費	項01 総務管理費	目18 市民サービスセンター	目18	市民サービスセンター																																													
事業名	01 市民サービスセンター運営費	所管部課	市民部	市民部	市民サービスセンター																																													
決算額	113,899	財源	内訳	内訳	113,899																																													
事業の目的	市民生活に必要な戸籍・住民票・印鑑証明・税証明・耕作証明等の各種証明書発行、国民健康保険償還保険者証等の再交付を行い、市民の利便性の向上を図ります。市民の様々な生活相談に対応することにより、「日常的な身近な窓口」として幅広く機能を営みます。																																																	
主な成果	令和2年度の証明書発行件数・申請書受付・窓口対応件数は年間10,095件、生活相談件数は年間90件となり「日常的な身近な窓口」としての機能を果たすことができました。																																																	
事業の実績	<p>1. 証明書発行件数等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市民課関係 <ul style="list-style-type: none"> 住民票等 5,276件 市民課関係証明手数料 1,856,000円 ○税務課関係 <ul style="list-style-type: none"> 所得証明等 1,533件 税務課関係証明手数料 170,400円 ○農業委員会 <ul style="list-style-type: none"> 耕作証明 115件 農業青年金現況届 7件 <p>2. 窓口の申請書受付状況等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所屬</th> <th>種別</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民課</td> <td>市民カード交換・マイナンバー・公用申請等</td> <td>233</td> </tr> <tr> <td>保険年金課</td> <td>健康保険証再発行・国民年金申請等</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>税務課</td> <td>納付書再発行・公用申請等</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>市民生活相談課</td> <td>生活支援緊急給付金</td> <td>247</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>自治会関係等</td> <td>209</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>773</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 窓口の対応状況等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所屬</th> <th>種別</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民課</td> <td>各種届出関係・マイナンバー関係等</td> <td>206</td> </tr> <tr> <td>福祉関係</td> <td>各種手続き関係等</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>税務課</td> <td>各種手続き関係・確定申告関係等</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>福祉課</td> <td>こみ収関係・こみカレンダ―配布等</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>施設関係</td> <td>施設管理・施設案内等</td> <td>315</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>各種買出等</td> <td>1,333</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>2,391</td> </tr> </tbody> </table> <p>○生活相談 90件</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務用消耗品 91,944 公用車 燃料代 11,216 郵便代 4,000 複写機使用料 6,739 					所屬	種別	件数	市民課	市民カード交換・マイナンバー・公用申請等	233	保険年金課	健康保険証再発行・国民年金申請等	55	税務課	納付書再発行・公用申請等	29	市民生活相談課	生活支援緊急給付金	247	その他	自治会関係等	209	合計		773	所屬	種別	件数	市民課	各種届出関係・マイナンバー関係等	206	福祉関係	各種手続き関係等	114	税務課	各種手続き関係・確定申告関係等	123	福祉課	こみ収関係・こみカレンダ―配布等	300	施設関係	施設管理・施設案内等	315	その他	各種買出等	1,333	合計		2,391
所屬	種別	件数																																																
市民課	市民カード交換・マイナンバー・公用申請等	233																																																
保険年金課	健康保険証再発行・国民年金申請等	55																																																
税務課	納付書再発行・公用申請等	29																																																
市民生活相談課	生活支援緊急給付金	247																																																
その他	自治会関係等	209																																																
合計		773																																																
所屬	種別	件数																																																
市民課	各種届出関係・マイナンバー関係等	206																																																
福祉関係	各種手続き関係等	114																																																
税務課	各種手続き関係・確定申告関係等	123																																																
福祉課	こみ収関係・こみカレンダ―配布等	300																																																
施設関係	施設管理・施設案内等	315																																																
その他	各種買出等	1,333																																																
合計		2,391																																																

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款02 総務費	項02 徴税費	目01 税務総務費	目01	税務総務費
事業名	03 税務管理費	所管部課	総務部	総務部	税務課
決算額	28,757,943	財源	内訳	内訳	28,757,943
事業の目的	近隣市等の関係機関と協議、調整、情報収集、情報交換を行うとともに、市税の歳出還付金を計上し、公正で正確な賦課徴収事務に努めます。				
主な成果	専門的な知識を習得するために各種協議会等へ参加して、関係機関との協議や情報交換を行い、公平で正確な賦課徴収事務に努めました。過誤納による市税還付を抑制しました。				
事業の実績	<p>各税賦課関係協議会への負担金を支出しました。また、たばこ販売会に対し、たばこの増収及び喫煙環境の向上を目的とした補助金を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 軽自動車税申告書取扱事務負担金 648,450 ・ 近江八幡管内たばこ税運締協議会負担金 284,000 ・ 各種広域協議会分担金、負担金 78,000 ・ (財)資産評価システム研究センター負担金 90,000 ・ 地方税共同機構基礎負担金 61,000 ・ 野洲市たばこ販売会事業補助金 150,000 <p>市税の徴収金に過誤納金が生じた場合に、歳出還付金及び還付加算金を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人市民税等還付金 11,211,273 ・ 法人市民税等還付金 15,977,500 ・ 固定資産税等還付金 181,700 ・ 軽自動車税等還付金 68,700 <p>市税還付金合計 27,439,173</p>				

会計 一般会計 (単位：円)			
予算	款	項	目
02 総務費	01 市税賦課徴収事務費	02 徴税費	02 賦課徴収費
事業名		所管部課	
01 市税賦課徴収事務費		総務部 税務課	
決算額			
30,598,435	国庫支出金	県支出金	市債
	国庫支出金	県支出金	市債
	分担金	負担金	市債
	手数料	手数料	市債
	3,041,900	37,400	27,619,135
事業の目的			
各種電算処理システムを活用し、公平で正確な税の賦課徴収事務を行います。			
主な成果			
令和2年度地方税改正に沿ったシステムの利用により、公平で正確かつ迅速に賦課徴収事務を印刷代、郵送料及びシステム保守料・使用料です。			
事業の実績			
市税の賦課徴収に必要な経費を支出しました。主なものとしては、納税通知書・納付書等の印刷代、郵送料及びシステム保守料・使用料です。			
<ul style="list-style-type: none"> 事務用品・参考図書等 1,244,345 納付書、証明書用紙、通知書等印刷代 1,113,726 郵便代（納税通知書・納付書等郵送料） 7,257,000 コンビニ交付作成委託料 58,032 課税原簿管理（OCR読取）システム保守委託料（4月～3月） 1,452,000 確定申告支援システム保守委託料 109,560 家屋評価システム保守委託料 407,000 都市計画税導入データ検証業務委託料 3,520,000 給報、申告等課税資料入力委託料 6,125,471 確定申告準備委託料 245,388 課税資料画像管理システム使用料 1,614,360 確定申告受付システムリース料 1,372,800 家屋評価システム使用料 699,840 複写機使用料 229,806 eLTA ASPサービス利用料 3,445,200 JLIS 軽自動車検査情報使用料 165,480 軽自動車税環境性能割徴収取扱費負担金 148,710 地方税共同機構システム課税費負担金 1,191,787 地方税共通納税システム共同収納手数料負担金 1,384 年末調整共同課税費負担金 52,622 確定申告共同課税費負担金 10,924 			

会計 一般会計 (単位：円)			
予算	款	項	目
02 総務費	02 固定資産評価審査調査費	02 徴税費	02 賦課徴収費
事業名		所管部課	
02 固定資産評価審査調査費		総務部 税務課	
決算額			
33,154,880	国庫支出金	県支出金	市債
	国庫支出金	県支出金	市債
	分担金	負担金	市債
	手数料	手数料	市債
	33,154,880		33,154,880
事業の目的			
固定資産への適正な課税を行うため、3年毎に評価額を見直す評価替えを実施します。令和3年度の評価替え及び課税に向けた調査及び不動産鑑定を行います。			
主な成果			
令和3年度の評価替え及び課税に向けた業務として、地番図や家屋図の異動更新、土地評価見直し等を内容とする評価審査業務委託や標準宅地の時点修正鑑定業務委託、標準宅地鑑定評価業務委託を行いました。			
事業の実績			
固定資産税の評価替え及び時点修正に係る経費を支出しました。			
<ul style="list-style-type: none"> 固定資産評価審査業務委託料 28,391,000 令和3年度標準宅地の時点修正業務及び均衡調整 3,452,680 			

会計	一般会計		(単位：円)	
予算	款 02 総務費	項 02 徴収費	目 02 賦課徴収費	
事業名	03 納税促進事業費		所管部課	納税促進課
財 源 内 訳				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
3,536,021				682,200
				市債
				一般財源
2,853,821				

事業の目的
公正で正確な税の徴収を行うため、各種電算処理システムを活用し、適正な徴収事務を実施します。

主な成果
関係法令及び野洲市滞納整理事務基準に基づき、適正かつ迅速に徴収事務を実施しました。

事業の実績
市税の徴収に必要な雑費を支出しました。主なものとしては、納付書・納付書及び督促状等送付封筒の印刷代、郵便代、口座振替等事務手数料です。
督促状の封入及び社会保険料控除対象額のお知らせハガキの作成を外部委託し、事務の効率化を図りました。

- 事務用消耗品・参考図書等 207,414
- 納付書、証明書用紙等印刷代 154,990
- 郵便代（督促状・催告状等郵送料） 2,112,987
- 預金調査回答資料作成・口座振替収納事務等手数料 462,873
- 事務委託料（督促状・社会保険料のお知らせの作成） 511,437
- 複写機使用料 84,000

会計	一般会計		(単位：円)	
予算	款 02 総務費	項 03 戸籍住民基本台帳費	目 01 戸籍住民基本台帳費	
事業名	03 戸籍住民基本台帳管理費		所管部課	市民部 市民課
財 源 内 訳				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
44,942,367	34,091,293	106,990		10,709,650
				市債
				一般財源
34,444				

事業の目的
住民基本台帳に関する転入、転出、転居などの届出と出生、死亡、婚姻などの戸籍に関する届出、印鑑登録を行い、これらに伴う住民票、戸籍謄抄本など各種証明書の発行を行っています。また、新たに住民となった方の個人番号の付番及び管理、個人番号カードの交付や電子証明書の更新などを行っています。
市民の個人情報に集中している本課では、個人情報保護体制を強化するとともに、異動や各種証明書の発行業務においては、確実に適正な処理に努めています。

主な成果
個人番号カードの申請促進を図るため、商業施設や各学区のコミュニティセンターなどに職員が出向き申請の受付を行いました。
個人番号カードの交付については、平日だけでなく月1回～2回日曜日に開庁し速やかな交付に努め、また個人番号カードを利用したコンビニ等での住民票・印鑑登録証明書・戸籍謄抄本の交付を行っています。
住民異動の届出が集中する3月・4月は、休日に窓口開庁を行い住民の利便性を図りました。

事業の実績

証明書等発行件数（市民サービスセンター分含む）		令和元年度		令和2年度	
件数（件）	手数料（円）	件数（件）	手数料（円）	件数（件）	手数料（円）
39,193	14,267,750	43,686	15,839,750	42,692	15,289,550
窓口	9,712	2,913,600	3,954	1,186,200	---
自動交付機	2,310	496,350	3,589	768,500	5,878
コンビニ	51,215	17,677,700	51,229	17,794,450	48,570
合 計					

事務処理件数 (単位：件)

平成30年度		令和元年度		令和2年度	
住民異動事務処理件数	7,760	8,122	7,816		
戸籍関係事務処理件数	2,276	2,295	2,166		
個人番号カード交付件数	974	1,971	8,537		
(内個人番号変更件数)	(5)	(10)	(2)		

- ファイル等事務用消耗品 212,150
- プリンター等機器関連消耗品 371,580
- 参考図書購入、記録代 416,247
- 複写機用紙印刷代 143,616
- 郵便代（料金後納、はがき、切手） 1,486,789
- コンビニ交付作成委託料 687,726
- 戸籍簿電動刷火保管庫保守委託料 132,000
- おろみ自治体クラウド・社会保険・税番号制度システム 8,778,000
- 整備業務委託料（住基システム・戸籍システム） 1,496,000
- おろみ自治体クラウド・戸籍事務へのマイナンバー制度導入対応システム改修業務委託料 1,556,500
- おろみ自治体クラウド・印鑑旧姓記及び証明書交付センター理改対応業務委託料
- おろみ自治体クラウド・住基ネット運用保守サービス委託料 264,000
- 住基ネットワークシステム統合端末用機器増設リース料 183,150
- おろみ自治体クラウド・戸籍システムサービス利用料 6,717,480
- 個人番号通知書・カード関連事務委託に係る交付金 21,992,400

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	内訳	
	02	総務費	04	選挙費	01	選挙管理委員会費	
事業名	02	選挙管理委員会運営費			総務部	総務課	
決算額							
	581,112						
事業の目的							
野洲市選挙管理委員会を開催し、適正な選挙事務に努めます。 野洲市明るい選挙推進協議会の協力により選挙啓発を推進します。							
主な成果	野洲市選挙管理委員会、野洲市明るい選挙推進協議会を開催し、適正な選挙事務、臨時啓発等を行いました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 選挙管理委員報酬 (4～3月分) 413,767 野洲市明るい選挙推進協議会委員謝礼 57,000 旅費 6,600 全国市区選挙管理委員会連合会分担金 27,600 近畿都市選挙管理委員会連合会負担金 10,500 滋賀県都市選挙管理委員会連絡協議会負担金 9,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	内訳	
	02	総務費	04	選挙費	02	野洲市長選挙費	
事業名	01	野洲市長選挙費			総務部	総務課	
決算額							
	16,739,258						
事業の目的							
適正に選挙を執行するとともに、投票率の向上のため、啓発活動を行います。							
主な成果	令和2年10月30日任期満了に伴う野洲市長選挙において、適正に選挙を行いました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 選挙立会人等報酬 1,279,300 職員手当等 5,002,871 ポスター掲示場設置等謝礼 74,082 食糧費 91,370 郵便代等 2,224,633 訪取分領機通用手数料 625,900 投票事務従事者派遣業務委託 1,149,995 読取機等運搬委託等 244,100 ポスター掲示場設置撤去委託料 1,859,000 会場使用料(投票所・個人演説会) 99,600 事務機器リース代 297,330 						

一般会計				(単位：円)	
会計	予算	款	項	目	
一般会計	02	02	05	01	統計調査給務費
事業名	統計調査推進費				
決算額	国庫支出金		県支出金		
	分担金 負担金		使用料 手数料		
58,365		26,000			32,365
事業の目的					
野洲市の各種統計資料をまとめた統計書を作成・公表することにより、野洲市の姿を広く統計的に周知します。 統計調査員確保対策事業を実施し、各種統計調査の正確で円滑な実施をめざします。 県統計協会等を通じて他市町との情報交換を行い、統計調査の精度を確保します。					
主な成果					
野洲市の各種統計資料を集約した統計書を作成しました。また、統計調査員の確保に努めました。					
事業の実績					
野洲市の各種統計資料を集約した統計書を作成しました。また、統計調査員確保対策事業に係る経費を支出しました。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 18,420 ・ 消耗品費 11,275 ・ 通信運搬費 16,170 ・ 滋賀県統計協会負担金 5,500 ・ 近畿都市統計協議会負担金 7,000 					

一般会計				(単位：円)	
会計	予算	款	項	目	
一般会計	02	01	04	03	野洲市議会議員選挙費
事業名	野洲市議会議員補欠選挙費				
決算額	国庫支出金		県支出金		
	分担金 負担金		使用料 手数料		
2,282,610					2,282,610
事業の目的					
適正に選挙を執行するとともに、投票率の向上のため、啓発活動を行います。					
主な成果					
令和2年10月30日任期満了に伴う野洲市長選挙に合わせ、野洲市議会議員補欠選挙を執行するべき事由が生じる可能性があったことから、執行に必要な準備を行いました。					
事業の実績					
野洲市議会議員補欠選挙の執行準備に伴う経費を支出しました。					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 候補者交付物購入 218,900 ・ 投票用紙等印刷 502,150 ・ ホスター掲示協議会撤去委託料 1,561,560 					

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	款	項	目	指定統計費
	02 総務費	01 指定統計調査費		05 統計調査費	02 政策調整部	02 企画調整課	
				財 源 内 訳			
				国庫支出金	県支出金	分損金 負担金	使用料 手数料
			17,577,266		17,577,266		
				その他	市債	一般財源	0
				事業の目的			
				国の統計法に基づく統計調査を実施します。全国で統一的に実施される各種の統計調査の結果は、国、県及び市町村において、各施策を推進する上での基礎資料として大きな役割を果たします。			
				主な成果			
				国勢調査、学校基本調査、工業統計調査を実施しました。			
				事業の実績			
				令和2年度実施の国の統計法に基づく統計調査経費を支出しました。			
				統計調査名			
				2020年国勢調査			
				学校基本調査			
				工業統計調査			
				経済センサス(調査区管理)			
				2020年農林業センサス			
				<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員・指導員報酬等 15,729,094 報償費 36,000 旅費(普通旅費) 1,320 消耗品費 175,886 通信運搬費 574,736 国勢調査業務委託 1,008,680 			

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	款	項	目	監査委員費
	02 総務費	02 監査委員運営費		06 監査委員費	01 監査委員事務局		
				財 源 内 訳			
				国庫支出金	県支出金	分損金 負担金	使用料 手数料
			1,208,382				
				その他	市債	一般財源	1,208,382
				事業の目的			
				地方自治法に基づき、予算の執行や各種事務事業が適正に実施されているか監査を行い、効率的、効果的な行政運営の確保を図ります。			
				主な成果			
				予算の執行状況や各種事務事業の監査の結果、必要に応じて検討、改善事項の意見等を付すとともに、指運状況を求めるなどして、効率的、効果的な行政運営の確保を図りました。			
				事業の実績			
				監査委員による予算の執行や事務事業の監査、決算に係る監査等の実施に伴う経費を支出しました。			
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 列月出納検査 一般会計、特別会計、公営企業会計及び各基金ごとに現金預金等出納事務管理の検査を行いました。(12回) ・ 定期監査 財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、全課、各施設の監査を行いました。(10回) ・ 決算監査 一般会計、特別会計、公営企業会計決算の状況及び基金運用状況について審査するとともに、財政健全化法に基づき審査を実施しました。 ・ 随時監査(工事監査) 地方自治法第199条第5項に基づき、工事監査を実施しました。監査については、工事に関する専門的知識・技術面の調査業務を委託して実施しました。 			
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 監査委員報酬 1,068,000 ・ 監査委託料(工事監査技術調査業務委託) 42,900 ・ 全国・近畿・県都市監査委員負担金 57,000 			

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉費	健康福祉部	健康福祉部	社会福祉費	
事業名	04 社会福祉協議会活動推進事業費						
決算額							
					国庫支出金	県支出金	分指金 負担金
							使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
							76,661,057
事業の目的	社会福祉協議会に対し、職員活動費補助及び社会福祉協議会活動推進事業費補助を行います。						
事業の目的	少子高齢化が急速に進展している中で、地域福祉サービスの充実が求められていることから、社会福祉協議会に対し、職員活動費補助及び社会福祉協議会活動推進事業費補助を行います。						
主な成果	社会福祉協議会の職員活動及び社会福祉協議会に対する補助により、地域福祉サービスの充実が図られました。						
事業の実績	第3期野洲市地域福祉計画策定委員会の事務局を共同で行い、第3期野洲市地域福祉基本計画を作成しました。その他社会福祉協議会の職員活動及び社会福祉協議会に対し、補助を行いました。						
							76,009,057
							652,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03 民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉費	健康福祉部	健康福祉部	社会福祉費	
事業名	03 民生委員児童委員活動費						
決算額							
					国庫支出金	県支出金	分指金 負担金
							使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
							3,781,970
事業の目的	社会福祉協議会に対し、民生委員児童委員活動費補助を行います。						
事業の目的	社会福祉協議会に対し、民生委員児童委員活動費補助を行います。						
主な成果	民生委員・児童委員の活動に要した支弁費用を補助することで、市民と福祉行政に係る各機関とのパイプ役として、地域住民の立場で相談に乗り、必要な援助や情報提供を行っていただきました。特に、孤立層を深める一人暮らしの高齢者や子育てに悩む若い保護者への助言、相談等、その役割は大変重要で、各種の支援を行っていただきました。						
事業の実績	5月に新たに4人の民生委員児童委員を選任し、117名の方に活動頂けた。福祉の増進及び公的福祉施設への協力など住民の立場に立った民生委員児童委員の活動費を支出しました。						
							272,815
							10,527,465

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目01 社会福祉総務費	健康福祉部	社会福祉課	市債	一般財源
事業名	05 社会福祉事業総務費		所管部課		財源内訳		
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	一般財源
4,004,053		69,000					3,935,053
事業の目的 社会福祉業務全般に必要な事務や、福祉団体等の活動を促し育成するための補助を行うことなどにより、地域福祉の推進を図ります。							
主な成果 社会福祉業務全般に必要な事務や、福祉団体等に補助を行うことにより、当該団体の活動を促し、もって団体の育成及び地域福祉の推進が図れました。 野洲市における地域福祉の目標等を定めた第3期野洲市地域福祉基本計画を策定することができました。							
事業の実績 第3期野洲市地域福祉基本計画の策定のためタウンミーティング、策定委員会を開催し協議を行いました。避難行動要支援者避難支援、命のハトン配布への取組み、平和のつどいの開催、福祉団体活動補助を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉計画策定委員会報酬 132,000 ・ 地域福祉計画策定支援業務委託 2,200,000 ・ 地域福祉計画印刷業務 423,335 ・ 民生委員推薦委員会報酬 12,000 ・ 消耗品費 189,828 ・ 平和のつどい看板等作成委託料 59,400 ・ 避難行動要支援者避難支援システム保守業務委託料 107,800 ・ 避難行動要支援者避難支援システムリース料 356,400 ・ 近畿ブロック郵政事務所長連絡協議会負担金 8,000 ・ 社会福祉団体活動補助（3団体） 377,000 							

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目01 社会福祉総務費	健康福祉部	社会福祉課	市債	一般財源
事業名	06 行旅病(死)人取扱費		所管部課		財源内訳		
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	一般財源
14,850							14,850
事業の目的 行旅病(死亡)人の救護及び医療扶助・葬祭扶助に対応します。							
主な成果 行旅病人の救護を行い、行旅病人に必要な対応を行うことができました。							
事業の実績 行旅病人の救護対応に要した費用を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 行旅病人救護費(旅費) 14,850 							

一般会計		社会福祉費		社会福祉総務費	
予算	03 民生費	07 福祉バス運行費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	社会福祉課
事業名	健康福祉部 社会福祉課				
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
2,774,423					市債
					一般財源
					2,774,423
事業の目的					
福祉バスの運行に取り組み、地域福祉の推進及び福祉団体の活動を支援します。					
主な成果					
福祉バスの運行を実施することにより、地域福祉の推進及び福祉団体の活動の励みとすることができました。					
事業の実績					
地域福祉の推進及び福祉団体の活動を支援するため、福祉バス運行に係る経費を支出ししました。新型コロナウイルス感染症の影響から運行回数が減少し、燃料費の支出が減少しました。7月に運転業務委託の契約変更を行い、委託料の抑制を行うことができました。					
<ul style="list-style-type: none"> 燃料費 53,480 修繕料 311,340 運転業務委託料 2,200,816 バスリース代 208,787 					

一般会計		社会福祉費		障害者自立支援事業費																	
予算	03 民生費	03 障害者自立支援事業費	01 社会福祉費	02 障害者自立支援課	健康福祉部																
事業名	健康福祉課 障害者自立支援課																				
決算額	財源内訳																				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他																
1,439,994,615	708,759,381	942,701,392			市債																
					一般財源																
					398,537,842																
事業の目的																					
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という。）に基づき障害福祉サービスの提供を促進することにより、障害者の日常生活の援助や地域生活と就業を促し、障害者の自立と社会参加の促進を支援します。																					
主な成果																					
障害者が障害福祉サービスを利用することにより、日常生活や社会生活における能力の維持・向上ができた、自立と社会参加の促進を図りました。																					
事業の実績																					
障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービス、補装具、自立支援医療に要する費用を支給しました。また、障害福祉サービスの支給に際しては、障害支援区分の認定のため認定調査及び自立支援審査会の運営に要する経費を支給しました。																					
<ul style="list-style-type: none"> 障害者自立支援審査会 開催回数：22回 審査件数：118件 主な給付事業 (千円) 																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護給付費</td> <td>592,523</td> <td>643,799</td> <td>709,000</td> </tr> <tr> <td>訓練等給付費</td> <td>311,670</td> <td>336,992</td> <td>380,163</td> </tr> <tr> <td>障害児通所給付費等</td> <td>216,209</td> <td>255,236</td> <td>259,019</td> </tr> </tbody> </table>							H30年度	R1年度	R2年度	介護給付費	592,523	643,799	709,000	訓練等給付費	311,670	336,992	380,163	障害児通所給付費等	216,209	255,236	259,019
	H30年度	R1年度	R2年度																		
介護給付費	592,523	643,799	709,000																		
訓練等給付費	311,670	336,992	380,163																		
障害児通所給付費等	216,209	255,236	259,019																		
<ul style="list-style-type: none"> 自立支援医療（更生医療・育成医療）給付事業 (件) 																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更生医療給付件数</td> <td>162</td> <td>169</td> <td>219</td> </tr> <tr> <td>育成医療給付件数</td> <td>18</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table>							H30年度	R1年度	R2年度	更生医療給付件数	162	169	219	育成医療給付件数	18	6	7				
	H30年度	R1年度	R2年度																		
更生医療給付件数	162	169	219																		
育成医療給付件数	18	6	7																		
<ul style="list-style-type: none"> 審査委員会報酬 984,000 介護給付費 709,000,047 訓練等給付費 380,163,143 自立支援医療給付費 45,728,167 補装具費 8,790,746 障害・中等度難聴補聴器購入費助成事業費 248,801 障害児通所給付費等 259,019,328 うち特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後児童館等利用助成分 51,154 介護給付費等審査支払手数料 2,715,180 自立支援審査会医師意見書作成手数料 591,348 おのみ自治体クラウドシステム・端末使用料 2,222,220 国庫支出金返還金 29,818,762 																					

会計 一般会計 (単位：円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目02 障がい者福祉費
事業名	05 特別障がい者手当等給付事業費	所管部課	健康福祉部 障がい者自立支援課
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 使用料 手数料
21,342,361	15,960,075		負担金 その他 市債 一般財源
事業の目的	重度の在名の障がい者(児)に対して手当を支給することで、障がいにより特に必要となる経済的負担等の軽減を図ります。		
主な成果	手当を支給することにより、在名の障がい者(児)や家族の経済的、精神的負担を軽減することで、日常生活の安定化を図る一助となりました。		
事業の実績	<p>重度心身障がい者で、在宅における介護を常時必要とする者等に対して、特別障害者手当を支給しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別障害者手当 延べ 553人 15,111,200 障害児福祉手当 延べ 415人 6,168,900 経過的福祉手当 延べ 0人 0 特別児童扶養手当 支給者 87人 (支給は国から直接受給者へ) 56,904 通達運搬費 5,357 送付用封筒の印刷代 		

会計 一般会計 (単位：円)																							
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目02 障がい者福祉費																				
事業名	04 心身障がい者(児)紙おむつ購入助成事業費	所管部課	健康福祉部 障がい者自立支援課																				
決算額	財 源 内 訳																						
	国庫支出金	県支出金	分担金 使用料 手数料																				
3,285,800			負担金 その他 市債 一般財源																				
事業の目的	在宅で常時紙おむつを必要とする心身障がい者(児)に対し、紙おむつ購入費用の一部を助成することにより、当該心身障がい者(児)の衛生の向上並びに介護者の精神的及び経済的負担の軽減を図ります。																						
主な成果	紙おむつの購入費用の一部を助成することにより、当該心身障がい者(児)の衛生の保持並びに介護者の精神的、経済的負担の軽減が図れました。																						
事業の実績	<p>在宅の重度障がい者(児)を対象に紙おむつ購入費の助成を行いました。</p> <p>紙おむつ購入費助成状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">H30年度</th> <th colspan="2">R1年度</th> <th colspan="2">R2年度</th> </tr> <tr> <th>前期</th> <th>後期</th> <th>前期</th> <th>後期</th> <th>前期</th> <th>後期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成人数</td> <td>62</td> <td>61</td> <td>64</td> <td>62</td> <td>65</td> <td>62</td> </tr> </tbody> </table> <p>紙おむつ助成事業取扱業者 17事業所</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙おむつ購入費助成 3,188,500 助成券印刷代 47,300 			年度	H30年度		R1年度		R2年度		前期	後期	前期	後期	前期	後期	助成人数	62	61	64	62	65	62
年度	H30年度		R1年度		R2年度																		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期																	
助成人数	62	61	64	62	65	62																	

会計 一般会計			(単位：円)																		
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目02 障がい者福祉費	02 障がい者福祉費																	
事業名	06 障がい児ホリデーサービス事業費	所管部課	健康福祉部	障がい者自立支援課																	
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他																
1,101,531		112,000			989,531																
事業の目的	特別支援学校等に通う障がいのある児童・生徒が、夏期及び春期休暇中において、創作的活動等に取り組むことにより、規則正しい生活習慣を維持し、自立を図ります。																				
主な成果	夏期及び春期の休暇中において、有効な余暇時間の活用と規則正しい生活習慣を維持し自立を図ることができました。																				
事業の実績	<p>○サマースクール事業 事業委託先 社会福祉法人ひわこ学園 実施期間 令和2年8月3日～8月5日 (新型コロナウイルス感染症防止のため6日以降中止) 開催日数 3日間(予定8日間) 実施場所 ひわこ学園医療福祉センター野洲、他 1日当り利用者平均 3.3人 延利用者数 10人</p> <p>サマースクール利用状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り利用者平均</td> <td>13.8</td> <td>16.2</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>○スプリングスクール事業 事業委託先 社会福祉法人ひわこ学園 実施期間 令和3年3月25日～3月30日(3/27、3/28を除く) 開催日数 4日間 実施場所 ひわこ学園医療福祉センター野洲、他 1日当り利用者平均 9人 延利用者数 36人</p> <p>スプリングスクール利用状況 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日当り利用者平均</td> <td>17.8</td> <td>—</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table> <p>・サマースクール事業 301,848 ・スプリングスクール事業 799,683 (中記による)</p>						H30年度	R1年度	R2年度	1日当り利用者平均	13.8	16.2	3.3		H30年度	R1年度	R2年度	1日当り利用者平均	17.8	—	9
	H30年度	R1年度	R2年度																		
1日当り利用者平均	13.8	16.2	3.3																		
	H30年度	R1年度	R2年度																		
1日当り利用者平均	17.8	—	9																		

会計 一般会計			(単位：円)										
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目02 障がい者福祉費	02 障がい者福祉費									
事業名	07 在宅重度身体障がい者住宅改造助成事業費	所管部課	健康福祉部	障がい者自立支援課									
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他								
577,405		164,000			413,405								
事業の目的	在宅重度身体障がい者の住宅を改造する経費を助成し、日常生活の便を図ります。												
主な成果	段差の解消や手すりを取り付ける等、住宅を改造することにより、重度の障がい者が屋内での移動が容易となり、障がい者の自立促進につながりました。												
事業の実績	<p>屋内での移動あるいは外出をより容易にするための住宅改造費について助成を行いました。</p> <p>住宅改造費助成件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>・在宅重度障がい者住宅改造費助成金 577,405</p>						H30年度	R1年度	R2年度	補助件数	2	2	3
	H30年度	R1年度	R2年度										
補助件数	2	2	3										

一般会計				(単位：円)													
会計	予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目02 障がい者福祉費	健康福祉部	障がい者自立支援課											
事業名	08 心身障がい者燃料費・タクシ-利用補助事業費	所管部課	健康福祉部	障がい者自立支援課													
決算額		国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債										
	12,222,570						12,222,570										
事業の目的	重度心身障がい者(児)の生活行動範囲の拡大を図るため、自動車燃料費及び福祉タクシ-の利用料金の一部を助成し、もって障がい者の社会参加を促進します。																
主な成果	自動車燃料費やタクシ-利用料金を助成することにより、重度心身障がい者(児)の日常生活の利便性の確保と活動範囲の拡大が図れました。																
事業の実績	<p>重度心身障がい者(児)の生活行動範囲の拡大を図り、積極的に社会参加ができるよう自動車燃料費及びタクシ-運賃を助成しました。</p> <p>自動車燃料費 420円 タクシ-運賃 500円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>燃料費、タクシ-利用補助補助券交付冊数</th> <th colspan="2">(冊)</th> </tr> <tr> <th>H30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料費・タクシ-</td> <td>922</td> <td>923</td> <td>824</td> </tr> </tbody> </table> <p>・心身障がい者燃料費・タクシ-運賃助成金 ・助成券印刷代</p> <p>令和2年度 契約事業所 (R.3.3未時点) タクシ-事業所 29事業所 給油事業所 4事業所</p> <p>12,102,780 119,790</p>							燃料費、タクシ-利用補助補助券交付冊数	(冊)		H30年度	R1年度	R2年度	燃料費・タクシ-	922	923	824
燃料費、タクシ-利用補助補助券交付冊数	(冊)																
H30年度	R1年度	R2年度															
燃料費・タクシ-	922	923	824														

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目02 障がい者福祉費	健康福祉部 <th>障がい者自立支援課</th> <th></th>	障がい者自立支援課	
事業名	09 障がい者福祉活動事業費	所管部課	健康福祉部	障がい者自立支援課			
決算額		国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
	34,385,272	14,700,000	6,417,890			1,597,736	11,669,646
事業の目的	市域の障がい者福祉の課題解決に向けた各種施策・事業を実施します。						
主な成果	障がい者福祉に関する課題に対応した事業等を実施することで、障がい者の日常生活を支援するとともに、障がい者関係団体や事業所の安定した運営の確保が図れました。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業を縮小した事業所に対して支援を図りました。						
事業の実績	<p>湖南地域24時間対応型利用型支援事業運営費委託 障がい者(児)の家庭や地域での生活を支援するため、障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスで対応することが困難な場合について、外出介護や夜間ケアの実施など、24時間対応型のサービスを湖南福祉圏域で実施しました。 事業委託先 社会福祉法人湖南会</p> <p>障がい者就労体験事業 障がい者の自立と社会参加を支援するため、市において就労体験事業を実施しました。 9日間 6業務 利用者4人(延べ6人)</p> <p>重度障がい者地域包括支援事業 重度心身障害者に対する適切なケアを確保するとともに短期入所の実施を促進するため、重度心身障害者の入所支援を行う施設に特別加算金を交付しました。 重症心身障害者特別加算 9人 重症心身障害者対人員配加算 10人 強行行動障害者通所特別支援加算 2人 重症心身障害者入浴サービス加算 9人</p> <p>障がい者基本計画等の策定 令和3年度を初年度とする第2次野洲市障がい者基本計画、第6期野洲市障がい福祉計画及び第2期野洲市障がい福祉計画を策定しました。 策定委員会委員 15人</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者基本計画等策定支援業務委託 2,794,000 医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業 431,890 湖南地域24時間対応型利用型支援事業運営費委託料 1,801,400 障害者働き・暮らし応援センター事業補助金 490,768 新型コロナウイルス感染症に係る障がい者福祉サービス支援事業等運営費定に交付金 14,700,000 障がい者就労体験事業(事業保険料) 3,200 湖南地域重症心身障害者通所施設事業負担金 1,828,373 重度障がい者地域包括支援加算費 11,929,520 <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 重症心身障害者特別加算 6,480,000 重症心身障害者対人員配加算 2,942,720 強行行動障害者通所特別支援加算 874,800 重症心身障害者入浴サービス加算 1,682,000 <p>・障がい者基本計画等策定委員会委員報酬 102,000</p>						

会計 一般会計			(単位：円)		
予算	款 03 民生費	項 01 社会福祉費	目 02 障がい者福祉費	健康福祉部	障がいの自立支援課
事業名	10 地域生活支援事業費		所管部課		
財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
126,129,164	92,474,000	15,459,000		15,668,16	62,227,348
事業の目的					
障がい者等が、基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づき市町村事業として、地域の特性に即した事業を実施し、障がい者等の福祉の増進を図ります。					
主 成 果					
地域の特性や利用者の状況に即した柔軟な事業形態による事業を、効果的かつ効果的に実施することにより、地域の生活の場において、障がいのある人たちの福祉の増進を図りました。新型コロナウイルスへの対応に係る人件費の増し経費や、衛生管理のために必要な消耗品の購入経費に即した支援を図りました。					
事業の実績					
障害者総合支援法に基づき、障がい者等が有する能力や適正に即し、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域生活支援事業を実施しました。					
障がい者虐待防止対策支援事業 障がい者虐待の防止やネットワークを強化するため、障がい者虐待防止連絡協議会の代表者会議及び実務者会議を開催するとともに、研修会の実施等により普及啓発に努めました。また、虐待を受けた障がい者を緊急に保護するための居宅を確保しました。 障がい者虐待防止連絡協議会 構成機関 26機関 (代表者会議 1回、実務者会議 1回)					
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者虐待防止対策支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 連携協力体制整備 (障がい者虐待防止連絡協議会委員謝礼) 34,840 湖南地域 地域緊急一時保護事業委託料 339,450 緊急一時保護 (令和2年4月1日～4月9日) 利用料 113,346 普及啓発等 (消耗用消耗品、コピー代等) 247,266 移動支援事業 (25事業所) 24,389,720 コミュニケーション支援事業委託料 254,000 訪問入浴サービス事業 3,845,112 訪問入浴サービス事業等受入れ体制強化事業費補助金 190,000 野洲市障がい者相談支援事業 15,000,000 日中一時支援事業委託料 (20事業所) 31,413,750 日中一時支援事業等受入れ体制強化事業費補助金 (10事業所) 1,226,000 湖南地域地域活動支援センターI型事業 19,400,000 湖南地域地域活動支援センターII型事業 14,434,421 広域等県民活動委託料 934,740 手話初心者講座開催事業委託料 105,948 広域等県民活動委託料 131,718 身体障害者自働車改造費補助金 75,000 知的障がい児等宿泊型生活訓練事業補助金 118,139 日常生活用具給付事業 11,267,187 成年後見人等報酬助成金 819,736 障雪福祉福祉人材育成研修受講支援事業補助金 (1事業所) 1,074,000 令和元年度国庫補助金返還金 (地域生活支援事業) 10,000 令和元年度国庫補助金返還金 (地域生活支援事業) 165,000 					

会計 一般会計			(単位：円)		
予算	款 03 民生費	項 01 社会福祉費	目 03 市民生活費	市民部	危機管理課
事業名	03 防犯行政推進事業費		所管部課		
財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
7,430,165					7,430,165
事業の目的					
市民生活の安全確保を目的に、地域安全センターや防犯カメラ、不審者情報配信メールサービス、防犯灯などの運用・維持管理に努めます。					
主 成 果					
野洲駅前北口にある地域安全センターを拠点に防犯パトロールなどを行いました。不審者情報配信サービスを使って情報を提供しました。防犯灯の設置及び路燈分の維持管理に努めました。自治会や事業所などと連携し、防犯活動を実施しました。					
事業の実績					
防犯灯の設置及び路燈分の維持管理、地域安全センターや野洲駅前広場にある防犯カメラの維持管理					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 販費 1,460 ・ 消耗品費 (乾電池) 6,868 ・ 光熱水費 (防犯灯電気代、地域安全センター光熱水費) 2,420,567 ・ 修繕料 (既設防犯灯修繕、電気自動車管理) 1,954,260 ・ 通信運搬費 (地域安全センター電話代、郵便代) 54,155 ・ 委託料 (防犯カメラ保守委託料) 426,800 ・ 使用料及び賃借料 431,055 ・ 工事請負費 (LED防犯灯の新設) 594,000 					
不審者情報等配信サービスの運用					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料及び賃借料 (システム使用料) 715,000 					
守山警察管内での防犯活動の連携等 (防犯自治会の運営など)					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 負担金及び交付金 (守山野洲防犯自治会ほか) 726,000 					
野洲市犯罪被害者支援条例に基づき犯罪被害者等支援基金支給					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯罪被害者支援基金 100,000 					

一般会計				(単位：円)																																											
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳																																									
予算	03 民生費	01 社会福祉費	03 市民生活費	市民部 協働推進課	国庫支出金	県支出金	市債																																								
事業名	04 コミュニティバス運行費				手数料	その他	一般財源																																								
決算額					4,871,805		54,276,438																																								
66,733,243	4,276,000	3,309,000																																													
事業の目的 市内の路線バスは、乗客数の減少により減便が進み、一部の地域では公共交通が利用しにくくなっています。このような公共交通空白地輸送を担い、地域住民に必要な地域公共交通網を守ります。																																															
主な成果 公共交通以外に頼るものがない高齢者や障がい者等の通院、買い物などのための生活交通手段を提供しました。自家用車の使用を抑制する効果が期待でき、交通事故の減少や環境負荷の低減のための手段になりました。また、総合体育館内に運行管理室を移転、野洲市健康スポーツセンターの開設及び住民要望を受け、路線再編及び運行ダイヤの負担しを行いました。市内の路線バスを運行する民間事業者への支援として新型コロナウイルス感染症拡大防止対策及び運行維持の経費に対し、野洲市新型コロナウイルス感染症対策市内路線バス運行継続支援交付金を交付しました。																																															
事業の業績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>運行の概要</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行コース</td> <td colspan="3">年間輸送人員(人)</td> </tr> <tr> <td>あやめコース</td> <td>9,513</td> <td>8,248</td> <td>6,370</td> </tr> <tr> <td>安治コース</td> <td></td> <td>8,552</td> <td>5,137</td> </tr> <tr> <td>希望が丘コース</td> <td></td> <td>7,391</td> <td>7,494</td> </tr> <tr> <td>祇王・中里コース</td> <td>10,155</td> <td>5,420</td> <td>7,798</td> </tr> <tr> <td>藤原コース</td> <td>7,085</td> <td>8,110</td> <td>5,782</td> </tr> <tr> <td>三上コース</td> <td>17,055</td> <td>9,492</td> <td>5,148</td> </tr> <tr> <td>中央循環コース</td> <td>8,302</td> <td>8,882</td> <td>7,451</td> </tr> <tr> <td>運休は、日曜日・祭日及び年末年始(12/29～1/3)</td> <td>52,115</td> <td>56,395</td> <td>45,180</td> </tr> </tbody> </table>								運行の概要	H30	R1	R2	運行コース	年間輸送人員(人)			あやめコース	9,513	8,248	6,370	安治コース		8,552	5,137	希望が丘コース		7,391	7,494	祇王・中里コース	10,155	5,420	7,798	藤原コース	7,085	8,110	5,782	三上コース	17,055	9,492	5,148	中央循環コース	8,302	8,882	7,451	運休は、日曜日・祭日及び年末年始(12/29～1/3)	52,115	56,395	45,180
運行の概要	H30	R1	R2																																												
運行コース	年間輸送人員(人)																																														
あやめコース	9,513	8,248	6,370																																												
安治コース		8,552	5,137																																												
希望が丘コース		7,391	7,494																																												
祇王・中里コース	10,155	5,420	7,798																																												
藤原コース	7,085	8,110	5,782																																												
三上コース	17,055	9,492	5,148																																												
中央循環コース	8,302	8,882	7,451																																												
運休は、日曜日・祭日及び年末年始(12/29～1/3)	52,115	56,395	45,180																																												
運賃 均一運賃 大人 200円 70歳以上 100円 障がい者等 100円 小人 100円 障がい者等 50円 ※回数券(100円券23枚綴り 2,000円) ※毎月定期券 一か月 5,000円 持参人式 一か月 2,500円 運賃100円以下の方用																																															
主な事業費 <ul style="list-style-type: none"> 燃料費 5,381,606 修繕費(車体等) 647,966 委託料(バス運行業務委託料) 42,837,827 作業委託料(ダイヤ改正に伴うバス停新設・表示貼替) 1,600,390 リーフレット印刷業務 530,750 使用料及び賃借料(車両リース料) 10,989,840 新型コロナウイルス路線バス運行継続支援交付金 4,000,000 																																															

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03 民生費	01 社会福祉費	03 市民生活費	市民部 危機管理課	国庫支出金	県支出金	市債
事業名	05 路上喫煙等対策費				手数料	その他	一般財源
決算額					592,663		592,663
592,663							
事業の目的 「野洲市路上喫煙等の防止に関する条例」により、市民の安全確保、健康の維持向上、環境美化を図ります。							
主な成果 路上喫煙禁止区域の周知啓発を図りました。 喫煙区域での違反を減らすために設けた喫煙所の清掃維持管理に努めました。							
事業の業績 地域安全センター職員による啓発 令和元年度7件、令和2年度263件 喫煙所の維持管理及び路上喫煙の状況確認 ・委託料(喫煙所清掃) ・委託料(路上喫煙調査)							

一般会計				(単位：円)									
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳							
予算	03 民生費	01 社会福祉費	03 市民生活費	市民部	市民部	市民部	市民生活相談課						
事業名	06 市民法律相談運営費			市民部	市民部	市民部	市民生活相談課						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源						
594,200							594,200						
事業の目的	市民が安心して暮らせるよう、日常生活の中で発生する法的な問題について、司法書士及び弁護士による法律相談を実施します。また、行政相談委員による相談（毎月1回）も実施します。												
主な成果	市民から寄せられた法的な問題に対して専門家からの的確なアドバイスを受けることにより問題の解決に繋がりました。												
事業の実績	<table border="0"> <tr> <td>開催回数</td> <td>24回（毎月 司法書士 月1回、弁護士 月1回）</td> <td>合計130人</td> </tr> <tr> <td>相談者人数</td> <td>62人（司法書士） 68人（弁護士）</td> <td></td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法律相談 司法書士派遣委託料（12回） 178,200 ・ 法律相談 弁護士派遣委託料（12回） 396,000 ・ 行政相談委員協議会負担金 20,000 							開催回数	24回（毎月 司法書士 月1回、弁護士 月1回）	合計130人	相談者人数	62人（司法書士） 68人（弁護士）	
開催回数	24回（毎月 司法書士 月1回、弁護士 月1回）	合計130人											
相談者人数	62人（司法書士） 68人（弁護士）												

一般会計				(単位：円)																		
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳																
予算	03 民生費	01 社会福祉費	03 市民生活費	市民部	市民部	市民部	市民生活相談課															
事業名	07 消費者行政推進事業費			市民部	市民部	市民部	市民生活相談課															
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源															
2,996,518		2,946,726					49,792															
事業の目的	野洲市くらし支えあい条例第1条の目的である、市民生活の安心安全を図るため、消費者行政活性化交付金を活用し、憲法第14条の消費者取引にかかるトラブルの解決及び未然防止のための見守り活動等の取り組み、子ども・若者に対する消費者教育を推進します。																					
主な成果	野洲市消費者安全確保地域協議会を開催し、高齢者、障がい者等の消費者被害に強いやすい特性を有する市民を対象に見守りリストを作成して効果的な見守り活動を行いました。地域に法律を届ける仕組みづくり事業について、コミュニティセンター7箇所及び市民サービスセンターで法律相談を実施しました。（相談受入数76人）																					
事業の実績	<table border="0"> <tr> <td>消費生活相談状況</td> <td colspan="2">(単位：件)</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>平成30年度</td> <td>令和元年度</td> </tr> <tr> <td>消費相談件数</td> <td>1,258</td> <td>969</td> </tr> <tr> <td>多量債務相談</td> <td>(66)</td> <td>(55)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(42)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者安全確保地域協議会委員等報酬 33,000 ・ 事例相談等弁護士謝礼（11回） 220,000 ・ いのちを守る多量債務対策事業に関する弁護士謝礼（4回） 80,000 ・ 消費者生活相談業務研修等旅費 119,960 ・ 業務用消耗品費 172,271 ・ 見守り等活動用啓発物品 682,000 ・ 公用書送料代 23,141 ・ 高齢者の生活お役立ちガイド印刷製本費 462,000 ・ 通信運搬費 134,646 ・ 地域に法律を届ける仕組みづくり事業派遣委託料 910,000 ・ 複写機使用料 88,000 ・ 消費相談用DVD購入 71,500 							消費生活相談状況	(単位：件)		年度	平成30年度	令和元年度	消費相談件数	1,258	969	多量債務相談	(66)	(55)			(42)
消費生活相談状況	(単位：件)																					
年度	平成30年度	令和元年度																				
消費相談件数	1,258	969																				
多量債務相談	(66)	(55)																				
		(42)																				

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	03	市民生活費	市民生活費
03	03	08		08	03	市民生活費	市民生活費
民生費	民生費	生活困窮者支援事業費		生活困窮者支援事業費	市民部	市民生活費	市民生活費
				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	使用料 手数料	一般財源
				47,100,523			3,987,977
事業の目的							
生活困窮者自立支援法に基づき、経済的困窮もしくは社会的孤立により、生活困窮状態に陥っている人を対象に、市役所の総合力で相談者の発見、生活再建支援を実施します。併せて、市役所と関係機関等との協働により、生活困窮者と生活困窮者を取り巻く地域全体への働きかけを通じて、生活困窮からの脱却・自立を目指す地域の仕組みづくりを目的とします。							
主な成果							
平成27年4月から施行された生活困窮者自立支援法を踏まえ、経済的困窮や社会的孤立など生活上のさまざまな課題を複合的に有する市民を対象に、関係部署、関係機関連携のもと、生活困窮からの脱却・自立を目指す地域の仕組みづくりを目指し、自立相談支援事業、住居確保給付金の支給、家計改善支援事業、学習支援事業及び多機関の協働による包括的支援体制構築事業等を行いました。また、ハローワークとの一体的実施施設「やすワーク」について障がい者求人の就労支援により障がい者の就労活動の利便性が高まり就労決定に寄与しました。							
事業の実績							
令和2年度生活困窮者支援事業実績							
<ul style="list-style-type: none"> 自立相談支援事業（新規相談受付実人数） 531人 住居確保給付金事業（対象世帯数） 延べ57世帯 家計改善支援事業（実人数） 372人 学習支援事業（やすワーク）実施回数 41回 登録者数 中学生19人、高校生6人 参加延べ人数 中学生368人、高校生46人 就労支援事業（やすワーク） 就労決定者数99人（実人数78人） *うち障がい者求人決定人数 21人 多機関の協働による包括的支援体制構築事業 相談支援包括化推進会議の開催 年2回 相談受付件数 129件 							
<ul style="list-style-type: none"> 市民生活総合支援推進委員会公開研修講師礼 30,000 同行支援等旅費 5,000 需用費（消耗品費、印刷製本費） 519,305 役務費（通達通紙費、生活支援緊急給付金振込手数料） 324,277 生活困窮者支援調整会議等派遣委託料 210,000 学習・生活支援事業委託料 1,938,000 使用料（複写機、インターネット等） 725,340 相談システム電子計算機器購入（タブレット等） 9,000 生活困窮者自立支援全国研究会大会参加費 16,730,000 児童扶養手当受給者及び就学援助受給者に対する生活支援緊急給付金 9,960,000 生活福祉資金（緊急小口資金・緊急支援資金）特別貸付に伴う生活支援緊急給付金 980,700 住居を確保するための生活支援緊急給付金 6,990,000 〇 奨学金を支給している大学生等に対する生活支援緊急給付金 6,060,000 〇 国民健康保険税減免等に伴う生活支援緊急給付金 〇： equal 地方衛生臨時交付金対象 4,666,000 住居確保給付金 1,077,426 生活困窮者自立相談支援事業費等困窮者負担金確定に伴う返還金 542,000 生活困窮者就労準備支援事業費等困窮者負担金確定に伴う返還金 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	目	03	市民生活費	市民生活費
03	03	51		51	03	市民生活費	市民生活費
民生費	民生費	防犯行政推進事業費（繰越）		防犯行政推進事業費（繰越）	市民部	危機管理課	危機管理課
				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	負担金 負担金	使用料 手数料
				1,167,134			
事業の目的							
兵主駐在所移転及び市道六条野田線拡幅工事に伴う分筆登記業務を行います。							
主な成果							
兵主駐在所移転及び市道六条野田線拡幅工事に伴う分筆登記業務を適正に実施しました。							
事業の実績							
・登記委託料 1,167,134							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	源	内	訳
予算	03 民生費	01 社会福祉費	04 福祉保健施設費	健康福祉部	健康推進課		
事業名	福祉保健施設維持管理費			健康福祉部	健康推進課		
決算額							
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
15,001,861		59,425				600,000	14,342,436
事業の目的							
健康福祉センターの機能を維持しながら市民の要望や信頼に応えられるよう、法令で規定された各種点検、及び施設の修繕を実施し、安全で効果的な施設管理・運営に努めます。							
主な成果							
健康福祉センターの機能を維持しながら市民の要望や信頼に応えられるよう、消防設備点検や建築物環境衛生管理など法令で規定された各種点検、健康福祉センター内の清掃業務及び炊事の除菌作業委託等を実施し、安全で効果的な施設管理・運営に努めました。							
事業の実績							
乳幼児から高齢者までの各種保健、福祉施策を推進する拠点としての運営及び管理に伴う諸経費を支えました。							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃料費 87,214 ・ 光熱水費 4,433,005 ・ 修繕料 948,642 ・ 電話料金 480,000 ・ 整備委託料 117,480 ・ 建築物環境衛生管理業務委託 563,420 ・ 機械設備保守点検業務委託 1,496,000 ・ 家用電気工作物保守点検委託料 92,400 ・ 消防設備等保守点検等委託料 137,500 ・ エレベーター保守点検委託料 881,760 ・ 自動ドア保守点検委託料 284,000 ・ 清掃委託料 3,062,400 ・ 除菌委託料 412,554 ・ 公用車リース料 467,468 ・ 健康福祉センター照明設備LED化リース料 281,232 ・ 外部照明LED化工事 769,120 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	源	内	訳
予算	03 民生費	01 社会福祉費	04 福祉保健施設費	健康福祉部	地域包括支援センター		
事業名	福祉保健施設修繕事業費			健康福祉部	地域包括支援センター		
決算額							
7,896,081	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	7,895,000						1,081
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、狭路で過密な状態となっている地域包括支援センターを、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、執務室を移転し、環境整備を行う。 また、健康福祉センターの感染拡大防止対策を図るのに必要な備品を購入する。							
主な成果							
執務室移転および環境整備を行ったことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図ることができた。							
事業の実績							
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、地域包括支援センターの執務室移転および環境整備に伴う修繕や工事を行い、感染拡大防止対策を図るために必要な備品を購入しました。							
<ul style="list-style-type: none"> ● 地域包括支援センター移設に伴う修繕料 (LAN配線修繕、点字ブロック延伸、駐車区画造設、相談ブース壁面修繕、整備システム修繕) 887,700 ● 地域包括支援センター移設に伴う工事請負費 (事務室整備、更衣室整備、電話配線改修) 3,007,400 ● 執務室移設および感染拡大防止に係る関係備品購入 (電機、ロッカー、リモート会議システムに係るパソコン・テレビモニター、エアコン、感染拡大防止パーテーション等) 3,965,781 							

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目05 老人福祉費	款03 民生費	項01 社会福祉費	目05 老人福祉費	
事業名	02 生活支援事業費		所管部課	健康福祉部 高齢福祉課			
決算額	国庫支出金		財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分相金負担金	使用料手数料	その他	市債	一般財源
1,669,860	368,000						1,301,860

事業の目的
要配慮高齢者及びひとり暮らし等高齢者に対し、各種の生活支援サービスを提供し、高齢者が住み慣れた地域社会で生活できるように支援することにより、高齢者の福祉の向上を図ります。

主な成果
要配慮高齢者及びひとり暮らし等高齢者に対し、日常生活を支援する事業を実施することにより、高齢者の住み慣れた地域社会での生活を支援することができました。

事業の実績										
高齢者福祉タクシー運賃助成事業 500円の子割付年間購入57枚交付 助成券交付 38人(令和2年度未登録人数)										
区分	R1	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額
福祉タクシー運賃助成事業	33	376,000	11,394	114.8%	373,500	9,829	99.3%			

高齢者住宅小規模改造費助成事業 1世帯につき25万円(対象経費の1/2)まで 助成件数 11件										
区分	R1	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額
小規模住宅改造費助成事業	5	274,000	54,800	48.0%	1,105,000	100,455	403.3%			

日常生活用具給付等事業 賞与実績 老人福祉電話1台										
区分	R1	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額
日常生活用具給付等事業	1	20,272	20,272	100.8%	20,485	20,485	101.1%			

生活管理指導短期泊事業 利用者数 1人(延べ14日)										
区分	R1	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額	1人当り	助成額
生活管理指導短期泊事業	1	96,012	96,012	増	48,006	48,006	50.0%			

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目05 老人福祉費	款03 民生費	項01 社会福祉費	目05 老人福祉費	
事業名	03 老人保護措置費		所管部課	健康福祉部 高齢福祉課			
決算額	国庫支出金		財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分相金負担金	使用料手数料	その他	市債	一般財源
3,561,705							3,561,705

事業の目的
生活環境上又は経済的理由により居宅で養護を受けることが困難な高齢者に養護老人ホーム又は特別養護老人ホームに入所してもらい、生活の安定と福祉の増進を図ります。

主な成果
居宅での生活が困難な高齢者に養護老人ホーム又は特別養護老人ホームに入所してもらい、安全で安心して暮らす生活環境を整えることができました。

事業の実績
老人保護措置
養護老人ホーム入所者2人分(金龜庄)
やむを得ない事由による措置3人分
(悠紀の里、ヴィラ十二坊)
・養護老人ホーム入所判定委員報酬(1回) 3,000円

老人保護措置費										
区分	R1	給付額	1人当り	給付額	1人当り	給付額	1人当り	給付額	1人当り	給付額
老人保護措置費	6	5,337,288	889,548	316.1%	3,558,329	711,666	66.7%			

一般会計				(単位：円)																																											
会計	予算	実績	差異	項目	金額	比率	前年比																																								
予算	03 民生費	01 社会福祉費	05 老人福祉費																																												
事業名	04 特別養護老人ホーム施設整備補助事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課																																												
決算額		財源	内訳																																												
52,009,423		国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	その他	市債																																								
							市債																																								
							一般財源																																								
							52,009,423																																								
事業の目的	高齢者の福祉の向上、心身の健康保持及び生活の安定を目的に社会福祉法人野洲慈恵会が行った特別養護老人ホーム等の施設整備に係る金融機関からの融資額からの融資額の元金及び利息の償還に對し補助します。																																														
主な成果	社会福祉法人野洲慈恵会が設置運営する老人福祉施設の建設費及び運営経費を補助することにより、高齢者の福祉の向上及び生活の場の安定を図ることができました。																																														
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>前年比</th> <th>R2</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別養護老人ホーム施設整備補助金等補助金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>悠紀の里(テイざくら施設整備)福祉医療機構 元金</td> <td>2,212,500</td> <td>100.0%</td> <td>2,212,500</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>悠紀の里(テイざくら施設整備)法興銀行 元金・利息</td> <td>10,335,683</td> <td>98.5%</td> <td>10,172,596</td> <td>98.4%</td> </tr> <tr> <td>あやめの里(施設整備)福祉医療機構 元金</td> <td>7,905,000</td> <td>100.0%</td> <td>7,905,000</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>あやめの里(運営経費)滋賀銀行 利息</td> <td>64,650</td> <td>55.7%</td> <td>12,972</td> <td>20.1%</td> </tr> <tr> <td>まおの里(施設整備)滋賀銀行 元金・利息</td> <td>32,206,491</td> <td>98.6%</td> <td>31,706,355</td> <td>98.4%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>52,724,324</td> <td>98.7%</td> <td>52,009,423</td> <td>98.6%</td> </tr> </tbody> </table>							項目	R1	前年比	R2	前年比	特別養護老人ホーム施設整備補助金等補助金					悠紀の里(テイざくら施設整備)福祉医療機構 元金	2,212,500	100.0%	2,212,500	100.0%	悠紀の里(テイざくら施設整備)法興銀行 元金・利息	10,335,683	98.5%	10,172,596	98.4%	あやめの里(施設整備)福祉医療機構 元金	7,905,000	100.0%	7,905,000	100.0%	あやめの里(運営経費)滋賀銀行 利息	64,650	55.7%	12,972	20.1%	まおの里(施設整備)滋賀銀行 元金・利息	32,206,491	98.6%	31,706,355	98.4%	計	52,724,324	98.7%	52,009,423	98.6%
項目	R1	前年比	R2	前年比																																											
特別養護老人ホーム施設整備補助金等補助金																																															
悠紀の里(テイざくら施設整備)福祉医療機構 元金	2,212,500	100.0%	2,212,500	100.0%																																											
悠紀の里(テイざくら施設整備)法興銀行 元金・利息	10,335,683	98.5%	10,172,596	98.4%																																											
あやめの里(施設整備)福祉医療機構 元金	7,905,000	100.0%	7,905,000	100.0%																																											
あやめの里(運営経費)滋賀銀行 利息	64,650	55.7%	12,972	20.1%																																											
まおの里(施設整備)滋賀銀行 元金・利息	32,206,491	98.6%	31,706,355	98.4%																																											
計	52,724,324	98.7%	52,009,423	98.6%																																											

一般会計				(単位：円)																																																
会計	予算	実績	差異	項目	金額	比率	前年比																																													
予算	03 民生費	01 社会福祉費	05 老人福祉費																																																	
事業名	05 敬老事業費	所管部課	健康福祉部 高齢福祉課																																																	
決算額		財源	内訳																																																	
8,773,047		国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	その他	市債																																													
							市債																																													
							一般財源																																													
							8,773,047																																													
事業の目的	高齢者が健康でいきいきと生活できる地域社会の構築と地域コミュニティの振興に資する高齢者健康生きがい安心事業費等自治会交付金を交付し、また、88歳・100歳の敬老祝金を支給することにより福祉の向上を図ります。																																																			
主な成果	令和元年度より高齢者健康生きがい安心事業費等自治会交付金に改め、敬老祝賀会に限定せず、地域の中のコミュニティの振興や世代間の交流事業を図ることができました。																																																			
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>前年比</th> <th>R2</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者健康生きがい安心事業費等自治会交付金</td> <td>8,034,000</td> <td>103.3%</td> <td>7,332,074</td> <td>91.3%</td> </tr> <tr> <td>75歳以上高齢者1人に</td> <td>6,695</td> <td></td> <td>6,110</td> <td></td> </tr> <tr> <td>つぎ1,200円</td> <td>79</td> <td></td> <td>73</td> <td></td> </tr> <tr> <td>88歳祝金</td> <td>1,085,000</td> <td>103.8%</td> <td>1,135,000</td> <td>104.6%</td> </tr> <tr> <td>(5,000円)</td> <td>217</td> <td></td> <td>227</td> <td></td> </tr> <tr> <td>100歳祝金</td> <td>270,000</td> <td>90.0%</td> <td>270,000</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>(30,000円)</td> <td>9</td> <td></td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,389,000</td> <td>102.9%</td> <td>8,737,074</td> <td>93.1%</td> </tr> </tbody> </table>							項目	R1	前年比	R2	前年比	高齢者健康生きがい安心事業費等自治会交付金	8,034,000	103.3%	7,332,074	91.3%	75歳以上高齢者1人に	6,695		6,110		つぎ1,200円	79		73		88歳祝金	1,085,000	103.8%	1,135,000	104.6%	(5,000円)	217		227		100歳祝金	270,000	90.0%	270,000	100.0%	(30,000円)	9		9		計	9,389,000	102.9%	8,737,074	93.1%
項目	R1	前年比	R2	前年比																																																
高齢者健康生きがい安心事業費等自治会交付金	8,034,000	103.3%	7,332,074	91.3%																																																
75歳以上高齢者1人に	6,695		6,110																																																	
つぎ1,200円	79		73																																																	
88歳祝金	1,085,000	103.8%	1,135,000	104.6%																																																
(5,000円)	217		227																																																	
100歳祝金	270,000	90.0%	270,000	100.0%																																																
(30,000円)	9		9																																																	
計	9,389,000	102.9%	8,737,074	93.1%																																																

会計		一般会計		(単位:円)	
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目05 老人福祉費	健康福祉部	高齢福祉課
事業名	06 介護予防生活がいっしょ事業費	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課	
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
6,642,649		2,744,000			356,000
事業の目的	3,542,649 一般財源				
高齢者の生きがいと社会参加を促進するため、げんきカードを発行するほか、老人クラブの活動に対して助成金を交付します。					
主な成果					
げんきカードを発行し、高齢者の健康づくりや外出機会の提供に資することができました。老人クラブへの活動支援をすることにより、高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進を図ることができました。					
事業の実績					
・げんきカード交付事業(新規交付数)					
65歳～69歳	618人	101.5%	618人	100.0%	前年比
70歳以上	863人	94.9%	757人	87.7%	前年比
・老人クラブ活動助成事業					
登録会員数	4,505人	91.0%	4,245人	94.2%	前年比
・高齢者元気・やる気アップ事業					
生きがいづくりサークル活動 17サークル 登録者265人					
健康料理講座 3月12日 参加者 15人					
マスクづくり講座 (2月1日、8日、3月1日、8日) 計4回 参加者68人					
項目					
げんきカード郵送料	114,654	97.7%	102,645	89.5%	前年比
単位老人クラブ活動補助金	3,826,980	94.2%	3,686,040	96.3%	前年比
老人クラブ連合会活動補助金	603,286	96.0%	588,960	97.6%	前年比
若人クラブ連合会特別事業補助金	460,000	100.0%	460,000	100.0%	前年比
新しい若人クラブ創設推進員設置補助金	360,000	100.0%	360,000	100.0%	前年比
老人スポーツ大会補助金	350,000	100.0%	259,091	74.0%	前年比
老人クラブ連合会元氣・やる気アップ事業補助金	1,008,000	100.0%	816,000	81.0%	前年比
高齢者健康生きがいづくりボランティア活動支援事業に係る若人ボランティアのための元気師範カイトチャレンジ印刷費	300,300	93.5%	204,600	68.1%	前年比

会計		一般会計		(単位:円)	
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目05 老人福祉費	健康福祉部	高齢福祉課
事業名	07 介護サービス事業所運営安定化事業	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課	
決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
14,200,000		14,200,000			0
事業の目的	一般財源				
新型コロナウイルス感染症対応地域方創生臨時交付金を活用し、同感染症の發症で経営が悪化した市内の介護サービス事業所の運営を安定化させるための交付金を支給します。					
主な成果					
市内の介護サービス事業所(通所介護、訪問介護等)の運営の安定化を図ることができました。					
事業の実績					
通所系事業所(25事業所)					
訪問系事業所(7事業所)					
12,100,000					
2,100,000					

会計		一般会計		社会福祉費		福祉医療費	
予算	款	目	項	目	項	目	項
	03	民生費	01	社会福祉費	06	福祉医療費	
	02	福祉医療費助成事業費		健康福祉部		保険年金課	
事業名		所管部課		健康福祉部		保険年金課	
決算額		財源内訳		財源内訳		財源内訳	
		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
		97,400,416			49,465,430		一般財源
							154,968,298
事業の目的		乳幼児、重度心身障がい者、65～74歳老人、母子家庭、父子家庭、ひとり暮らし寡婦、ひとり暮らし高齢者の医療費の一部を助成することにより、対象者の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とします。					
主な成果		医療保険の自己負担分を助成することにより、社会的・経済的に弱い立場にある障がいのある人や老人等の福祉の増進を図ることができました。					
事業の実績		福祉医療費助成制度 医療保険の自己負担分を助成しました。県制度に加え、市単独で小中学校の入院医療費及び母子家庭、父子家庭、障がい者等の自己負担分を助成しました。					
福祉医療助成事業		件数		助成額 (円)			
		R1年	R2年	R1年	R2年		
	乳幼児	57,914	42,747	103,950,308	75,542,571		
	小中学生(入院のみ)	70	39	3,955,660	2,304,574		
	重度心身障がい者	16,970	16,094	101,383,730	94,995,907		
	重度精神障がい者	4,550	4,981	6,685,712	7,057,833		
	65歳～74歳老人	5,593	5,110	6,820,787	6,353,286		
	母子家庭	16,228	14,673	34,486,057	34,452,886		
	父子家庭	1,183	927	3,206,355	2,274,951		
	ひとり暮らし寡婦	286	336	576,221	717,991		
	ひとり暮らし高齢寡婦	93	77	182,679	79,154		
	重度心身障がい者	21,681	20,846	69,150,729	65,255,547		
	重度精神障がい者	752	767	1,114,543	1,157,616		
	母子家庭者	0	0	0	0		
	合計	125,320	106,597	331,512,781	290,192,316		
福祉医療費助成費審査・請求事務等支払手数料				10,046,742			
福祉医療費助成費				290,192,316			
小学1年生～3年生の入院・通院費助成開始に伴う関係連合会のシステム改修費				302,500			
社会保険診療報酬支払基金への委託費に伴うシステム機器購入費				143,550			

会計		一般会計		社会福祉費		国民年金費	
予算	款	目	項	目	項	目	項
	03	民生費	01	社会福祉費	07	国民年金費	
	02	国民年金推進事業費		健康福祉部		保険年金課	
事業名		所管部課		健康福祉部		保険年金課	
決算額		財源内訳		財源内訳		財源内訳	
		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
		554,901					一般財源
							0
事業の目的		国民年金は、老後の所得保障の柱として重要な役割を果たしているため、若後、障がい、死亡等によって生活の安定が損なわれることを防ぎ、生活の維持向上が図れるよう年金制度内容の周知・啓蒙に努め、各種届出・免除申請・裁定請求・相談業務等の適切な対応により年金受給権を確保すること、安定した老後の所得保障に繋げることを目的とします。					
主な成果		国から委託された法定受託業務として国民年金事業の一部について、的確な処理と円滑な推進に努めました。					
事業の実績		無年金者の発生防止、適用遅れ者及び20歳到達者の的確な把握、公的年金制度未加入者に対する加入勧奨及び適用実施 給付(裁定請求等) 老齢、障害基礎年金等、国民年金受給相談及び裁定請求等の受付、未支給請求等死亡手続の受付業務					
国民年金被保険者数の推移		年度		第1号被保険者		第3号被保険者	
		平成30年度	4,645	41	4,098	8,784	
		令和元年度	4,602	44	3,999	8,645	
		令和2年度	4,708	44	3,851	8,603	
免除状況		年度		法定免除		申請免除	
		平成30年度	449	1,620	2,069		
		令和元年度	450	1,645	2,095		
		令和2年度	478	1,716	2,194		
事務用消耗品等				168,814			
郵便代				41,568			
複写機使用料				344,519			

一般会計				(単位：円)				
会計	予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目08 国民健康保険事業費	所管部課	健康福祉部	保険年金課	
事業名	01 国民健康保険事業特別会計繰入金		国民健康保険 保険年金課					
決算額	国庫支出金		県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
331,473,262	39,460,254	123,680,691						168,332,317
事業の目的	国民健康保険の運営に必要な費用のうち、保険料に転嫁してはならないとされている費用や、市町村の負担とされている費用（地方交付税及び国県支出金により一般会計に収入される国民健康保険事業関係の財源を含む。）を、国民健康保険事業特別会計に繰り出します。							
主な成果	国民健康保険財政が一定健全化されたことにより、平成23年度以後は「ルール外繰入」を実施しないことができました。（「福祉医療ペナリティ分」は、繰入の実施が同主旨の県補助金（保険給付対策補助金）の支給要件とされている準法定分と解釈しています。）							
事業の実績	年度ごとの繰出金額の推移は、次のとおりです。							
	内 容	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
人件費・業務費分		83,207	85,782	78,189				
健康保険納付・財政支援金分		223,994	219,346	217,521				
財政安定化支援事業分		12,924	14,551	15,555				
出産育児一時金分		12,600	12,600	12,600				
小計		332,725	332,279	323,865				
福祉医療A加付分		7,117	7,729	7,608				
小計		7,117	7,729	7,608				
全体合計		339,842	340,008	331,473				

一般会計				(単位：円)				
会計	予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目09 介護保険事業費	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課	
事業名	01 低所得利用者負担軽減費		介護福祉課					
決算額	国庫支出金		県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
237,803		157,000						80,803
事業の目的	社会福祉法人等の介護サービスを受けている低所得者の要介護・要支援認定者に対して減免を行い、負担を軽減します。							
主な成果	低所得者の要介護・要支援認定者に対し、費用負担の軽減に努めました。							
事業の実績	申請のあった低所得者の減免認定証を郵送するとともに、社会福祉法人等に対し、市負担分の減免措置事業補助金を交付しました。							
	項 目	R1	前年比	R2	前年比			
印刷製本費		9,180	皆増	0	皆減			
通信運搬費		6,010	90.2%	4,670	77.7%			
社会福祉法人等利用者負担軽減費措置事業補助金		210,998	76.9%	233,133	110.5%			

一般会計				(単位：円)																																											
会計	予算	事業名	決算額	科目	所管部課	内訳	内訳																																								
03 民生費	01 社会福祉費	09 介護保険事業費		健康福祉部	高齢福祉課																																										
02 介護保険事業特別会計繰出金																																															
決算額				財源内訳																																											
				国庫支出金	県支出金	市債	一般財源																																								
				18,257,079	8,704,039		636,889,039																																								
事業の目的				介護給付費の総額のうち、市負担分、人件費及び事務費相当分を、一般会計から介護保険事業特別会計に繰り出します。																																											
主な成果				介護給付費の総額のうち、市負担分、人件費及び事務費相当分を、一般会計から介護保険事業特別会計に繰り出しました。																																											
事業の実績				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>前年比</th> <th>R2</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護給付費一般会計負担分</td> <td>463,594,000</td> <td>102.2%</td> <td>497,263,000</td> <td>107.3%</td> </tr> <tr> <td>地域支援事業(介護予防)</td> <td>13,477,000</td> <td>84.2%</td> <td>13,588,000</td> <td>100.8%</td> </tr> <tr> <td>地域支援事業(支援事業・任意事業)</td> <td>17,760,000</td> <td>108.4%</td> <td>19,174,000</td> <td>108.0%</td> </tr> <tr> <td>人件費相当分</td> <td>67,733,000</td> <td>99.7%</td> <td>62,501,000</td> <td>92.3%</td> </tr> <tr> <td>事務費相当分</td> <td>31,956,000</td> <td>97.8%</td> <td>36,508,000</td> <td>114.2%</td> </tr> <tr> <td>低所得者保険料軽減</td> <td>18,826,236</td> <td>434.7%</td> <td>34,816,157</td> <td>184.9%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>613,346,236</td> <td>103.8%</td> <td>663,850,157</td> <td>108.2%</td> </tr> </tbody> </table>				項目	R1	前年比	R2	前年比	介護給付費一般会計負担分	463,594,000	102.2%	497,263,000	107.3%	地域支援事業(介護予防)	13,477,000	84.2%	13,588,000	100.8%	地域支援事業(支援事業・任意事業)	17,760,000	108.4%	19,174,000	108.0%	人件費相当分	67,733,000	99.7%	62,501,000	92.3%	事務費相当分	31,956,000	97.8%	36,508,000	114.2%	低所得者保険料軽減	18,826,236	434.7%	34,816,157	184.9%	計	613,346,236	103.8%	663,850,157	108.2%
項目	R1	前年比	R2	前年比																																											
介護給付費一般会計負担分	463,594,000	102.2%	497,263,000	107.3%																																											
地域支援事業(介護予防)	13,477,000	84.2%	13,588,000	100.8%																																											
地域支援事業(支援事業・任意事業)	17,760,000	108.4%	19,174,000	108.0%																																											
人件費相当分	67,733,000	99.7%	62,501,000	92.3%																																											
事務費相当分	31,956,000	97.8%	36,508,000	114.2%																																											
低所得者保険料軽減	18,826,236	434.7%	34,816,157	184.9%																																											
計	613,346,236	103.8%	663,850,157	108.2%																																											

一般会計				(単位：円)																												
会計	予算	事業名	決算額	科目	所管部課	内訳	内訳																									
03 民生費	01 社会福祉費	10 介護予防支援事業費		健康福祉部	地域包括支援センター																											
03 介護予防支援事業費																																
決算額				財源内訳																												
				国庫支出金	県支出金	市債	一般財源																									
							0																									
事業の目的				介護保険認定者(要支援1・2)の自立支援のための身体的・精神的・社会的機能の維持向上を目的とし、指定介護支援事業所として介護予防ケアマネジメント業務を行います。																												
主な成果				介護保険の要支援1・2の認定を受けられた方の介護サービスが適切に利用できるようケアプランを作成したり、サービス事業者や施設と連絡調整を行い、在宅生活の支援に努めました。																												
事業の実績				<table border="1"> <thead> <tr> <th>介護予防ケアプラン作成業務</th> <th>R1年度末時点</th> <th>前年比</th> <th>R2年度末時点</th> <th>前年比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間予防給付対象者</td> <td>延べ6,818人</td> <td>112.9%</td> <td>延べ6,935人</td> <td>101.7%</td> </tr> <tr> <td>内 年間予防給付ケアプラン作成対象者</td> <td>延べ3,942人</td> <td>114.5%</td> <td>延べ4,036人</td> <td>102.4%</td> </tr> <tr> <td>給付管理者数</td> <td>231人</td> <td>104.5%</td> <td>243人</td> <td>105.2%</td> </tr> <tr> <td>内 委託給付管理者数</td> <td>123人</td> <td>106.0%</td> <td>111人</td> <td>90.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H29年度から総合事業が開始されました。 事業対象者数については、介護保険事業特別会計に記載しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子証明書発行手数料 13,200 介護予防ケアプラン策定委託料 6,010,770 基幹系物理端末利用(保守)追加オプション利用料 148,500 				介護予防ケアプラン作成業務	R1年度末時点	前年比	R2年度末時点	前年比	年間予防給付対象者	延べ6,818人	112.9%	延べ6,935人	101.7%	内 年間予防給付ケアプラン作成対象者	延べ3,942人	114.5%	延べ4,036人	102.4%	給付管理者数	231人	104.5%	243人	105.2%	内 委託給付管理者数	123人	106.0%	111人	90.2%
介護予防ケアプラン作成業務	R1年度末時点	前年比	R2年度末時点	前年比																												
年間予防給付対象者	延べ6,818人	112.9%	延べ6,935人	101.7%																												
内 年間予防給付ケアプラン作成対象者	延べ3,942人	114.5%	延べ4,036人	102.4%																												
給付管理者数	231人	104.5%	243人	105.2%																												
内 委託給付管理者数	123人	106.0%	111人	90.2%																												

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03 民生費	01 社会福祉費	11 後期高齢者医療費	健康福祉部 保険年金課			
事業名	02 後期高齢者医療負担金事業費						
決算額							
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	市債	市債	一般財源	
461,135,634						461,135,634	
事業の目的	滋賀県後期高齢者医療広域連合の運営に要する共通経費及び後期高齢者に係る医療費の市負担等を負担します。						
主な成果	滋賀県後期高齢者医療広域連合の運営に要する共通経費及び後期高齢者に係る医療費の市負担等を滞りなく納付しました。						
事業の実績	滋賀県後期高齢者医療広域連合に令和2年度分負担金を納付しました。 461,135,634 (内訳) ・ 広域連合の運営に係る共通経費（一般及び特別会計分賦分） 13,651,551 ・ 後期高齢者の医療費に係る公費（市）負担分 428,536,750 ・ 後期高齢者の医療費に係る滞りなく納付した手数料分 12,137,701 ・ 滋賀県後期高齢者広域連合から国保連合会への医療給付等に係る事務代行委託料分 6,809,632						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03 民生費	01 社会福祉費	11 後期高齢者医療費	健康福祉部 保険年金課			
事業名	03 後期高齢者医療特別会計繰出金						
決算額							
107,268,154	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	市債	市債	一般財源	
		66,404,365				40,863,789	
事業の目的	後期高齢者医療特別会計に対して、法律で定められた経費を繰り出します。						
主な成果	後期高齢者医療特別会計に対して、所要額を繰り出しました。						
事業の実績	後期高齢者医療特別会計繰出金 107,268,154 (内訳) ・ 保険料増徴安定負担金繰出金 88,539,154 ・ 後期高齢者医療保険料の均等割軽減額（法定分）相当分を繰り出しました。 ・ 職員給与費分繰出金 13,688,000 ・ 後期高齢者医療特別会計の運営にかかわる人件費を繰り出しました。 ・ 事務費分繰出金 5,041,000 ・ 後期高齢者医療特別会計の運営にかかる事務経費を繰り出しました。						

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目12 発達支援センター費	健康福祉部	発達支援センター	健康福祉部	発達支援センター
事業名	03 発達支援センター管理費	所管部課	健康福祉部	発達支援センター	発達支援センター	健康福祉部	発達支援センター
決算額	19,357,550	財源内訳	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	市債
事業の目的	発達支援センター業務及びひらねあい教育相談センター業務が円滑に遂行できるよう、施設管理を行います。 令和5年間所予定の新発達支援センターの建設に伴う事業を進めます。						
主な成果	発達支援センター及びひらねあい教育相談センター施設を適切に管理することにより、両センターの業務を円滑に遂行できました。 新センター建設のための基本設計業務が完了しました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 143,971 ・ 燃料費 72,358 ・ 光熱水費 1,055,752 ・ 修繕料 79,860 ・ 通信運搬費 278,778 ・ 設計委託料 15,969,800 ・ 搬運委託料 128,040 ・ 機器等保守委託料 186,780 ・ 清掃委託料 808,500 ・ 除雪委託料 182,062 ・ 公用車リース料 139,920 ・ 複写機使用料 215,000 ・ 下水道使用料 54,904 						

会計 一般会計				(単位：円)																																																													
予算	款03 民生費	項01 社会福祉費	目12 発達支援センター費	健康福祉部	発達支援センター	健康福祉部	発達支援センター																																																										
事業名	04 発達支援事業費	所管部課	健康福祉部	発達支援センター	発達支援センター	健康福祉部	発達支援センター																																																										
決算額	381,102	財源内訳	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	市債																																																										
事業の目的	①発達に支援を必要とする人やその家族が安心して地域で生活できるよう、相談・支援を行います。(相談支援事業) ②発達障がいのある児童や支援について、広報啓発をすすめます。(研修・啓発事業) ③障害児通所支援利用者等に対し、サービス等利用計画(障害児支援利用計画)を作成し、関係機関と連携しながら継続的に相談支援を行います。(障害児計画相談事業)																																																																
主な成果	①本人(乳幼児から学齢期、成人期まで)、家族、支援者等を対象に、必要に応じて関係機関等と連携し、一人ひとりのニーズに合わせた相談支援を行うことができました。 ②広報や「発達支援センター通達」への掲載や、研修会の開催並びに講演活動により、発達障がいに対する理解と支援を行うことができました。 ③サービス等利用計画(障害児支援利用計画)の作成を通じて継続した相談支援を行い、適切なサービスの利用を促すことができました。																																																																
事業の実績	<p>①来所・電話・訪問による個別相談の他、健康福祉センター、保健園・幼稚園・こども園、小・中学校、就労支援事業所等への巡回発達相談事業や、社会参加促進事業(対象15歳以上、社会参加促進に向けた小集団活動)を行いました。</p> <p><相談支援件数(延べ)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談者</td> <td>相談支援件数</td> <td>相談支援件数</td> <td>相談支援件数</td> </tr> <tr> <td>成人(18歳以上)</td> <td>1,327件</td> <td>951件</td> <td>800件</td> </tr> <tr> <td>学齢(18歳未満)</td> <td>4,259件</td> <td>3,833件</td> <td>4,715件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,586件</td> <td>4,784件</td> <td>5,515件</td> </tr> </tbody> </table> <p><社会参加促進事業利用者数(実数)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>②年間を通して啓発を行いました。</p> <p><研修会開催及び講演活動の回数・参加者数(延べ)・広報掲載回数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>参加者数</td> <td>回数</td> <td>参加者数</td> </tr> <tr> <td>研修会の開催</td> <td>4回</td> <td>235人</td> <td>4回</td> <td>187人</td> </tr> <tr> <td>講演(出前講座)</td> <td>9回</td> <td>385人</td> <td>3回</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td>広報やサービス等利用計画(年6回)</td> <td>隔月(年6回)</td> <td>隔月(年6回)</td> <td>隔月(年6回)</td> </tr> </tbody> </table> <p>③早期療育通園事業にこここ教室及び保育園等訪問支援事業の利用開始に対し、計画相談支援を行いました。</p> <p><障害児計画相談支援件数(実数)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害児計画相談利用者数</td> <td>65人</td> <td>70人</td> <td>67人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 報償金 78,240 ・ 旅費 13,430 ・ 消耗品費 218,932 ・ 研修参加負担金 52,500</p>							年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	相談者	相談支援件数	相談支援件数	相談支援件数	成人(18歳以上)	1,327件	951件	800件	学齢(18歳未満)	4,259件	3,833件	4,715件	合計	5,586件	4,784件	5,515件	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	利用者数	4人	4人	5人	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	回数	参加者数	回数	参加者数	研修会の開催	4回	235人	4回	187人	講演(出前講座)	9回	385人	3回	75人	広報やサービス等利用計画(年6回)	隔月(年6回)	隔月(年6回)	隔月(年6回)	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	障害児計画相談利用者数	65人	70人	67人
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																														
相談者	相談支援件数	相談支援件数	相談支援件数																																																														
成人(18歳以上)	1,327件	951件	800件																																																														
学齢(18歳未満)	4,259件	3,833件	4,715件																																																														
合計	5,586件	4,784件	5,515件																																																														
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																														
利用者数	4人	4人	5人																																																														
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																														
回数	参加者数	回数	参加者数																																																														
研修会の開催	4回	235人	4回	187人																																																													
講演(出前講座)	9回	385人	3回	75人																																																													
広報やサービス等利用計画(年6回)	隔月(年6回)	隔月(年6回)	隔月(年6回)																																																														
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																														
障害児計画相談利用者数	65人	70人	67人																																																														

一般会計				(単位：円)																			
会計	予算	実績	差異	科目	事業名	所管部署	目																
03	05	05	05	01	01	01	01																
民生費	早期療育通園事業費	早期療育通園事業費	早期療育通園事業費	社会福祉費	発達支援センター費	健康福祉部	発達支援センター費																
決算額				財源内訳																			
	649,682	85,000	48,745	分相金 負担金	市債	その他	一般財源																
				国庫支出金	県支出金	1,263,659	52,480,553																
事業の目的																							
<p>①心身の発達に障がい又はその疑いのある就学前の乳幼児と保護者に対し、一人ひとりの発達に合わせた日常生活動作の指導や集団生活への適応訓練等を行い、将来的に自立した生活ができるように支援します。(早期療育通園事業「ここに教室」)</p> <p>②経過観察が必要な幼児と保護者に対し集団指導等を行い、育児不安の解消と健やかな発達を支援します。(おやこ教室)</p> <p>③早期療育通園事業の修了児等に対し、訪問支援員が保育園等を訪問し、集団生活適応のための訓練や支援方法の指導・助言を行います。(保育園等訪問支援事業)</p>																							
主な成果																							
<p>①関係機関(保育園・幼稚園等)と連携しながら、一人ひとりの発達に合わせた療育と障がい児の育児支援を行うことができました。</p> <p>②育児不安の解消と一人ひとりに合わせた発達支援を行うことができました。</p> <p>③支援員が保育園等を訪問することにより、所属園との連携による一貫性のある支援を行うことができました。</p>																							
事業の実績																							
①乳幼児とその保護者を対象に、子ども支援・保護者支援・地域支援の3本柱をもちに早期療育事業を行いました。																							
<table border="1"> <caption><「ここに教室」年間開設数及び利用員数></caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日数</td> <td>210日</td> <td>206日</td> <td>206日</td> </tr> <tr> <td>利用員数(実数)</td> <td>62人</td> <td>68人</td> <td>66人</td> </tr> <tr> <td>利用員数(延数)</td> <td>1,895人</td> <td>2,132人</td> <td>1,740人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業内容】年齢や子どもの特性により6人程度のグループに分かれ、月～金の午前と午後それぞれ1教室を実施しています。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対策により、4・5月は「ここに教室」は開設せず、個別指導を行いました。</p>								年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	開設日数	210日	206日	206日	利用員数(実数)	62人	68人	66人	利用員数(延数)	1,895人	2,132人	1,740人
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																				
開設日数	210日	206日	206日																				
利用員数(実数)	62人	68人	66人																				
利用員数(延数)	1,895人	2,132人	1,740人																				
②集団指導・保護者相談・個別相談等により、育児不安の解消と健やかな発達に向けた支援を行いました。																							
<table border="1"> <caption><「おやこ教室」開催数及び利用員数></caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>16回</td> <td>16回</td> <td>16回</td> </tr> <tr> <td>参加親子数(実数)</td> <td>16人</td> <td>15人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>参加親子数(延数)</td> <td>106組</td> <td>101組</td> <td>88組</td> </tr> </tbody> </table> <p>訪問支援員が保育園・幼稚園を訪問し、集団に入りつらい園児に対し、集団生活に適応できるように支援を行いました。</p>								年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	開催回数	16回	16回	16回	参加親子数(実数)	16人	15人	13人	参加親子数(延数)	106組	101組	88組
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																				
開催回数	16回	16回	16回																				
参加親子数(実数)	16人	15人	13人																				
参加親子数(延数)	106組	101組	88組																				
<table border="1"> <caption><保育園等訪問支援利用員数></caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用員数(実数)</td> <td>2人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>利用員数(延数)</td> <td>5人</td> <td>37人</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 嘱託医報酬 85,000 報償費(講師謝金) 164,300 消耗品費 130,876 保育用品 116,700 研修費負担金 77,100 								年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	利用員数(実数)	2人	2人	1人	利用員数(延数)	5人	37人	22人				
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																				
利用員数(実数)	2人	2人	1人																				
利用員数(延数)	5人	37人	22人																				

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	事業名	所管部署	目
03	03	03	03	02	01	01	01
民生費	児童対策推進事業費	児童対策推進事業費	児童対策推進事業費	児童福祉費	健康福祉部	健康福祉部	子ども課
決算額				財源内訳			
	89,883,212	18,749,700	17,999,300	分相金 負担金	市債	その他	一般財源
				国庫支出金	県支出金	1,263,659	52,480,553
事業の目的							
<p>国が進める子ども・子育て支援施策に基づき、子ども・子育て支援事業計画を策定し、安心して子育てができる地域社会を自覚します。</p>							
主な成果							
<p>「野洲市子育て支援会議」を開催し、第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画に基づく事業の進捗状況を把握し、点検・評価等を行い、進捗管理を行いました。育児支援については、育児相談を受けたい人と援助がてきめる人を相互に結びつけ、子育て支援を進められました。</p> <p>保育園・幼稚園を利用する低所得世帯に対し、実費徴収額への補助を行いました。</p> <p>育児支援事業を実施し、子育て支援を進めました。</p> <p>保育料補助事業を実施し、保育料等の確保に努めました。</p>							
事業の実績							
①野洲市子育て支援会議を3回開催し、第二期野洲市子ども・子育て支援事業計画に基づき事業の進捗管理を行ったほか、当該計画の一部を員直し、待機児童の解消を早期に図る方策を計画に位置付けました。							
令和2年度も地域子育て支援センター事業を社会福祉法人恵愛会(あやめ保育園)と社会福祉法人野洲恵愛会(きたの保育園)に、ファミリー・サポート・センター事業を野洲市社会福祉協議会に委託するとともに、保育園・幼稚園を利用する低所得世帯に対し、保育料以外に園が実費徴収する諸経費等に対し補助を行い、子育て支援事業の充実を図りました。 <p>平成29年度から引き続き保育士等の人材確保の一環として保育料補助事業を実施し、病児保育事業についても、うえたこどもクリニックへ運営補助を継続実施しました。</p>							
<ul style="list-style-type: none"> 専員報酬 84,000 旅費 9,020 備用品(消耗品等) 522,261 役員費(通信運搬費等) 710,425 委託料 <ul style="list-style-type: none"> 幼児教育・保育無償化に伴う改修委託料 2,090,000 ファミリー・サポート・センター事業委託料 4,581,697 子育て支援事業委託料 17,549,850 使用料及び賃借料(複写機使用料等) 445,671 備品購入費 221,455 負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> 滋賀県幼稚園・子ども園教育研究会費 600 施設等利用費給付 2,232,200 実費徴収に係る補給付補助金 36,283 野洲市保育士等に係る保育料補助金 766,300 野洲市病児保育事業補助金 23,763,000 野洲市新型コロナウイルス感染症に係る保育事業運営安定化交付金 2,700,000 野洲市保育費減額等に対する新型コロナウイルス感染症拡大防止事業費補助金 1,423,000 償還金利子及び割引料 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度子ども・子育て支援交付金額確定による返還金 30,492,000 新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育所保育料滞付(令和元年度3月分) 2,255,450 							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	目	金額	科目	目	金額	金額
予算	03 民生費	02 児童福祉費		01 児童福祉費			
事業名	05 家庭児童相談室運営事業費			06 児童福祉費			
決算額							
1,539,466							
事業の目的							
18歳未満の子どもに関する相談を受ける機関である家庭児童相談室において、社会問題として取り上げられる児童虐待問題に関して、要保護児童対策地域協議会の機能を強化すること、児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応の効果を図ります。							
主な成果							
児童虐待防止に係る各関係機関の積極的な連携を図ることで、早期に要保護児童、要支援児童又は特定妊婦の把握ができ、加えて養育に課題のある世帯への効果的な支援に資することができました。							
事業の実績							
児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応に取り組むことができてきました。また、児童虐待相談に、適切に対応するための研修に関係機関職員が参加し、スキルアップを図ることができました。							
児童虐待相談件数(要数)							
		年度	人数				
		令和5年度	537				
		令和2年度	466				
<ul style="list-style-type: none"> 報酬 報酬費 旅費 需用費 消耗品費 燃料費 食糧費 修繕料 役員費 委託料 通運運搬費 子育て短期支援事業 子育て家庭訪問事業 養育支援訪問事業(ハルバー派遣) 使用料及び賃借料 基幹系端末(家児相システム) 使用料 通送料 備品購入費 要幹系端末(ノート型パソコン) 購入費 							

一般会計				(単位：円)			
会計	科目	目	金額	科目	目	金額	金額
予算	03 民生費	02 児童福祉費		01 児童福祉費			
事業名	04 児童遊園維持管理費			05 児童遊園維持管理費			
決算額							
2,604,800							
事業の目的							
児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的としており、主として安全で適切に使用してもらうため、設置している遊具の点検等を行います。本事業は所管替えにより、令和2年度から都市計画課が所管しています。							
主な成果							
常時適切かつ安全に遊具を使用いただくため、定期点検及び危険遊具の修繕により、遊具等の安全確保が保たれました。							
事業の実績							
市内62箇所の児童遊園の安全かつ適正な維持管理に努めました。							
<ul style="list-style-type: none"> 需用費(修繕料：遊具修繕工事) 遊具点検委託料 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	内訳	その他	市債
予算	03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	
事業名	06 児童手当事務費		健康福祉部		子育て家庭支援課		
決算額	2,333,930		2,333,930				
事業の目的	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの成長を社会全体で応援するため、また、子育ての経済的負担を軽減することで安心して出産し、子どもを育てられる社会をつくることを目的とした児童手当の支給事務を行います。						
主な成果	児童手当の支給事務が円滑に実施できました。						
事業の実績	児童手当の支給に係る事務経費を支出しました。						
	・ 需用費	219,987	(
	・ 消耗品費	24,880					
	・ 印刷製本費	195,107	(
	・ 役員費	1,530,303					
	・ 委託料	481,800	(
	・ 使用料及び賃借料	481,800					
	・ 複写機使用料	101,840	(
	・ 児童手当システム改修事務委託料	101,840					

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	内訳	その他	市債
予算	03	民生費	02	児童福祉費	02	児童措置費	
事業名	01 児童扶養手当支給事務費		健康福祉部		子育て家庭支援課		
決算額	591,180		293,000				
事業の目的	児童扶養手当法に基づき、児童扶養手当の支給に係る事務処理を行います。						
主な成果	児童扶養手当の支給事務が円滑に実施できました。						
事業の実績	児童扶養手当の支給に係る事務経費を支出しました。						
	・ 旅費	660	(
	・ 需用費	13,706					
	・ 印刷製本費	13,706	(
	・ 役員費	136,814					
	・ 委託料	440,000	(
	・ 児童扶養手当システム改修業務委託料	440,000					

一般会計				(単位：円)							
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳					
予算	03 民生費	02 児童福祉費	02 児童福祉費	健康福祉部 子育て家庭支援課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	02 児童扶養手当費										
決算額					46,747,323						93,802,367
事業の目的	児童扶養手当により、父又は母と生計を同じくしていない児童が養育されているひとり親家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、当該児童の福祉の推進を図ります。										
主な成果	児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭の生活の安定と自立の促進の支援ができてきました。										
事業の実績	児童扶養手当給付額 R2.4月～ 43,160円 全部支給額 (第2子加算) 10,190円 (第3子加算) 6,110円 一部支給額 43,150円～10,180円～5,100円 (第2子加算) 10,180円～3,060円 (第3子加算) 6,100円										
	児童扶養手当支給者数 275人 (令和3年3月現在) 全部支給 131人 一部支給 144人										
	・ 扶助費 140,549,690										

一般会計				(単位：円)																			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳																	
予算	03 民生費	02 児童福祉費	02 児童福祉費	健康福祉部 子育て家庭支援課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源												
事業名	03 児童手当費																						
決算額					611,339,999	131,878,832					132,202,169												
事業の目的	児童手当の支給により、次世代の社会を担う子ども一人ひとりの成長を社会全体で応援します。																						
主な成果	児童手当の支給により子どもたちの成長への支援ができました。																						
事業の実績	児童手当・特別給付の額(1人あたり月額) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>手当月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3歳未満</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td>3歳以上</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>小学校修了前</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>特別給付</td> <td>5,000円</td> </tr> </tbody> </table>											区分	手当月額	3歳未満	15,000円	3歳以上	10,000円	小学校修了前	15,000円	中学生	10,000円	特別給付	5,000円
区分	手当月額																						
3歳未満	15,000円																						
3歳以上	10,000円																						
小学校修了前	15,000円																						
中学生	10,000円																						
特別給付	5,000円																						
	児童手当・特別給付 延べ人数 (令和2年2月～令和3年2月分) 3歳未満 13,456人 3歳以上小学校修了前 46,497人 中学生 14,365人 特別給付 7,188人																						
	・ 扶助費 875,420,000																						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	内容	金額	比率
予算	03 民生費	02 児童福祉費	02 児童福祉費	健康福祉部	子育て家庭支援課		
実績	04 臨時特別給付事業費			健康福祉部	子育て家庭支援課		
決算額				財源	内訳		
75,363,558				国庫支出金	県支出金		
				分相金	負担金		
				使用料	手数料		
				その他	市債		
					一般財源		
75,363,558							0
事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の1つとして児童手当(本則給付)を支給する世帯(0歳から中学生のいる世帯)に対し、その対象児童一人あたり1万円を支給します。</p>						
主な成果	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活の支援に寄与することができました。</p>						
事業の実績	<p>臨時・特別給付金及び支給にかかる事務費を計上しました。</p>						
・ 需用費	(197,806)					
・ 消耗品費	(117,946)					
・ 印刷製本費	(79,860)					
・ 役務費	(958,571)					
・ 通信運搬費	(488,910)					
・ 広告料	(4,251)					
・ 手数料	(465,410)					
・ 委託料	(1,155,000)					
・ 児童手当システム改修業務委託料	(1,155,000)					
・ 負担金補助及び交付金	(72,430,000)					
・ 補助金	(72,430,000)					
支給内容	<p>10,000円/人 4,231人(対象児童 7,243人)</p>						
支給額							
支給対象者	令和2年4月分の児童手当受給者(特例給付を除く)						
支給対象者							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	内容	金額	比率
予算	03 民生費	02 児童福祉費	02 児童福祉費	健康福祉部	子育て家庭支援課		
実績	05 ひとり親世帯臨時特別給付事業費			健康福祉部	子育て家庭支援課		
決算額				財源	内訳		
59,631,319				国庫支出金	県支出金		
				分相金	負担金		
				使用料	手数料		
				その他	市債		
					一般財源		
59,631,319							0
事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による、子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、借所得のひとり親世帯に対して給付金を支給します。</p>						
主な成果	<p>ひとり親に対し給付金を支給することで、コロナの影響を受け家計が急変し、収入が減少した借所得のひとり親世帯に対して寄与することができました。</p>						
事業の実績	<p>臨時特別給付金及び支給にかかる事務費を計上しました。</p>						
・ 需用費	(150,504)					
・ 消耗品費	(136,798)					
・ 印刷製本費	(13,706)					
・ 役務費	(198,099)					
・ 通信運搬費	(122,130)					
・ 広告料	(11,399)					
・ 手数料	(64,570)					
・ 委託料	(3,025,000)					
・ 児童扶養手当システム改修業務委託料	(3,025,000)					
・ 負担金補助及び交付金	(56,120,000)					
・ 補助金	(56,120,000)					
支給内容	<p>基本給付分 1世帯：50,000円 追加給付分 1世帯：50,000円 360人(対象児童 537人)</p>						
支給額	第2子以降：30,000円/人						
支給対象者	児童扶養手当受給者						
支給対象者	児童扶養手当の支給要件に該当し、令和2年6月分の児童扶養手当が支給された人・公的年金を受給していることで令和2年6月分の児童扶養手当が支給されない人・コロナの影響を受け、直近の収入が児童扶養手当水準まで下がった人。						

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	03 民生費	02 児童福祉費	02 児童福祉費
事業名	06 児童臨時特別給付事業費		健康福祉部 子育て家庭支援課
決算額			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
	89,481,192	89,481,000	192
事業の目的			
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の1つとして、市のひとり親世帯臨時特別給付金の対象とならない18歳以下の児童のいる世帯に対し、市の単独事業として給付金を支給します。			
主な成果			
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活の支援に寄与することができました。			
事業の実績			
児童臨時特別給付金及び支給にかかる事務費を計上しました。			
	・ 需用費	36,008	(
	・ 消耗品費	36,008	(
	・ 役員費	604,513	(
	・ 通信運搬費	594,676	(
	・ 広告料	9,837	(
	・ 委託料	2,530,000	(
	・ システム関連業務委託料	2,530,000	(
	・ 負担金補助及び交付金	86,300,000	(
	・ 補助金	86,300,000	(
支給内容			
支給額 10,000円/人			
支給対象者 4,917人 (対象児童 8,630人)			
支給対象者 ひとり親世帯臨時特別給付金の対象とならない、18歳以下の児童のいる世帯			

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	03 民生費	02 児童福祉費	03 公立保育所費
事業名	03 公立保育所・こども園運営費		健康福祉部 こども課
決算額			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
	76,256,027	499,000	1,038,187
			7,610,418
事業の目的			
篠原こども園、さくらばさまこども園、ゆきはだこども園、三上こども園及び野洲第三保育園の適切な管理運営に努めます。			
主な成果			
市内公立こども園4園及び保育所1園の管理運営に必要な経費を支出するとともに、円滑かつ効果的な管理運営が推進できました。			
事業の実績			
篠原こども園、さくらばさまこども園、ゆきはだこども園、三上こども園及び野洲第三保育園の管理運営に必要な経費を支出し、適正な施設管理に努めました。 また、三上こども園駐車場整備事業に向け用地取得等を行いました。			
	・ 電話職員報酬 (園医)	1,501,054	
	・ 報償費 (園歌選手賞状謝礼、最優秀者謝礼、研修会講師謝礼金等)	66,120	
	・ 旅費	64,427	
	・ 需用費 (消耗品、光熱水費、修繕料等)	52,175,018	
	・ 役員費 (通信運搬費、筆研料等)	1,391,625	
	・ 委託料 (施設管理委託料、設備委託料等)	6,341,491	
	・ 使用料及び賃借料 (事務機器類使用料、下水道使用料等)	3,821,362	
	・ 原材料費 (川砂等)	150,330	
	・ 公有財産購入費 (三上こども園駐車場整備事業にかかる用地取得費等)	5,036,000	
	・ 備品購入費 (保育用品等)	4,107,165	
	・ 負担金 (日本スポーツ振興センター負担金、県保育協議会負担金等)	635,635	
	・ 補償金 (三上こども園駐車場整備事業にかかる物件移転補償)	965,800	
入所園児数 (令和3年3月1日現在) (単位:人)			
	定員	12歳	3歳
篠原	100	36	16
ゆきはだ	60	11	27
さくらば	120	33	19
三上	170	33	25
野洲	50	6	12
三上	190	64	38
野洲	30	10	10
三上	90	33	15
野洲	60	11	26
野洲第三	90	6	17
計	590	202	105
	790	21	143
	200	38	77
			341
			115
			707
			113
			107
			139
			32
			34
			133
			116
			182
			16
			209
			224
			19
			77
			123
			46
			96
			601
			714
			113
主な事業			
○障がい児保育事業			
○低年齢児保育事業			
○延長保育促進事業			
前年度との比較			
			保 幼
			-9
			2
閉園時間 7:30~19:00			

会計		一般会計		(単位：円)																																					
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目04 子育て支援センター費	03 地域子育て支援センター運営費	04 子育て支援センター費																																				
事業名	03 地域子育て支援センター運営費		04 子育て支援センター費	03 地域子育て支援センター運営費	04 子育て支援センター費																																				
決算額	1,809,762		499,000	12,000	798,762																																				
事業の目的	在宅乳幼児を養育している母親や父親、祖父母などが、子育てに活かせる情報を入手して、在住の地域や市内の人、物、施設や催しなどの資源を活用して野洲市で子育てしていきけるよう支援していきます。在宅の親子が地域や子育てに関わるいろいろな人との出合いのなかで、孤立することなく、極みや不安を解決し、子育てしていきけるよう支援していきます。																																								
主な成果	<p>コロナ感染症対策の関係で、4・5月は休館し、6月から再開しました。また、6月末には以前の館のスペースがある部屋へと移転し、利用者の密を避けて運営することができるようになりました。スペースが広がったことで、安全対策のためのマット等はコロナ対策補助金で対応しました。</p> <p>休館の間は個別相談や電話相談で保護者の育児ストレスへの対応をすることができました。ここに広場を再開してからは、育児相談に乗ったり関係機関につないだりしていくことができました。</p> <p>夏期限定広場開放は、予定していた部屋がコロナ対策のため使えなくなったことから、別部屋を確保しましたが、スペースが狭くなり開催日程も少なくして開催することとなり、昨年度より利用者人数が減少しました。</p> <p>いよいよ広場で予定していたおやつ試食は中止しました。</p>																																								
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 親子で利用できる子育て支援講座やいどは広場や常設広場、夏期限定広場を実施しました。 ・ 「野洲市子育てガイドブック」を増刷し、配布しました。 <table border="1"> <tr> <td>報酬金(講師等謝礼)</td> <td>126,580</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品費・材料費・印刷製本費等)</td> <td>380,323</td> </tr> <tr> <td>役務費(通信運搬費、損害保険料)</td> <td>130,484</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料(複写機使用料)</td> <td>6,012</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,166,363</td> </tr> <tr> <td>子育て広場(にここ広場)</td> <td>年 210 日 5,567 組 (子ども) 6,756 人</td> </tr> <tr> <td>一日平均利用人数</td> <td>26 組 (子ども) 32 人</td> </tr> <tr> <td>夏期限定広場</td> <td>年 12 日 196 組 (子ども) 420 人</td> </tr> <tr> <td>いどは広場</td> <td>年 19 回 301 組 (子ども) 348 人</td> </tr> <tr> <td>子育て支援講座</td> <td>年 32 回 434 組 (子ども) 468 人</td> </tr> <tr> <td>子育て相談件数</td> <td>48 件</td> </tr> <tr> <td>電話相談</td> <td>13 件</td> </tr> <tr> <td>面談相談</td> <td>976 件</td> </tr> <tr> <td>子育て広場において</td> <td>年 1 回発行</td> </tr> <tr> <td>情報誌発行</td> <td>年 12回(毎月)発行</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年 4回発行</td> </tr> <tr> <td>子育て支援センター連絡会</td> <td>年 10回</td> </tr> <tr> <td>学区子育てサロン訪問</td> <td>年 25回</td> </tr> </table>					報酬金(講師等謝礼)	126,580	需用費(消耗品費・材料費・印刷製本費等)	380,323	役務費(通信運搬費、損害保険料)	130,484	使用料及び賃借料(複写機使用料)	6,012	備品購入費	1,166,363	子育て広場(にここ広場)	年 210 日 5,567 組 (子ども) 6,756 人	一日平均利用人数	26 組 (子ども) 32 人	夏期限定広場	年 12 日 196 組 (子ども) 420 人	いどは広場	年 19 回 301 組 (子ども) 348 人	子育て支援講座	年 32 回 434 組 (子ども) 468 人	子育て相談件数	48 件	電話相談	13 件	面談相談	976 件	子育て広場において	年 1 回発行	情報誌発行	年 12回(毎月)発行		年 4回発行	子育て支援センター連絡会	年 10回	学区子育てサロン訪問	年 25回
報酬金(講師等謝礼)	126,580																																								
需用費(消耗品費・材料費・印刷製本費等)	380,323																																								
役務費(通信運搬費、損害保険料)	130,484																																								
使用料及び賃借料(複写機使用料)	6,012																																								
備品購入費	1,166,363																																								
子育て広場(にここ広場)	年 210 日 5,567 組 (子ども) 6,756 人																																								
一日平均利用人数	26 組 (子ども) 32 人																																								
夏期限定広場	年 12 日 196 組 (子ども) 420 人																																								
いどは広場	年 19 回 301 組 (子ども) 348 人																																								
子育て支援講座	年 32 回 434 組 (子ども) 468 人																																								
子育て相談件数	48 件																																								
電話相談	13 件																																								
面談相談	976 件																																								
子育て広場において	年 1 回発行																																								
情報誌発行	年 12回(毎月)発行																																								
	年 4回発行																																								
子育て支援センター連絡会	年 10回																																								
学区子育てサロン訪問	年 25回																																								

会計		一般会計		(単位：円)																																																									
予算	款03 民生費	項02 児童福祉費	目05 民間保育所費	03 民間保育所保育費	05 民間保育所費																																																								
事業名	01 民間保育所保育費		05 民間保育所保育費	03 民間保育所保育費	05 民間保育所費																																																								
決算額	660,576,744		1,452,838	1,452,838	148,026,773																																																								
事業の目的	民間保育所等の適切な管理運営に必要な費用として、保育園運営委託料の支払いを行うことで、保育の質の維持に努めます。																																																												
主な成果	民間保育所の円滑な運営に必要な委託料を支払いました。民間保育所の定員は520人、月平均入所人数は548人で、105.4%の入所率でした。広域入所については、8市区町(守山市等)の保育所等に対して、野洲市から入所を委託しました。																																																												
事業の実績	<p>民間保育所5園に対し、保育単面に入所児童の数を乗じた額を毎月運営委託料として支払いまいした。</p> <p>野洲市在住の子どもが他市町の保育所等に広域入所している場合、その委託先に広域入所保育園運営委託料として経費を支払いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 <ul style="list-style-type: none"> 民間保育所運営委託料 562,208,740 種王明照保育園 137,556,560 あやめ保育園 165,597,800 さだの保育園 119,728,260 しみんふくし保育の家竹が丘 139,326,120 ・ 扶助費 <ul style="list-style-type: none"> 広域入所保育園運営委託料 28,575,596 8市区町 31人 施設型給付費 69,566,920 野洲假愛保育園モンチ ・ 徴収金利子及び割引料 <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度子育てのための施設等利用給付交付金・県費負担率確定による還還金 225,488 																																																												
入所園児数(令和3年3月1日現在)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>園名</th> <th>定員</th> <th>乳児</th> <th>1,2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳以上</th> <th>合計</th> <th>(前年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種王明照保育園</td> <td>120</td> <td>15</td> <td>45</td> <td>20</td> <td>60</td> <td>149</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>さだの保育園</td> <td>80</td> <td>11</td> <td>33</td> <td>16</td> <td>38</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>あやめ保育園</td> <td>140</td> <td>10</td> <td>57</td> <td>20</td> <td>44</td> <td>131</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>しみんふくし保育の家竹が丘</td> <td>120</td> <td>14</td> <td>48</td> <td>23</td> <td>43</td> <td>126</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>野洲假愛保育園モンチ</td> <td>60</td> <td>9</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>22</td> <td>61</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>520</td> <td>59</td> <td>203</td> <td>89</td> <td>207</td> <td>558</td> <td>579</td> </tr> </tbody> </table>					園名	定員	乳児	1,2歳	3歳	4歳以上	合計	(前年)	種王明照保育園	120	15	45	20	60	149	149	さだの保育園	80	11	33	16	38	100	100	あやめ保育園	140	10	57	20	44	131	139	しみんふくし保育の家竹が丘	120	14	48	23	43	126	126	野洲假愛保育園モンチ	60	9	20	10	22	61	65	計	520	59	203	89	207	558	579
園名	定員	乳児	1,2歳	3歳	4歳以上	合計	(前年)																																																						
種王明照保育園	120	15	45	20	60	149	149																																																						
さだの保育園	80	11	33	16	38	100	100																																																						
あやめ保育園	140	10	57	20	44	131	139																																																						
しみんふくし保育の家竹が丘	120	14	48	23	43	126	126																																																						
野洲假愛保育園モンチ	60	9	20	10	22	61	65																																																						
計	520	59	203	89	207	558	579																																																						

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
03	03	02	05
民生費	児童福祉費	児童福祉部	民間保育所費
02	02	02	05
民間保育所運営補助事業費	健康福祉課	健康福祉部	こども課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
103,959,420	8,704,000	19,802,000	75,453,420
事業の目的			
様々な保育形態に対応するため、必要ときに利用できる多様な保育サービスを提供します。			
主な成果			
子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援など、安心して子育てができる環境づくりを総合的に推進するための補助を実施し、園児の福祉向上が図れました。			
事業の実績			
民間保育所が実施する各事業に対し、補助金を交付しました。			
<ul style="list-style-type: none"> 負担金補助及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所運営事業補助金 (民間保育所5園 5%) 24,165,700 ・ 祇王明照保育園 5,037,400 ・ あやめ保育園 6,196,800 ・ きたの保育園 4,286,800 ・ しみんふくし保育園の家竹が丘 5,058,800 ・ 野洲園愛保育園モンチ 3,585,900 一時預かり事業補助金 (きたの、しみんふくし、モンチ) 13,079,470 低年齢児保育事業補助金 (5園全園) 23,750,000 障がい児保育推進事業補助金 (5園全園) 23,741,250 延長保育促進事業補助金 (5園全園) 7,392,000 保育補助者向上強化事業補助金 (明照) 2,026,000 病児保育 (体調不良児対応型) 事業補助金 (しみんふくし) 4,472,000 保育体制強化事業補助金 (明照) 773,000 野洲市保育士協会信上げ支援事業補助金 (あやめ) 531,000 保育環境改善事業補助金 (きたの、しみんふくし、モンチ、明照) 1,347,000 新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金 (5園全園) 2,381,000 私立認可保育所等におけるCT化推進事業補助金 (きたの保育園) 301,000 			

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
03	03	02	05
民生費	児童福祉費	児童福祉部	民間保育所費
03	03	02	05
民間保育所施設整備補助事業費	健康福祉課	健康福祉部	こども課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
21,109,459			21,109,459
事業の目的			
充実した保育サービスの提供を行うため、平成16年度に開園したきたの保育園に対し、令和5年度までの間、元利補給金を交付します。			
主な成果			
法人の保育施設整備に伴う経費の一部に対し、元利補給金を交付しました。			
事業の実績			
社会福祉法人野洲慈恵会施設整備資金元利補給金交付要綱に基づき、土地取得費及び施設整備費に対して補助金を交付しました。			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人野洲慈恵会施設整備資金元利補給金 21,109,459 			
(内訳)			
福祉医療機構			元金
滋賀銀行			元金
			利息
			1,875,000
			18,275,000
			959,459

一般会計				(単位:円)																																																																																																						
会計	予算	実績	目	06	児童保育所費	健康福祉部	こども課																																																																																																			
事業名	01 児童保育所運営費		02 児童福祉費		所管部課																																																																																																					
決算額	財源		内訳																																																																																																							
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																																																																			
337,549,321	106,133,000	74,375,000		73,343,250	9,903,420		73,794,651																																																																																																			
事業の目的	就労等により保護者が日中家庭にいない小学生に対し、放課後などに安心・安全な居場所を提供するため、こどもの家において保育を実施します。																																																																																																									
主な成果	小学1年生から6年生までの児童に対し、放課後等の遊びや生活の場の提供ができました。																																																																																																									
事業の実績	市内小・中学校内で児童生徒1人1台の端末が使用できる情報通信ネットワークが整備されたことに伴い、児童保育所においても、同じように端末使用ができるように情報通信ネットワーク環境を整備しました。																																																																																																									
事業の実績	令和2年度は24学童(児童1,055人)で運営を行いました。																																																																																																									
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用費(消耗品費、印刷製本費、修繕料) ・ 役員費(通信運搬費、手数料) ・ 委託料(指定管理料) ・ 工事請負費(野洲市学童保育所ネットワーク環境整備工事) 																																																																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">入所児童数</th> <th colspan="5">令和2年5月1日現在</th> <th colspan="2">(単位:人)</th> </tr> <tr> <th>野洲</th> <th>三上</th> <th>北野</th> <th>徳原</th> <th>中主</th> <th>合計</th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年生</td> <td>72</td> <td>13</td> <td>36</td> <td>54</td> <td>19</td> <td>41</td> <td>235</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>2年生</td> <td>66</td> <td>14</td> <td>43</td> <td>54</td> <td>13</td> <td>28</td> <td>218</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>3年生</td> <td>53</td> <td>7</td> <td>32</td> <td>36</td> <td>16</td> <td>35</td> <td>179</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>4年生</td> <td>50</td> <td>9</td> <td>37</td> <td>35</td> <td>22</td> <td>35</td> <td>188</td> <td>209</td> </tr> <tr> <td>5年生</td> <td>46</td> <td>8</td> <td>24</td> <td>31</td> <td>8</td> <td>28</td> <td>145</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>6年生</td> <td>33</td> <td>5</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>101</td> <td>145</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>320</td> <td>56</td> <td>186</td> <td>228</td> <td>83</td> <td>183</td> <td>1,066</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>R1.5.1</td> <td>286</td> <td>57</td> <td>192</td> <td>216</td> <td>83</td> <td>183</td> <td>1,022</td> <td>1,022</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>34</td> <td>-1</td> <td>-6</td> <td>12</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>44</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							入所児童数		令和2年5月1日現在					(単位:人)		野洲	三上	北野	徳原	中主	合計				1年生	72	13	36	54	19	41	235	合計	2年生	66	14	43	54	13	28	218	210	3年生	53	7	32	36	16	35	179	189	4年生	50	9	37	35	22	35	188	209	5年生	46	8	24	31	8	28	145	184	6年生	33	5	14	18	10	21	101	145	合計	320	56	186	228	83	183	1,066	85	R1.5.1	286	57	192	216	83	183	1,022	1,022	増減	34	-1	-6	12	5	0	44	
入所児童数		令和2年5月1日現在					(単位:人)																																																																																																			
野洲	三上	北野	徳原	中主	合計																																																																																																					
1年生	72	13	36	54	19	41	235	合計																																																																																																		
2年生	66	14	43	54	13	28	218	210																																																																																																		
3年生	53	7	32	36	16	35	179	189																																																																																																		
4年生	50	9	37	35	22	35	188	209																																																																																																		
5年生	46	8	24	31	8	28	145	184																																																																																																		
6年生	33	5	14	18	10	21	101	145																																																																																																		
合計	320	56	186	228	83	183	1,066	85																																																																																																		
R1.5.1	286	57	192	216	83	183	1,022	1,022																																																																																																		
増減	34	-1	-6	12	5	0	44																																																																																																			

一般会計				(単位:円)																																																																					
会計	予算	実績	目	07	母子父子福祉費	健康福祉部	子育て家庭支援課																																																																		
事業名	02 母子・父子福祉対策事業費		02 児童福祉費		所管部課																																																																				
決算額	財源		内訳																																																																						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																																		
4,932,035	2,708,488	662,244		131,030			1,480,273																																																																		
事業の目的	母子父子自立支援プログラムの策定、母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業など各種福祉制度により、ひとり親家庭の就業・自立を促進します。																																																																								
主な成果	母子父子自立支援プログラムの策定、母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業など各種福祉制度により、ひとり親家庭の就業・自立の促進が図れました。																																																																								
事業の実績	母子家庭等高等職業訓練促進給付金等事業により、ひとり親家庭の母の看護師等の国家資格取得など自立への支援を行いました。																																																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>母子父子自立支援プログラム策定</th> <th>45</th> <th>件</th> </tr> <tr> <th>母子父子自立支援プログラム策定(アフターケア)</th> <th>5</th> <th>件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母子家庭等高等職業訓練促進給付金等対象者 訓練促進給付金 ・ 修了支援給付金</td> <td>2</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>対象世帯</td> <td>0</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>対象世帯</td> <td>0</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>助産施設入所措置費</td> <td>0</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>入所世帯</td> <td>0</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>母子生活支援施設措置費</td> <td>1</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>入所世帯</td> <td>1</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>・ 旅費</td> <td>4,990</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 役員費</td> <td>19,544</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 委託料</td> <td>19,544</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 扶助費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>通達運搬費 (母子・父子家庭ふれあい事業委託料)</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(母子父子家庭児童入学等支援金)</td> <td>4,942,501</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(助産施設入所措置費)</td> <td>430,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(母子生活支援施設措置費)</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(母子家庭等自立支援教育訓練給付金)</td> <td>2,666,421</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(母子家庭等高等職業訓練促進給付金等)</td> <td>59,080</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 償還金利息及び割引料</td> <td>1,787,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫支出金返還金</td> <td>15,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>15,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							母子父子自立支援プログラム策定	45	件	母子父子自立支援プログラム策定(アフターケア)	5	件	母子家庭等高等職業訓練促進給付金等対象者 訓練促進給付金 ・ 修了支援給付金	2	世帯	対象世帯	0	世帯	対象世帯	0	世帯	助産施設入所措置費	0	世帯	入所世帯	0	世帯	母子生活支援施設措置費	1	世帯	入所世帯	1	世帯	・ 旅費	4,990		・ 役員費	19,544		・ 委託料	19,544		・ 扶助費	0		通達運搬費 (母子・父子家庭ふれあい事業委託料)	0		(母子父子家庭児童入学等支援金)	4,942,501		(助産施設入所措置費)	430,000		(母子生活支援施設措置費)	0		(母子家庭等自立支援教育訓練給付金)	2,666,421		(母子家庭等高等職業訓練促進給付金等)	59,080		・ 償還金利息及び割引料	1,787,000		国庫支出金返還金	15,000			15,000	
母子父子自立支援プログラム策定	45	件																																																																							
母子父子自立支援プログラム策定(アフターケア)	5	件																																																																							
母子家庭等高等職業訓練促進給付金等対象者 訓練促進給付金 ・ 修了支援給付金	2	世帯																																																																							
対象世帯	0	世帯																																																																							
対象世帯	0	世帯																																																																							
助産施設入所措置費	0	世帯																																																																							
入所世帯	0	世帯																																																																							
母子生活支援施設措置費	1	世帯																																																																							
入所世帯	1	世帯																																																																							
・ 旅費	4,990																																																																								
・ 役員費	19,544																																																																								
・ 委託料	19,544																																																																								
・ 扶助費	0																																																																								
通達運搬費 (母子・父子家庭ふれあい事業委託料)	0																																																																								
(母子父子家庭児童入学等支援金)	4,942,501																																																																								
(助産施設入所措置費)	430,000																																																																								
(母子生活支援施設措置費)	0																																																																								
(母子家庭等自立支援教育訓練給付金)	2,666,421																																																																								
(母子家庭等高等職業訓練促進給付金等)	59,080																																																																								
・ 償還金利息及び割引料	1,787,000																																																																								
国庫支出金返還金	15,000																																																																								
	15,000																																																																								

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	目	内容	金額
生活保護費	03	03	01	生活保護総務費	健康福祉部	社会福祉課	
事業名	生活保護執行事務費						
決算額	5,550,755	707,653	4,843,102	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債
事業の目的	生活保護制度を円滑に運用するために必要な経費を支出し、適正な事務の執行を図ります。						一般財源
主な成果	保護の適正な運用を図るために必要な経費を支出することで、適正な保護費の支給に繋がりました。						
事業の実績	生活保護費の支給に伴う調査・事務経費、医療扶助の審査に伴う嘱託医報酬及びレセプト点検委託料などを支出しました。						
	<ul style="list-style-type: none"> 嘱託医報酬 480,000 巡回旅費 9,660 消耗品費 136,923 印刷製本費 43,835 郵便代 970,133 診療報酬事務・介護給付審査支払手数料等 228,489 電子レセプト管理クラウドサービス保守業務委託 844,800 生活保護システム制度改正対応改修業務 709,500 電子レセプトクラウドシステム端末リース料 290,400 生活保護電子診療報酬明細書点検業務 22,815 おうみ自治体クラウド・生活保護システムサーバー利用料 1,663,200 複写機使用料 151,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	目	内容	金額
生活保護費	03	03	02	生活保護費	健康福祉部	社会福祉課	
事業名	生活保護費						
決算額	339,626,905	219,655,002	3,149,309	財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債
事業の目的	生活保護は、生活に困窮されている人の最低限度の生活を保障するとともに、自立した生活ができるよう手助けすることを目的とした制度です。 保護は、8種類の扶助に分けられており、食費や被服費、光熱水費などの生活扶助のほか、住宅扶助、医療扶助、介護扶助などがあります。 生活保護では、求職活動や健康回復に向けた支援や助言など、日常生活全般の支援を行います。						一般財源
主な成果	生活困窮者に対し、生活保護費を支給することにより、最低限度の生活が保障できました。また、就労支援の実施により、自立に繋げることもできました。						
事業の実績	生活保護受給者（年度末現在）						
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
世帯数（単位：世帯）	158	172	176				
人数（単位：人）	204	222	228				
生活保護費支給額	(単位：円)						
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
生活扶助	82,023,509	77,718,473	80,742,548				
住宅扶助	50,216,783	50,389,515	49,391,790				
教育扶助	1,697,857	1,437,431	1,558,744				
介護扶助	11,714,603	20,843,591	18,074,985				
医療扶助	197,271,846	167,121,972	157,535,570				
出産扶助	0	0	0				
生業扶助	874,038	648,385	1,129,624				
葬祭扶助	506,640	884,240	365,800				
保護施設事務費・委託費	6,324,110	6,558,670	6,730,836				
就労自立給付金	415,474	191,507	351,107				
進学準備給付金	100,000	0	0				
合計	351,144,860	325,793,784	315,881,004				
国庫負担金返還金（令和元年度生活保護費等国庫負担金）							22,571,257
(内訳)	令和元年度生活扶助助費等国庫負担金						3,013,567
	令和元年度医療扶助助費等国庫負担金						20,732,334
	令和元年度介護扶助助費等国庫負担金						▲ 1,174,644

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	事業名	所管部課	健康福祉部 健康推進課
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	02	湖南広域行政組合(保健事業)負担金	健康福祉部 健康推進課
決算額							
18,643,000							
事業の目的	<p>消防事業や環境衛生事業など、市の枠を超えて広域連携で取り組むことにより効果的・効率的な運営が可能となる行政業務を共同で取り組むため、湖南広域行政組合が設置されていますが、この活動のうち、救急医療診療体制の運営に係る共通経費を負担します。</p>						
主な成果	<p>湖南4市が湖南広域行政組合に事務委託し、休日、夜間等に入院治療を必要とする重症患者の二次救急医療診療体制に係る運営及び湖南広域休日急病診療所の運営が維持できました。</p>						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湖南広域行政組合二次救急運営経費負担金 10,024,000 ・ 湖南広域行政組合休日急病診療所運営負担金 7,185,000 ・ 湖南広域行政組合休日急病施設整備経費負担金 1,434,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	事業名	所管部課	健康福祉部 健康推進課
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	03	救急医療情報システム運営負担金	健康福祉部 健康推進課
決算額							
135,000							
事業の目的	<p>地域住民が緊急時に迅速に迅速に適切な医療が受けられるよう、その医療供給に資するため、県の救急医療情報システム運営費を負担します。</p>						
主な成果	<p>地域住民が緊急時に迅速に適切な医療が受けられるよう、その医療供給に資するため、県の救急医療情報システム運営費を負担しました。</p>						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滋賀県広域災害救急医療情報システム運営負担金 135,000 						

一般会計				(単位：円)																	
会計	款	項	目	財源	内訳																
予算	04 衛生費	01 保健衛生費	01 保健衛生総務費																		
事業名	04 市立病院整備推進事業費			所管部課	政策調整部 市民病院整備課																
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源														
385,110,130	15,000,000						970,110,130														
事業の目的	本市の地域医療サービスの継続に向けた中核的医療機関として、野洲市民病院を整備します。																				
主な成果	医療、建設分野の専門家で構成される評価委員会を附置し、修正設計業務、収支計画等に 対して、審議をいただきました。また、1月以降は、評価委員会に建築・医療の専門部会を 設置し、各専門分野の観点から、現地建替への実現可能性に対して、審議をいただきました。 このほか、病院事業会計における市民病院整備に係る費用等に対する繰出しを行いました。																				
事業の実績	<p>野洲市民病院整備推進評価委員会費用 476,198</p> <p>当該委員会を附置し、修正設計業務について、審議をいただき ました。また、1月以降は、現地建替への実現可能性について、 審議をいただきました。</p> <table border="0"> <tr> <td>令和2年8月25日開催</td> <td>出席委員 8名</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月14日開催</td> <td>出席委員 12名</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月14日開催 (建築専門部会)</td> <td>出席委員 3名</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月21日開催 (医療専門部会)</td> <td>出席委員 6名</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月 8日開催 (建築専門部会)</td> <td>出席委員 4名</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月14日開催 (医療専門部会)</td> <td>出席委員 4名</td> </tr> <tr> <td>令和3年3月 1日開催</td> <td>出席委員 13名</td> </tr> </table> <p>報酬 : 373,000 費用弁償 : 97,960 消耗品・食料費 : 5,238</p> <p>・弁護士との顧問契約費用 病院運営に係る業務遂行に関し、法的観点から助言指導を いただきました。</p> <p>・病院事業会計への繰出 市立野洲病院の運営及び市民病院整備に対して一般会計が負担 すべき経費について繰出しを行いました。 補助金 : 121,851,000 (収益的収入 : 121,851,000) 出資金 : 60,000,000 (資本的収入 : 60,000,000) 負担金 : 201,894,000 (収益的収入 : 186,358,000) (資本的収入 : 15,536,000)</p>							令和2年8月25日開催	出席委員 8名	令和3年1月14日開催	出席委員 12名	令和3年1月14日開催 (建築専門部会)	出席委員 3名	令和3年1月21日開催 (医療専門部会)	出席委員 6名	令和3年2月 8日開催 (建築専門部会)	出席委員 4名	令和3年2月14日開催 (医療専門部会)	出席委員 4名	令和3年3月 1日開催	出席委員 13名
令和2年8月25日開催	出席委員 8名																				
令和3年1月14日開催	出席委員 12名																				
令和3年1月14日開催 (建築専門部会)	出席委員 3名																				
令和3年1月21日開催 (医療専門部会)	出席委員 6名																				
令和3年2月 8日開催 (建築専門部会)	出席委員 4名																				
令和3年2月14日開催 (医療専門部会)	出席委員 4名																				
令和3年3月 1日開催	出席委員 13名																				

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	財源	内訳		
予算	04 衛生費	01 保健衛生費	02 健康推進費				
事業名	03 保健事業費			所管部課	健康福祉部 健康推進課		
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
34,862,281	650,000	2,931,000			5,396,900		25,884,381
事業の目的	食習慣などの生活様式の変化を背景に癌罹患率が急激に増加し、生活習慣病予防が大きな課題となっ ています。そこで、各種癌(癌)診や健康相談、健康教育、訪問指導等により、がんや糖尿病 等生活習慣病の早期発見や生活習慣の改善を進めます。						
主な成果	<p>健康相談、健康教育、がん検診、訪問指導等を実施し、生活習慣が改善できるような支援に努めま した。</p> <p>がん検診では、過去に受診者した人や国保被保険者に対し個別勧奨通知することで、コロナ禍で あっても多くの方が受診し、早期発見や早期治療に結びつけることができました。</p> <p>肝炎対策の一環として、40～60歳の5歳刻みの年齢の方に肝炎ウイルス検診無料受診券を送付 し、受診促進を図りました。</p> <p>タバコ対策として、中学校に健康教育を実施し、防煙・受動喫煙防止に努めました。</p>						
事業の実績	<p>個人の健康課題の解決の場を提供し、市民が主体的に健康の保持増進に取り組むことを支援する 事業費を支えました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師報酬 48,000 各種検診等消耗品費 509,229 公用車ガソリン代 123,715 各種検診記録簿・がん検診再勧奨チラシ印刷製本費 821,392 郵便代(クーポン等各種検診の個人通知) 1,395,872 子宮頸がん乳がん検診帳票管理業務委託料 112,792 胃がん検診委託料 3,742,868 大腸がん検診委託料 3,596,010 子宮頸がん検診委託料 9,772,666 乳がん検診委託料 5,658,520 肺がん検診委託料 2,014,595 肝炎ウイルス検診委託料 4,005,342 生活習慣病健康診査委託料 304,821 データ入力業務等委託料 839,762 公用車リース料 825,415 デジタル印刷機リース料 181,440 複写機使用料 565,062 						

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	04 衛生費	04 母子保健事業費	45,752,905	2,702,000	627,674			569,300		41,753,931
	項01 保健衛生費	項02 健康推進費								
	所管部課	健康福祉部	健康推進課							

母子の健康保持増進と次世代を担う子どもすこやかな成長と発達を促します。
 ・妊産婦から子育て期までの切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。
 ・妊産婦・乳幼児の異常の早期発見、疾病予防と健康の保持増進を図ります。
 ・虐待に繋がる不適切な養育環境の把握と支援機関の連携を強化します。
 ・主体的に子育てができる保護者の育児力の向上を図ります。

主び成果
 ・妊産婦、乳幼児健診、母子保健事業等一貫性のある事業展開に努め、虐待に繋がる不適切な養育環境の把握と支援機関の連携強化を図ることができました。
 ・特定不妊治療補助成は近年の不妊治療技術の進歩等を踏まえ負担の軽減支援を継続しました。
 ・妊婦健診公費負担により、標準経費を医療保険並み(70%)を継続しました。
 ・産後ケア事業については、産後の心身の安定と育児不安を軽減し、産後も安心して子育てできる体制づくりを行いました。

事業の実績

妊婦健診	妊婦健診公費負担	1人当たり94,560円
年度	令和元年度	5,444
令和2年度	4,897	
受診者数(延)		
平成27年度から	94,560円	基本受診券14枚(46,200円)と検診受診券6枚10枚(48,360円)

産後ケア事業

令和元年度	令和2年度	
受診者	受診者	受診率
4ヶ月児健診	366	96.6
10ヶ月児健診	426	96.4
1歳6ヶ月児健診	395	99.2
2歳6ヶ月児健診	404	96.4
3歳6ヶ月児健診	451	97.2

特定不妊治療補助事業
 令和元年度 95
 令和2年度 93
 申請者数

※平成28年度から助成を受ける年齢及び回数が規定され、通算6回までの助成です。
 ※平成29年度から男性不妊治療費の助成を新たに実施しました。

- ・医師報酬 2,596,000
- ・母子保健消耗品費 601,980
- ・妊婦健診業務委託料 34,013,305
- ・産後ケア事業委託料 375,000
- ・特定不妊治療助成金 3,537,579
- ・未熟児養育医療給付費 2,924,997
- ・小児慢性特定疾病給付費等日常生活給付費 90,170

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
	04 衛生費	05 健康づくり事業費	1,312,605							1,312,605
	項01 保健衛生費	項02 健康推進費								
	所管部課	健康福祉部	健康推進課							

市の「ほほえみやす21健康プラン」や「食育推進計画」に基づき、市民と協働しながら健康づくりを推進します。

主び成果
 ・ほほえみやす21健康プラン推進委員会では、関係団体と協働し、健康づくりの資料を作成し、密着に活用しました。
 ・食育推進委員会では、関係団体と協働し、食育の推進に努めました。
 ・健康を考える会では地域で健康を認識し実践できる市民の裾野を広げる取組となってきました。
 ・地域の中でリーダーとして活動できるグループや団体の育成・支援に努めました。

事業の実績
 ほほえみやす21健康プラン推進事業
 推進委員会 1回実施(参加者数 15人)
 庁内連携会議 書面実施
 健康を考える会 書面による情報提供
 健康づくり研修会 中止のため申込者へ資料提供(参加申込者数 36人)

食育推進委員会
 推進委員会 1回実施(参加者数 12人)
 健康推進連絡協議会
 会員数 69人(内男性4人)

- ・ほほえみやす21健康プラン推進委員報酬 42,000
- ・食育推進委員報酬 37,000
- ・市相談医報酬 959,999
- ・健康推進委員連絡協議会委員謝礼 207,000
- ・健康を考える会委員謝礼 28,600
- ・食育推進計画(第3次)概要版印刷費 27,500

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	04 衛生費	01 保健衛生費	02 健康推進費
事業名	06 健康推進事業費		健康福祉部 健康推進課
決算額			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
			使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
991,778			92,400
899,378			
事業の目的			
地域の医療、保健及び福祉事業の円滑な推進を図ります。			
主なる成果			
地域において健康づくりや保健事業を行っている各種団体等に対し、補助金、負担金を交付し、地域保健活動の推進を図れるよう努めました。			
現任保健師が研修会で学んだ内容を、地域保健活動に生かせるよう努めました。			
事業の実績			
地域において健康づくりや保健事業を行っている各種団体等に対して補助金又は負担金等に係る費用を支出しました。			
			61,778
			815,000
			63,000
			20,000
			32,000
<ul style="list-style-type: none"> 健康推進消耗品費 医師会・歯科医師会委託料 市町保健師協議会会費 精神障がい者患者家族会補助金 休日救急歯科診療補助金 			

一般会計 (単位:円)																																																									
会計	款	項	目																																																						
予算	04 衛生費	01 保健衛生費	02 健康推進費																																																						
事業名	07 地域精神保健事業費		健康福祉部 健康推進課																																																						
決算額																																																									
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金																																																						
			使用料 手数料																																																						
			その他																																																						
			市債																																																						
			一般財源																																																						
583,864		332,000	251,864																																																						
事業の目的																																																									
精神疾患や精神障がいに対する地域社会の偏見は根強いものがあり、精神障がい者が安心して日常生活を送れるよう、障害者総合支援法に基づく医療や福祉サービス利用等、関係機関と連携しながら支援します。また、自殺予防対策事業を推進します。																																																									
主なる成果																																																									
<ul style="list-style-type: none"> 障害者総合支援法に基づく医療や福祉サービスについて、また自立支援医療費（精神通院医療）精神保健福祉手帳の発行手続き、精神障がい者の日常生活の自立と社会復帰の支援に係る費用を支出しました。 「いのちを支える野洲市自殺対策計画」に基づき、自殺予防に関する市民への啓発に努めました。 精神障害者の作業所等通所者の公共交通費を助成し、精神障がい者の日常生活の自立と社会復帰の支援に繋がりました。 																																																									
事業の実績																																																									
障害者総合支援法に基づく自立支援医療費（精神通院医療）、精神保健福祉手帳の発行手続き事務及び精神障害者の作業所等通所者の公共交通費を助成し、精神障がい者の日常生活の自立と社会復帰の支援に係る費用を支出しました。																																																									
			781																																																						
			385																																																						
			74																																																						
			52																																																						
			0																																																						
			228																																																						
			11																																																						
			1,415																																																						
			1,483																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> </tr> <tr> <th>申請者数</th> <th>交付者数</th> <th>申請者数</th> <th>交付者数</th> <th>申請者数</th> <th>交付者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>802</td> <td>338</td> <td>781</td> <td>385</td> <td>533</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>71 (113)</td> <td>67 (140)</td> <td>67 (140)</td> <td>74 (156)</td> <td>74 (156)</td> <td>67 (67)</td> </tr> <tr> <td>84 (282)</td> <td>69 (201)</td> <td>69 (201)</td> <td>52 (67)</td> <td>52 (67)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>2 (67)</td> <td>2 (196)</td> <td>2 (196)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> <td>0 (0)</td> </tr> <tr> <td>458 (2,264)</td> <td>322 (1,536)</td> <td>322 (1,536)</td> <td>228 (1,573)</td> <td>228 (1,573)</td> <td>11 (11)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>(1,765)</td> <td>(1,415)</td> <td>(1,415)</td> <td>1,483</td> <td>1,483</td> <td>1,483</td> </tr> </tbody> </table>				平成30年度		令和元年度		令和2年度		申請者数	交付者数	申請者数	交付者数	申請者数	交付者数	802	338	781	385	533	370	71 (113)	67 (140)	67 (140)	74 (156)	74 (156)	67 (67)	84 (282)	69 (201)	69 (201)	52 (67)	52 (67)	0 (0)	2 (67)	2 (196)	2 (196)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	458 (2,264)	322 (1,536)	322 (1,536)	228 (1,573)	228 (1,573)	11 (11)	11	12	12	11	11	11	(1,765)	(1,415)	(1,415)	1,483	1,483	1,483
平成30年度		令和元年度		令和2年度																																																					
申請者数	交付者数	申請者数	交付者数	申請者数	交付者数																																																				
802	338	781	385	533	370																																																				
71 (113)	67 (140)	67 (140)	74 (156)	74 (156)	67 (67)																																																				
84 (282)	69 (201)	69 (201)	52 (67)	52 (67)	0 (0)																																																				
2 (67)	2 (196)	2 (196)	0 (0)	0 (0)	0 (0)																																																				
458 (2,264)	322 (1,536)	322 (1,536)	228 (1,573)	228 (1,573)	11 (11)																																																				
11	12	12	11	11	11																																																				
(1,765)	(1,415)	(1,415)	1,483	1,483	1,483																																																				
<ul style="list-style-type: none"> 啓発用資料等消耗品費 通信運搬費（相談専用電話代、郵便代） 精神障害者支援施設等通所交通費補助金 																																																									
			109,999																																																						
			80,554																																																						
			382,551																																																						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	健康推進課	健康福祉部	保険年金課
予算	04	衛生費	01	保健衛生費	02	健康福祉部	健康年金課
事業名	08	後期高齢者医療健康診査事業費					
決算額							
	8,457,317						
事業の目的	後期高齢者医療被保険者に対して生活習慣病等を早期発見し、必要に応じて医療につなげることを目的に、健康診査を保険者（滋賀県後期高齢者医療広域連合）から委託し実施します。						
主な成果	後期高齢者医療被保険者に対して、滋賀県後期高齢者医療広域連合からの受託事業として高齢者健康診査を実施しました。 なお、国及び広域連合が定める健診の自己負担金分については、市が全額負担しました。						
事業の実績	<p>高齢者健康診査に係る費用を支出しました。</p> <p>高齢者健康診査受診券発行件数 令和2年度 1,965 人</p> <p>高齢者健康診査受診件数 令和2年度 934 人</p> <p>高齢者健康診査受診率 令和2年度 47.53 %</p> <p>健康診査資料印刷代等 健康診査関係郵便代 健診事務手数料 健康診査委託料</p> <p>25,092 117,697 253,116 8,061,412</p>						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	健康推進課	健康福祉部	健康推進課
予算	04	衛生費	01	保健衛生費	03	予防費	
事業名	02	予防接種事業費					
決算額							
	179,512,633						
事業の目的	予防接種の普及促進を図り、疾病の発生と蔓延を予防します。						
主な成果	乳幼児及び高齢者を対象に、定期予防接種を実施し、集団的、地域的な流行の予防及び個別の疾病の予防に努めました。 平成28年10月より、1歳未満の乳児を対象としたB型肝炎定期予防接種を開始しました。 平成29年度より、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種対象者へ個別通知（ハガキ）をしました。 令和元年度より、風しんの追加的対策（第5期風しん抗体検査及び予防接種）を開始しました。						
事業の実績	<p>印刷製本費 406,681</p> <p>予防接種種痘費補償保険保険料 179,763</p> <p>予防接種委託料 166,843,142</p> <p>保健総合システムデータ入力委託料 829,521</p> <p>成人の風しん予防接種補助金 219,268</p> <p>県外予防接種補助金 759,572</p> <p>子ども及び妊婦のインフルエンザ助成金 7,094,000</p>						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	予防費	予防費	予防費	予防費
予算	04	衛生費	01	保健衛生費	03	健康福祉部	健康推進課
事業名	04	新型コロナウイルスワクチン接種事業	所管部課	健康福祉部	健康推進課		
決算額				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
				19,158,507	19,158,507		
事業の目的				事業の実績			
新型コロナウイルス感染症対策として、拡大を防止し、市民の生命及び健康を損なうリスクの軽減や医療への負荷の軽減、社会経済の安定の両立を図るため、全市民を対象にした新型コロナウイルス感染症ワクチンの円滑な接種事業を推進します。				<ul style="list-style-type: none"> ・ 接種用消耗品 2,833,830 ・ システム保守委託料 2,255,000 ・ 事務委託料 10,164,088 ・ 備品購入費 1,614,338 			
主な成果				事業の実績			
まずは5月からの高齢者の接種が安全かつ円滑に開始できよう、接種体制の整備や接種券の発送、物品の準備等を行いました。							

一般会計				(単位：円)																							
会計	款	項	目	予防費	予防費	予防費	予防費																				
予算	04	衛生費	01	保健衛生費	03	健康福祉部	健康推進課																				
事業名	03	結核予防事業費	所管部課	健康福祉部	健康推進課																						
決算額				財源内訳																							
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料																				
				9,615,318			9,615,318																				
事業の目的				事業の実績																							
感染症法に基づき、結核に対する正しい知識の普及と検診による結核の早期発見と早期治療により感染拡大と重症化予防を図ります。				<ul style="list-style-type: none"> ・ 結核検診（胸部レントゲン）受診結果 9,615,318 																							
主な成果				事業の実績																							
平成28年度より結核検診の対象年齢が法令に基づき変更となったため、検診委託医療機関へ対象年齢の周知を徹底し、対象者選定に努めました。				平成28年度より、事業の対象年齢を法令に基づき、40歳以上から65歳以上と変更し、医療機関委託で実施した結核検診（胸部レントゲン）に係る費用を支出しました。																							
結核予防週間を中心に、結核に対する正しい知識の普及に努めました。				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">結核検診（胸部レントゲン）受診結果</th> </tr> <tr> <th colspan="4">(単位：人)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数</td> <td>4,301</td> <td>4,209</td> <td>4,054</td> </tr> <tr> <td>要精密検査</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				結核検診（胸部レントゲン）受診結果				(単位：人)					平成30年度	令和元年度	令和2年度	受診者数	4,301	4,209	4,054	要精密検査	5	0	0
結核検診（胸部レントゲン）受診結果																											
(単位：人)																											
	平成30年度	令和元年度	令和2年度																								
受診者数	4,301	4,209	4,054																								
要精密検査	5	0	0																								

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳		
予算	04 衛生費	01 保健衛生費	04 環境衛生費	環境経済部 環境課			
事業名	01 環境衛生事業費						
決算額					財源	内訳	
1,088,415					国庫支出金	興支出金	使用料 手数料
						1,088,415	0
事業の目的							
公共下水道等が設置できない住宅地に対して、補助を行うことにより浄化槽の設置を促し、公共水域の水質保全を図ります。							
犬の所有者等に対し、畜犬登録・狂犬病注射及び適正飼育の啓発を図ることにより、犬の適正管理と狂犬病の予防を図ります。							
主な成果							
犬の所有者に対し、畜犬登録・狂犬病予防注射及び適正飼育の啓発を図ることにより、犬の適正管理と狂犬病の予防を図りました。							
事業の実績							
浄化槽設置箇所							
・浄化槽について、適正に維持管理が行われているかを確認するため、放流水の検査を行いました。							
・浄化槽放流水検査負担金 25,050							
畜犬管理							
・飼い犬を適正に管理されるよう啓発を行うとともに、登録及び狂犬病予防注射を実施しました。							
畜犬登録及び狂犬病予防注射頭数 (単位：頭)							
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
登録原簿数	2,751	2,793	2,784				
注射頭数	1,839	1,762	1,782				
狂犬病予防注射交付票等郵便代 202,225							
犬の登録手数料及び狂犬病予防注射済票交付手数料徴収事務委託料 490,180							
複写機使用料 143,092							
滋賀県廃棄物適正管理協議会会費 9,500							
美しい国をつくる会会費 5,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳		
予算	04 衛生費	01 保健衛生費	04 環境衛生費	環境経済部 環境課			
事業名	02 守山野洲行政事務組合負担金						
決算額					財源	内訳	
29,998,000					国庫支出金	興支出金	使用料 手数料
						29,998,000	0
事業の目的							
「野洲川高苑」について、人生の終焉に相応しい施設として遺族の方々の悲しみも少しでも和らげるよう、地域との環境保全協定を遵守し、明るく安らぎのある施設として管理運営を行います。							
主な成果							
人生の終焉に相応しい施設として、「野洲川高苑」の適正な運営、維持管理が行われ、火災件数は昨年度比で約98.6%の利用率となりました。							
事業の実績							
守山野洲行政事務組合負担金							
・守山市及び野洲市で構成する守山野洲行政事務組合の運営及び施設整備経費を負担しました。							
火災件数							
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
一般火災	1,121	1,223	1,200				
その他火災(死胎等)	31	40	31				
動物咬入	570	579	604				
計	1,722	1,842	1,835				
式場利用件数							
区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度				
式場1	116	129	92				
式場2	134	186	190				
計	250	315	282				
高圧受電幹線高圧ケーブル不良改修緊急工事 令和2年11月5日～令和2年11月20日 2,464,000							
養菜棟高圧ケーブル不良改修工事 令和2年12月15日～令和3年2月1日 1,100,000							
渡りの庭(中庭)修繕工事 令和2年11月27日～令和3年2月25日 1,243,000							
・守山野洲行政事務組合運営負担金 26,775,000							
・守山野洲行政事務組合建設改良負担金 3,223,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	目	金額	単位
予算	04 衛生費	01 保健衛生費		04 環境衛生費			
事業名	03 水道事業会計負担金等		所管部課	みず事業所	上下水道課		
決算額	財源内訳			訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	市債 一般財源
207,901,000	19,051,000			186,200,000		2,650,000	
事業の目的							
上水道事業の経営基盤の強化及び資本質負担の軽減を図るため、水道事業会計へ繰出金を支出します。							
主な成果							
上水道事業の経営の健全化に寄与できました。							
事業の実績							
水道事業会計への繰出金を支出しました。							
						188,850,000	
						19,051,000	

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	目	金額	単位
予算	04 衛生費	01 保健衛生費		04 環境衛生費			
事業名	03 水道事業会計負担金等(繰越)		所管部課	みず事業所	上下水道課		
決算額	財源内訳			訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	市債 一般財源
70,000,000						70,000,000	0
事業の目的							
上水道事業の経営基盤の強化及び資本質負担の軽減を図るため、水道事業会計へ繰出金を支出します。							
主な成果							
上水道事業の経営の健全化に寄与できました。							
事業の実績							
水道事業会計への繰出金を支出しました。							
						70,000,000	

一般会計				(単位：円)																					
会計	款	項	目	環境保全費	環境経済部	環境課	環境保全対策費																		
予算	04 衛生費	02 環境保全費	01	環境保全費	環境経済部	環境課	環境保全対策費																		
事業名	03 環境基本計画普及事業費	所管部課																							
決算額				財 源 内 訳																					
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																		
2,133,672					2,124,000		9,672																		
事業の目的				環境基本計画に定める将来像の実現のため、市民・事業者・行政の協働による環境保全の取組を実施します。																					
主な成果				<ul style="list-style-type: none"> 第2次野洲市環境基本計画に定めた4つの基本目標の達成に向け、12の重点プロジェクトを市民・事業者との協働により実践するための支援を行いました。 廃食用油資源化推進事業では、廃食用油（使用済み食用油）の再資源化（BDF等）を図るため、市内13ヶ所にBOXを設置し、廃食用油の回収を行いました。 環境保全協定締結事業所に対し、通常事業所を訪問し事後指導（アフターフォロー調査）を実施しているものをコロナ禍のため電話で実施しました。 																					
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 第2次環境基本計画の普及計画に定める市民・事業者との協働プロジェクト推進のための支援を行いました。 																					
環境基本計画のプロジェクト稼働数及び啓発イベント等参加人数				<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>プロジェクト稼働数</th> <th>啓発イベント参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>16件</td> <td>4,287人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>12件</td> <td>4,470人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>12件</td> <td>5,336人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>12件</td> <td>4,904人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>12件</td> <td>3,263人</td> </tr> </tbody> </table>				年度	プロジェクト稼働数	啓発イベント参加人数	平成28年度	16件	4,287人	平成29年度	12件	4,470人	平成30年度	12件	5,336人	令和元年度	12件	4,904人	令和2年度	12件	3,263人
年度	プロジェクト稼働数	啓発イベント参加人数																							
平成28年度	16件	4,287人																							
平成29年度	12件	4,470人																							
平成30年度	12件	5,336人																							
令和元年度	12件	4,904人																							
令和2年度	12件	3,263人																							
アフターフォロー調査（コロナ禍のため、電話で実施）				35社																					
<ul style="list-style-type: none"> 環境基本計画推進事業補助金 1,419,258 事業所環境保全推進事業委託料 107,800 廃食用油資源化推進事業費 258,344 自動運搬器保険料 92,960 																									

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	環境保全費	環境経済部	環境課	環境保全対策費
予算	04 衛生費	02 環境保全費	01	環境保全費	環境経済部	環境課	環境保全対策費
事業名	04 環境保全対策事業費	所管部課					
決算額				財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,289,263							2,289,263
事業の目的				環境測定事業により市内の環境状況を把握するとともに、油流出事故等環境汚染の未然防止及び発生時の迅速な対応を行うことにより野洲市の良質な環境を保全します。			
主な成果				<ul style="list-style-type: none"> 市内の環境状況を把握するため、環境測定を実施し、問題が無いことを確認しました。公営消火処理では合計79件受付し、適正に対応しました。 野洲市生活環境を守り育てる条例に基づき、環境保全事前協議、開発行為に対する緑化指導及び土壌調査を実施しました。 			
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 環境測定の内容 <ul style="list-style-type: none"> 環境測定の結果を環境報告としてまとめ、市ホームページで公開しました。 <ul style="list-style-type: none"> 河川水質調査（生活環境項目、有害物質） 345,488 大気環境・大気中アスベスト（石棉）調査 638,000 自動運搬器等汚染監視に係る騒音調査及び面的評価業務（道路交通騒音調査含む） 484,000 一般飲料水水質調査 42,570 工場・事業所排ガス中ダイオキシン類調査 110,000 臭気調査 77,000 土壌中ダイオキシン類調査 132,000 河川水質調査（追加調査） 6,072 			
公害苦情受付処理内容				<ul style="list-style-type: none"> 市民等からの公害苦情に対して迅速かつ的確な処理を旨に対応しました。 <ul style="list-style-type: none"> 水質汚染 15件（油流出8件、その他7件） 大気汚染 18件（廃棄物野外焼却18件） 悪臭 8件（堆肥1件、製造工場2件、飲食店悪臭3件、その他2件） 騒音/振動 14件（事業所10件、建設/解体工事2件、その他2件） その他 24件（土地不適合管理19件、その他5件） 			
油漏れ拡大防止機材の整備				<ul style="list-style-type: none"> 油流出等環境汚染対策機材（オイル吸着マット、オイル吸着材） 182,600 			
合計				1,835,130			

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	04 衛生費	03 清掃費	01 清掃給務費	環境経済部 環境課			
事業名	02 湖南広域行政組合(衛生事業)負担金			環境経済部 環境課			
決算額					国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
47,866,000							47,866,000
事業の目的	し尿と浄化槽汚泥を処理している「環境衛生センター(汚泥再生処理センター)」を適正に運用することで、清潔で健康的な生活環境を維持するとともに、琵琶湖をはじめとした水質保全を図ります。						
主な成果	「環境衛生センター」において、し尿等の処理を衛生的かつ効率的に行いました。						
事業の実績	し尿等を衛生的かつ効率的に処理するため、「環境衛生センター」の運営費を湖南4市で負担しました。 ・湖南広域行政組合負担金 47,866,000						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	04 衛生費	03 清掃費	02 廃棄処理費	環境経済部 環境課			
事業名	01 廃棄処理費			環境経済部 環境課			
決算額					国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
339,820,561						1,342,420	101,174,100
事業の目的	市内で発生する一般廃棄物(ごみ)について、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、適正かつ効率的に収集・運搬を行い、快適な市民生活を支えます。 県下一斉清掃や美化推進地域の清掃等を実施することにより、生活環境の保全を図ります。 不法投棄対策を実施し、不法投棄の防止を図ります。						
主な成果	市内で発生する一般廃棄物(ごみ)について、適正に処理するため業者に委託し、適正かつ効率的に収集・運搬を行いました。 県下一斉清掃や美化推進地域の清掃等の実施により、生活環境の保全に繋がりました。 不法投棄対策を実施し、新たな不法投棄の防止に繋がりました。						
事業の実績	一般廃棄物処理 ・市内の家庭及び事業所から発生するごみについて、適正かつ効率的に処理するための施策の検討を行うとともに、指定のごみ袋等の作成、委託業者による収集運搬等を行いました。 (単位：t) 家庭系収集ごみ排出量 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 燃えるごみ 7,229 7,397 7,576 燃えないごみ 443 414 468 粗大ごみ 216 202 234 空きビン 267 244 265 空き缶・金属類 106 105 115 パットボトル 164 165 175 乾電池 9 12 14 古紙 497 503 690 古布 141 151 31 計 9,072 9,193 9,568 ・廃棄物不法投棄監視員謝礼 840,000 ・家庭系指定ごみ袋代 15,408,030 ・事業系指定ごみ袋代 3,431,208 ・ごみ袋販売委託手数料 5,018,360 ・水銀使用廃製品収集運搬処分業務 672,820 ・湖岸美化推進地域清掃等委託料 1,870,000 ・ごみ収集等委託料 304,986,000 ・犬猫死骸処理委託料 1,757,800 ・県下一斉清掃交付金 898,300 生ごみ減量化推進補助金交付件数 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 コンポスト式 9 11 14 ・生ごみ減量化推進補助金 27,200						

会計				一般会計				(単位:円)					
予算	款 04 衛生費	項 03 清掃費	目 03 尿処理費	環境経済部	環境課	尿処理費	尿処理費	尿処理費	尿処理費	尿処理費	尿処理費	尿処理費	尿処理費
事業名	01 尿処理費			所管部課	環境課								
決算額	財 源 内 訳			内 訳									
45,713,850	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債
				11,319,120									34,394,730
事業の目的	尿の収集及び運搬について、適正かつ計画的に収集運搬を行うことで、快適な市民生活を支えます。												
主な成果	必要とされる一般家庭等の尿の収集及び運搬について、適正かつ計画的に収集運搬を実施しました。												
事業の実績	尿収集運搬												
	・尿の収集運搬業務を市内専門業者の2社に委託し、「環境衛生センター」へ運搬を行うことにより、尿の衛生的な処理に努めました。												
	尿汲み取り件数等												
	区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度									
	尿汲み取り回数	2518	2552	2458									
	尿収集量(k)	854	859	859									
	・尿処理委託料 45,713,850												

会計				一般会計				(単位:円)					
予算	款 04 衛生費	項 03 清掃費	目 04 廃棄物処理施設費	環境経済部	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター	野洲クリーンセンター
事業名	03 クリーンセンター管理運営費			所管部課	環境課								
決算額	財 源 内 訳			内 訳									
473,352,079	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債	市債
				68,778,580	4,571,430								400,002,069
事業の目的	市内から発生するごみを適正に処理し、資源物のリサイクルを行います。施設運営を円滑に図るため、施設全般に係る事務処理を行います。												
主な成果	クリーンセンターの運営は、第二期長期包括について、エスエヌ環境テクノロジージャパンに委託し、廃棄物処理法に基づき一般廃棄物処理基準等遵守とともに地元自治会との協定に基づき、環境保全・公害防止に努め、適正に処理を行いました。資源物リサイクル関係では、焼却灰をセメント原料として太平洋セメントで実施、ペットボトルは容器包装リサイクル法に基づき再商品化(リサイクル)を実施、破砕・破砕アルミ・資源紙類等資源物としてリサイクルを行いました。												
事業の実績	資源化量(市施設搬入分) (単位:t)												
	区分	令和2年度	令和2年度										
	焼却処理	12,056	429										
	(可燃ごみ)	(10,814)	(151)										
	(資源物)	(1,218)	(254)										
	破砕処理	1,569	(6)										
	(破砕可燃)	(1,218)	(1)										
	(破砕不燃)	(254)	(6)										
	(破砕アルミ)	13,625											
	中間処理計	13,625	1,051										
	資源化量(太平洋セメント等搬入分) (単位:t)												
	区分	令和2年度	令和2年度										
	セメント原料化等	1,051											
	<ul style="list-style-type: none"> 野洲市一般廃棄物処理施設運営協議会委員報酬 93,000 野洲市大塚原地域環境保全対策委員会委員報酬 36,000 一般廃棄物処理施設地域活性化奨励金(大塚原自治会) 2,500,000 事務消耗品、ガソリン代等 418,266 郵便料金、電話代、ネット回線費等 412,333 野洲クリーンセンター周辺河川等環境モニタリング調査委託料 750,000 野洲クリーンセンター第二期長期包括運営事業委託料 765,270 野洲クリーンセンター第二期長期包括運営事業委託料 419,052,124 ネットワーク回線設備保守委託料 126,500 焼却灰原料リサイクル等運搬委託料 12,512,281 焼却灰原料リサイクル等処分委託料 29,324,427 野洲クリーンセンター施設用地賃借料 6,028,900 公用車、複写機、AEDリース料 656,478 公害健康被害補償汚染負荷監視課金 368,000 伊賀市環境保全負担金 246,000 												

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	目	所管部課	内訳	市価
	款O4 衛生費	項O3 汚掃費		目O4 塵芥処理施設費	環境経済部 野洲クリーンセンター		
事業名	O4 廃棄物最終処分場費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	その他	市価	市価	一般財源
50,342,474			1,339,910				49,002,564
事業の目的	運池の里第二処分場において、家庭から出る土砂瓦礫類及び破砕処理後の破砕不燃分を埋立処分し、埋立処分地からの湧出処理を行います。 焼却灰及び処理灰等を大阪湾広域廃棄物埋立処分場において適正に処理します。						
主な成果	運池の里第二処分場では、前年度より埋立量は若干増加しました。家庭系の土砂瓦礫、県下一斉清掃入ド口期及びセンターからの破砕不燃分を適正に埋立処分しました。 両処分場とも、公害発生防止に重点を置き、景観及び地域環境の保全について適正な施設管理に努めました。 焼却灰及び処理灰等は、大阪湾広域廃棄物埋立処分場において適正に処理しました。						
事業の実績	(単位：t)						
最終処分量(市、大阪湾搬出分)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
運池埋立	619	1,312	369	419			
(埋立分)	(536)	(1,219)	(290)	(328)			
(破砕不燃)	183	(93)	(79)	(91)			
大阪湾埋立	791	697	668	679			
(灰埋分)	(258)	(225)	(194)	(223)			
(処理灰)	(523)	(463)	(462)	(442)			
(乾電池)	(10)	(9)	(12)	(14)			
処分量計	1,410	2,009	1,037	1,098			
一般廃棄物処理施設地域活性化奨励金(須原自治会)	2,500,000						
排水処理用薬剤、事務消耗品等	917,381						
電気料、水道料金(事務所・排水処理等)	3,112,200						
運池の里第二処分場電話代等	128,215						
排水処理施設等修繕料	16,220,938						
ダイオキシン類、各種環境測定分析委託料	5,500,000						
運池の里処分場安定化調査委託料	2,178,000						
運池の里施設維持監視委託料	476,000						
運池の里第一処分場防犯及び警備保衛業務委託料	171,600						
運池の里第二処分場浄化槽維持管理業務委託料	176,000						
運池の里第二処分場自家用電気工作物保守管理業務等委託料	156,420						
大阪湾焼却灰等運搬委託料	3,641,000						
排水処理施設機能点検等委託料	5,746,400						
大阪湾焼却灰等埋立処分委託料	7,443,700						
複写機、電機等借上料	141,391						
運池の里第一処分場覆土用山土砂等購入費	524,902						
大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設等負担金	1,218,000						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	目	所管部課	内訳	市価
	款O4 衛生費	項O3 汚掃費		目O4 塵芥処理施設費	環境経済部 野洲クリーンセンター		
事業名	O5 運池の里多目的公園管理運営費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	その他	市価	市価	一般財源
9,434,565			684,875				8,749,690
事業の目的	埋立の終了した運池の里処分場を活用するため平成25年10月からグラウンドゴルフ場を有料公園施設と定め、適正な維持管理を行い、親しみやすい多目的公園として管理することを目的としています。						
主な成果	グラウンドゴルフ場や併設する多目的グラウンドを利用し、利用者の健康の保持、増進に努めました。また、須原自治会や野洲市シルバー人材センターと委託契約を締結し、グラウンドゴルフ場の芝刈りや公園部の除草等を行い、適正な維持管理に努めました。						
事業の実績	※令和2年度：コロナウイルス感染拡大防止のため4/18～5/31休場						
グラウンドゴルフ利用者数	(単位：人)						
	令和元年度	令和2年度					
平日	市内	市外	市内	市外			
土・日・祝	3,898	795	3,862	725			
小計	1,681	539	1,379	411			
合計	5,579	1,334	5,241	1,136			
	6,913		6,377				
グラウンドゴルフ利用料金	(単位：円)						
	令和元年度	令和2年度					
けんきカード	市内	市外	市内	市外			
一般	258,900	—	179,000	—			
小学生	16,900	418,300	6,950	360,800			
定期購入	350	300	125	0			
第2種団体	64,500	—	85,000	—			
小計	51,900	—	53,000	—			
合計	392,550	418,600	324,075	360,800			
	811,150		684,875				
管理用消耗品費	178,970						
草刈機等燃料代	30,842						
東屋屋根修繕料	935,000						
簡易トイレ汲取り手数料	134,142						
グラウンドゴルフ場維持管理委託料	3,251,000						
公園除草等委託料	2,434,720						
公園造園部管理委託料	1,494,900						
簡易トイレ等清掃委託料	575,520						
草刈機(兼用&手押し)リース料	298,080						
AEDリース料	52,800						
グラウンドゴルフ場補修砂購入費	48,591						

一般会計					(単位：円)						
会計	予算		事業名		決算額		事業の目的				
	款	項	目	所管部課	財源	内訳					
	04	03	04	環境経済部 野洲クリーンセンター	国庫支出金	県支出金	分指金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,146,873,699	51	03	04	環境経済部 野洲クリーンセンター	1,363,430,000					911,400,000	99,130,699
<p>旧グリーンセンター跡地等において、余熱エネルギーを活用した野洲市の元気と健康を創出する持続可能な活性化拠点とするため、余熱利用施設整備運営事業を行います。</p>											
<p>主な成果 旧グリーンセンター跡地等にPFI (BTO方式) にて余熱利用施設を整備しました。併せて、PFI事業者 (SPO) に対して施設整備モニタリングを行いました。 また、整備完了に伴う建物表題登記を行うとともに、案内標識を更新しました。</p>											
<p>事業の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 余熱利用施設整備モニタリング業務委託料 (令和元年度分) 20,077,200 余熱利用施設建物表題登記業務委託料 265,220 余熱利用施設整備運営事業委託料 1,125,233,279 余熱利用施設案内標識更新工事費 1,298,000 											

一般会計					(単位：円)						
会計	予算		事業名		決算額		事業の目的				
	款	項	目	所管部課	財源	内訳					
	04	03	04	環境経済部 野洲クリーンセンター	国庫支出金	県支出金	分指金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
376,000	52	03	04	環境経済部 野洲クリーンセンター						350,000	26,000
<p>大阪湾広域臨海環境整備センターとの契約に基づき、平成30年台風被災に伴う災害復旧事業費を負担します。</p>											
<p>主な成果 平成30年の台風被災に伴う大阪湾広域臨海環境整備立地分属に係る災害復旧事業が完了し復旧しました。</p>											
<p>事業の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪湾広域臨海環境整備立地分属災害復旧事業建設負担金 (令和元年度分) 376,000 											

一般会計				(単位：円)																					
会計	予算	款05 労働費	項01 労働諸費	目01 労働諸費	所管部課	環境経済部	商工観光課																		
事業名	03	企業内人権啓発推進事業費																							
決算額					財源内訳																				
	684,180		228,000		国庫支出金																				
					県支出金																				
					分担金																				
					負担金																				
					使用料																				
					手数料																				
					その他																				
					市債																				
					一般財源		456,180																		
事業の目的	<p>人権問題の早期解決を図るため、企業、事業所に対する研修会の実施及び推進班員（市職員）による企業訪問指導、啓発資料の提供などにより企業内における人権研修の推進を図ります。また、企業人権啓発推進協議会の活動を支援することにより、企業の自主的活動を促します。</p>																								
主な成果	<p>企業訪問による企業訪問や企業人権啓発推進協議会の活動により、企業内人権啓発研修の推進が図られました。</p>																								
事業の実績	<p>企業人権啓発推進協議会に補助金を支出し、また、啓発用消耗品の購入や推進班員向け研修に際する講師謝金を支出しました。</p>																								
企業向け階層別研修会の開催	<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修会名</th> <th>テーマ</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営者・管理者研修会</td> <td>職場におけるハラスメント防止のために</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>基礎研修会</td> <td>「差別・人権問題に関わる言葉・表現の基本的理解」</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>人権啓発担当研修会</td> <td>「職場における人権啓発・研修の具体的な進め方を中心」</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>人権啓発担当普及交流会</td> <td>「自分らしく生きるために～ワークライフバランスの実践をめざして～」</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「性的マイノリティの人権」</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>							研修会名	テーマ	参加者数	経営者・管理者研修会	職場におけるハラスメント防止のために	37	基礎研修会	「差別・人権問題に関わる言葉・表現の基本的理解」	51	人権啓発担当研修会	「職場における人権啓発・研修の具体的な進め方を中心」	37	人権啓発担当普及交流会	「自分らしく生きるために～ワークライフバランスの実践をめざして～」	32		「性的マイノリティの人権」	27
研修会名	テーマ	参加者数																							
経営者・管理者研修会	職場におけるハラスメント防止のために	37																							
基礎研修会	「差別・人権問題に関わる言葉・表現の基本的理解」	51																							
人権啓発担当研修会	「職場における人権啓発・研修の具体的な進め方を中心」	37																							
人権啓発担当普及交流会	「自分らしく生きるために～ワークライフバランスの実践をめざして～」	32																							
	「性的マイノリティの人権」	27																							
企業訪問の状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問事業所数</td> <td>133</td> <td>135</td> <td>139</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和2年度の企業訪問の取り組みにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止および県の推進方針に基づき企業への訪問については、電話やメール、FAXによるものを原則として取り組みを実施しました。</p>							年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	訪問事業所数	133	135	139										
年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																						
訪問事業所数	133	135	139																						
	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会通知、啓発冊子郵送料 108,000 ・複写機使用料 180,000 ・企業人権啓発推進協議会補助金 370,000 																								

一般会計				(単位：円)															
会計	予算	款05 労働費	項01 労働諸費	目01 労働諸費	所管部課	環境経済部	商工観光課												
事業名	04	就労支援・勤労者福祉対策費																	
決算額					財源内訳														
	3,014,260				国庫支出金														
					県支出金														
					分担金														
					負担金														
					使用料														
					手数料														
					その他														
					市債														
					一般財源		3,014,260												
事業の目的	<p>勤労者の福祉の向上と適正な労働環境の醸成を図るとともに、湖南地区職業対策連絡協議会などの運営に参画し、就労困難者等に対する就労支援の推進を図ります。</p>																		
主な成果	<p>就労支援体制の充実及び勤労者福祉の向上を図ることができました。</p>																		
事業の実績	<p>勤労福祉団体等に対して補助金を交付しました。また、湖南地区職業対策連絡協議会に対し分担金を支出しました。</p>																		
勤労福祉サービスセンター加入者数（年度別、野洲市分）	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全員事業所数（社）</td> <td>218</td> <td>219</td> <td>214</td> </tr> <tr> <td>会員数（人）</td> <td>1,531</td> <td>1,530</td> <td>1,493</td> </tr> </tbody> </table>								平成30年度	令和元年度	令和2年度	全員事業所数（社）	218	219	214	会員数（人）	1,531	1,530	1,493
	平成30年度	令和元年度	令和2年度																
全員事業所数（社）	218	219	214																
会員数（人）	1,531	1,530	1,493																
	<ul style="list-style-type: none"> ・湖南地区職業対策連絡協議会分担金 72,262 ・湖南地区4市における就職困難者等への対策のため、企業支援、就労支援、道路支援の専門部会に分かれ、研修事業や交流事業を行っています。 ・守山野洲地区勤労者福祉協議会補助金 24,398 ・守山・野洲地区の労働者福祉の増進や労働者の経済的・社会的地位の向上に資することを目的に、ボランティア活動や文化体育活動などを行っています。 ・野洲市中小企業退職金共済加入促進費補助金 130,400 ・従業員20名未満の市内事業者に対して、掛金月額（上限5,000円/人）の20%を12か月間補助しています。 ・守山野洲勤労福祉サービスセンター補助金 2,787,200 ・守山・野洲地区の中小企業の勤労者及び事業者に対する総合的な福祉事業として、共済給付事業、福利厚生事業（文化・体育・厚生）などを行っています。 																		

会計	一般会計		(単位:円)																																				
予算	款05 労働費	項01 労働諸費	目01 労働諸費																																				
事業名	05 シルバー人材センター助成費	所管部課	環境経済部 高工観光課																																				
決算額	財 源 内 訳																																						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料																																			
19,199,000																																							
事業の目的	高齢者に対する臨時的、短期的な就業機会の確保と知識や技能、経験を活かした社会貢献が できる機会の提供を図ります。																																						
主な成果	シルバー人材センターに対し運営費の一部を補助金として交付し、結果、高齢者に対する 臨時的、短期的な就業機会の確保に寄与しました。																																						
事業の実績	野洲市シルバー人材センターに対し、運営費の一部を補助金として交付しました。																																						
	<table border="1"> <tr> <td colspan="5">シルバー人材センター事業実績</td> </tr> <tr> <td>会員数(人)</td> <td>平成30年度</td> <td>令和元年度</td> <td>令和2年度</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>558</td> <td>550</td> <td>550</td> <td></td> </tr> <tr> <td>請負契約件数(件)</td> <td>3,764</td> <td>3,586</td> <td>3,267</td> <td></td> </tr> <tr> <td>請負契約金額(千円)</td> <td>149,792</td> <td>147,775</td> <td>131,950</td> <td></td> </tr> <tr> <td>派遣契約件数(件)</td> <td>74</td> <td>77</td> <td>73</td> <td></td> </tr> <tr> <td>派遣契約金額(千円)</td> <td>98,365</td> <td>97,592</td> <td>89,493</td> <td></td> </tr> </table>				シルバー人材センター事業実績					会員数(人)	平成30年度	令和元年度	令和2年度			558	550	550		請負契約件数(件)	3,764	3,586	3,267		請負契約金額(千円)	149,792	147,775	131,950		派遣契約件数(件)	74	77	73		派遣契約金額(千円)	98,365	97,592	89,493	
シルバー人材センター事業実績																																							
会員数(人)	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																				
	558	550	550																																				
請負契約件数(件)	3,764	3,586	3,267																																				
請負契約金額(千円)	149,792	147,775	131,950																																				
派遣契約件数(件)	74	77	73																																				
派遣契約金額(千円)	98,365	97,592	89,493																																				
	<ul style="list-style-type: none"> ・滋賀県シルバー人材センター連合会事業補助金 300,000 ・野洲市高齢者就業機会確保事業費等補助金 18,899,000 																																						

会計	一般会計		(単位:円)																																				
予算	款06 農林水産業費	項01 農業費	目01 農業委員会費																																				
事業名	03 農業委員会運営費	所管部課	農業委員会事務局																																				
決算額	財 源 内 訳																																						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料																																			
9,825,029		4,256,000																																					
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・野洲市農業委員会農地等の利用の最適化の推進に関する指針に従って、農地利用最適化に努めます。 ・農地台帳の整備に努めます。 ・農地法に基づく農地転用許可等の法令業務を適正に実施します。 																																						
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・農地利用最適化を促進するため、農地パトロール等により早期発見し、有林農地の解消に努めることにも、農地への原状復旧が不可能と判断した農地については、非農地判断に向けて調査等を実施しました。 ・農地の利用実態等の調査を実施し、農地台帳を更新しました。 ・農業委員会総会において、農地法に基づく農地転用許可等の法令業務及び農業経営者意識強化促進法に基づき農地利用実態調査計画を適切に審査し、決定しました。 																																						
事業の実績	<table border="1"> <tr> <td>総 会</td> <td>13回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>運営委員会</td> <td>1回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農地部会</td> <td>3回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農政部会</td> <td>6回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性農業者の会</td> <td>2回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>部会代表者会議</td> <td>1回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>農地パトロール調査件数</td> <td>470筆</td> <td>282</td> <td>170筆</td> <td></td> </tr> </table>				総 会	13回				運営委員会	1回				農地部会	3回				農政部会	6回				女性農業者の会	2回				部会代表者会議	1回				農地パトロール調査件数	470筆	282	170筆	
総 会	13回																																						
運営委員会	1回																																						
農地部会	3回																																						
農政部会	6回																																						
女性農業者の会	2回																																						
部会代表者会議	1回																																						
農地パトロール調査件数	470筆	282	170筆																																				
農地法	<table border="1"> <tr> <td>第3条関係</td> <td>28件 (所有権移転)</td> </tr> <tr> <td>第4条関係</td> <td>26件 (申請9件・届出17件)</td> </tr> <tr> <td>第5条関係</td> <td>37件 (申請15件・届出22件)</td> </tr> <tr> <td>農用地利用実態関係</td> <td>639件</td> </tr> </table>				第3条関係	28件 (所有権移転)	第4条関係	26件 (申請9件・届出17件)	第5条関係	37件 (申請15件・届出22件)	農用地利用実態関係	639件																											
第3条関係	28件 (所有権移転)																																						
第4条関係	26件 (申請9件・届出17件)																																						
第5条関係	37件 (申請15件・届出22件)																																						
農用地利用実態関係	639件																																						
	<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会報酬 8,303,974 ・旅費・費用弁償 5,380 ・事務用品・印刷製本費 519,172 ・郵便代 470,688 ・複写機使用料 108,815 ・滋賀県農業会議等負担金 417,000 																																						

会計		一般会計		目		項		目		項		目		項	
予算		06	農林水産業費	01	農業費	02	農業総務費	環境経済部	農林水産課						
事業名		02	農業総務費									環境経済部	農林水産課		
決算額		財源内訳													
		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源							
1,004,350								1,004,350							
事業の目的		生産調整など農業施策にかかる地域間の調整や課題検討、また制度の周知等を行い、地域課題に 対応します。													
主な成果		生産調整など農業施策にかかる制度の説明会による周知を行い、地域間の課題について調整活動 が図られました。													
事業の実績		農業組合長を要職し、組合長会議への出席、農業者との連絡調整等の業務の実施に対する費用弁 償を行いました。													
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業組合長報酬(15,000/年×53名) ・ 農業組合長傷害保険料 													
		795,000													
		209,350													

会計		一般会計		目		項		目		項		目		項	
予算		06	農林水産業費	01	農業費	03	農業振興費	環境経済部	農林水産課						
事業名		02	農業振興対策事業費									環境経済部	農林水産課		
決算額		財源内訳													
		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源							
18,462,572		576,000	10,987,140		336,400	363,472		6,199,560							
事業の目的		新規就農者を含めた担い手の育成・経営基盤の強化、地産地消の推進、農業の裾野の拡大を図り、 地域農業の振興と農産物の需要拡大を図ります。													
主な成果		担い手の育成・経営基盤の強化を図るため、農業機械等の導入に対する支援や農地中間管理機構 の活用を通じて担い手への農地集積を推進しました。 地産地消の推進・農業の裾野拡大に向け、地元農産物の流通や消費の拡大、農業体験機会の拡大 を図りました。													
事業の実績		担い手の育成・経営基盤の強化を図るため、農業機械等の導入に対する支援や農地中間管理機構 の活用を通じて担い手への農地集積を推進しました。 農業の担い手となる青年農業者の就職・定着を図るため、農業次世代人材投資資金の支給を行い ました。 地産地消の推進については、「おいで野洲まるかじり協議会」に補助金を交付し、市内産野菜の 需要拡大及び市内食材の起り起こしに取り組みました。農業の裾野拡大に向けては、市民農園の 貸し出し及びたんぼのご事業、農業体験機会の提供などの取組みを行いました。													
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 有吾局認認除委託事業 ・ 野洲市有吾局除委託対策協議会補助金 ・ 農業体験研修会委託事業 ・ 刈間地域農業センター負担金 ・ 県青果物生産安定資金協会負担金 ・ 強い農業・担い手づくり総合支援事業費補助金 1件 ・ たんぼのご体験事業補助金 60,000円×5校 ・ 農林水産業関係団体活動等補助金 													
		<ul style="list-style-type: none"> 内訳「水稲病害虫防除事業（農業再生協議会） 農業経営・後継者支援事業（稲作経営者部会） 農業経営・後継者支援事業（野洲市農業者クラブ） 農業七二一処理事業（おのみ郡土農協協同組合） 地産地消推進事業（おいで野洲まるかじり協議会） 													
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 野洲市収入保険加入推進事業費補助金 (4名×150万円) ・ 農業次世代人材投資資金 ・ 穂穂集積協力金（経営転換協力金） 													
		1,035,000													
		1,078,000													
		150,000													
		582,322													
		157,081													
		2,549,000													
		300,000													
		2,853,100													
		1,433,100													
		50,000													
		50,000													
		200,000													
		1,120,000													
		602,700													
		6,000,000													
		1,726,500													

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款06 農林水産業費	項01 農業費	目03 農業振興費	環境経済部	農林水産課
事業名	03 生産調整推進対策事業費		所管部課	環境経済部 農林水産課	
決算額	財源内訳		内訳		
7,718,879	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
	5,461,000				市債
					一般財源
2,257,879					
事業の目的	米穀の需給調整を適切に行い、農業経営の安定と食料の安定供給を図ります。				
主な成果	ブロックチェーンによる夏・大豆の生産を推進することで米穀の需給調整を図り、農業経営の安定と食料の安定供給に繋げました。 また、農家の収益向上のため、水田野菜の生産拡大を推進し、農家の生産意欲の向上・経営安定に繋がりました。				
事業の実績	<p>経営所得安定対策にかかるとかかる事業推進のため、野洲市農業再生協議会に補助金を交付しました。水田野菜生産拡大推進事業補助金については、作付面積の新規拡大及び維持分(255a)について補助金を交付しました。</p> <p>生産調整を推進するために、農業組合に補助金を交付しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 8,580 ・ 消耗品費 29,780 ・ 通信運搬費 175,000 ・ 複写機使用料 86,529 ・ 農業再生協議会推進事業補助金 5,347,000 ・ 水田野菜生産拡大推進事業補助金 72,000 ・ 水田営農薬害推進事業 1,999,990 				

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款06 農林水産業費	項01 農業費	目04 農地費	環境経済部	農林水産課
事業名	03 土地改良事業費		所管部課	環境経済部 農林水産課	
決算額	財源内訳		内訳		
15,547,671	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
					市債
					一般財源
15,533,332					
事業の目的	土地改良事業を実施することにより、農地の多面的機能を強化、維持管理し、農業の合理的、効果的な経営を実現します。				
主な成果	土地改良事業を実施し、施設の機能向上及び修繕を行い、適正な維持管理に努めました。				
事業の実績	<p>土地改良施設の維持、管理を行いました。</p> <p>土地改良区が行う事業に対し補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農道修繕 616,000 ・ 農村公園便所手洗器修理工事 19,800 ・ 三上築港センター農地修繕工事 660,000 ・ ふるさと農道除草委託 693,000 ・ 旧野洲川幹線農道管理委託(下段、吉川自治会) 267,240 ・ 江口川管理委託(須原、安治自治会) 391,680 ・ 三上築港センター指定管理料 798,600 ・ 基幹水利施設(野洲川ダム)維持管理負担金 1,096,000 ・ 野洲川一地区基幹水利施設管理農業委託分担金 1,858,000 ・ 野洲川沿岸地区 地質用水機能増進事業負担金 260,000 ・ 土地改良区運営費助成金 2,800,000 ・ 農林水産事業補助金(野洲川下流土地改良区 11件) 4,786,700 				

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	国庫支出金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
一般会計	06 農林水産費	01 農業費	04 農地費							
	04 国営造成管理体制整備促進費		環境経済部 農林水産課							
				17604,000						5,868,000
事業の目的 農業・農村を取り巻く社会経済情勢の変化に対応し、国営及びこれに付帯した県営事業で造成した水利施設の持つ多面的機能の発揮についての管理体制整備を図ります。										
主な成果 農業水利施設が有する多面的機能の発揮のために、地域と連携して、土地改良区の管理体制整備を図りました。										
事業の実績 県、市の連携のもと、野洲川土地改良区と野洲川下流土地改良区の管理体制整備を進めました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 野洲川地区管理体制整備推進事業 48,000 ・ 野洲川下流地区管理体制整備推進事業 380,000 ・ 管理体制整備促進事業（野洲川地区）補助金 520,000 ・ 管理体制整備促進事業（野洲川下流地区）補助金 22,524,000 										

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	国庫支出金	県支出金	国庫支出金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
一般会計	06 農林水産費	01 農業費	04 農地費							
	05 基幹水利施設管理事業費		環境経済部 農林水産課							
				3,230,000						3,230,000
事業の目的 地域農業の展開を図るうえで、農業生産基盤の中核をなす重要な施設である農業水利施設の適切な管理を行い、的確な排水管理を実現、また環境、防災、国土保全などに資する機能発揮を推進します。										
主な成果 農業水利施設の適切な管理を行うため、市負担金を特別会計に繰り出しました。										
事業の実績 基幹水利施設（石部頭首工）の管理運営費の市負担金を基幹水利施設管理事業特別会計へ繰り出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹水利施設維持管理負担分 1,135,000 ・ 基幹水利施設管理事業事務委託分 2,095,000 										

一般会計					(単位：円)	
会計	予算	款06 農林水産費	項01 農業費	目04 農地費		
事業名	06 田園空間センター事業費			環境経済部	農林水産課	
決算額	国庫支出金		県支出金	市債	一般財源	
	472,594		472,594		472,594	
事業の目的	野洲市堤地売野洲川尻川敷地区内に設置した田園空間センターを管理・運営し、洪水が多発した野洲川の歴史を伝えながら、農地に生まれ変わった当該地区のセンターとして、都市・農村交流等の事業を行います。					
主な成果	野洲川田園空間センター施設等の管理・運営を行い、沿線地域や野洲川でんぐうの会と連携を図りながら、野洲川の歴史を伝える事業への支援を行いました。					
事業の実績	野洲川田園空間センターの管理運営及び地域との連携による田園空間センターを拠点とした事業に関する支援を行いました。					
	管理用消耗品費		51,206			
	電話、FAX通送料		114,411			
	除塵吸託料		121,999			
	管理運営費負担金		435,893			

一般会計					(単位：円)	
会計	予算	款06 農林水産費	項01 農業費	目04 農地費		
事業名	07 農地・水・環境保全向上活動推進事業費			環境経済部	農林水産課	
決算額	国庫支出金		県支出金	市債	一般財源	
	95,653,244		70,155,789		25,497,455	
事業の目的	農業者が減少する中で地域において農地や農村環境の保全とその向上を図ります。また、温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動に取り組む農業者を支援します。					
主な成果	地域共同による農地・農業用水など農業資源の保全と環境に配慮した農村環境の保全のための取り組みを行う活動組織を支援し、各地域で農村資源・農村環境の保全が図れました。また、用水路の補修・更新についても支援を行いました。農業者が「誇りこたわり農産物」の生産にあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業活動について支援を行いました。					
事業の実績	多面的機能支払交付金では、農地や農業用水などの農業資源の保全を図る活動や維持・更新を行う活動に取り組む農業者グループに市から直接交付金を交付しました。また、環境保全型農業直接支払交付金では、環境保全型農業に取り組む農業者や農業者グループに市から直接交付金を交付しました。					
	多面的機能支払交付金		968			
	環境保全型農業直接支払交付金		967			
	環境保全型農業直接支払交付金		585			
	多面的機能支払交付金（農地維持・資源向上（共同））		59,326,490			
	多面的機能支払交付金（資源向上（農産物））		4,233,170			
	環境保全型農業直接支払交付金		25,678,200			

一般会計				(単位：円)							
会計	科目	項	目	財源内訳							
予算	06 農林水産業費	02 林業費	01 林業総務費								
				環境経済部 農林水産課							
事業名	01 林業振興推進事業費										
決算額				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	市債	一財財源
	935,339										935,339
事業の目的	山林の適正な管理・整備を行い、治山治水に資するだけでなく、里山保全による景観保全、林業の産業活性化、水源、水質保全に努めます。										
主な成果	地域資源である里山の保全管理と保全活動を行う住民団体への支援を行いました。										
事業の実績	林道・里山保全や森林整備、森林活用、緑化推進に關する総費を支出しました。 ・林地台帳及び林地台帳地図の更新を行いました。										
											550,000 308,339 20,000 20,000 5,000 29,000
											・ 林道里山保全管理委託（小堤・大磯原生産森林組合） ・ 竹ヶ丘造成森林等除害管理業務委託 ・ 滋賀県林業協会負担金 ・ 滋賀県緑化推進委員会 ・ 緑の少年団滋賀県連盟会費 ・ 野洲キッド緑の少年団活動補助金

一般会計				(単位：円)							
会計	科目	項	目	財源内訳							
予算	06 農林水産業費	03 水産業費	01 水産業振興費								
				環境経済部 農林水産課							
事業名	01 漁港管理費										
決算額				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	市債	一財財源
	2,270,000	2,000,000					44,700				225,300
事業の目的	吉川港、吉川舟だまり、福孫漁港を維持管理し、漁業の活性化を図ります。										
主な成果	水産業振興を図るために、漁港施設の管理を行いました。										
事業の実績	漁港施設の指定管理料及びあやめ浜の再生対策を図るための費用を支出しました。										
											120,000 150,000 1,500,000 500,000
											・ 漁港施設指定管理料 ・ あやめ浜再生対策事業補助金 ・ 水産業者経営継続支援金 ・ 漁業者の販路拡大事業支援金

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	源	内	訳
予算	07 商工費	01 商工費	02 商工振興費	環境経済部	商工観光課		
事業名	01 商工振興事業費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
178,531,275	98,293,000						80,298,275
事業の目的							
野洲市商工業基本条例に基づき、商工業の振興を推進し、地域経済の活性化を図るため、野洲市商工業振興基本計画を策定します。 工業振興助成金の交付により、工業の振興・工場の新設を進め、雇用・経済効果を生み出します。工業の振興及び雇用の創出等を目的とした助成金事業及び工業団地等整備事業に要した起債（地境開発事業費）の早期償還を図ります。							
主なる成果							
商工業に関わる者の貸付や債務を明確化した野洲市商工業振興基本計画を策定しました。14企業（15件）に提示した交付計画に基づき、工業振興助成金を交付しました。工業の振興及び雇用の創出等を目的とした助成金事業及び工業団地等整備事業に要した起債（地境開発事業費）の早期償還に努めるため、一般会計から繰り出しを行いました。その他、緊急的に新型コロナウイルス感染症拡大や緊急事態宣言により大きく影響を受けた小規模事業者への固定経費軽減策や消費喚起施策を機動的に実施しました。							
事業の実績							
①野洲市商工業振興基本計画策定に係る経費、②工業振興助成金の交付、③乙種工業団地等整備事業に要した起債（地境開発事業費）の早期償還のための繰出金、の経費を支出し、また、新型コロナウイルス感染症拡大や緊急事態宣言により影響を受けた小規模事業者への支援の緊急対応、消費喚起を図った「野洲市プレミアム付商品券発行事業」を実施しました。 ・野洲市商工業振興基本計画策定に関する経費 報酬（委員等報酬） 132,000 ・工業振興助成金の交付 14企業（15件） 50,000,000 ・工業団地等整備事業特別会計への繰出金 30,000,000 ○新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた市内店舗への消費喚起策として「野洲市プレミアム付商品券発行事業」を実施した。 ・事業委託料 10,000,000 ・プレミアム付商品券発行事業補助 44,869,400 ○新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた小規模事業者の固定経費の軽減を図る支援を実施した。 ・小規模事業者信用情報即時支援金 326 件 34,500,000 ・小規模事業者信地料即時支援金 57 件 6,200,000 ・小規模事業者事業継続即時支援金 13 件 1,300,000							

一般会計				(単位：円)																																																									
会計	款	項	目	所管部課	源	内	訳																																																						
予算	07 商工費	01 商工費	02 商工振興費	環境経済部	商工観光課																																																								
事業名	02 中小企業融資対策事業費																																																												
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																						
2,384,391					1,400,000		984,391																																																						
事業の目的																																																													
市内の中小企業者の経営の基盤強化、安定及び発展を図るために、必要な事業を実施します。																																																													
主なる成果																																																													
野洲市小規模企業者小口簡易資金等の融資に関する業務を実施し、市内中小企業者の経営基盤の強化等を支援しました。 野洲市中小企業融資制度に関する利子補給制度を実施し、市が定める融資制度を受けている市内中小企業者の支払利子の一部を補給することで、その経営基盤の強化等を支援しました。																																																													
事業の実績																																																													
①小口簡易資金貸付事業、②野洲市中小企業融資制度に関する利子補給制度に要する経費を支出しました。 ・利子補給金 (39件 37事業者) 984,391 ・小口簡易資金預託金 1,400,000 (参考) (金額の単位：千円) 小口簡易資金貸付 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>件数</td><td>貸付額</td></tr> <tr><td>令和元年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table> 小口簡易資金貸付 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>件数</td><td>貸付残額</td></tr> <tr><td>令和元年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table> 代位弁済額 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>件数</td><td>代位弁済額</td></tr> <tr><td>30年度発生分元年度払</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>元年度発生分2年度払</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table> 預託金 <table border="1"> <tr><td>年度</td><td>協調倍率</td><td>預託金</td><td>貸付枠</td></tr> <tr><td>令和元年度</td><td>43.0</td><td>1,400</td><td>60,000</td></tr> <tr><td>令和2年度</td><td>43.6</td><td>1,400</td><td>60,000</td></tr> </table> 金融機関別預託金額 <table border="1"> <tr><td>金融機関</td><td>令和元年度</td><td>令和2年度</td></tr> <tr><td></td><td>預託金</td><td>貸付枠</td></tr> <tr><td>滋慶銀行</td><td>500</td><td>20,000</td></tr> <tr><td>関西みらい銀行</td><td>400</td><td>20,000</td></tr> <tr><td>滋賀中央信用金庫</td><td>500</td><td>20,000</td></tr> </table>								年度	件数	貸付額	令和元年度	0	0	令和2年度	0	0	年度	件数	貸付残額	令和元年度	0	0	令和2年度	0	0	年度	件数	代位弁済額	30年度発生分元年度払	0	0	元年度発生分2年度払	0	0	年度	協調倍率	預託金	貸付枠	令和元年度	43.0	1,400	60,000	令和2年度	43.6	1,400	60,000	金融機関	令和元年度	令和2年度		預託金	貸付枠	滋慶銀行	500	20,000	関西みらい銀行	400	20,000	滋賀中央信用金庫	500	20,000
年度	件数	貸付額																																																											
令和元年度	0	0																																																											
令和2年度	0	0																																																											
年度	件数	貸付残額																																																											
令和元年度	0	0																																																											
令和2年度	0	0																																																											
年度	件数	代位弁済額																																																											
30年度発生分元年度払	0	0																																																											
元年度発生分2年度払	0	0																																																											
年度	協調倍率	預託金	貸付枠																																																										
令和元年度	43.0	1,400	60,000																																																										
令和2年度	43.6	1,400	60,000																																																										
金融機関	令和元年度	令和2年度																																																											
	預託金	貸付枠																																																											
滋慶銀行	500	20,000																																																											
関西みらい銀行	400	20,000																																																											
滋賀中央信用金庫	500	20,000																																																											

一般会計				(単位：円)																											
会計	予算	事業名	決算額	科目	内訳	市債	一般財源																								
07	03	03	19,382,748	02	02		15,853,748																								
07	03	03	3,529,000	02	02		1,760,869																								
事業の目的				商工会の育成と市内商工業の振興のため、商工会が行う小規模企業者に対する指導事業及び商工業の振興と安定を図るための事業を補助する事業を実施します。緊急事態宣言の影響を大きく受ける市内中小事業者への支援を迅速に行います。																											
主な成果				商工会が行う小規模企業者に対する指導事業及び商工業の振興と安定を図るための事業を補助し、商工会の育成と市内商工業の振興に努めました。新型コロナウイルス感染症拡大、緊急事態宣言の影響を受けた市内飲食業者の「テイクアウト」利用促進など機動的に行いました。																											
事業の実績				市内商工業者に対する指導育成及び商工業の振興と安定を図る目的で、野洲市商工会が実施する事業に必要な経費の一部を補助しました。																											
				<ul style="list-style-type: none"> 野洲市商工業振興事業補助金 15,853,000 																											
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>中分類</th> <th>交付決定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経費改善等</td> <td>経費改善等</td> <td>8,340,000</td> </tr> <tr> <td>地域総合振興事業</td> <td>1) 総合振興事業</td> <td>5,333,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2) 組織活性化事業</td> <td>235,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3) 地域商工業支援事業</td> <td>254,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4) 啓発推進事業</td> <td>786,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5) 特別事業</td> <td>905,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>15,853,000</td> </tr> </tbody> </table>				科目	中分類	交付決定額	経費改善等	経費改善等	8,340,000	地域総合振興事業	1) 総合振興事業	5,333,000		2) 組織活性化事業	235,000		3) 地域商工業支援事業	254,000		4) 啓発推進事業	786,000		5) 特別事業	905,000	合計		15,853,000
科目	中分類	交付決定額																													
経費改善等	経費改善等	8,340,000																													
地域総合振興事業	1) 総合振興事業	5,333,000																													
	2) 組織活性化事業	235,000																													
	3) 地域商工業支援事業	254,000																													
	4) 啓発推進事業	786,000																													
	5) 特別事業	905,000																													
合計		15,853,000																													
				<p>新型コロナウイルス感染症拡大、緊急事態宣言による影響を受けた市内飲食店の「テイクアウト」広告事業への支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響による飲食業者の「テイクアウト」取組支援事業 584,000 <p>新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けた市内中小事業者への「プレミアム付き商品券」利用促進のための支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 野洲市商工業プレミアム付商品券利用促進事業 2,945,748 																											

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	事業名	決算額	科目	内訳	市債	一般財源
07	03	03	1,760,869	02	02		1,760,869
事業の目的				野洲市観光振興指針に基づき、市内や近隣の関係機関と広域的に連携しながら、観光振興や誘客に努めます。本市への来訪者が安全・快適に利用できるよう、観光施設を維持管理します。テレビドラマ等のロゴや撮影スポットになる素材の情報提供を関係機関に行い、本市の地名を高めます。			
主な成果				来訪者が快適に過ごせるよう、観光施設の便所や公園の維持管理に努めました。新型コロナウイルス感染症の影響により積極的な誘客イベントを行うことができなかった反面、湖南地域観光振興協議会や県関係機関・市内の民間事業者等と連携し情報発信を行いました。また、観光育成団体への事業・運営補助を行いました。			
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 観光施設の維持管理経費 三上山登山者用便所電気代、水道料金 107,730 三上山登山者用便所清掃委託料 680,539 三上山登山者用便所下水道使用料 100,000 あやめ浜公園清掃委託料 312,400 			
				<ul style="list-style-type: none"> 関係機関に対する負担金、補助金 (負担金) ひわこビジターズビューロー負担金 54,000 滋賀ロゴケーションオフィス負担金 163,000 			
				<ul style="list-style-type: none"> (補助金) 近江びわこ太鼓保存会活動補助金 100,000 兵主太鼓保存会活動補助金 100,000 野洲市ボランティア観光ガイド協会運営補助金 55,000 			

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	内訳	
	07 商工費	01 商工費	03 観光費	03 観光費	環境経済部 高工観光課		
事業名	03 観光物産協会運営補助事業費		03 観光費				
決算額	国庫支出金		財源内訳				
3,884,000	県支出金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源
							3,884,000
事業の目的							
本市の魅力ある歴史や文化、自然を活かした観光事業を市と共にを行い、誘客に努めます。観光物産振興を図るため、民間事業者と連携し、地域の食材を活かした特産品の販売や情報発信を行います。							
主な成果							
野洲市観光物産協会の事業・運営を補助することを通じて、特産品の紹介、本市の魅力を紹介するため、観光PRキャラクター「ドワタクくん」の動画配信やホームページ、フェイスブックによる情報発信を実施し誘客を図りました。特に、コロナ禍において移動が制限される中、Instagramを利用した観光情報の発信強化や、ホームページのスマートフォン対応等、デジタルを活用した情報発信に努めました。							
事業の実績							
野洲市観光物産協会が行う誘客促進・物産振興などの事業や運営を補助しました。 ・野洲市観光物産協会運営補助金 3,884,000							
参考：令和2年度のInstagram投稿数 66件（フォロー数、約1,000人） 平成29年4月（Instagram開始時）～令和2年3月までの投稿数 73件							

一般会計				(単位：円)																			
会計	予算	款	項	目	所管部課	内訳																	
	08 土木費	01 土木管理費	01 土木管理費	01 土木総務費	都市建設部 都市計画課																		
事業名	03 土木総務諸費		01 土木総務費																				
決算額	国庫支出金		財源内訳																				
2,162,455	県支出金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源																
							2,162,455																
事業の目的																							
都市建設部の公用車のリース料及び大型複写機のリース料を計上し、事務効率の向上を図ります。																							
主な成果																							
・公用車の効率的な管理及び事務の省力化を図りました。																							
事業の実績																							
都市建設部で管理している公用車のリース料、修繕料及び幅広大型複写機リース料を支出しました。 ・公用車リース料（3台分） 818,457																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>リース車両</th> <th>車両番号</th> <th>所管課</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>デッキハン(R元.7~)</td> <td>1980</td> <td>道路河川課</td> <td>309,600</td> </tr> <tr> <td>エルダンブ(R3.3~)</td> <td>2273</td> <td>道路河川課</td> <td>61,160</td> </tr> <tr> <td>ダイナトラック</td> <td>2372</td> <td>道路河川課</td> <td>387,697</td> </tr> </tbody> </table>								リース車両	車両番号	所管課	決算額	デッキハン(R元.7~)	1980	道路河川課	309,600	エルダンブ(R3.3~)	2273	道路河川課	61,160	ダイナトラック	2372	道路河川課	387,697
リース車両	車両番号	所管課	決算額																				
デッキハン(R元.7~)	1980	道路河川課	309,600																				
エルダンブ(R3.3~)	2273	道路河川課	61,160																				
ダイナトラック	2372	道路河川課	387,697																				
・修繕料（野洲川河川公園軽トラック車検代・修理費） 91,812 ・複写機使用料 926,782																							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	土木総務費			
予算	08	土木費	01	土木総務費			
事業名	04 駅前管理事業費			所管部課	都市建設部 道路河川課		
決算額	1,875,130			財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料
事業の目的 駅前公衆便所及び構内等駅前広場の適正な管理に努めます。							
主な成果 野洲駅前南口及び北口公衆便所の清掃を実施するとともに、駅前広場街路灯などの適正な管理を行いました。							
事業の実績 日常管理として清掃委託や修繕の経費を支出し、維持管理に必要な光熱水費の支出をしました。							
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 133,008 野洲駅前南口北口街路灯、公衆便所光熱水費 311,614 野洲駅前南口北口、公衆便所修繕 68,200 野洲駅前南口北口、公衆便所清掃委託 1,177,902 野洲駅前南口北口公衆便所下水道使用料 184,406 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	土木管理費			
予算	08	土木費	01	土木管理費			
事業名	01 地籍調査費			所管部課	都市建設部 道路河川課		
決算額	6,556,285			財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料
事業の目的 国土調査法及び国土調査促進特別措置法等に基づき実施するもので、地籍の明確化を図ります。							
主な成果 道路管理や法定外公共物管理、固定資産税管理などの行政事務の効率化と災害時の境界復元を容易にでき、多方面での利活用が図れる基礎資料を作成しました。							
事業の実績 入町地区において、地籍及び境界を明確化するため、地籍調査事業を実施しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 地籍調査事業報告費 45,000 地籍調査事業消耗品費 101,785 公用電料費 30,000 地籍調査事業委託料 6,341,500 滋賀県国土調査推進協議会費 38,000 							
<p>【地籍調査事業委託料の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地籍調査事業委託： <ul style="list-style-type: none"> 入町（平2）地区 地籍図根三角測量（C工程） 6,050,000 一筆地測量（E工程） 0.01㎡ 細部図根測量（F1工程） 0.01㎡ 一筆地測量（F1-1工程） 0.01㎡ 原図作成等（F1-2工程） 0.01㎡ 地籍判定（G工程） 0.01㎡ 地籍図及び地籍簿の作成（H工程） 0.01㎡ 入町（山2）地区 界地測量（E2工程） 0.15㎡ 細部図根測量（F1工程） 0.15㎡ 妙光寺IV地区認証書類作成業務委託料：291,500 							

一般会計				(単位：円)						
会計	款	項	目	事業名						
予算	08 土木費	02 道路橋梁費	01 道路橋梁費	都市建設部 道路河川課						
事業名	道路橋梁修繕費									
決算額				財源内訳						
12,227,113				国庫支出金	興支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
12,227,113							7,500	86,100		12,134,513
事業の目的				市民生活を支えている道路を適正に管理し、安全で住みやすい地域社会を構築します。						
主な成果				日常生活に欠かすことのできない施設として、市民生活を支えている道路を適正に管理しました。						
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 職員旅費 53,070 消耗品費 9,360 通信運搬費 72,000 道路賠償責任保険料 489,220 道路台帳及び道路管理システム更新業務委託 7,700,000 道路台帳システム使用料 2,640,000 複写機使用料 514,663 国道477号整備促進期成同盟会費 60,000 滋賀県用地対策連絡協議会負担金 28,800 国道8号野洲栗原ハイパス整備促進期成同盟会費 150,000 滋賀県国道連絡会会費 26,000 大津湖南地域幹線道路整備促進協議会会費 150,000 滋賀県道路・都市計画協議会会費 122,000 滋賀県河川土木協会費 152,000 国道8号線(東近江区間)整備促進期成同盟会負担金 50,000 滋賀・京都間の新しい国道1号線ハイパス建設促進期成同盟会会費 10,000 						
				12,227,113						

一般会計				(単位：円)						
会計	款	項	目	事業名						
予算	08 土木費	02 道路橋梁費	02 道路橋梁維持費	都市建設部 道路河川課						
事業名	道路橋梁修繕費									
決算額				財源内訳						
22,742,320				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
22,742,320										22,742,320
事業の目的				道路は市民の生活基盤として日常生活に欠かすことのできない公共施設であり、毎日多くの人々が様々な手段で利用されており、このような機能を損なうことなく、安全で快適な道路を維持管理します。						
主な成果				道路施設の適正な維持管理により生活基盤として求められる道路の安全及び機能を確保しました。						
事業の実績				<ul style="list-style-type: none"> 生活基盤である道路の安全確保のため、危険箇所等の修繕及び難易な補修工事を実施するとともに清掃・除草作業により道路美化に努めました。また、冬期においては、融雪剤散布業務を委託し、路面の凍結を防止しました。 道路用消耗品 789,737 公用車燃料費 180,325 街路灯等電気代 7,066,248 道路修繕料(道路構造物等修繕：6箇所) 1,153,220 道路作業員除雪等作業工賃入手数料 379,000 隧道ポンプ施設保守・電気工作物管理委託料(JRFが-N13箇所) 280,500 道路除雪・滞積、街路樹剪定等作業委託 (市内全域) 7,632,609 道路凍結防止融雪剤散布委託 (市内19箇所の指定箇所) 3,962,475 道路補修用材料費(レシミアルト等) 1,298,206 						
				計 22,742,320						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	財源	内訳		
予算	08	土木費	02	道路橋梁費	都市建設部	道路河川課	
事業名	02 道路維持工費			所管部課			
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
142,708,242	69,328,900					59,300,000	20,079,942
事業の目的							
危険度の高い箇所や整備優先度の高い箇所の施設整備を行うことで、道路の安全及び必要な機能を確保します。							
主な成果							
維持補修を計画的に実施することで、各施設の不具合を改善し、必要な機能の維持を図りました。橋梁長寿命化計画に基づき橋梁の点検及び補修を実施しました。新たな橋梁長寿命化修繕計画を策定し、これからの維持管理コストの削減、予算の平準化及び安全の確保に努めました。							
事業の実績							
道路計画の調査として、測量業務を進め、測量委託料を支払いました。							
・妙光寺地先砂川筋川敷地測量業務 104,500							
橋梁および舗装について修繕事業を進めました。							
・野洲市舗装修繕計画策定業務委託 12,670,900							
路面性状調査 L=260km							
・橋梁点検の地域一括発注に関する協定書 7,921,870							
市内一円 橋梁定期点検65橋							
・市道大橋原開拓線・グリーンセンター線舗装修繕工事(緊急償) 7,192,900							
大橋原地先 切羽1ヶ所 A=790m							
・市道辻町小比江線舗装修繕工事(公道償) 3,528,800							
大橋原地先 切羽1ヶ所 A=734.8m							
・市道久野野久野線舗装修繕工事 2,182,400							
市三宅地先地 打ち替え A=312m 側溝工4.2m							
・市道市三宅小南線舗装修繕工事 4,180,000							
市三宅地先 打換工 A=480m							
・市道大橋原入町線舗装修繕工事 13,677,400							
大橋原地先 路上踏切再生工および打換工 A=915m							
・市道大橋原入町線舗装修繕工事(その2) 16,506,600							
大橋原地先 路上踏切再生工および打換工 A=980m							
・市道大橋原入町線舗装修繕工事(その3) 50,277,700							
大橋原地先 路上踏切再生工および打換工 A=312m 乗水樹1箇所							
・野洲マイアミ線2号橋他修繕工事 6,173,800							
吉地地先地 断面修復工 A=2069m ² ひび割れ注入L=4.8m							
・上屋西河原線2号橋修繕工事 3,371,500							
八咫地先 断面修復工 A=0.527m ² ひび割れ注入L=11.7m							
・市道野洲川右岸線舗装修繕工事 10,928,500							
堤地先 A=874.0m ² 乗水樹1箇所							
・市道その他修繕工事(6件) 3,991,372							
						計	142,708,242

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	財源	内訳		
予算	08	土木費	02	道路橋梁費	都市建設部	道路河川課	
事業名	51 道路維持工費(繰越)			所管部課			
決算額				財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
65,636,242	26,672,600				1,972,518	28,900,000	8,091,124
事業の目的							
危険度の高い箇所の修繕や整備優先度の高い箇所の施設整備を行うことで、道路の安全及び必要な機能を確保します。							
主な成果							
橋梁長寿命化修繕計画を策定し、これからの維持管理コストの削減、予算の平準化及び安全の確保に努めました。							
事業の実績							
橋梁および舗装について修繕事業を進めました。							
・久野野久野線1号橋他補修設計業務委託 4,698,100							
富原地先 久野野久野線1号橋 八咫地先 上屋西河原2号橋							
・野洲マイアミ線2号橋他補修設計業務委託 4,345,000							
吉地地先 野洲マイアミ線2号橋 安治地先 五家安治線1号橋							
・木ノ原吉栗島線1号橋設計業務委託 7,805,600							
野洲地先 木ノ原吉栗島線1号橋							
・皇原橋の撤去の設計業務に関する協定 6,509,312							
南原地先 各神島線道路修繕(皇原橋)							
・南北桜支線1号橋他補修設計業務委託 4,345,000							
南原地先 南北桜支線1号橋 五家地先 比留田里西五家線4号橋							
・橋梁点検の地域一括発注業務委託 6,058,030							
法定点検 2週目2ヶ所 市内65橋の点検							
・大橋原開拓線・グリーンセンター線舗装修繕工事 15,875,200							
大橋原地先 舗装工 取掛 4480m ² 歩道374m ² 道路側溝工1ヶ所							
・木ノ原吉栗島線1号橋改良工事 9,759,200							
野洲地先 木ノ原吉栗島線1号橋舗装工							
・野洲マイアミ線2号橋他修繕工事 6,240,800							
吉地地先 野洲マイアミ線2号橋 野洲地先 野洲北線1号橋							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	03	土木費	03	道路橋梁費	道路河川課		
事業名	03 道路新設改良工事費			都市建設部	道路河川課		
決算額							
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
4,312,743						1,900,000	2,412,743
事業の目的	適正な道路施設を整備することで、交通の安全と円滑化を確保し、市民生活の利便性、安全性及び快適性の向上を図ります。						
主な成果	県道安齋寺入町線他3路線の改修事業が実施され、事業の進捗が図れました。 積算図書及び積算システムの利用により、事務の効率化が図れました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 業務に伴うシステム保守費用やリース費、協議に伴う諸費を支出しました。 職員旅費 2,360 消耗品費(積算図書・基準書) 60,896 安全土木積算システム「創蔵21」ソフトウェア一括保守料 805,200 土木積算システム「創蔵21」リース料 1,223,288 県事業に伴う市町負担金を支出しました。 ・県道事業地元負担金 2,221,000 安齋寺入町線・野洲中主線・近江八幡守山線・木部野洲線						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	08	土木費	02	道路橋梁費	都市建設部	道路河川課	
事業名	04 県道用地取得事業費			都市建設部	道路河川課		
決算額							
				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
							その他
							市債
							一般財源
589,719					589,719		0
事業の目的	令和6年(2024年)供用開始予定の大津湖南幹線及び木部野洲線について、事業を促進させるため道路管理費である県から用地事務委託を受け、その一部を事務費に充てるものです。						
主な成果	大津湖南幹線比江工区の用地買収率は96.66%であり、木部工区は右折レーン1090.48mの用地交渉を行いました。 木部野洲線の用地買収を進めた結果、用地取得率(面積ベース)39.15%(令和元年度11.28%)となりました。 用地取得 15筆 592.82㎡/1514.14㎡ R2実績 9筆 422.03㎡ 用地事務委託費 1,944,000						
事業の実績	用地買収にかかる事務費を支出しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・用地事務消耗品 279,751 ・複写機使用料 309,968 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	決算額	目	所管部課	内訳	市債	一般財源
08 土木費	02 交通安全施設整備事業費	04 交通安全施設整備費	04 交通安全施設整備費	道路河川課	道路河川課		
31,496,568	4,815,000	22,300,000					4,381,568
事業の目的 歩行者等の安全確保を図り、道路の付属施設の適正な維持管理及び整備することにより、交通事故の軽減、注意喚起を図ります。							
主な成果 地域住民の安全確保を図るため、市道の安全対策施設の維持修繕、道路灯のLED化、及び小学校通学路については野洲市通学路交通安全プログラムに基づき、歩道整備や防護柵の設置、路面標示等を行い安全対策の整備に努めました。							
事業の実績 道路の付属施設の適正な整備及び整備すること、交通事故の軽減、注意喚起が図れました。また、通学路の歩道整備等により、児童の安全確保が図れました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿島成費 20,720 ・ 消耗品費 141,553 ・ 緊急修繕料等 (3件) 899,470 ・ 市道東林寺山出線通学路交通安全対策工事 495,000 三上地先 歩道整備 A=2.0m ・ 市道吉川川原線他道路反射鏡修繕工事 353,100 吉川地先他 N=8基 ・ 市道1号通学路交通安全対策工事 1,056,000 市道1号通学路交通安全対策工事 大藤原地先 防護柵 L=2.8m ・ 市道通路照明灯更新工事 358,600 富波乙地先他 照明灯更新 N=3基 ・ 市道五条吉川湖岸線交通安全改善改良工事 6,002,700 吉川地先 歩道道幅昇アップ L=85.2m 歩道舗装工 A=330m ・ 市道吉川川原線区画線復旧工事 471,900 吉川地先 区画線復旧 L=759m ・ 市道8号線交差点区画線交通安全対策工事 (線越予降七合用) 473,800 小藤原地先 歩道整備 A=30m 道路照明灯 N=1基 ・ 市道東林寺山出線通学路交通安全対策工事 1,752,300 三上地先 歩道整備 L=4m 路面標示 N=2か所 ・ 市道三宅妙光線他道路照明灯改修工事 17,520,800 行畑地先他 LED灯更新 N=4.8基 LEDランプ交換 N=3.2基 ・ 交通安全施設整備修繕工事等 (5件) ・ 補修工事材料費 (テリナー・タ・反射鏡・ポストコーン) ・ 興事業市町負担金 野洲停車場線 812,240 433,785 704,600 							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	決算額	目	所管部課	内訳	市債	一般財源
08 土木費	02 交通安全施設整備事業費	04 交通安全施設整備費	04 交通安全施設整備費	都市建設部	道路河川課		
51 交通安全施設整備事業費 (総額)							
6,300,000	3,000,000	3,000,000				3,000,000	300,000
事業の目的 通学路交通安全プログラム等に基づき小学生の通学路および未就学児の移動経路における安全対策を実施することにより、交通事故の軽減、注意喚起を図ります。							
主な成果 野洲市通学路交通安全プログラム等に基づき、幅道防止柵、カーブハバイプ、歩道整備等を行い安全対策の整備に努めました。							
事業の実績 歩道の整備、交差点部のカーブハバイプの設置や水踏治いの幅道防止柵を整備しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 市道8号線他区外保路交通安全対策工事 327,800 小藤原地先他 区画線工 L=1253m ・ 市道8号線区外保路幅道防止柵設置工事 2,411,200 小藤原地先 L=123m ・ 市道三宅妙光線交差点部交通安全対策工事 1,601,600 行畑地先 カーブハバイプ設置工 L=23m ・ 市道8号線交差点区外保路交通安全対策工事 1,959,400 小藤原地先 歩道整備 A=30m 道路照明灯 N=1基 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款08 土木費	項03 河川費	目01 河川維持費	所管部課	都市建設部	道路河川課	
事業名	01 河川管理費		財源内訳				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
5,532,860	1,400,000						4,132,860
事業の目的							
<p>国や県との連携を図ることにより、新規採択事業や継続事業を効率的に進めることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 野洲川改修促進協議会については、野洲川改修を促進することを目的としています。 滋賀県河津砂防協会については、県内河川・砂防事業の促進を図ることを目的としています。 日野川改修期成同盟会については、日野川を抜本的に改修することを目的としています。 <p>洪水・土砂災害ハザードマップの更新により、災害から市民の生命と財産を守り、被害を最小限に留めます。</p>							
主な成果							
<p>国府川並びに県管理河川の整備に関して、各協会及び協議会に負担金などを支出し、河川事業の一層の推進を図りました。</p> <p>野洲川改修促進協議会及び日野川改修期成同盟会については、国等に対して河川整備が促進されるよう提言活動を行いました。滋賀県河津砂防協会は、国に対して治水、砂防事業等の推進に関する要望活動を実施しました。</p> <p>洪水・土砂災害ハザードマップを更新し、各戸配布することにより市民等に水害リスクを啓発しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各戸配布 19,500部 							
事業の業績							
関係機関への負担金及び会費を支払しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 職員旅費 64,160 野洲川改修促進協議会負担金 200,000 均等割会費 均等割会費 139,000 滋賀県河津砂防協会会費 均等割会費と事業費割会費の合算 275,000 日野川改修期成同盟会会費・特別会費 均等割会費と人口割会費の合算 <p>洪水・土砂災害ハザードマップの更新に係る作成委託料を支払しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 洪水・土砂災害ハザードマップ作成業務委託料 4,854,700 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款08 土木費	項03 河川費	目02 河川維持費	所管部課	都市建設部	道路河川課	
事業名	02 河川維持補修費		財源内訳				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
19,327,925		2,724,000				7,400,000	9,203,925
事業の目的							
<p>河川管理者として、良好な河川を維持するため日常的な管理を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通河川、調整池のゴミ及びびろ口除去、護岸改修 普通河川及び普通河川の除草作業 河川管理上、支障をきたしている河川について、護岸工事等により治水効果及び流下能力を高める。 本市の要望に伴い、県が実施した河川環境整備区間の軽微な維持管理(除草作業及び灌木の剪定) 							
主な成果							
<p>市内の主要な河川の除草、ゴミ除去及びびろ口除去作業、護岸改修を実施し、河川の適正な維持管理に努めました。</p> <p>また、住み良い環境を守るため、全国一斉に川を守る月間として河川愛護活動を実施し、これに伴う維持作業を実施した各自治会などに補助金を交付し、河川環境の保全と再生への取組みを維持しました。</p>							
事業の業績							
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 28,981 揚水・調整池ポンプ電気代 614,509 (2箇所：栗田田川揚水機、中畑・小篠原調整池) 市内普通河川修繕(3箇所) 高木普通河川床版緊急撤去工事、小篠原普通河川河床床打緊急修繕工事 行畑普通河川擁壁緊急修繕工事 中畑小篠原調整池運転状況調査サービス業務通信料 19,800 こみ処分手数料(新川除塵機) 50,000 調整池施設管理委託料(中畑・小篠原調整池) 550,000 市内普通河川等清掃作業委託料(5箇所) 2,241,760 祇王井川、万葉台普通河川、見星寺調整池、雷波渠調整池 大畑排水管・水鏡清掃 市内普通河川・調整池等除草作業委託料(5箇所) 津用河川系祇王井川、津用河川高宮川、鈴の星調整池 竹ヶ丘調整池、大畑普通河川 一級河川除草認定作業委託料(3箇所) 大山川、家樽川、真子川 市内準用・普通河川整備工事(1箇所) 三上普通河川横断管緊急対応工事 五之里普通河川管理運営緊急修繕工事、西河原普通河川橋梁部浚渫工事 市三名普通河川擁壁緊急修繕工事、八夫普通河川法面緊急修繕工事 西河原普通河川既設防波柵設置工事、南津普通河川整備工事 津用河川系祇王井川改修工事、小篠原普通河川法面緊急修繕工事 市道ナカシ3号線雨水排水管整備工事、吉地普通河川浚渫工事 <p>河川補修用材料費 28,281</p> <p>一級・準用・普通河川愛護作業補助金(45団体) 2,300,000</p>							

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源			
一般会計	08 土木費	03 河川費		国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
				01 急傾斜地崩壊対策事業費						
			124,823							124,823
事業の目的										
雨量情報表示板配置システムにより、野洲市地域防災計画の水害及び土砂災害避難物告判断の情報となる雨量、警報、注意報等を配信します。										
主な成果										
土木防災時に迅速な対応に努めるべく、県庁、南郡土木事務所を一体とした砂防同時通報業務の維持管理費を支出し、事業の推進を図りました。										
事業の実績										
経常経費を支出しました。										
雨量情報システム及び雨量情報表示板電気代 64,053										
雨量情報システム及び雨量情報表示板電話代 60,770										

一般会計				(単位：円)						
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源			
一般会計	08 土木費	04 都市計画費		国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
				03 都市計画管理費						
			1,022,732					1,022,732		0
事業の目的										
「活力ある都市と豊かな自然が調和したにぎわいとやすらぎのまち」を目指し、多連ネットワー ク型コンパクトシティの構築を図りつつ、新たな市南北区域の拡大の検討を進め、良好な景観を 形成したまちづくりを推進します。										
主な成果										
令和2年度末の大津湖南都市計画区域区分の見直しを見据え、関連する各種計画の内容と整合 を図りつつ、本市の都市計画の基本的な方針を定めるため、都市計画マスタープラン及び立地 適正化計画の令和3年7月改訂に向けた業務を進めました。										
・ 景観法に基づく行為の届出、屋外広告物許可等の審査事務とともに、屋外広告物の未申請事業 所に対して周知活動を行い、自発的な申請を促しました。										
事業の実績										
景観法に基づく行為の届出等の受理件数										
受理件数 23件										
風致地帯内における行為許可等の件数										
許可件数 0件										
協議件数 1件										
通知件数 1件										
屋外広告物に係る許可件数										
総連申請 111件										
新規・変更申請 64件										
計 175件										
<ul style="list-style-type: none"> 野洲市都市計画審議会委員報酬 60,000 野洲市都市計画GISデータ修正業務委託 410,300 野洲市都市計画情報システム保守業務委託 385,000 大津湖南都市計画推進連絡協議会費 35,000 										

一般会計				(単位：円)																								
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳	市價	一般財源																					
予算	08 土木費	04 都市計画費	01 都市計画総務費	都市建設部 住宅課																								
事業名	04 開発指導等事業費																											
決算額					分相金 負担金	市價	一般財源																					
449,272					78,100		371,172																					
事業の目的	都市計画法、建築基準法及び開発行為等に関する指導要綱等の関係法令に基づき適正な指導と規制を行うことにより、無秩序な市街化の防止を図り良好な住宅水準の確保や計画的な都市形成を図ります。																											
主な成果	都市計画法、建築基準法及び開発行為等に関する指導要綱等の関係法令に基づき各申請を審査する中で、適正な指導と規制を行い、無秩序な市街化の防止を図り良好な住宅水準の確保や計画的な都市形成を図りました。																											
事業の実績	滋賀県より開発関係の権限委譲を受けている許認可事務等を実施するための経費を支出しました。																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>申請</th> <th>内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築確認申請</td> <td></td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>道路位置指定申請</td> <td></td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>建築基準法85条申請</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>建築基準法43条申請(本申請のみ)</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>福祉施設のまちづくり条例届出</td> <td></td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>							申請	内容	件数	建築確認申請		264	道路位置指定申請		0	建築基準法85条申請		2	建築基準法43条申請(本申請のみ)		2	福祉施設のまちづくり条例届出		1			
申請	内容	件数																										
建築確認申請		264																										
道路位置指定申請		0																										
建築基準法85条申請		2																										
建築基準法43条申請(本申請のみ)		2																										
福祉施設のまちづくり条例届出		1																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>開発関係申請受付件数</th> <th>申請内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市開発協議申請</td> <td></td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>都市計画法29条申請</td> <td>開発許可</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>都市計画法32条申請</td> <td>公共施設の協議</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>都市計画法35条申請</td> <td>変更許可</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>都市計画法43条申請</td> <td>建築許可</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>都市計画法施行規則60条申請</td> <td>適合証明</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table>							開発関係申請受付件数	申請内容	件数	市開発協議申請		19	都市計画法29条申請	開発許可	16	都市計画法32条申請	公共施設の協議	7	都市計画法35条申請	変更許可	0	都市計画法43条申請	建築許可	19	都市計画法施行規則60条申請	適合証明	47
開発関係申請受付件数	申請内容	件数																										
市開発協議申請		19																										
都市計画法29条申請	開発許可	16																										
都市計画法32条申請	公共施設の協議	7																										
都市計画法35条申請	変更許可	0																										
都市計画法43条申請	建築許可	19																										
都市計画法施行規則60条申請	適合証明	47																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>協議内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開発相談件数</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>事前審査(許可・要綱)</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table>							協議内容	件数	開発相談件数	29	事前審査(許可・要綱)	31															
協議内容	件数																											
開発相談件数	29																											
事前審査(許可・要綱)	31																											
	<ul style="list-style-type: none"> 普通旅費 21,740 事務用消耗品 193,911 通信運搬費 3,550 複写機使用料 199,721 																											

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳	市價	一般財源
予算	08 土木費	04 都市計画費	02 街路事業費	都市建設部 都市計画課			
事業名	02 街路整備管理費						
決算額					分相金 負担金	市價	一般財源
14,620,067							14,620,067
事業の目的	にぎわいのあるまちづくりを推進するため、利便性の高い野洲駅となるよう維持管理に努めます。						
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 野洲駅間通施設の機能保全に努めるとともに、維持修繕等の適切な管理を行いました。 						
事業の実績	野洲駅自由通路に設置したエスケーター・エスカレーターへの保守点検及び南北駅前広場等の適切な管理を行いました。						
	<ul style="list-style-type: none"> 野洲駅昇降機等電気代、野洲駅南口駅前広場広域水道代 3,437,884 野洲駅南口及び北口駅前広場等の施設修繕 262,328 野洲駅南口駅前広場管理業務委託料 110,539 野洲駅南口及び北口昇降機保守点検業務委託料 7,392,000 野洲駅自由通路消防設備等保守点検業務委託料 53,504 野洲駅前広場等清掃業務委託料 3,277,352 全国街路事業促進協議会負担金 10,000 						

会計		一般会計		(単位：円)																													
予算	款 08 土木費	項 04 都市計画費	目 03 公園費	所管部課	都市計画課																												
事業名	02 都市公園管理費			03 公園費																													
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他																												
17,698,339				2,358,394	市債																												
事業の目的	15,339,945 一般財源																																
都市公園・地域ふれあい公園など、市が運営管理する公園、緑地の維持管理を行い、市民に思いの場を提供します。																																	
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 都市公園等の整備や緑地の保全活脚への市民参加の促進といった線に関する具体的な方針を定めるため、「野洲市みどりの基本計画」の令和3年7月策定に向けた業務を進めました。 都市公園・地域ふれあい公園など、市が運営管理する公園、緑地の適正な維持管理を図るため、清掃や除草作業等を実施しました。 																																
事業の実績	都市公園及び地域ふれあい公園の維持管理を行いました。 <table border="1"> <tr> <td>公園の設置状況</td> <td>都市公園</td> <td>14 箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域ふれあい公園</td> <td>141 箇所</td> </tr> </table>					公園の設置状況	都市公園	14 箇所		地域ふれあい公園	141 箇所																						
公園の設置状況	都市公園	14 箇所																															
	地域ふれあい公園	141 箇所																															
主な管理業務内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">1. 除草作業</th> <th colspan="2">2. 清掃業務</th> </tr> <tr> <th>主な除草業務場所</th> <th>作業面積</th> <th>主な清掃業務箇所</th> <th>作業回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さくら公園</td> <td>11,536</td> <td>ふれあい広場トイレ</td> <td>74回/年</td> </tr> <tr> <td>野洲川ふれあい広場</td> <td>57,739</td> <td>ふれあい広場園内</td> <td>52回/年</td> </tr> <tr> <td>七間橋市有地</td> <td>388</td> <td>さくら緑地トイレ</td> <td>24回/年</td> </tr> <tr> <td>下の川原緑地</td> <td>2,506</td> <td>中央公園</td> <td>60回/年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>中央児童公園</td> <td>66回/年</td> </tr> </tbody> </table>					1. 除草作業		2. 清掃業務		主な除草業務場所	作業面積	主な清掃業務箇所	作業回数	さくら公園	11,536	ふれあい広場トイレ	74回/年	野洲川ふれあい広場	57,739	ふれあい広場園内	52回/年	七間橋市有地	388	さくら緑地トイレ	24回/年	下の川原緑地	2,506	中央公園	60回/年			中央児童公園	66回/年
1. 除草作業		2. 清掃業務																															
主な除草業務場所	作業面積	主な清掃業務箇所	作業回数																														
さくら公園	11,536	ふれあい広場トイレ	74回/年																														
野洲川ふれあい広場	57,739	ふれあい広場園内	52回/年																														
七間橋市有地	388	さくら緑地トイレ	24回/年																														
下の川原緑地	2,506	中央公園	60回/年																														
		中央児童公園	66回/年																														
	<ul style="list-style-type: none"> 野洲市みどりの基本計画検討委員会報酬 117,000 都市公園水道・電気代 278,579 野洲川ふれあい広場水防倉庫及びトイレ修繕 184,360 都市公園等遊具等点検業務委託 1,293,600 都市公園等除草業務委託 4,472,958 都市公園等清掃業務委託（野洲川ふれあい広場等） 1,056,090 都市公園等管理業務委託（西河原公園、中央公園、中央児童公園、さくら緑地、園庭園） 4,209,414 都市公園等樹木剪定業務委託 2,222,000 都市公園等樹木薬剤散布業務委託 354,790 市内都市公園等遊具修繕工事 2,472,800 新上屋公園フェンス改修工事等（他2件） 726,330 一般社団法人日本公園緑地協会会費 25,000 																																

会計		一般会計		(単位：円)																																					
予算	款 08 土木費	項 04 都市計画費	目 03 公園費	所管部課	都市計画課																																				
事業名	03 野洲川河川公園管理運営費			03 公園費																																					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他																																				
14,444,160	600,000				市債																																				
事業の目的	13,844,160 一般財源																																								
野洲川河川公園の利用者のニーズに応じた施設の運営を効率的に実施するため、当該施設の運営管理を指定管理者制度により実施します。																																									
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 河川公園として占用許可条件を順守した維持管理と指定管理者による管理運営で多くの市民が利用されているが、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で閉園（R.24/18~5/31）したことにより、利用客数は若干減少しました。 																																								
事業の実績	野洲川河川公園内の施設を、特定非営利活動法人YASUほほえみクラブに指定管理で委託を行い、公園の適正な運営管理に努めました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">野洲川河川公園利用状況</th> <th colspan="2">(単位：人)</th> </tr> <tr> <th>施設名称</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テニスコート</td> <td>30,714</td> <td>27,821</td> <td>12,579,000</td> </tr> <tr> <td>クラフトゴルフ</td> <td>18,340</td> <td>16,518</td> <td>467,060</td> </tr> <tr> <td>陸上競技場</td> <td>5,349</td> <td>3,663</td> <td>880,000</td> </tr> <tr> <td>多目的運動場</td> <td>7,544</td> <td>6,397</td> <td>282,700</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>6,049</td> <td>4,870</td> <td>235,400</td> </tr> <tr> <td>その他施設</td> <td>3,473</td> <td>2,899</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71,469</td> <td>62,168</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					野洲川河川公園利用状況		(単位：人)		施設名称	令和元年度	令和2年度		テニスコート	30,714	27,821	12,579,000	クラフトゴルフ	18,340	16,518	467,060	陸上競技場	5,349	3,663	880,000	多目的運動場	7,544	6,397	282,700	野球場	6,049	4,870	235,400	その他施設	3,473	2,899		合計	71,469	62,168	
野洲川河川公園利用状況		(単位：人)																																							
施設名称	令和元年度	令和2年度																																							
テニスコート	30,714	27,821	12,579,000																																						
クラフトゴルフ	18,340	16,518	467,060																																						
陸上競技場	5,349	3,663	880,000																																						
多目的運動場	7,544	6,397	282,700																																						
野球場	6,049	4,870	235,400																																						
その他施設	3,473	2,899																																							
合計	71,469	62,168																																							
	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理委託料 12,579,000 野洲川河川公園シエルトー補修工事 467,060 野洲川河川公園テニスコート補修工事 880,000 野洲川河川公園管理業務新エアコン取替工事 282,700 野洲川河川公園内漏水工事 235,400 																																								

一般会計				(単位：円)							
会計	科目	項目	目	所管部課	財源	内訳					
予算	08 土木費	04 都市計画費	04 下水道事業費	みず事業所 上下水道課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	01 下水道事業会計負担金等										
決算額											
272,867,096											
事業の目的	最近における社会経済情勢の推移、地方公営企業である下水道事業の現状に鑑み、地方公営企業法等に定める経営に関する原則を堅持しながら、地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、下水道事業会計へ繰出金を支出します。										
主な成果	公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業及び雨水対策事業にかかる経営の健全化に寄与できました。										
事業の実績	下水道事業会計への繰出金を支出しました。 272,867,096 下水道事業会計負担金										

一般会計				(単位：円)																																											
会計	科目	項目	目	所管部課	財源	内訳																																									
予算	08 土木費	05 住宅費	01 住宅管理費	都市建設部 住宅課	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																				
事業名	02 公営住宅管理事業費																																														
決算額																																															
13,439,174																																															
事業の目的	住宅に因襲する低所得者に対して低廉な家賃の賃貸住宅を供給することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進を図ることを目的に設置した市営住宅の維持管理を行います。																																														
主な成果	市営住宅の適正な維持管理を行い、入居者の安心に繋がる居住環境の整備を図りました。																																														
事業の実績	市営住宅の適正な維持管理を行うために必要な保全管理に係る業務を実施しました。 令和2年度末現在																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>団地名</th> <th>管理戸数</th> <th>入居戸数</th> <th>備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吉地</td> <td>42</td> <td>41</td> <td></td> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>空地売却のため、総務課へ所管替</td> </tr> <tr> <td>小藤原</td> <td>30</td> <td>29</td> <td></td> </tr> <tr> <td>永原第1</td> <td>68</td> <td>62</td> <td></td> </tr> <tr> <td>永原第2</td> <td>72</td> <td>34</td> <td>建替事業のため築集停止</td> </tr> <tr> <td>新上屋</td> <td>64</td> <td>62</td> <td></td> </tr> <tr> <td>和田</td> <td>15</td> <td>14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>309</td> <td>260</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												団地名	管理戸数	入居戸数	備	吉地	42	41		木部	18	18	空地売却のため、総務課へ所管替	小藤原	30	29		永原第1	68	62		永原第2	72	34	建替事業のため築集停止	新上屋	64	62		和田	15	14		合 計	309	260	
団地名	管理戸数	入居戸数	備																																												
吉地	42	41																																													
木部	18	18	空地売却のため、総務課へ所管替																																												
小藤原	30	29																																													
永原第1	68	62																																													
永原第2	72	34	建替事業のため築集停止																																												
新上屋	64	62																																													
和田	15	14																																													
合 計	309	260																																													
<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅応募入居状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>募集月</th> <th>募集戸数</th> <th>応募件数</th> <th>入居件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2.7</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>R3.2</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> 住宅使用料徴収状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>徴収額(円)</th> <th>収入済額(円)</th> <th>徴収率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理年分</td> <td>68,723,200</td> <td>66,474,100</td> <td>96.73</td> </tr> <tr> <td>滞納分</td> <td>13,163,460</td> <td>1,984,200</td> <td>15.07</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>81,886,660</td> <td>68,458,300</td> <td>83.60</td> </tr> </tbody> </table> 市営住宅修繕料 7,069,010 施設等管理委託料 4,673,680 除算委託料 379,500 												募集月	募集戸数	応募件数	入居件数	R2.7	10	4	4	R3.2	8	7	7	区分	徴収額(円)	収入済額(円)	徴収率(%)	理年分	68,723,200	66,474,100	96.73	滞納分	13,163,460	1,984,200	15.07	合 計	81,886,660	68,458,300	83.60								
募集月	募集戸数	応募件数	入居件数																																												
R2.7	10	4	4																																												
R3.2	8	7	7																																												
区分	徴収額(円)	収入済額(円)	徴収率(%)																																												
理年分	68,723,200	66,474,100	96.73																																												
滞納分	13,163,460	1,984,200	15.07																																												
合 計	81,886,660	68,458,300	83.60																																												

一般会計				(単位：円)			
会計	款08 土木費	項05 住宅費	目01 住宅管理費	所管部課	都市建設部	住宅課	
予算	03 公営住宅整備事業費						
事業名	財 源 内 訳						
決算額	国庫支出金	県支出金	分府金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
44,718,800	11,516,000			102,800		33,100,000	0
事業の目的	野洲市には現在、7団地、17棟、309戸の市営住宅ストックが形成されています。ついで、平成29年度に策定した「野洲市営住宅長寿命化計画」に基づき市営住宅の長寿命化を図る住宅を判別し、定期的な点検及び早期の修繕等によりライフサイクルコスト(LCC)の削減を図りながら、老朽化した団地の総廃合と新築整備について検討します。このことから昭和40年代に建設された永原第2団地について、更新(建替)するとともに、小磯原団地について外壁・屋根大規模修繕工事を実施します。						
主な成果	「野洲市営住宅長寿命化計画」に基づき、永原第2団地4号棟の更新(建替)作業に伴う解体工事の実施設計を行い、令和3年度に解体工事を実施することが出来るようになりました。また、小磯原団地においては老朽化にともなう、外壁塗装の塗り替えと屋根の置き替えを行いました。						
事業の実績	永原第2団地4号棟の建替えにかかる解体工事の設計業務を実施しました。昭和48年に建築されており、築後48年余り経っています。建物各部において老朽化が目立ち令和3年度の解体工事の実施に向けて設計費、工事費等の作成をしました。 ・市営住宅永原第2団地4号棟解体設計業務委託 2,750,000						
	小磯原団地は1号棟、2号棟の2棟あり、平成元年に建築され、築後約32年経っていることから「野洲市営住宅長寿命化計画」に基づき、外壁塗装の塗り替えと屋根の置き替えの大規模修繕工事を実施しました。 ・市営住宅小磯原団地外壁屋根大規模修繕工事業務委託 40,418,400 ・市営住宅小磯原団地外壁屋根大規模修繕工事業務委託 1,540,000						

一般会計				(単位：円)			
会計	款08 土木費	項05 住宅費	目02 住宅対策費	所管部課	都市建設部	住宅課	
予算	01 住宅対策事業費						
事業名	財 源 内 訳						
決算額	国庫支出金	県支出金	分府金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
7,797,049	4,055,000	1,570,250					2,171,799
事業の目的	旧耐震基準により建築された木造住宅の耐震性向上を図るため、耐震診断員派遣事業を実施するとともに診断の結果、改修が必要とされた木造住宅の耐震改修工事費用の一部補助します。これにより一人一人でも多くの生命を守るための耐震改修にかかる意識の高揚を図ります。また、高齢者の居住の安定に関する法律等関係法令に基づき整備された高齢者向け優良賃貸住宅「ほほえみやすの郷」に除る家賃減額補助を行います。市民の生命、身体又は財産を保護する観点から、適正な管理が行われていない空家等に対し、空家等に対して解体が必要とされた住宅の解体費用の一部補助します。これにより一人一人でも多くの生命を守るための危険な空家の管理にかかわる意識の高揚を図ります。						
主な成果	旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震性能の向上を図るため、耐震診断員派遣事業を行い、地震に対する備えの意識啓発及び耐震改修促進を図りました。所得に応じて家賃の減額補助を行うことにより、高齢者の居住の安定を図るため、危険な空家等に対して解体が必要とされた住宅等との適正な管理を啓発するため、危険な空家の解体補助事業を行い、危険な空家の管理にかかわる意識の高揚を図りました。						
事業の実績	木造住宅の耐震性能向上を図るため、耐震診断や補強案件を補助する経費を支出しました。 ・耐震診断実施戸数 5 戸 木造住宅耐震診断員派遣業務委託料 190,000 ・補強案件成戸数 5 戸 木造住宅耐震補強案件成業務委託料 315,000						
	民間事業者の建築物の付付け建材に使用されているアスベストの含有調査に対し補助しました。 ・補助対象戸数 4 戸 413,600						
	地震災害における道路に面するブロック塀等の倒壊による被害を防止するため、撤去に要する経費を補助しました。 ・撤去実施戸数 8 戸 ブロック塀等撤去補助金 517,000 ■参考資料(合計欄は、H16年度からの累計数) H29 H30 H31 H32 合計 耐震診断戸数 9 5 6 5 299 構造評点0.7未満 9 5 6 5 272 構造評点0.7以上 0 0 0 0 27 補強案件成戸数 10 5 7 5 29 *補強案件は構造評点0.7未満と診断された住宅のみ対象						
	高齢者向け優良賃貸住宅「ほほえみやすの郷」に係る家賃減額に要する家賃補助を行いました。 ・家賃減額補助戸数 20 戸 家賃減額補助金 5,264,000 危険な空家等の倒壊による被害を防止するため、撤去に要する経費を補助しました。 ・撤去実施戸数 2 戸 空家解体補助金 1,000,000						

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳	市債	一般財源
08	土木費	05	住宅費	都市建設部	住宅課		
51	住宅対策事業費(繰越)						
決算額				財源内訳			
76,445,410				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
76,445,410							76,445,410
事業の目的 空家対策では、適正な管理が行われていない空家等に対し、市民の生命、身体又は財産を保護すると共に、生活環境の保全を図る対策を行います。							
主な成果 危険な特定空家である美和コーポについて、近隣の住民の安心、安全の確保等のため行政代執行による解体を行いました。							
事業の実績 危険な特定空家である美和コーポについて、行政代執行により近隣の住民の安心、安全の確保等に努めました。なお、工期の延長により令和元年度から令和2年度に繰越しました。 危険な特定空家である美和コーポについて、行政代執行によりB棟の解体工事を実施しました。 ・野洲特定空家集合住宅解体工事 73,859,900 ・野洲特定空家集合住宅解体工事監理業務委託 2,145,000 ・工事関係土地借上料 440,510							

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	内訳	市債	一般財源
09	消防費	01	消防費	市民部	危機管理課		
01	湖南広域行政組合(消防事業)負担金						
決算額				財源内訳			
570,110,000				国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
570,110,000							570,110,000
事業の目的 湖南広域行政組合は、消防事業や環境衛生事業など、市の枠を超えて広域連携で取り組むことにより効果的・効率的な運営が可能となる行政事務を共同で取り組むため、設置されていますが、この活動のうち、常備消防に係る共通経費を負担します。							
主な成果 消防事業(常備消防)を通じて、市民の安心・安全なまちづくりの推進に努めました。							
事業の実績 ・湖南広域行政組合(消防事業)負担金 570,110,000							

会計 一般会計				(単位:円)			
予算	09 消防費	項 01 消防費	目 02 非常備消防費	所管部課	市民部	危機管理課	
事業名	01 消防団活動費		消防団活動費				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
19,969,438	234,000			1,612,930			18,122,508
事業の目的	野洲市消防団の活動環境を整えるため、活動補助、報酬のほか、公務災害補償掛金等を負担します。また、活動拠点となる分団詰所に係る経費等を執行します。						
主な成果	消防団員には、火災時の初期消火活動や水堀の水防活動、年末夜警活動等に從事いただいておりますが、令和2年度における市内での火災による消防団員の出勤件数は17件で、前年度比プラス12件に増加しました。また、水防活動については1件でした。						
事業の実績	市消防団の活動環境を整えるため、消防団に係る報酬、公務災害補償掛金等を支出しました。						
消防団員	165人 (R2.4.1現在)						
	令和元年度	令和2年度					
分団名	人数	人数	人数	人数	人数	人数	人数
YFL	19	18					
中里	21	21					
兵主	22	21					
野洲	21	20					
北野	16	15					
三上	22	22					
祇王	19	19					
篠原	22	22					
区 分	件数	人数	件数	人数			
火 災	5	53	17	108			
(前年比)	9	101人減	+12	55人増			
水 防	3	152	1	4			
消防団員報酬	3,472,500						
防火防災訓練災害補償等(共済費)	4,474,411						
消防団員退職報酬	1,615,000						
消防団員活動に係る費用弁償	5,114,200						
団員被服(制服・活動服等)購入代等(消耗品費)	942,734						
消防団詰所電気料金等	236,833						
消防ホース等購入代(備品購入費)	2,045,252						
滋賀県消防協会湖南広域支部負担金等	1,031,305						
消防団員互助会助成金	97,900						
消防団各分団運営事業交付金	480,000						
消防団年末夜警活動交付金	115,000						

会計 一般会計				(単位:円)			
予算	09 消防費	項 01 消防費	目 02 非常備消防費	所管部課	市民部	危機管理課	
事業名	02 自治消防隊育成費		自治消防隊育成費				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,790,740							2,790,740
事業の目的	自助・共助の精神に基づき、自主防災組織による防災活動を積極的に展開し、地域の連携と防災力を高め、災害による被災対策を強化するため、研修会の開催や活動交付金の交付により、自主防災活動の活性化を推進します。						
主な成果	災害発生時における初動体制の構築、専門的な知識・技術の習得に向け、「自主防災組織等リーダー研修会」を1回開催しました。(第1回(5月)は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止としました。)						
事業の実績	自主防災組織の活性化のため、研修会を開催するとともに、活動交付金及び補助金を交付しました。						
	・自主防災組織等活動交付金 (交付自治会 89自治会)						2,783,740

一般会計 (単位：円)						
会計	款09 消防費	項01 消防費	目02 非常備消防費			
事業名	03 消防団車輛等整備費		所管部課	市民部	危機管理課	
決算額	国庫支出金 県支出金 分担金 負担金		財源	内訳	使用料 手数料	その他 市債 市債 一般財源
3,045,806						3,045,806
事業の目的	市消防団の消防車輛が緊急時に適切な対応ができるよう、分団車輛のメンテナンス及び維持管理経費を執行します。					
主な成果	各分団のポンプ車輛（7台）ほか、関係車輛の重検整備費用等を執行し、火災等の不測の事態に備えました。					
事業の実績	市消防団の消防車輛が緊急時に適切な対応が出来るよう、分団車輛の維持管理経費等を支出しました。					
						<ul style="list-style-type: none"> 消防団車輛燃料代 259,318 消防団車輛重検・点検代等（修繕費） 1,130,588 消防団車輛リース料 831,380

一般会計 (単位：円)						
会計	款09 消防費	項01 消防費	目03 消防施設費			
事業名	01 消防施設整備費		所管部課	市民部	危機管理課	
決算額	国庫支出金 県支出金 分担金 負担金		財源	内訳	使用料 手数料	その他 市債 市債 一般財源
5,018,932						5,018,932
事業の目的	市民の生命・財産を守るため、消防施設や設備の整備及び施設の維持管理に努めます。					
主な成果	老朽化した消防水利標識や消防団詰所を修繕するとともに、水運会計に属分の消火栓維持管理負担金を支出し、火災等の不測の事態に備えた体制整備に努めました。					
事業の実績	災害・火災発生時に必要な消防施設や消防設備の改修工事、維持管理経費を支出しました。					
						<ul style="list-style-type: none"> 消防施設等修繕費 393,932 消火栓維持管理負担金 4,625,000

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	09 消防費	01 消防費	03 消防施設費	市民部 危機管理課			
事業名	02 防災センター施設管理費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
2,758,760							2,758,760
事業の目的 災害発生に備え、拠点となる野洲防災センター及び総合防災センターの維持管理に必要な経費を執行します。							
主な成果 備蓄倉庫機能を有する野洲防災センター及び総合防災センターの維持管理に係る経費等を負担し、災害発生に備えました。							
事業の実績 災害対策の拠点として、野洲防災センター及び総合防災センターの維持管理経費等を支出しました。							
							78,837
							7,835
							142,021
							337,882
							600,000
							203,472
							5,786
							1,206,927

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	09 消防費	01 消防費	04 水防費	都市建設部 道路河川課			
事業名	02 水防対策事業費						
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
557,240							557,240
事業の目的 台風などの大雨時に水防活動を行い、市民生活を守ります。							
主な成果 大雨時の水防活動をスムーズに実行し、水害による危険を未然に取り除きました。また、市内2箇所に設置している河川監視カメラにて、増水等による河川の状態をインターネット経由による映像確認を行いました。							
事業の実績 ・ 現場消耗品費 189,457 ・ 食糧費 23,457 ・ 野洲市河川監視カメラ映像配信サービス 330,000 ・ 原材料費 14,326							

会計 一般会計				(単位：円)			
予算	款 09 消防費	項 01 消防費	目 05 災害対策費	所管部課	市民部	危機管理課	
事業名	01 災害対策事業費			財 源 内 訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
424,181,797	18,671,000					384,800,000	20,710,797
事業の目的							
大規模災害等に備え、生活関連物資や救助救出用資機材の備蓄に加え、大規模災害時に機能する情報伝達手段である「アラート」や防災行政無線システム等の整備・保守点検を図るとともに、滋賀県防災ヘリコプター運航協議会の負担金等の必要経費を執行します。							
主な成果							
大規模災害等に備え、生活関連物資や救助救出用資機材の備蓄品の購入費、固定系防災行政無線システム機器更新や防災行政無線等の保守点検、野洲市ハザードマップ作成し、全戸配布を行いました。							
事業の実績							
大規模災害等に備え、生活関連物資や救助救出用資機材の備蓄品の購入費、固定系防災行政無線システム機器更新や防災行政無線等の保守点検、野洲市ハザードマップ作成業務委託に係る経費等を支出しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 災害対策用消耗品購入 21,064,834 固定系防災行政無線電話代 1,406,214 固定系防災行政無線電話回線使用料 325,385 野洲市MOA無線再免許申請業務委託 59,800 防災資機材保守点検業務委託料 521,400 固定系防災行政無線保守点検業務委託料 4,565,000 野洲市ハザードマップ作成業務委託（地震編） 4,207,100 防災行政無線電源利用料等 2,116,390 固定系防災行政無線システム機器更新 385,145,090 滋賀県防災ヘリコプター運航協議会負担金 2,579,000 無線従事者資格取得講習受講料負担金 10,835 滋賀県防災行政無線施設保守点検負担金 275,000 							

会計 一般会計				(単位：円)																							
予算	款 10 教育費	項 01 教育総務費	目 01 教育委員会費	所管部課	教育委員会	教育総務課																					
事業名	01 教育委員会運営費			財 源 内 訳																							
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																				
1,249,558							1,249,558																				
事業の目的																											
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により設置されている教育委員会の円滑な運営に努めます。																											
主な成果																											
「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育水準の向上と教育行政の公正で円滑な運営に努めました。																											
事業の実績																											
教育委員会の円滑な運営にかかる経費を支出しました。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>開催回数</th> <th>議 案</th> <th>協議事項</th> <th>報告事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>12回</td> <td>72件</td> <td>7件</td> <td>93件</td> </tr> <tr> <td>臨時会</td> <td>8回</td> <td>5件</td> <td>4件</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20回</td> <td>77件</td> <td>11件</td> <td>93件</td> </tr> </tbody> </table>								内 容	開催回数	議 案	協議事項	報告事項	定例会	12回	72件	7件	93件	臨時会	8回	5件	4件	-	計	20回	77件	11件	93件
内 容	開催回数	議 案	協議事項	報告事項																							
定例会	12回	72件	7件	93件																							
臨時会	8回	5件	4件	-																							
計	20回	77件	11件	93件																							
<ul style="list-style-type: none"> 報酬（委員等報酬） 1,247,999 需要費・食糧費（来客用湯茶） 1,559 																											

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	10 教育費	01 教育総務費	02 事務関係
事業名	03 事務局運営費		教育委員会 教育総務課
所管部課			
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
			手数料
			その他
			市債
			一債財源
2,173,929			2,173,929
事業の目的			
教育委員会事務局の効率的な運営に必要な経費の支出に努めます。			
主な成果			
今日の教育課題や本市が独自に抱える課題に適切に対応し、「野州市教育振興基本計画」に基づき、教育の振興に関する施策の総合的・計画的な推進を図るため教育委員会事務局の効率的な運営に必要な経費の支出に努めました。			
事業の実績			
教育委員会事務局として、経理的な管理運営に係る経費を支出しました。			
	108,000		
・報酬(委員等報酬)	9,520		
・旅費(普通旅費)			
・雑用費	202,804		
消耗品費(教育委員会事務用品等)	11,689		
燃料費(公用車1台)	950		
食料費(米等用湯茶)	7,300		
印刷製本費(教育長・教育委員名刺代)	67,980		
修繕料(公用車3台車検費用)			
・袋務費	38,637		
通信運搬費(郵便代)			
委託料	353,100		
作成委託料(教育委員会定例会等議事録反訳業務委託)			
・使用料及び賃借料	1,114,984		
公用車リース代(5台)	244,965		
複写機使用料			
・負担金補助及び交付金	14,000		
全国都市教育長協議会年会費			

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	10 教育費	01 教育総務費	03 教育振興費
事業名	03 就学援助事業費		教育委員会 学校教育課
所管部課			
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
		2,702,000	
			手数料
			その他
			市債
			一債財源
32,685,045			29,983,045
事業の目的			
小・中学生の就学援助費が必要とされる児童生徒の保護者に対して、学用品費・給食費等の一部を援助することにより保護者負担を軽減します。 大学等の修学者で、経済的な理由により修学することが困難な者に対し、野州市大学等修学奨励賞金を給付し、また、これまでに貸与を受けた修学奨励賞金、奨学賞金又は奨学金の返還金について、修学奨励助成金を交付することで、社会に貢献しうる有為な人材を育成します。			
主な成果			
小・中学生の就学援助費が必要とされる児童生徒の保護者に対して、学用品費、給食費等の一部を援助することにより保護者負担を軽減しました。 大学等の修学者で、経済的な理由により修学することが困難な者に対し、野州市大学等修学奨励賞金を給付し、また、これまでに貸与を受けた修学奨励賞金、奨学賞金又は奨学金の返還金について、修学奨励助成金を交付することで、社会に貢献しうる有為な人材を育成する取組みができてきました。			
事業の実績			
経済的な理由により、修学が困難な者に対して必要とされる経費を支出しました。			
就学援助費支給対象者数 (人)			
支援項目	小学生	令和2年度	10
要保護援助者数	中学生		3
	合計		13
不要保護援助者数	小学生		230
	中学生		139
	計(小・中)		11
	合計		380
特別支援教育奨励賞者数	小学生		138
	中学生		46
	合計		184
大学等修学奨励金支給対象者数 (人)			
対象者	令和2年度		
各種学校	1		
短・大学生	14		
合計	15		
大学等修学奨励助成金対象者数 (人)			
対象者	令和2年度		
卒業生	11		
・ 要保護児童生徒就学援助費 27,389			
・ 要保護児童生徒就学奨励費 24,656,587			
・ 特別支援教育奨励賞 5,378,122			
・ 大学等修学奨励金 588,000			
・ 修学奨励助成金 1,902,947			

会計 一般会計				(単位:円)															
予算	款10 教育費	項01 教育総務費	目03 教育振興費	事業名	所管部課	財源内訳													
	04	通学通園バス運行費	教育委員会 学校教育課																
決算額						国庫支出金 県支出金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源													
19,616,737						858,150	18,758,587												
事業の目的																			
中主小学校と中主幼稚園の児童園児の遠距離通園・通学時間の緩和と安全性を確保します。																			
主な成果																			
中主小学校と中主幼稚園の児童園児の遠距離通園・通学時間の緩和と安全性を確保しました。																			
事業の実績																			
通学通園バスの運行総費を支出しました。																			
<ul style="list-style-type: none"> 乗車人数 <table border="1"> <tr> <td>令和元年度</td> <td>中主小学校 児童</td> <td>112人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中主幼稚園 園児</td> <td>103人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>中主小学校 児童</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中主幼稚園 園児</td> <td>77人</td> </tr> </table> バス運転委託料 (2台分) 18,467,394 通園バス添乗員補助員業務委託料 904,920 								令和元年度	中主小学校 児童	112人		中主幼稚園 園児	103人	令和2年度	中主小学校 児童	120人		中主幼稚園 園児	77人
令和元年度	中主小学校 児童	112人																	
	中主幼稚園 園児	103人																	
令和2年度	中主小学校 児童	120人																	
	中主幼稚園 園児	77人																	

会計 一般会計				(単位:円)																							
予算	款10 教育費	項01 教育総務費	目03 教育振興費	事業名	所管部課	財源内訳																					
	05	教育振興事業費	教育委員会 学校教育課																								
決算額						国庫支出金 県支出金 使用料 手数料 その他 市債 一般財源																					
21,409,561						430,220	20,979,341																				
事業の目的																											
小・中学校の教育力を高め、すべての子どもたちが元気にいきいきと学ぶことができる学校づくりに取り組みます。																											
主な成果																											
小・中学校の教育力を高め、すべての子どもたちが元気にいきいきと学ぶことができる学校づくりに取り組みました。																											
事業の実績																											
<ul style="list-style-type: none"> 国際理解教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> 市国際協会の支援による国際理解教育の推進を図りました。 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安心して教育を受けられるよう、家庭や地域の関係機関・団体と連携しながら、学校の安全管理に関する取り組みを進めました。 小学校社会科副読本印刷事業 <ul style="list-style-type: none"> 3・4年生の社会科の副教材として、4年に1度の副読本を作成しました。 小学校体育水泳授業業務 <ul style="list-style-type: none"> 小・中学校のプール施設の老朽化に伴い、野洲小学校をモデル校として水泳授業を外郭委託しました。 <table border="1"> <tr> <td>スクーリングケアサポート配器報償費</td> <td>390,782</td> </tr> <tr> <td>巡回相談事業(特別支援)報償費</td> <td>1,585,000</td> </tr> <tr> <td>通学路安全対策推進会議開催に伴う報償費</td> <td>54,000</td> </tr> <tr> <td>教科用図書及び教師用指導書の購入</td> <td>12,609,413</td> </tr> <tr> <td>小学校社会科副読本編集印刷費</td> <td>2,049,300</td> </tr> <tr> <td>口販振替及び窓口収納等手数料</td> <td>871,083</td> </tr> <tr> <td>国際理解教育推進事業委託料</td> <td>1,600,000</td> </tr> <tr> <td>野洲小学校水泳授業業務委託料</td> <td>281,930</td> </tr> <tr> <td>野洲小学校茶室利用施設で水泳授業実施のためのバス上げ料</td> <td>79,200</td> </tr> <tr> <td>教科用図書第二採択地区協議会負担金</td> <td>30,000</td> </tr> </table>								スクーリングケアサポート配器報償費	390,782	巡回相談事業(特別支援)報償費	1,585,000	通学路安全対策推進会議開催に伴う報償費	54,000	教科用図書及び教師用指導書の購入	12,609,413	小学校社会科副読本編集印刷費	2,049,300	口販振替及び窓口収納等手数料	871,083	国際理解教育推進事業委託料	1,600,000	野洲小学校水泳授業業務委託料	281,930	野洲小学校茶室利用施設で水泳授業実施のためのバス上げ料	79,200	教科用図書第二採択地区協議会負担金	30,000
スクーリングケアサポート配器報償費	390,782																										
巡回相談事業(特別支援)報償費	1,585,000																										
通学路安全対策推進会議開催に伴う報償費	54,000																										
教科用図書及び教師用指導書の購入	12,609,413																										
小学校社会科副読本編集印刷費	2,049,300																										
口販振替及び窓口収納等手数料	871,083																										
国際理解教育推進事業委託料	1,600,000																										
野洲小学校水泳授業業務委託料	281,930																										
野洲小学校茶室利用施設で水泳授業実施のためのバス上げ料	79,200																										
教科用図書第二採択地区協議会負担金	30,000																										

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	10 教育費	01 教育総務費	03 教育振興費
事業名	06 総合学習推進事業費		教育委員会 学校教育課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
4,004,990		993,744	
			使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
			3,011,246
事業の目的			
地域の特性をいかした学習や体験的な活動を行うことにより、児童生徒が自ら学び、自ら考え、問題を解決する力を育てることを目指します。地域が一体となって、地域ぐるみで子どもたちを育てることを目指します。			
主な成果			
地域の特性をいかした学習や体験的な活動を行うことにより、児童生徒が自ら学び、自ら考え、問題を解決する力を育てる取組みができました。また、学校、家庭、地域が一体となって、地域ぐるみで子どもたちを育てる取組みができました。			
事業の実績			
<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間にかかわる体験学習事業 子どもたちが、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、問題を解決する力を育てるために地域の特色を生かした学習や体験的な活動を行う経費を支出しました。 森林環境学習「やまのこ」事業 小学校4年生の児童が、森林への理解と関心を深め、人と豊かにかかわる力を育てるために、森林環境学習施設及びその周辺で体験型の学習を行うための経費を支出しました。 中学生チャレンジウィーク事業 中学2年生の生徒が、就労体験を通じて豊かさを育て、地域の人々とふれあいを通じて社会人としてのマナーや職業観を学ぶ取組のための経費ですが、コロナ感染症の影響により実施できませんでした。 元気な学校づくり事業 すべての子どもたちが、元気にいきいきと学ぶことができ学校づくりをめざし、各学校の創意あふれる取組みに対する支援をするための経費を支出しました。 実施校：市内全小中学校、野洲幼稚園、藤原こども園 学校応援団事業 家庭を含む地域全体で学校教育を支援する体制をつくるための経費を支出しました。 実施校：全小中学校 <ul style="list-style-type: none"> 学校応援団活動謝金報償費 291,500 チャレンジウィーク報償費 0 総合的な学習学校報償費 101,719 やまのこ消耗品費 52,544 チャレンジウィーク消耗品費 0 総合的な学習学校消耗品費 1,092,652 図書館用パソコン消耗品費 42,252 森林環境学習「やまのこ」事業 706,200 元気な学校づくり事業補助金 1,100,000 学校応援団事業補助金 450,000 			

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	10 教育費	01 教育総務費	03 教育振興費
事業名	07 小学校教育健康事業費		教育委員会 学校教育課
財源内訳			
決算額	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金
21,027,269	5,089,000	1,284,320	
			使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
			14,653,949
事業の目的			
学校における感染症対策の充実を図ります。学校保健安全法に基づき児童・教職員の健康診断等を実施し、健康で安全な学校生活を遂げるようにします。また、同法に基づきプールの水質検査、空気検査等を実施します。日本スポーツ振興センターの保険に加入することで学校活動における災害事故が起きた際の医療費に対する保護者の負担を軽減します。			
主な成果			
児童・教職員の健康診断を実施しました。学校環境衛生基準に照らして、教室等の環境に係る検査、飲料水に係る検査等を実施しました。日本スポーツ振興センターの保険に加入し、学校活動で災害事故が起こったときの医療費に対する保護者の負担を軽減しました。			
事業の実績			
<ul style="list-style-type: none"> 児童・教職員健康診断 <ul style="list-style-type: none"> 〇児童検査項目 検尿、心電図、結核、運動器、視力、聴力 〇教職員検査項目 胸部X線、腹部X線、大腸癌、血圧、尿、血液、心電図、子宮癌計測、視力、聴力 ・校医・歯科医・薬剤師報酬 5,998,894 ・児童・教職員健康診断委託料 5,440,030 ・環境衛生検査委託料 203,500 ・給食配膳員等使検査委託料 315,535 ・日本スポーツ振興センター負担金 2,788,775 ・感染症対策保健衛生用品等購入 5,059,397 			

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款10 教育費	項01 教育総務費	目03 教育振興費
事業名	08 中学校保健事業費		所管部課 教育委員会 学校教育課
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料
		分担金 負担金	その他
8,941,059	1,946,000	563,500	市債 一般財源
事業の目的	6,431,559		
<p>学校における感染症対策の充実を図ります。学校保健安全法に基づき生徒・教職員の健康診断等を実施し、健康で安全な学校生活を送れるようにします。また、同法に基づくプールの水質検査、空気検査等を実施します。</p> <p>日本スポーツ振興センターの保険に加入することで学校活動における災害事故が起った時の医療費に対する保護者の負担を軽減します。</p>			
主な成果	<p>生徒・教職員の健康診断を実施しました。</p> <p>学校環境衛生基準に照らして、教室等の環境に係る検査、飲料水に係る検査等を実施しました。</p> <p>日本スポーツ振興センターの保険に加入し、学校活動で災害事故が起ったときの医療費に対する保護者の負担を軽減しました。</p> <p>感染症対策として保健衛生用品等を購入しました。</p>		
事業の実績	<p>生徒・教職員の健康診断</p> <p>○生徒接診項目</p> <p>検尿、心電図、結核、運動器、視力、聴力</p> <p>○教職員接診項目</p> <p>胸部X線、胃部X線、大腸感、血圧、尿、血液、心電図、子宮癌</p> <p>計測、視力、聴力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校医・歯科医・薬剤師報酬 2,179,725 ・生徒・教職員の健康診断委託料 2,707,244 ・環境衛生検査委託料 105,400 ・給食配膳員等便検査委託料 119,625 ・日本スポーツ振興センター負担金 1,254,000 ・感染症対策保健衛生用品等購入 1,978,476 		

会計 一般会計 (単位:円)			
予算	款10 教育費	項01 教育総務費	目03 教育振興費
事業名	09 幼稚園保健事業費		所管部課 教育委員会 学校教育課 (こども部)
決算額	財 源 内 訳		
	国庫支出金	県支出金	使用料 手数料
		分担金 負担金	その他
2,185,506		121,338	市債 一般財源
事業の目的	<p>学校保健法に基づき、就学前健康診断をはじめ園児の健康診断を実施します。</p> <p>学校環境衛生基準により、空気検査等を実施します。</p>		
主な成果	<p>就学前健診や園児の健康診断を実施することにより身体の健やかな成長を確認できました。</p> <p>空気検査等の実施により、適切な環境で園遊遊ができました。</p>		
事業の実績	<p>園医、歯科医の報酬の支払いをはじめ、園児、教職員の健康診断等を実施しました。</p> <p>用務員・給食配膳員の検便検査を実施しました。</p> <p>園舎内の空気検査など環境を守るための検査を実施しました。</p> <p>日本スポーツ振興センター保険へ加入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嘱託園医等報酬 (園医等) 1,277,784 ・委託料 (空気検査等委託料) 724,752 ・負担金補助及び交付金 (日本スポーツ振興センター負担金) 182,970 		

会計 一般会計 (単位：円)				
予算	款10 教育費	項01 教育総務費	目03 教育振興費	
事業名	10 教育研究所事業費		所管部課	教育委員会 学校教育課
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	負担金 負担金	使用料 手数料
89,324			3,100	86,224
事業の目的				
「教育公務員法第21条<研修>等により、教職員の自主研修、職務研修、職務研修を総合的に支援し、児童生徒・保護者・市民等から厚い信頼を寄せられる教員の資質能力の向上を目指す。」				
主な成果				
これまでの講座では「野洲市教員人材育成にかかる研修プログラム」、「教職員研修の体系化」、「教員に求められる資質能力向上に向けて」を実施してきました。しかし、今回のコロナ禍で多人教を兼ねて行う研修講座が実施できなくなりました。小中学校教員の研修を保障するため、研修内容の豊富なNITS（独立行政法人教職員支援機構）のオンライン講座を活用しました。就学前においては、一人一人のオンライン講座を視聴できる環境がないため、従来の講座を少人数の参加で三密を避けて実施しました。また、教育に関する調査研究等、及び苦手教員への授業研修を実施し、専門性と実践的指導力を高めました。				
事業の実績				
教育研究所教職員研修事業 開催回数と参加延べ人数				
年度	開催回数	参加者延べ人数 (人)		
平成29年度	28	1,428		
平成30年度	27	1,229		
令和元年度	27	1,075		
令和2年度	7	139		
ことも国・保育園・幼稚園・研修講座開催 (コロナ禍で三密を避け講座実施)				
小中学校：NITSのオンライン選択研修 (コロナ禍で研修講座中止)				
年度	講座数	報告書提出人数 (人)		
令和2年度	115	140		
<ul style="list-style-type: none"> 教育研究所運営協議会委員報酬 9,000 教育研究所教職員研修事業報酬 14,040 教育研究所資料収集並びに資料作成事業消耗品費 51,978 教育研究所資料収集並びに資料作成事業郵送料代 3,906 近畿地区教育研究 (修) 所運営分担金 10,000 				

会計 一般会計 (単位：円)				
予算	款10 教育費	項01 教育総務費	目04 教育相談費	
事業名	03 ふれあい教育相談センター管理費		所管部課	教育委員会 ふれあい教育相談センター
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	負担金 負担金	使用料 手数料
432,796				432,796
事業の目的				
ふれあい教育相談センターの業務を円滑に遂行します。				
主な成果				
ふれあい教育相談センターにおける業務が円滑に遂行できました。				
事業の実績				
ふれあい教育相談センター各事業推進のため、センターの運営に諸経費を支出しました。				
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 21,970 燃料費 26,226 通信運搬費 162,225 公用車リース料 145,530 複写機使用料 75,000 				

一般会計				(単位：円)																																																									
会計	10 教育費	項01 教育総務費	目 04 教育相談費	会計	10 教育費	項01 教育総務費	目 04 教育相談費																																																						
予算	04	ふれあい教育相談事業費	教育委員会 ふれあい教育相談センター	事業名	04	ふれあい教育相談事業費	教育委員会 ふれあい教育相談センター																																																						
決算額	財 源 内 訳			決算額	財 源 内 訳																																																								
84,403	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																						
							84,403																																																						
事業の目的	(こころの教育相談) いじめや不登校などの悩みや問題を抱えている小中学生とその保護者へ個々の問題解決に向けた支援を行います。																																																												
	(ことばの教室) 子どもの発音やことばの心配等の相談・指導を行い、ことば・コミュニケーションの確やかな育ちを支援します。																																																												
主な成果	(こころの教育相談) カウンセラーが心理的なアプローチをすることで、子ども理解を深め、豊かな人間関係づくりや心の安定を図り、子どもの登校への意欲向上等につなげることができました。																																																												
	(ことばの教室) 市内の園・所の幼児の言語面の発達に心配な保護者が気軽に相談できる場を提供することができました。一人ひとりの課題に合わせた言語指導の中で、子どものことばの力を伸ばし、親子理解を深めることができました。																																																												
事業の実績	(こころの教育相談) 年間を通して、月曜日～金曜日に48人の保護者や子どもに対し、カウンセラーが面接又は電話相談等を行いました。																																																												
相談人数と回数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談者(実人数)</td> <td>57</td> <td>57</td> <td>48</td> <td>51</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>内 幼児</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>内 小学生</td> <td>10</td> <td>21</td> <td>18</td> <td>29</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>内 中学生</td> <td>32</td> <td>27</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>内 その他</td> <td>12</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>相談数(延回数)</td> <td>453</td> <td>523</td> <td>531</td> <td>561</td> <td>605</td> </tr> <tr> <td>内 面接相談</td> <td>386</td> <td>427</td> <td>470</td> <td>493</td> <td>559</td> </tr> <tr> <td>内 電話相談</td> <td>67</td> <td>96</td> <td>61</td> <td>68</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>							区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	相談者(実人数)	57	57	48	51	48	内 幼児	3	0	0	0	0	内 小学生	10	21	18	29	31	内 中学生	32	27	19	18	17	内 その他	12	9	11	4	0	相談数(延回数)	453	523	531	561	605	内 面接相談	386	427	470	493	559	内 電話相談	67	96	61	68	46
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																								
相談者(実人数)	57	57	48	51	48																																																								
内 幼児	3	0	0	0	0																																																								
内 小学生	10	21	18	29	31																																																								
内 中学生	32	27	19	18	17																																																								
内 その他	12	9	11	4	0																																																								
相談数(延回数)	453	523	531	561	605																																																								
内 面接相談	386	427	470	493	559																																																								
内 電話相談	67	96	61	68	46																																																								
(ことばの教室)	年間を通して、月曜日から金曜日に56人の子どもと保護者に対し、ことばの相談・指導を行いました。																																																												
相談・指導人数と回数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談・指導者(実人数)</td> <td>94</td> <td>89</td> <td>50</td> <td>75</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>内 幼児</td> <td>90</td> <td>85</td> <td>49</td> <td>75</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>内 小学生</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>相談数(延回数)</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>29</td> <td>22</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>相談・指導(延回数)</td> <td>675</td> <td>899</td> <td>466</td> <td>432</td> <td>379</td> </tr> <tr> <td>内 相談</td> <td>196</td> <td>310</td> <td>83</td> <td>99</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>内 連絡指導</td> <td>479</td> <td>589</td> <td>383</td> <td>333</td> <td>317</td> </tr> </tbody> </table>							区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	相談・指導者(実人数)	94	89	50	75	56	内 幼児	90	85	49	75	56	内 小学生	4	4	1	0	0	相談数(延回数)	46	46	29	22	19	相談・指導(延回数)	675	899	466	432	379	内 相談	196	310	83	99	62	内 連絡指導	479	589	383	333	317						
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																								
相談・指導者(実人数)	94	89	50	75	56																																																								
内 幼児	90	85	49	75	56																																																								
内 小学生	4	4	1	0	0																																																								
相談数(延回数)	46	46	29	22	19																																																								
相談・指導(延回数)	675	899	466	432	379																																																								
内 相談	196	310	83	99	62																																																								
内 連絡指導	479	589	383	333	317																																																								
	<ul style="list-style-type: none"> SV (スーパーバイザー) 講師謝金 35,400 消耗品費 39,841 備品購入費 9,000 																																																												

一般会計				(単位：円)																																																			
会計	10 教育費	項01 教育総務費	目 04 教育相談費	会計	10 教育費	項01 教育総務費	目 04 教育相談費																																																
予算	05	通商指導教室事業費	教育委員会 ふれあい教育相談センター	事業名	05	通商指導教室事業費	教育委員会 ふれあい教育相談センター																																																
決算額	財 源 内 訳			決算額	財 源 内 訳																																																		
92,602	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																
					2,300		90,302																																																
事業の目的	不登校の児童生徒が社会的自立の力や自己肯定感を持ち、学校復帰ができるよう、危機感を提供し一人ひとりに応じた支援を行います。																																																						
主な成果	個々に応じた指導やグループでの指導、学習支援等の様々な活動を行い、学校復帰をすることができました。																																																						
事業の実績	不登校の小中学生を対象に居場所を提供し、小集団や個別指導を通して対人的な不安を克服し、自発的に活動できるよう体験活動や学習支援を行い学校復帰に向けた支援を行いました。																																																						
＜通商指導教室「ドリム教室」生徒数等＞	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入級生徒数(実人数)</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>内 小学生</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>内 中学生</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>内 体験(実人数)</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>出席数(延回数)</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ケース会議・懇談等</td> <td>211</td> <td>521</td> <td>320</td> <td>462</td> <td>445</td> </tr> <tr> <td></td> <td>480</td> <td>460</td> <td>348</td> <td>533</td> <td>432</td> </tr> </tbody> </table>							区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	入級生徒数(実人数)	5	6	6	7	5	内 小学生	1	1	3	3	3	内 中学生	4	5	3	4	2	内 体験(実人数)	4	7	6	7	2	出席数(延回数)	1	9	6	5	3	ケース会議・懇談等	211	521	320	462	445		480	460	348	533	432
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																																																		
入級生徒数(実人数)	5	6	6	7	5																																																		
内 小学生	1	1	3	3	3																																																		
内 中学生	4	5	3	4	2																																																		
内 体験(実人数)	4	7	6	7	2																																																		
出席数(延回数)	1	9	6	5	3																																																		
ケース会議・懇談等	211	521	320	462	445																																																		
	480	460	348	533	432																																																		
内容	<p>通商指導教室(週5日、月曜日から金曜日)・保護者懇談会(随時)・関係機関とのケース会議(随時)・SV (スーパーバイザー) による研修会(年2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> SV (スーパーバイザー) 等講師謝金 23,600 消耗品費 46,598 体験学習用材料費 15,532 指導用材料費 4,710 																																																						

一般会計 (単位:円)																																																																													
会計	款10 教育費	項02 小学校費	目01 小学校管理費																																																																										
事業名	02 小学校管理運営費		所管部課 教育委員会 学校教育課																																																																										
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																																						
166,804,701	17,250,000				233,505		149,321,196																																																																						
事業の目的	市内の6小学校の学校運営に必要な経費を管理し、効率的に執行します。																																																																												
主な成果	管理運営に必要な基本的事項をもとに、円滑かつ効果的な学校運営を推進しました。																																																																												
事業の実績	<p>学校運営に必要な消耗品費、光熱水費、修繕料、委託料等の経費を支出しました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">児童数 (令和2年5月1日現在)</th> <th colspan="6">(単位:人)</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>1年生</th> <th>2年生</th> <th>3年生</th> <th>4年生</th> <th>5年生</th> <th>6年生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中主小</td> <td>106</td> <td>97</td> <td>102</td> <td>117</td> <td>133</td> <td>116</td> <td>671</td> </tr> <tr> <td>榑原小</td> <td>26</td> <td>28</td> <td>27</td> <td>36</td> <td>32</td> <td>24</td> <td>173</td> </tr> <tr> <td>榑王小</td> <td>78</td> <td>79</td> <td>83</td> <td>94</td> <td>77</td> <td>103</td> <td>514</td> </tr> <tr> <td>三上小</td> <td>25</td> <td>27</td> <td>29</td> <td>33</td> <td>36</td> <td>28</td> <td>178</td> </tr> <tr> <td>野洲小</td> <td>124</td> <td>130</td> <td>128</td> <td>131</td> <td>154</td> <td>142</td> <td>809</td> </tr> <tr> <td>北野小</td> <td>117</td> <td>120</td> <td>109</td> <td>97</td> <td>106</td> <td>97</td> <td>646</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>476</td> <td>481</td> <td>478</td> <td>508</td> <td>538</td> <td>510</td> <td>2,991</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 報償費 128,015 消耗品費 9,592,628 燃料費、光熱水費 29,689,703 修繕料 (大判プリンター修繕、児童和天板研磨・塗装 他) 1,086,902 その他費用費 (食糧費、印刷製本費) 408,612 通信運搬費 4,281,292 その他役務費 (手取料、雑耕肥料及び尿肥料 (積雪除雪等)) 2,516,364 委託料 (機器等保守委託、警備委託 他) 4,901,600 算務機器リース料 1,272,240 電算機器借上料 66,276,346 複写機使用料 2,271,072 下水道使用料 4,157,185 その他使用料及び賃借料 (タクシー使用料、AEDリース料 他) 1,393,054 原材料費 145,715 備品購入費 (行用備品・図書・教育備品 他) 37,748,006 負担金補助及び交付金 935,307 							児童数 (令和2年5月1日現在)	(単位:人)						合計	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	中主小	106	97	102	117	133	116	671	榑原小	26	28	27	36	32	24	173	榑王小	78	79	83	94	77	103	514	三上小	25	27	29	33	36	28	178	野洲小	124	130	128	131	154	142	809	北野小	117	120	109	97	106	97	646	合計	476	481	478	508	538	510	2,991
児童数 (令和2年5月1日現在)	(単位:人)						合計																																																																						
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生																																																																							
中主小	106	97	102	117	133	116	671																																																																						
榑原小	26	28	27	36	32	24	173																																																																						
榑王小	78	79	83	94	77	103	514																																																																						
三上小	25	27	29	33	36	28	178																																																																						
野洲小	124	130	128	131	154	142	809																																																																						
北野小	117	120	109	97	106	97	646																																																																						
合計	476	481	478	508	538	510	2,991																																																																						

一般会計 (単位:円)							
会計	款10 教育費	項02 小学校費	目01 小学校管理費				
事業名	03 小学校施設整備費		所管部課 教育委員会 教育総務課				
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
910,390,588	52,012,000				196,000,000	614,881,000	57,497,588
事業の目的	各小学校施設の適正な維持管理を実施することで、児童が安全で安心できる良好な学習環境の整備を図ります。 また老朽化が著しい中主小学校の施設整備に取り組みます。						
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> 市内小学校施設修繕 野洲小学校 P F I 施設整備委託業務 機器保守委託 中主小学校施設整備事業 						
事業の実績	<p>小学校施設の適正な維持管理に係る費用を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校施設維持管理等費用 10,284,295 施設修繕費: 72件 195,690 高架水櫃及び受水櫃清掃等業務委託 2,046,000 特殊運搬物定期報告業務委託 8,856,650 機器等保守委託 (プールろ過機、エレベーター、給食用リフト、消防設備、自家用電気工作物等) 874,500 樹木剪定等業務 56,701,857 P F I 施設整備委託料 (野洲小) 86,131,380 中主小学校施設整備事業 3,465,000 中主小学校旧館校舎貸借業務 1,540,000 中主小学校旧館校舎解体工事監理業務 89,980,000 中主小学校旧館校舎解体工事 19,691,100 中主小学校校舎増築及び体育館大規模改修工事監理業務 596,086,250 中主小学校校舎増築及び体育館大規模改修工事 (令和2年度分) 31,514,000 国庫支出金返還金 (令和元年中主小学校旧館校舎分) 						

一般会計				(単位：円)				
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源	
10 教育費	02 小学校費	01 小学校費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
			77,381,150	31,202,000				44,900,000
								1,279,150
事業の目的								
児童生徒1人1台端末を導入するに当たり必要となる小中学校内における高速大容量の通信ネットワーク整備を進めます。								
主な成果								
小中学校内における高速大容量のネットワーク整備を実施しました。								
事業の実績								
野洲市立小・中学校情報通信ネットワーク整備事業								
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業委託概要 現地調査、設計、LAN敷設、拠点ルーター設置、スイッチ類設置 無線AP設置、充電庫設置、機器認定、試験 ・ 事業委託料 								77,381,150

一般会計				(単位：円)				
会計	予算	事業名	決算額	財源	内訳	市債	一般財源	
10 教育費	03 中学校費	01 中学校管理費		国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
			106,398,971	9,578,000				674,436
								96,106,535
事業の目的								
市内の3中学校の学校運営に必要な経費を管理し、効率的に執行します。								
主な成果								
管理運営に必要な基本的事項をもとに、円滑かつ効果的な学校運営を推進しました。								
事業の実績								
学校運営に必要な消耗品費、光熱水費、修繕料、委託料等の経常的経費を支出しました。								
生徒数(令和2年5月1日現在) (単位：人)								
	1年生	2年生	3年生	合計				
中主中	101	122	103	326				
野洲中	179	174	166	519				
野洲北中	155	173	170	498				
合計	435	469	439	1,343				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 361,099 ・ 消耗品費 7,233,270 ・ 燃料費、光熱水費 14,546,044 ・ 修繕料(校内テレビ共聴設備修繕、生徒用机天板研磨・塗装 他) 600,129 ・ その他需用費(食糧費、印刷費) 135,019 ・ 通信運搬費 1,908,640 ・ その他業務費(手数料、筆耕機紙料及び消耗品(梱包保険等)) 1,855,983 ・ 委託料(機器等保守委託、整備委託、人材派遣委託 他) 11,071,425 ・ 事務機器リース料 671,760 ・ 電算機器信上料 33,628,212 ・ 複写機使用料 1,188,401 ・ 下水運送使用料 1,251,754 ・ その他使用料及び賃借料(タクシー使用料、AEDリース料 他) 1,028,849 ・ 原材費 349,081 ・ 備品購入費(行用備品・図書・教育備品 他) 28,228,803 ・ 負担金補助及び交付金 2,300,502 								

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	事業	内容	金額
10	教育費	03	中学校費	01	中学校管理費		
51	中学校施設整備費	03	教育委員会	01	中学校管理費		
51	中学校施設整備費	03	教育委員会	01	中学校管理費		
財源内訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分租金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
32,227,250	11,526,000					20,600,000	101,250
事業の目的							
児童生徒1人1台端末を導入するに当たり必要となる小中学校内における高速大容量の通信ネットワーク整備を進めます。							
主な成果							
小中学校内における高速大容量のネットワーク整備を実施しました。							
事業の実績							
野洲市立小・中学校情報通信ネットワーク整備事業							
<ul style="list-style-type: none"> 事業委託概要 現地調査、設計、LAN敷設、拠点ルーター設置、スイッチ類設置 無線AP設置、充電保管庫設置、機器設定、試験 事業委託料 							
							32,227,250

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	実績	差異	科目	事業	内容	金額
10	教育費	03	中学校費	01	中学校管理費		
03	中学校施設整備費	03	教育委員会	01	教育総務課		
財源内訳							
決算額	国庫支出金	県支出金	分租金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
998,368,965	127,344,000				772,791,000	98,293,965	
事業の目的							
中学校施設の適正な維持管理を実施することで、生徒が安全で安心してできる良質な学習環境の整備を図ります。 また老朽化が著しい野洲北中学校の施設整備に取り組みます。							
主な成果							
<ul style="list-style-type: none"> 市内中学校施設整備 機器保守委託 野洲北中学校施設整備事業 							
事業の実績							
中学校施設の適正な維持管理に係る費用を支出しました。							
<ul style="list-style-type: none"> 中学校施設維持管理等費用 施設整備修繕：38件 高梁水槽及び受水槽清掃等業務委託 特殊建築物定期報告業務委託 機器保守委託 (フルろ過機、エシベーター、給食用リフト、消防設備、自家用電気工作物等) 樹木剪定等業務 中主中学校教職員用駐車場舗装工事 							
							3,970,175
							95,810
							1,111,000
							4,593,380
							413,600
							5,649,600
野洲北中学校施設整備事業							
<ul style="list-style-type: none"> 野洲北中学校校舎改修工事監理業務 野洲北中学校校舎改修工事監理業務 野洲北中学校校舎改修工事監理業務 野洲北中学校校舎改修工事監理業務 野洲北中学校校舎改修工事監理業務 							
							1,650,000
							139,943,100
							14,974,300
							588,506,800
野洲北中学校北校舎及び体育館大規模改修工事修正設計業務							
							1,210,000
野洲北中学校北校舎及び体育館大規模改修工事監理業務（令和2年度支出なし）							
							0
野洲北中学校北校舎及び体育館大規模改修工事							
							235,710,000
(令和2年度分)							

一般会計				(単位：円)				
会計	10 教育費	項03 中学校費	目01 中学校管理費					
予算	52	中学校施設整備費(繰越)	教育委員会 教育総務課					
事業名	中学校施設整備費(繰越)			所管部課				
決算額	財源内訳							
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
13,736,400						10,300,000	3,436,400	
事業の目的	野洲北中学校に勤務する職員用駐車場の整備に取り組みます。							
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機能的に不足している野洲北中学校に勤務する職員用駐車場の整備拡大に取り組みました。 							
事業の実績	野洲北中学校施設整備事業に係る費用を支出しました。 野洲北中学校施設整備事業 ・ 野洲北中学校教職職員用駐車場造成工事 (令和2年度分) <table style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <td>13,736,400</td> </tr> </table>							13,736,400
13,736,400								

一般会計				(単位：円)																																																											
会計	10 教育費	項04 幼稚園費	目01 幼稚園管理費																																																												
予算	03	幼稚園管理運営費	教育委員会 学校課(こども課)																																																												
事業名	幼稚園管理運営費			所管部課																																																											
決算額	財源内訳																																																														
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源																																																								
21,334,194	981,000	2,416,000	1,409,340	58,800	225,500		16,269,554																																																								
事業の目的	公立幼稚園4園所の適切な管理・運営に努めます。																																																														
主な成果	市内各幼稚園の管理運営に必要な経費を支出するとともに、円滑かつ効果的な園運営が推進できました。																																																														
事業の実績	4幼稚園(藤原、さくらばさま・ゆきはた、三上各幼稚園を除く)の管理運営に必要な経費を支出し、適正な施設管理に努めました。 <table style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2">園児数 (令和3年3月1日現在)</th> <th colspan="2">(単位：人)</th> </tr> <tr> <th>定員</th> <th>園児数</th> <th>3歳児</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>340</td> <td>中幼稚園</td> <td>54</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>260</td> <td>野洲幼稚園</td> <td>30</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>190</td> <td>祇王幼稚園</td> <td>39</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>260</td> <td>北野幼稚園</td> <td>70</td> <td>222</td> </tr> <tr> <td>1,050</td> <td>合計</td> <td>193</td> <td>637</td> </tr> </table> <table style="float: right; margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2">園児数 (令和2年3月1日現在)</th> <th colspan="2">(単位：人)</th> </tr> <tr> <th>定員</th> <th>園児数</th> <th>3歳児</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>340</td> <td>中幼稚園</td> <td>73</td> <td>189</td> </tr> <tr> <td>260</td> <td>野洲幼稚園</td> <td>38</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>190</td> <td>祇王幼稚園</td> <td>40</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>260</td> <td>北野幼稚園</td> <td>75</td> <td>217</td> </tr> <tr> <td>1,050</td> <td>合計</td> <td>226</td> <td>678</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費(幼稚園評議員等謝礼) 103,000 ・ 旅費 53,006 ・ 需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費等) 12,616,569 ・ 役員費(通信運搬費、損害保険料等) 1,987,993 ・ 委託料(整備委託料等) 898,116 ・ 使用料及び賃借料(バス燃料、下水道使用料、複写機使用料等) 3,040,504 ・ 原材料費(園庭用砂等) 199,188 ・ 備品購入費(保育・教育備品等) 2,323,418 ・ 負担金補助及び交付金(公立幼稚園園長会負担金等) 112,400 							園児数 (令和3年3月1日現在)		(単位：人)		定員	園児数	3歳児	合計	340	中幼稚園	54	189	260	野洲幼稚園	30	101	190	祇王幼稚園	39	125	260	北野幼稚園	70	222	1,050	合計	193	637	園児数 (令和2年3月1日現在)		(単位：人)		定員	園児数	3歳児	合計	340	中幼稚園	73	189	260	野洲幼稚園	38	114	190	祇王幼稚園	40	132	260	北野幼稚園	75	217	1,050	合計	226	678
園児数 (令和3年3月1日現在)		(単位：人)																																																													
定員	園児数	3歳児	合計																																																												
340	中幼稚園	54	189																																																												
260	野洲幼稚園	30	101																																																												
190	祇王幼稚園	39	125																																																												
260	北野幼稚園	70	222																																																												
1,050	合計	193	637																																																												
園児数 (令和2年3月1日現在)		(単位：人)																																																													
定員	園児数	3歳児	合計																																																												
340	中幼稚園	73	189																																																												
260	野洲幼稚園	38	114																																																												
190	祇王幼稚園	40	132																																																												
260	北野幼稚園	75	217																																																												
1,050	合計	226	678																																																												

一般会計				幼稚園管理費			
会計	款10 教育費	項 O4 幼稚園費	目 O1 幼稚園管理費				
事業名	O4 預かり保育事業費		所管部課	教育委員会 学後教育課 (こども課)			
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	分担金	使用料	その他	一般財源
4,357,585	782,000	782,000		1,131,780	1,661,805		0
事業の目的	幼稚園における預かり保育の実施により、待機児童の減少を図ります。						
主な成果	幼稚園で預かり保育を実施することで、保護者の就労状況に應じた、就学前保育の選択機会を増やすことができました。						
事業の実績	<p>4幼稚園における預かり保育事業に必要な消耗品費、器材料費及び保育材料費等を支出し、預かり保育を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 費用費 (消耗品費、器材料費、保育材料費) 4,238,367 ・ 備品購入費 (庁用備品) 119,218 						
園児数	(令和3年3月1日現在)						(令和2年3月1日現在)
定員	3歳児	4歳児	5歳児	合計			
90	25	37	30	92	96		
80	13	6	14	33	21		
80	13	16	17	46	52		
80	17	28	34	79	57		
330	68	87	95	250	226		
							(増) 24

一般会計				幼稚園管理費			
会計	款10 教育費	項 O4 幼稚園費	目 O1 幼稚園管理費				
事業名	O5 幼稚園施設整備費		所管部課	教育委員会 学後教育課 (こども課)			
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	分担金	使用料	その他	一般財源
21,300,421				14,000,000			7,300,421
事業の目的	幼稚園施設の適正な維持管理に努めるとともに、園内に危険が及ばないよう、適切な処置を行います。また、野洲幼稚園については、PFI事業にかかる必要経費を支出します。						
主な成果	市内4公立幼稚園 (中主幼稚園・野洲幼稚園・祇王幼稚園・北野幼稚園) の適正な維持管理を行い、安全な施設運営を図りました。						
事業の実績	<p>幼稚園の施設整備・管理に必要な経費を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 費用費 (雨樋修繕、遊具修繕、施設修繕等) 3,634,943 ・ 委託料 (調査委託料：特殊建築物定期調査中主幼稚園) 287,100 ・ 委託料 (機器等保守委託料) 2,071,300 ・ 委託料 (PFI施設整備委託料：野洲幼稚園) 14,518,783 ・ 工事請負費 (中主幼稚園汚水ポンプ交換工事等) 754,105 ・ 原材料費 (補修用土砂など) 34,190 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項04 幼稚園費	目02 私立幼稚園費	所管部課	財政源内訳	決算額	一般財源
事業名	01 私立幼稚園運営費	02 私立幼稚園費		教育委員会 学校教育部 (こども課)	国庫支出金 県支出金 市債 使用料 手数料 その他	13,045,247	5,451,317
事業の目的	子ども・子育て支援新制度に基づき、野洲市に在住する就学前児童が私立幼稚園に在籍する場 台、その運営を支援します。						
主な成果	野洲市に在住する就学前児童が在籍する私立幼稚園等に対し、子ども・子育て支援法に基づき支 援を行い、当該児童の就園を支援することができました。						
事業の実績	野洲市に在住する就学前児童が在籍する私立幼稚園に対し、子ども・子育て支援法に基づき施設 型給付金を交付し、当該児童の就園を支援しました。 また、幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園 や新制度に移行した私立幼稚園等を利用する園児の保育料等を補助し、当該児童の就園を支援し ました。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負担金補助及び交付金（施設等利用費） 901,410 ・ 扶助費（施設型給付費） 10,914,328 ・ 償還金利子及び割引料（令和元年度子育てのための施設等利用給付 1,229,509 交付金・原費負担金確定による返還金） 						
	私立幼稚園に在籍する野洲市在住の園児数（令和3年3月1日現在） 施設型給付費対象園児数 13 人 施設等利用費対象園児数 2 人						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目01 社会教育総務費	所管部課	財政源内訳	決算額	一般財源
事業名	02 社会教育委員会運営費	01 社会教育総務費		教育委員会 生涯学習サポート課	国庫支出金 県支出金 市債 使用料 手数料 その他	74,738	74,738
事業の目的	生涯学習社会の創造に向け、社会教育の果たす役割が大きいため、社会教育委員会を開設し、社会教育施策の推進を図ります。						
主な成果	社会教育に関する調査研究等を積極的に推進し進めるために社会教育委員会を開設しました。 また、各種研修会に参加し社会教育に関する知識を深め、情報を得ることができました。						
事業の実績	○社会教育委員会議（委員数9人） 2回開催（9月29日・3月25日） ○各種大会研修会等参加 開催日 大会等名称 開催場所等 参加人数 7月21日 滋賀県社会教育委員連絡協議会研修会 大津市 1人 11月5日 滋賀県社会教育研究大会 大津市 1人						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育委員会報酬（2回分） 53,000 ・ 旅費 3,300 ・ 食糧費（社会教育委員会お茶） 5,200 ・ 通知等郵送料 5,238 ・ 滋賀県社会教育委員連絡協議会負担金 8,000 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目01 社会教育総務費	款10 教育費	項05 社会教育費	目01 社会教育総務費	
事業名	生涯学習振興事業費		所管部課	教育委員会	生涯学習スポーツ課		
決算額	財源内訳			財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	市債	一般財源	
2,729,689		50,000					2,679,689
事業の目的 市民主導のまちづくりを推進するために「生涯学習推進員」を養成し、各生涯学習施設機関やまちづくりの推進委員と連携を図りながら、市民たれもが学び、楽しむ生涯学習の振興を旨とします。							
主な成果 生涯学習のリーダーを養成するため、生涯学習推進員を対象とした研修会を開催しました。また、だれもが気軽に学び、楽しむ生涯学習を奨励するため、生涯学習カレッジや出前講座等を開催しました。さらに、各校社会教育関係団体に補助金を交付することにより、地域での生涯学習の推進に努め関係団体の振興と育成を図りました。							
事業の実績 生涯にわたる主体的な学習の支援をめざし、生涯学習の機会提供を行いました。また、社会教育を振興するための各種団体の育成、指導及び助言に努めました。							
生涯学習カレッジの開催(6回) ・ 第1回 次代の担い手を育てる～地域を元気に～ 参加者 32人 (兼生涯学習推進員研修会) 講師：ひわご学院大学非常勤講師 高木和久氏 ・ 第2回 おうちで楽しくくすとレットチヤ 参加者 34人 講師：野洲市スポーツ推進委員 ・ 第3回 絵本を遊ぶ・絵本を遊ぶ 参加者 28人 講師：野洲図書館司書 谷口雪子氏 ・ 第4回 障がい者スポーツ活動について 参加者 24人 ～みんなまでホッパチャ体験～ 講師：なかよし交流館館長 吉田芳行氏 ・ 第5回 徳川将軍と水原洞殿 参加者 43人 講師：野洲市教育委員会次長 進藤武氏 ・ 第6回 今、地域でできること 参加者 34人 講師：ひわご学院大学非常勤講師 高木和久氏 ○市民を対象とした生涯学習出前講座の開催 令和2年7月～令和3年2月 17団体 受講者数(延べ) 259人 受講団体数(延べ) 17団体 ○野洲市社会教育関係団体共同協議会事務局 市内社会教育団体の共同事務局を設置すると共に事務局を雇用し、団体事務の効率化を図りました。 ○野洲市PTA連絡協議会活動事業育成 ○野洲市エルダージョーシ活動事業育成 補助金を交付すると共に、育成・助成に努めました。							
				・ 生涯学習カレッジ講師謝礼 20,000 ・ 事務用消耗品等 5,933 ・ 食糧費(講師お茶代) 923 ・ 通知等郵送料 85,548 ・ 野洲市エルダージョーシ活動事業補助金 27,000 ・ 野洲市社会教育関係団体共同協議会事務局運営補助金 2,457,000 ・ 野洲市PTA連絡協議会活動補助金 100,000 ・ 三上山初倉山実行委員会事業補助金 1,500			

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目02 青少年教育費	款10 教育費	項05 社会教育費	目02 青少年教育費	
事業名	青少年教育事業費		所管部課	教育委員会	生涯学習スポーツ課		
決算額	財源内訳			財源内訳			
	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	市債	一般財源	
1,393,866		377,000					1,016,866
事業の目的 青少年の健全な育成を図るため、関係団体の活動を奨励するとともに安全で安心してできる子どもの居場所を提供することに努めます。							
主な成果 団体育成では、各団体の活動状況を確認し補助金の適正な執行と活動の自立化を促しました。地域教育協議会・放課後子ども教室では、子どもたちの安全・安心な活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参加を得て、多数の子ども教室を開催し、子どもたちが地域社会の中で、心豊かに健やかに育まれる環境づくりに取り組まれました。							
事業の実績 団体育成 青少年関係団体として、野洲市子ども会連絡協議会、ガールスカウトの活動に対し、野洲市社会教育関係団体活動補助金を交付し支援を行いました。 地域教育協議会 市内5小学校区6地域で128回の「地域子ども教室」を開催しました。 参加延べ人数：1,419人 指導者等：297人 参加児童：1,041人 大人：63人 ・ 地域教育協議会委員謝礼(7人) 7,000 ・ 旅費 400 ・ 地域子ども教室消耗品 5,000 ・ 通知等郵送料代 4,199 ・ 地域教育協議会活動推進事業委託料 597,861 ・ 放課後子ども教室運営管理委託料 547,500 ・ 複写機使用料 84,906 ・ 子ども会連絡協議会活動補助金 50,000 ・ 市ガールスカウト連絡協議会活動補助金 97,000							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目02 青少年教育費	所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課	
事業名	03 青少年育成事業費	財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	国庫支出金	県支出金	市債	一般財源
12,649,321	400,000						12,249,321
事業の目的							
青少年の健全な育成を図るため、非行防止活動や有害環境の浄化活動等の実施及び経費負担を行います。							
主な成果							
守山野洲少年センターの事業運営のために、分担金を支出しました。また、青少年市民会議の活動を支援し、青少年の健全育成のため事業を実施しました。 また、実行委員会形式で新成人が自主的に、はたちのついでを開催しました。							
事業の実績							
守山野洲少年センター活動事業 ・相談活動：1,177件 視察活動：453回 ・有害環境浄化活動（有害図書等立入調査・カラオケ店巡回・白ポスト回収） ・無職少年支援活動（就労6名） ・広報・啓発活動（公用車による街頭巡回・少年センターだより全戸配付） ・青少年支援センター「あすくる守山野洲」の運営 青少年育成市民会議 すべての青少年の健やかな成長を願い「地域の子どもは地域で守り育てよう」をスローガンに事業を展開しました。 ・まちぐるみで愛の声かけ運動（7月1日 1,064人・11月2日990人）2,054人参加 ・はつらつ野洲っ子中学生広場 7月4日新型コロナウイルス感染症の教養により中止 ・はつらつ野洲っ子育成フォーラム 12月5日開催 132人参加 ・初発型非行防止活動「愛のハトロール」 非行防止・万引き防止及び店舗・地域への協力要請・啓発活動の一環として、野洲駅及び市民サービスセンター周辺を中心に、3コースの巡回/ハトロールを実施しました。 巡回神尊 年間20回 第1・3金曜日実施 延人数191人参加 成人式・はたちのついで 開催日 令和3年11月11日（月） 参加者 386人（男194人・女192人）（対象者530人）（参加率 72.8%） 会場 シライジアタワー野洲 ・はつらつ野洲っ子育成推進会議委員謝礼（9人） 9,000 ・通風等郵送料 76,476 ・青少年健全育成地域活動支援事業委託料 1,067,903 ・市はたちのついで開催事業委託料 121,742 ・守山野洲少年センター負担金 10,962,000 ・野洲市青少年育成市民会議活動補助金 412,200							

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目03 人権教育費	所管部課	総務部 人権推進課	
事業名	02 人権問題啓発推進事業費	財 源 内 訳					
決算額	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	国庫支出金	県支出金	市債	一般財源
3,180,050		385,226				212,000	2,582,824
事業の目的							
市民の人権意識や差別をなくす行動を高めたい。市民がより積極的に参加し、理解を深めることができるよう、じんけんセミナーや講演会、地区別懇談会を開催するほか、啓発冊子を作成し、全戸配布します。また、各学区及び市の人権啓発推進協議会の活発な活動を支援するための補助を行います。これらの取り組みにより、市民の人権意識および人権意識の高揚を図ります。							
主な成果							
各講座や研修等が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためやむを得ず中止することとなりました。また、市の人権啓発推進協議会の啓発活動においても、コロナ禍の中、「人権作品」へ4,464点の応募があり事業が定着するとともに市民の意識の高揚に繋がりました。							
事業の実績							
人権啓発推進員研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集約しての研修会は実施できなかったが、個別に研修資料を郵送し野洲の人権教育について自己研修に努めていただいた。 また、地区別懇談会手引書を配布した。 地区別懇談会実施状況（令和2年度1年間） 実施回数 39回 参加延数 707名 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、説明会を中止し、自治会には文書や電話で相談に願った。懇談会を中止する自治会が多数であったが、分割開催をする自治会や役員のみ行う自治会、啓発紙を回収する自治会、啓発動画を個人で視聴する形の懇談会を行った自治会等各自治会で工夫を凝らしていただいた。 「人権尊重と部落解放をめざす「ひと」と「ひと」のついで」と「ひと」のついで」の開催委託と支援 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントは中止。ついでにより開催委員により、ついでよりの発行。これまでのついでよりの歴史と今後の方向性について記載。 ・ 地区懇等への派遣講師謝礼 80,000 ・ 公用車カノリン代 24,437 ・ 人権啓発冊子「すてきなまちに」印刷代 384,813 ・ 事務連絡用通話運賃（電話・FAX・郵便） 180,903 ・ 「人権尊重と部落解放をめざす「ひと」と「ひと」のついで」委託料 85,237 ・ 公用車リース代 162,360 ・ 複写機使用料 166,763 ・ 各種研修等参加負担金・集金負担金 233,000 ・ 6学区人権啓発推進協議会補助金 652,515 ・ 野洲市人権啓発推進協議会補助金 1,190,784							

一般会計				(単位：円)																																																								
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳																																																						
予算	10	教育費	05	社会教育費	04	図書館費	野洲図書館																																																					
事業名	03 図書整備費			教育委員会	野洲図書館																																																							
決算額	9,999,000	県支出金	18,637,462	国庫支出金	使用料	手数料	その他																																																					
事業の目的	市民の知る権利、学習する権利、読書の自由を保障する機関である図書館は、市民に資料と情報を提供することを目的とします。市民誰もが「暮らしに役立つ身近な図書館」として利用できる機関として市民の多様なニーズに対応されるよう、多様で新鮮な資料の収集に努めます。																																																											
主な成果	暮らしに役立つ身近な図書館として地域の情報拠点となるよう、新刊本などの資料の整備を図り、多くの市民に利用されました。																																																											
事業の実績	<p>図書用資料の購入および、小学校の各クラスに設置する学級文庫用図書セット「としょかんBOX」用の図書を購入し事業を開始しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 購入資料(備品購入費) 28,336,602 図書 合計 14,812冊 (うち4,338冊は小学校「としょかんBOX」用) 視聴覚資料 CD/CDブック 392点 DVD 21点 雑誌 159タイトル 新聞 19タイトル 																																																											
(財源別用途別内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>種別</th> <th>数量</th> <th>金額(円)</th> <th>国庫</th> <th>交付金</th> <th>合計</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">図書館用</td> <td>図書</td> <td>9,389</td> <td>16,344,789</td> <td>1,085</td> <td>2,432,332</td> <td>10,474</td> <td>18,777,121</td> </tr> <tr> <td>視聴覚資料</td> <td>33</td> <td>1,398,663</td> <td>380</td> <td>1,227,984</td> <td>413</td> <td>1,367,853</td> </tr> <tr> <td>雑誌</td> <td>159タイトル</td> <td>1,590,742</td> <td></td> <td></td> <td>159タイトル</td> <td>1,590,742</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">小学校「としょかんBOX」用</td> <td>新聞</td> <td>19タイトル</td> <td>561,596</td> <td></td> <td></td> <td>19タイトル</td> <td>561,596</td> </tr> <tr> <td>図書</td> <td></td> <td></td> <td>4,338</td> <td>6,039,290</td> <td>4,338</td> <td>6,039,290</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>18,636,996</td> <td>15,803</td> <td>9,699,606</td> <td></td> <td>28,336,602</td> </tr> </tbody> </table> <p>・運搬用コンテナ(消耗品費) 110個 299,860 (小学校「としょかんBOX」用)</p>							用途	種別	数量	金額(円)	国庫	交付金	合計	金額(円)	図書館用	図書	9,389	16,344,789	1,085	2,432,332	10,474	18,777,121	視聴覚資料	33	1,398,663	380	1,227,984	413	1,367,853	雑誌	159タイトル	1,590,742			159タイトル	1,590,742	小学校「としょかんBOX」用	新聞	19タイトル	561,596			19タイトル	561,596	図書			4,338	6,039,290	4,338	6,039,290	合計			18,636,996	15,803	9,699,606		28,336,602
用途	種別	数量	金額(円)	国庫	交付金	合計	金額(円)																																																					
図書館用	図書	9,389	16,344,789	1,085	2,432,332	10,474	18,777,121																																																					
	視聴覚資料	33	1,398,663	380	1,227,984	413	1,367,853																																																					
	雑誌	159タイトル	1,590,742			159タイトル	1,590,742																																																					
小学校「としょかんBOX」用	新聞	19タイトル	561,596			19タイトル	561,596																																																					
	図書			4,338	6,039,290	4,338	6,039,290																																																					
合計			18,636,996	15,803	9,699,606		28,336,602																																																					

一般会計				(単位：円)			
会計	款	項	目	所管部課	財源	内訳	
予算	10	教育費	05	社会教育費	04	図書館費	野洲図書館
事業名	04 図書館管理運営費			教育委員会	野洲図書館		
決算額	27,479,862	県支出金	123,500	国庫支出金	負担金	手数料	その他
事業の目的	市民の知る権利、学習する権利、読書の自由を保障する機関である図書館は、市民に資料と情報を提供することを目的とします。市民誰もが「暮らしに役立つ身近な図書館」として利用できる機関として市民の多様なニーズに対応されるよう、多様で新鮮な資料の収集に努めます。また、子どもたちの読書を推進することも目的とします。またそれらのために、安心して利用できる施設等の維持にも努めます。						
主な成果	新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館(4/21~5/19)しましたが、この期間も予約本の貸出は継続しました。その後は感染防止の徹底や滞在時間短縮等の感染対策を行いながらの開館であったため、集会所の多くを閉鎖できずでしたが、予約制のおはなし会や、ポイントカード企画による利用の促進等、コロナ禍の中でできる取組みを行いました。						
事業の実績	<p>利用状況の主な統計及び集会所や学校協力事業等の主なものは下記のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸出冊数(個人貸出) 485,218冊 ・貸出冊数(団体貸出) 21,954冊 (個人貸出のうち貸出しのありの宅配、郵送貸出 184回 990冊) 集会所(開催回数・参加者数等) おはなし会(学校・園) 53回 2,171人 ブックトーク(小学校) 54回 1,629人 戦争と平和を考える企画展「被爆体験伝承講話」 26人 写真パネル等の展示 4回 図書館のテーマ展示 72回 ポイントカード企画 発行枚数 1,332枚 障がい児・若者サービスイベント 35人 						
(報酬)	<ul style="list-style-type: none"> 図書館協議会委員報酬 90,000 (消耗品費) ・消毒液等感染対策消耗品 249,777 (光熱水費) ・電気代 5,441,654 (修繕料) ・本館LED照明灯入替 2,180,970 ・漏水に伴う本館屋上シーリング修繕 748,000 ・空調機内蔵式水蒸熱ユニット修理 454,520 ・空調機電子シタル指示調節計更新 297,000 ・排煙機開閉装置改善 357,500 (委託料) ・空調設備機器保守委託 1,232,000 ・特殊建築物定期点検報告業務委託 312,400 ・清掃業務委託 4,356,000 (使用料) ・図書館システム使用料 4,995,972 						

会計 一般会計 (単位：円)						
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目04 図書館費			
事業名	05 ブックスタート推進事業費	所管部課	教育委員会 野洲図書館			
決算額	財 源 内 訳					
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
499,620					499,000	620
事業の目的						
赤ちゃんのよきから身近な人が読み聞かせをすることは、こぼれの獲得や情緒の発達、保護者との関係の強化など、子どもの心身の発達に深い影響を与えます。実際に、赤ちゃん図書本を開く楽しい体験をしてみよう、赤ちゃん図書が絵本を通じてゆっくり心ふれあう時間をもてるきっかけをつくることで、子どもの健やかな成長に寄与することを目的とします。						
主な成果						
乳幼児健診（4ヶ月児）時に啓発と絵本の配布を実施しました。						
事業の実績						
乳幼児健診（4ヶ月児）を対象として、保護者への啓発、絵本の配布を実施						
<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児用絵本 881冊の購入 ・毎月2回の健診時に 合計311人、622冊配布 (新型コロナウイルス感染症予防対策のため、健診会場での実施はせず、健診時に配布した引換券を持って来館した対象者に実施。) 						

会計 一般会計 (単位：円)						
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目05 文化財保護費			
事業名	03 文化財保護審議会運営費	所管部課	教育委員会 文化財保護課			
決算額	財 源 内 訳					
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
34,200						34,200
事業の目的						
市文化財保護条例第11条に基づき、教育委員会の諮問に副して、文化財の保存及び活用に關する事項について審議するため、文化財保護審議会を設置します。						
主な成果						
文化財保護課が実施する事業について、各分野における文化財保護の取り組みについて指導いただき、助言を得ました。						
事業の実績						
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会 令和2年12月10日に開催しました。 ・市指定文化財の史跡福林寺跡福屋山について、泉砂防堤埋め戻し事業計画に伴い、令和2年12月14日、指定範囲の一部解除相当との答申をいただきました。 ・文化財保護審議会委員報酬 33,000 ・文化財保護審議会委員旅費 660 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目05 文化財保護費	所管部課	財源内訳		
予算	04 市内遺跡等調査事業費				国庫支出金	県支出金	市債
事業名	市内遺跡等調査事業費			教育委員会 文化財保護課	使用料	手数料	一般財源
決算額					分担金	負担金	
3,967,792	1,060,000	1,430,000					1,487,792
事業の目的	文化財保護法第93条第1項の規定に基づき、開発行為により埋蔵文化財が露れる範囲について、事前に発掘調査を実施し記録保存を図ります。						
主な成果	届出を受けた開発行為について、滋賀県教育委員会の指示により、調査（発掘調査・試掘調査・工事立会）を実施し、遺跡の記録保存と実態把握に努めました。						
事業の実績	発掘箇所：138件（内訳：本発掘調査12件、試掘調査32件、工事立会18件、貴重工事76件） 調査成果は、『令和2年度 野洲市内遺跡発掘調査年報』として刊行しました。						
	消耗品費	105,953					
	報告書等印刷製本費	357,923					
	通信運搬費	47,447					
	作業員派遣委託料	1,040,203					
	算務機器リース料	85,932					
	重機等機材借上料	2,325,180					

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目05 文化財保護費	所管部課	財源内訳		
予算	05 文化財保護調査事業費				国庫支出金	県支出金	市債
事業名	文化財保護調査事業費			教育委員会 文化財保護課	使用料	手数料	一般財源
決算額					分担金	負担金	
3,881,886							3,314,086
事業の目的	市内に点在する文化財を保護するため、修理や維持管理等に必要な措置を講じます。指定文化財に対しては、市補助金交付規則に基づき、維持管理や修理を要する費用の補助を行います。						
主な成果	国・県指定建造物の防災設備保守点検に対して、市補助金など交付規則に基づき事業補助を行い適切な維持管理を図りました。市指定文化財錦織寺焼塀「紙本金地碧台名所図」保存修理、国名勝兵主神社庭園維持管理事業、国指定保存技術伝承事業（本區染）について、事業費の一部を補助し工期内にすべての事業を完了しました。						
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 31,482 ・公用車等カノン代 291,226 ・公用車リース料 873,784 ・指定文化財維持管理補助金 1,991,000 <p>① 防災施設保守点検 国指定文化財建造物6件 県指定建造物2件</p> <p>② 国指定名勝兵主神社庭園維持管理事業</p> <p>③ 国指定保存技術伝承事業</p> <p>④ 錦織寺紙本金地碧台名所図修理事業補助金</p>						

会計 一般会計				(単位:円)															
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目05 文化財保護費	所管部課	教育委員会	文化財保護課													
事業名	06 史跡公園管理運営費			史跡公園管理運営費															
決算額				財源内訳															
				国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料												
4,335,079							200												
事業の目的				市債															
4,334,879				一般財源															
<p>国史跡大岩山古墳群を整備した各史跡公園と、新たに国史跡指定を受けた永原御殿跡について、市が維持管理を図り、見学者のニーズに対応しながら、地域文化財の保護と活用を図ります。</p>																			
<p>主な成果</p> <p>国史跡大岩山古墳群の保存・公開活用を図るため、相生史跡公園（円山古墳・甲山古墳・天王山古墳）では、案内管理業務・園内除草業務を実施するとともに、円山古墳・甲山古墳の石室・石棺公開を行いました。また、大塚山古墳、富塚古墳、龜塚古墳、木部天神前古墳の史跡公園、及び永原御殿跡についても除草業務を行い、適正な維持管理に努めました。</p>																			
<p>事業の実績</p> <p>相生史跡公園（円山古墳・甲山古墳・天王山古墳）の利用状況 (開園日数 266日 来園者数 4,964人) 円山古墳・甲山古墳石室・石棺特別公開 11月3日 参加者79人</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">相生史跡公園入園者数</td> <td>来園者数</td> </tr> <tr> <td>年度</td> <td>平成30年度</td> <td>6,932人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和元年度</td> <td>8,226人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和2年度</td> <td>4,964人</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> 光熱水費（水道・電気料金） 316,036 通信運搬費（電話代） 73,000 相生史跡公園管理業務委託料 1,112,144 相生史跡公園案内所構築整備保障業務委託料 117,480 相生史跡公園等除草業務委託料 2,079,831 相生史跡公園防草ネット設置工事請負費 437,800 								相生史跡公園入園者数		来園者数	年度	平成30年度	6,932人		令和元年度	8,226人		令和2年度	4,964人
相生史跡公園入園者数		来園者数																	
年度	平成30年度	6,932人																	
	令和元年度	8,226人																	
	令和2年度	4,964人																	

会計 一般会計				(単位:円)			
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目05 文化財保護費	所管部課	教育委員会	文化財保護課	
事業名	07 委託発掘調査事業費			発掘調査事業費			
決算額				財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料
11,599,682							11,599,682
事業の目的				市債			
11,599,682				一般財源			
<p>事業の目的</p> <p>民間開発に伴う本発掘調査事業です。発掘調査により記録保存を図り、成果は報告書にとりまとめ、地域史の解明や復元を行います。出土文化財は博物館などで公開活用します。</p>							
<p>主な成果</p> <p>工場建設・集合住宅建設・宅地造成事業に伴い、調査依頼を受けた9件の発掘調査を原因者負担により実施しました。過年度に現地調査を実施した小磯原遺跡の調査については、内業整理調査を実施し、成果は調査報告書としてとりまとめました。</p>							
<p>事業の実績</p> <p>本発掘調査9件（調査面積3,619㎡）、整理調査2件、報告書刊行1件</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場関連施設に伴う調査2件（大磯原西遺跡、十八田遺跡） 宅地造成に伴う調査3件（常葉寺遺跡2件、吉地薬師堂遺跡） 集合住宅建設に伴う調査3件（下々塚遺跡、小磯原遺跡、安城寺遺跡） 分譲住宅建設に伴う調査1件（小磯原遺跡） 過年度調査に伴う整理調査（小磯原遺跡2件） 過年度調査に伴う報告書刊行1件（市三宅東遺跡） <ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 161,088 報告書印刷製本費 892,454 光熱水費（仮設電気使用料） 25,583 報告書送付等通信運搬費 94,894 作業員派遣委託料 5,866,813 重機等機材借上料 4,240,967 仮設電源引込工事請負費 399,900 							

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	10 教育費	05 社会教育費	05 文化財保護費
事業名	08 公共事業発掘調査事業費		教育委員会 文化財保護課
決算額			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
	使用料 手数料	その他	市債 一般財源
269,076			269,076
事業の目的			
市が行う公共事業に先立ち、止むを得ず遺跡を破壊する範囲について、発掘調査を実施し記録保存を図るとともに、調査報告書に成果をとりまとめ公表します。また未指定文化財の調査を行い記録保存に努めます。			
主な成果			
令和2年度は、公共事業に伴う試掘調査・本発掘調査はありませんでした。妙光寺古墳群や小比江台見寺所蔵太鼓など、未指定や新たに確認した文化財について調査を実施しました。また、その成果を報告書に収録して刊行しました。			
事業の実績			
・ 妙光寺古墳群（山頂支群）の調査 1件			
・ 小比江台見寺所蔵太鼓の調査 1件			
調査成果は『令和2年度 野洲市文化財調査概要報告書』として刊行しました。			
・ 消耗品費 23,379			
・ 報告書等印刷製本費 198,250			
・ 報告書発送等通信運搬費 47,447			

一般会計 (単位:円)			
会計	款	項	目
予算	10 教育費	05 社会教育費	05 文化財保護費
事業名	09 永原御殿跡保存整備事業費		教育委員会 文化財保護課
決算額			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
	使用料 手数料	その他	市債 一般財源
10,347,909	4,091,000		6,256,909
事業の目的			
永原御殿跡を国史跡に指定し、補助事業として公有化・保存・管理・活用・整備等を図ります。			
主な成果			
本丸「南之御門」付近の発掘調査を実施しました。また、活用事業として発掘調査体験教育や、秋期に史跡指定記念のフォーラムを開催しました。			
本丸、二の丸の未指定区域で指定同意を得られた箇所の意見書を行い、令和3年3月に追加指定を受けました。			
今後の保存・整備・活用・活用の指針となる『史跡永原御殿跡保存活用計画』を策定しました。本丸内の公有化に着手しましたが、登記委託と土地購入事業を令和3年度に延長しました。			
事業の実績			
・ 本丸「南之御門」発掘調査で、「夏休み！永原御殿跡発掘調査体験教室」を開催しました。参加者91名			
・ 国史跡指定記念フォーラム「永原御殿跡―通跡の保存活用とこれからのまちづくり―」を開催しました。令和2年11月29日(日)参加者140名			
・ 本丸「南之御門」発掘調査現地説明会を開催しました。			
令和3年2月27日(土)参加者171名			
・ 令和3年3月に『史跡永原御殿跡保存活用計画』を策定・刊行しました。			
・ 史跡の追加指定を受けました。			
令和3年3月26日 文部科学省告示第49号 1,855,91㎡			
調査委員会、保存活用計画策定委員会委員報酬 189,000			
フォーラム資料集、ブックレット等印刷製本費 504,167			
不動産鑑定評価業務委託 532,400			
保存活用計画策定業務委託 3,740,000			
発掘調査等作業員派遣委託料 3,103,444			
除草・伐根業務委託 894,225			
発掘調査等機材借上料 329,400			

会計	一般会計			(単位：円)
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目06 文化振興費	
事業名	03 文化ホール・小劇場管理運営費			教育委員会 生涯学習スポーツ課
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
50,233,519			2,977,560	2,904,913
事業の目的	野洲文化ホール大ホール・小ホール、野洲文化小劇場の3つのホール施設を維持管理し、市民をはじめ様々な方々の貸館でのホール利用を通じて、地域の文化・芸術の育成に寄与します。			

主な成果

優れた文化芸術の鑑賞や発表の機会を提供するため、貸館等を行いました。
文化小劇場の空調設備の屋外チラー更新工事等を行い、適切な施設の維持管理に努めました。
ネーミングライツ料を維持管理経費として修繕に活用しました。

事業の実績

貸館や事業の実施により、優れた文化芸術の鑑賞や発表の機会を提供することができました。

施設別利用人数	項目	利用人数 (人)
施設	平成28年度	平成30年度
	令和元年度	令和2年度
文化ホール	64,520	65,223
小劇場	19,643	17,831
計	84,163	83,054

※新型コロナウイルス感染症の対策として4月18日から5月31日まで貸館休止

ホールの使用に伴い、舞台・音響・照明の専門技術者に業務を委託しました。
・ 技術者派遣委託料 5,214,776

施設・設備の修繕に努めました。
・ 文化小劇場 チラー更新工事 15,620,000
・ 文化ホール トイレ洋式化工事 979,000
・ 文化ホール 大ホール大屋根雨漏り修繕工事 205,920

施設の維持管理及び運営にあたりました。
・ 文化ホール電気・ガス・水道代 5,665,673
・ 文化小劇場電気・水道代 1,429,974
・ 通信費 276,816
・ 施設等管理委託料 10,851,490
・ 清掃委託料 4,092,000
・ リース料等 336,105
・ 文化ホール下水道使用料 102,342
・ 文化小劇場下水道使用料 13,453

会計	一般会計			(単位：円)
予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目06 文化振興費	
事業名	04 文化ホール・小劇場文化振興事業費			教育委員会 生涯学習スポーツ課
決算額	財 源 内 訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料
3,043,664			1,648,331	1,397,333
事業の目的	施設の利用促進を図り、市民をはじめ様々な方々の貸館でのホール利用を通じて、地域の文化・芸術の育成に寄与します。			

主な成果

新型コロナウイルス感染症の影響により、年度当初の文化事業は開催出来ませんでした。が
感染防止対策を行い、6月には教育事業を再開し鑑賞型事業も人形劇や映画等徐々に鑑賞機会を
拡大させ、市民が気軽に安心して芸術文化に触れる機会を創出しました。
また、若者向け事業として予定していたダンスユニットグループのライブ「SHIGA NOW
2020」を有料動画配信事業に切り替えて実施しました。

事業の実績

音楽や健康にかかわる教室を開催しました。

教室実施	教室名	対象	定員	開催	参加者数 (単位：名)
教室実施	ギター(基礎)	6/2~3/30	一般 20名	前期 7 後期 9	延人数 116
	ギター(クラシック)	6/2~3/30	一般 20名	前期 9 後期 9	延人数 154
	ギター(アンサンブル)	6/2~3/30	一般 20名	前期 5 後期 6	延人数 97
	ウクレレ	6/2~3/30	一般 20名	前期 14 後期 15	延人数 236
音で遊ぼう	フラダンス(初級)	6/3~3/17	女性 20名	前期 9 後期 10	延人数 313
		6/19~3/12	幼児 20名	前期 15 後期 20	延人数 262
				合計	69 延人数 1,178

・ 講師謝金 746,000

負担金事業として計画していた関西フィルハーモニー管弦楽団「リラックスコンサート」、
若者向け事業(シガアイドコレクション、シガスタジアム等)、「澤水ミチコ トーク&
ライブ」はコロナ禍にあり開催出来ませんでした。

感染防止対策を行い、開催条件を整えた上で以下公演を実施しました。
令和2年11月7日(土) SHIGA NOW2020 (有料動画配信事業) 視聴数754件
BATTLE BOYS大阪選抜、BATTLE BOYS全国選抜、B2takesi、NYYほか
・ 事業負担金 300,000

各種事業の開催に伴い周知広報を行いました。
・ 俵物総合チラシ印刷代 274,010
・ チケット送料・案内はがき等 481,111

一般会計 (単位：円)			
会計	款 10 教育費	項 05 社会教育費	目 06 文化振興費
予算	05	ささなみホール管理運営費	教育委員会 生涯学習スポーツ課
事業名	所管部課		
決算額	財源内訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
			使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
15,407,864		1,720,760	496,980
			13,190,124
事業の目的			

ささなみホールの施設を維持管理し、市民をはじめ様々な方々の貸館での利用を通じて、地域の文化・芸術の育成に寄与します。

優れた文化芸術の鑑賞や発表の機会を提供するため、貸館等を行います。
緊急性・必要性の高いものから優先し修繕を行い、適切な施設の維持管理に努めました。

貸館や事業実施による利用があり優れた文化芸術の鑑賞や発表の機会となりました。

施設別利用人数	利用人数 (人)
施設	平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度
ホール等	25,907 22,985 21,899 17,392 3,819
会議室等	20,782 20,084 22,314 22,692 6,999
計	46,689 43,069 44,213 40,084 10,818

※新型コロナウイルス感染症の対策として4月18日から5月31日まで貸館休止

ホールの利用に伴い、舞台・音響・照明の専門技術者に業務を委託しました。
・派遣委託料 3,326,850

施設・設備の修繕に努めました。
・ささなみホール 雨漏れ修繕 329,175
・ささなみホール排煙器修繕工事 317,460
・ささなみホール 空冷ヒートポンプチャラーフロンガス漏れ 145,200

施設の維持管理及び運営にあたりました。
・電気・ガス・水道代 3,537,595
・通信費 195,303
・施設等管理委託料 3,304,850
・清掃委託料 1,513,116
・リース料等 207,248
・下水道使用料 173,000

一般会計 (単位：円)			
会計	款 10 教育費	項 05 社会教育費	目 06 文化振興費
予算	06	ささなみホール文化振興事業費	教育委員会 生涯学習スポーツ課
事業名	所管部課		
決算額	財源内訳		
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金
			使用料 手数料
			その他
			市債
			一般財源
2,174,850			2,029,200
			145,650
事業の目的			

ホール所有の楽器やピアノを活かして次代の文化振興の担い手を育成します。
各種教室を開講することで、地域の文化・芸術の育成に寄与します。

音楽家を講師に招き音楽教室を開催して演奏者の育成を続けています。
新型コロナウイルス感染症の影響により教室事業は、感染防止対策を施し6月から再開しました。
様々な世代が気軽に文化活動に参加できる環境を整え、生きがいや心の豊かさを、ひいては文化のまちづくりにつなげていきます。

ささなみ音楽教室を開催しました。

音楽教室実績	教室名	期間	対象	定員	参加者数 (単位：名)
	ヴァイオリン①	6/10~3/24	一般	10名	前期 5 後期 5 延人数 147
	ヴァイオリン②	6/14~3/25	一般	10名	前期 5 後期 4 延人数 134
	チェロ	6/3~3/3	一般	10名	前期 8 後期 8 延人数 184
	クラリネット	6/6~3/6	小4以上	10名	前期 5 後期 5 延人数 131
	サクソ	6/6~3/13	小4以上	10名	前期 6 後期 6 延人数 137
			合計	前期 29 後期 28 延人数 733	

・講師謝金 1,822,834

演奏会・音楽会を企画し、開催いたしました。	演奏会・音楽会実績	
ピアノ演奏会	開催日	参加者数
ささなみ音楽教室発表会	1/24	130名
	3/7	95名

生きがいや心の豊かさなどにつながる教室を開催しました。

教室実績	教室名	期間	対象	定員	参加者数
	総手紙	6/13~3/20	小学生以上	20名	道年 9名 延人数 100名
					90,000

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目06 文化振興費	事業名	所管部課	予算
一般会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目06 文化振興費	事業名	07 ぶるさ文化振興事業費	教育委員会 生涯学習スポーツ課	854,862
決算額	1,150,862	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
事業の目的	美術展覧会では、創作活動の発表と鑑賞の機会を提供し、芸術文化への関心を高め、北村季吟の業績を顕彰し、隣接事業として広く俳句を募集し、郷土の文化芸術振興を図ります。野洲市文化協会を育成すると共に、野洲文化芸術祭や音楽のあるまちづくりコンサートの開催を支援することにより、市民に身近な文化芸術に触れる機会を提供します。						
主な成果	美術展覧会では、多数の出品数と入場者数を得て、市民への文化向上に寄与しました。北村季吟顕彰記念事業では、平成30年度から高校生以下の投句料を無料としており、青少年層から多くの投句があり、郷土の文化芸術振興と俳句の興隆に寄与しました。野洲市文化協会は野洲市文化協会を主体として開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止しました。音楽のあるまちづくりコンサートは図書館などの身近な会場で開催されることにより、市民が文化芸術に触れる機会の提供に努め好評を得ました。						
事業の実績	<p>地域住民の文化活動の発表の場を提供するとともに、芸術文化の振興と発展の充実に努めるため、美術展覧会等の文化振興事業の経費を支出しました。</p> <p>○第65回北村季吟顕彰記念事業 投句者数 349人（一般124人、青少年225人） 総投句数 1,287句（一般999句、青少年288句）</p> <p>○第17回野洲市美術展覧会事業 出品数 199点、出品者 172人</p> <p>○音楽のあるまちづくり事業（毎月開催） 総入場者数 639人</p> <p>○文学の散歩道事業（毎月開催） 短歌・俳句・川柳・短歌・俳句・唱歌を募集</p> <ul style="list-style-type: none"> 美術展覧会委嘱作品出品謝礼 25,000 北村季吟顕彰会 運営等謝金 217,000 美術展覧会委員、審査員謝金及び展覧会副賞 39,405 旗費 1,700 消耗品 97,898 食糧費（美術展覧会飲料代） 5,540 美術展覧会ポスター・ちらし印刷代 91,520 通知等郵送料 209,000 賞状筆料 19,800 複写機使用料 52,956 音楽のあるまちづくり実行委員会事業補助金 67,000 野洲市文化協会活動補助金 324,053 						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款10 教育費	項05 社会教育費	目07 博物館費	事業名	所管部課	予算
一般会計	款10 教育費	項05 社会教育費	目07 博物館費	事業名	03 博物館管理運営費	教育委員会 歴史民俗博物館	8,136,520
決算額	8,822,685	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債
事業の目的	博物館は、銅鑿博物館と地域の歴史民俗博物館として、野洲市に関する歴史資料の収集・整理・保存・調査研究・展示公開を行います。また生涯教育・学校教育などの学習の場として活用を図るため、施設の維持管理に努め、野洲市の歴史文化の向上に寄与します。						
主な成果	市内の歴史民俗資料を収集し、燻蒸・適切な温湿度管理につとめ展示公開に活用しました。博物館設備の機器点検・修繕等を行い、適切な維持管理を行いました。						
事業の実績	<p>博物館運営に関する維持管理経費として、電気料金及びエネルギー・空調設備等の保守管理を実施したほか、所蔵資料の燻蒸作業等を行い資料の保存・活用を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気、水運代 3,149,391 巡回運搬費 297,103 エネルギー保守点検及び法定点検検査報告業務委託料 712,800 特殊建築物防火設備定期検査報告及び消防設備等点検業務委託料 314,160 空調設備機器等保守点検業務委託料 1,252,900 博物館等機械修繕業務委託料 168,300 清掃管理業務委託料 438,900 収蔵品及び取蔵施設燻蒸業務委託料 418,000 公用車リース料（1台） 286,440 自家用電気工作物保安業務委託料 125,400 自動車保安点検業務委託料 66,000 特殊建築物定期報告業務委託料 280,500 複写機使用料 73,906 研究紀要等印刷製本費 186,340 設備修繕料（空調機器・消防設備不良箇所等） 457,534 						

一般会計				(単位：円)							
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳						
予算	10 教育費	05 社会教育費	07 博物館費	教育委員会 歴史民俗博物館	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	04 企画展等開催事業費										
決算額	253,454										253,454
事業の目的	銅鑼や市内の歴史文化遺産について、時節に合ったテーマを企画して野洲市の歴史文化の特徴を紹介いたします。また調査・収蔵した能蔵・寄託資料の成果を紹介するテーマ展を開催し、歴史文化に親しみ、郷土愛を育む未来を考える機会とします。										
主な成果	秋期企画展「織体大玉と四面の嶺」は、新型コロナウイルス感染症予防のため令和5年度以降に延期し講座や講演会は中止しました。テーマ展示は「六角・徳長・秀吉の時代と野洲」、「地中からのメッセージ」、「近江の小瀬三上瀧」展を開催しました。										
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ展示「六角・徳長・秀吉の時代と野洲」 会期 3月14日～4月19日（新型コロナウイルス感染症予防のため会期を短縮） 開館日数 32日 入館者 509人 ・テーマ展示「地中からのメッセージ」 会期 10月10日～11月29日 開館日数 43日 入館者 819人 ・テーマ展示「近江の小瀬 三上瀧」 会期 12月8日～1月31日 開館日数 42日 入館者 553人 <ul style="list-style-type: none"> ・展覧会消耗品（ハロゲン球・高透明ガラス文鎮等） 116,340 ・竹工芸作品収納箱制作委託料 71,500 ・通信運搬費 41,677 										

一般会計				(単位：円)							
会計	款	項	目	所管部課	財源内訳						
予算	10 教育費	05 社会教育費	07 博物館費	教育委員会 歴史民俗博物館	国庫支出金	県支出金	分相金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
事業名	05 市史編さん事業費										
決算額	1,530,360										1,530,360
事業の目的	市内の残された歴史民俗資料の調査を行い、地域の歴史文化を明らかにして地域誌の編さんやまちづくりに寄与します。また資料の散逸を防ぎ、継続的な資料調査により野洲市の歴史文化を明らかにします。										
主な成果	市民・自治会・団体からの要望に基づき、史料調査を行い、地域の歴史解明に努めました。成果は市史編さんにより等て明らかにしました。また、史料の電子データ化を行いました。展示や講演会による成果の公開は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止しました。										
事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロフィルム電子画像データ加工業務委託 1,460,800 ・市史編さん事業消耗品（保存用文書箱・防虫シート等） 69,560 										

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	事業名	博物館費
一般会計	10 教育費	05 社会教育費	07 博物館費	07 博物館費	教育委員会	歴史民俗博物館	
事業名	06 弥生の森歴史公園管理運営事業費						歴史民俗博物館
決算額	1,172,396						1,172,396
事業の目的	彌生時代のくらしや植生を学習できる施設として、復元竪穴住居や高床倉庫、古代米や古代ハスの栽培を行い、市民学習の場、憩いの場として活用を図ります。						
主な成果	弥生の森歴史公園は、博物館周辺に復元竪穴住居や高床倉庫、古代米・大賀ハス・スライレン池、史跡宮山二号墳や四季折々の花木があり、市民や見学者が博物館で学び、古代のくらしや自然に親しめる憩いの場を提供しました。						
事業の実績	樹木の剪定・除草、復元建物や史跡宮山二号墳の維持管理を行いました。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・補修用原材料（大賀ハス池用シート・補修用原材料等） 48,574 ・機械整備業務委託料 115,500 ・弥生の森歴史公園等保守管理業務委託料 987,840 						

一般会計				(単位:円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	事業名	博物館費
一般会計	10 教育費	05 社会教育費	07 博物館費	07 博物館費	教育委員会	歴史民俗博物館	
事業名	07 弥生の森体験学習事業費						歴史民俗博物館
決算額	34,413						34,413
事業の目的	博物館で学習した古代の遊びを弥生の森体験工房で体験し、楽しく学習を深めます。						
主な成果	まが玉づくり、土器づくり、埴輪づくりから本格的な陶芸作品を子どもから大人まで、楽しみながら制作する機会を提供しました。						
事業の実績	弥生の森体験学習の運営にかかる材料費・消耗品を支出しました。						
	<ul style="list-style-type: none"> ・弥生の森体験学習 409人 まが玉づくり体験 47人 陶板手形体験 92人 土器・埴輪づくり体験 43人 土の銅鑊づくり体験 121人 その他体験 712人 計 ・体験学習消耗品（陶土・勾玉用石材等） 22,269 ・燃料費（陶芸炉成用） 12,144 						

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項06 保健体育費	目01 保健体育総務費	予算	実績	差異	備考
事業名	03 保健体育推進事業費			所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課		
決算額	財源内訳			内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
6,470,111							6,470,111
事業の目的							
スポーツ推進計画の具体化を図るため、スポーツ推進委員の活動の拡大やスポーツイベントを支援し、生涯スポーツの普及を図ります。							
主な成果							
スポーツ推進委員の報酬をはじめ研修会参加負担金や、野洲市スポーツ協会をはじめとする各種スポーツ関係団体に補助金を交付することにより、地域での生涯スポーツの推進に努めました。また、スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ推進計画の中間見直しを行いました。国スポ・障スポでは、新たに公開競技（武術太極拳）及びデモンストラティオンズスポーツ競技（スポーツ鬼ごっこ）の内定を受けました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> 野洲市スポーツ推進委員報酬（24人、定例会毎月第2火曜日） 1,200,000 野洲市スポーツ推進審議会委員報酬（7/28、10/27、2/4） 60,000 旅費 7,660 消耗品等 476,245 食糧費（スポーツ推進審議会弁当） 2,700 通信運搬費 76,159 スポーツ推進委員標準保険代 39,850 複写機使用料 43,070 滋賀県スポーツ推進委員協議会負担金 58,000 野洲川歴史公園スポーツ推進委員協議会負担金 13,000 野洲川歴史公園サッカー場管理運営費負担金 2,041,000 滋賀県スポーツ推進委員研修会参加負担金 8,500 野洲市スポーツ協会活動補助金 930,000 野洲市スポーツ少年団本朝活動補助金 350,000 野洲市体育振興会連絡協議会活動補助金 1,130,927 野洲市B&G中主海洋クラブ活動補助金 33,000 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項06 保健体育費	目01 保健体育総務費	予算	実績	差異	備考
事業名	04 スポーツ振興事業費			所管部課	教育委員会 生涯学習スポーツ課		
決算額	財源内訳			内訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
6,537,874							6,537,874
事業の目的							
市民が手軽にスポーツを楽しめるイベントとして、市スポーツ大会（市スポーツ協会委託事業）やニュースポーツ事業等を開催し、健康づくりに努めます。							
主な成果							
市スポーツ大会を市スポーツ協会に委託し、また市民と協働で設立した総合型地域スポーツクラブの事業運営にかかる経費及び市民の体力向上や健康保持のための事業経費を支出するなど、市民が気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに努めました。							
事業の実績							
<ul style="list-style-type: none"> 野洲市スポーツ協会事業委託料 386,874 ニュースポーツ事業委託料 100,000 YASUほほえみクラブ活動補助金 3,769,000 さざなみスポーツクラブ活動補助金 2,282,000 <p>野洲市スポーツ協会委託事業のマリンスポーツフェスティバル、ドラゴンカヌー大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催中止となりました。</p>							

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項06 保健体育費	目02 体育施設費				
予算	01 総合体育館管理運営費			教育委員会 スポーツ施設管理室			
事業名	05 学校体育施設開放事業費			所管部課			
決算額	財源内訳			訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
76,627,459		261,000		6,948,140	3,410,411	38,100,000	27,907,908
事業の目的							
総合体育館施設を管理運営し、スポーツ振興の拠点として、市民の健康づくりの機会を提供し、また、競技スポーツの会場としての利用を通じてスポーツを振興します。							
主な成果							
地域の団体活動から競技スポーツまで幅広いスポーツ需要(貸館)に処えるとともに、気晴し個人利用の場としてトレーニングルームなど誰もがスポーツに親しみ、健康づくりができて旧温水プール棟解体工事を実施しました。(工期延長となり、繰越明許)							
事業の実績							
施設利用者数 (単位：人)							
施設名		4月～3月					
総合体育館		47,619		(4月18日から5月31日貸館停止)			
<ul style="list-style-type: none"> 管理用消耗品 999,502 空調用重油代 1,677,280 電気代 5,840,226 水道代 635,304 施設修繕材料 2,459,870 通信費 296,015 総合体育館大規模改修基本設計業務委託料 6,839,800 夜間・祝日受付管理業務委託料 1,493,448 空調等機械保守点検業務委託料 1,787,500 エレベーター保守点検業務委託料 425,700 移動観覧席点検業務委託料 440,000 清掃委託料 5,401,516 下水道使用料 1,952,830 旧温水プール棟解体撤去工事請負費(前金払) 609,271 卓球防球フェンス備品購入費 42,360,000 775,500 							

一般会計				(単位：円)			
会計	款10 教育費	項06 保健体育費	目01 保健体育総務費				
予算	05 学校体育施設開放事業費			教育委員会 生涯学習スポーツ課			
事業名	05 学校体育施設開放事業費			所管部課			
決算額	財源内訳			訳			
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
1,881,827			786,200				1,095,627
事業の目的							
小・中学校の体育施設を学校教育の支障のない範囲で体育・スポーツ活動等に開放することにより市民の心身の健全な発達を図ります。							
主な成果							
市内各小中学校の体育施設(体育館・運動場・柔剣道場)を学校開放登録団体等(登録団体)の活動のため開放し、地域スポーツ、レクリエーションを推進し、スポーツ機会の充実に努め、管理指導員9人分の謝礼並びに利用申請書の印刷を行いました。							
事業の実績							
各小・中学校体育施設登録団体数及び学校別使用料収入額							
学校名	登録団体	利用料金(円)	夜間照明代(円)	開放施設			
野洲小学校	23	50,250	154,200	体育館・運動場			
三上小学校	11	17,150	3,000	体育館・運動場			
菟王小学校	11	17,500	52,800	体育館・運動場			
篠原小学校	10	33,950	36,600	体育館・運動場			
北野小学校	18	49,450	200,400	体育館・運動場			
中主小学校	10	5,000	66,000	体育館・運動場			
野洲中学校	16	40,350		体育館・柔剣道場			
野洲北中学校	11	32,550		体育館			
中主中学校	7	27,000		体育館			
計	117	273,200	513,000				
総合計				786,200			
<ul style="list-style-type: none"> 学校開放管理指導員謝礼(9人分) 1,728,000 学校施設開放事業消耗品費 19,057 学校施設開放事業印刷費 51,700 学校開放管理指導員謝礼金除代(9人分) 83,070 							

一般会計			(単位：円)																																			
会計	10 教育費	06 保健体育費	目	02 体育施設費																																		
予算	02 総合体育館スポーツ振興事業費	所管部課	教育委員会	スポーツ施設管理室																																		
決算額		財源内訳																																				
5,103,196		国庫支出金	県支出金	市債	一般財源																																	
				5,103,196	0																																	
事業の目的	スポーツ振興の拠点として、総合体育館において市民がスポーツに親しむ各種スポーツ教室を実施し、市民の健康づくりの機会を提供します。																																					
主な成果	総合体育館で10の教室やイベントを実施し、コロナ禍の中ではありましたが1,600人以上の参加があり、スポーツを親しみ、健康づくりの機会を提供することができました。																																					
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業参加人数</th> <th>事業名</th> <th>(単位：人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>325</td> <td>エアロビクス</td> <td>7月～3月</td> </tr> <tr> <td>229</td> <td>太極拳教室</td> <td></td> </tr> <tr> <td>235</td> <td>健康体操スクール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>175</td> <td>ヨガスクール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>95</td> <td>レディースフィットネススクール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>69</td> <td>メンズフィットネススクール男塾</td> <td></td> </tr> <tr> <td>58</td> <td>ジュニアダンススクール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>376</td> <td>フリースポーツタイム</td> <td></td> </tr> <tr> <td>75</td> <td>トレーニング室利用者講習会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,637</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4月から5月まで教室は閉講していません)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合体育館スクール講師謝礼 1,435,000 事業用消耗品 383,645 事業室内チラシ印刷代 465,465 事業案内チラシ新聞折込手数料 663,586 備品等修繕 237,820 エアロビクス・フィットネス指導者派遣業務委託 1,626,900 					事業参加人数	事業名	(単位：人)	325	エアロビクス	7月～3月	229	太極拳教室		235	健康体操スクール		175	ヨガスクール		95	レディースフィットネススクール		69	メンズフィットネススクール男塾		58	ジュニアダンススクール		376	フリースポーツタイム		75	トレーニング室利用者講習会		1,637	合計	
事業参加人数	事業名	(単位：人)																																				
325	エアロビクス	7月～3月																																				
229	太極拳教室																																					
235	健康体操スクール																																					
175	ヨガスクール																																					
95	レディースフィットネススクール																																					
69	メンズフィットネススクール男塾																																					
58	ジュニアダンススクール																																					
376	フリースポーツタイム																																					
75	トレーニング室利用者講習会																																					
1,637	合計																																					

一般会計			(単位：円)																														
会計	10 教育費	06 保健体育費	目	02 体育施設費																													
予算	03 海洋センター管理運営費	所管部課	教育委員会	スポーツ施設管理室																													
決算額		財源内訳																															
12,666,426		国庫支出金	県支出金	市債	一般財源																												
				2,368,000	9,777,757																												
事業の目的	海洋センター及び市民グラウンド施設を管理運営し、海洋性スポーツをはじめとする各種スポーツの拠点として、市民の健康づくりや地域のまちづくりの機会を提供し、スポーツを振興します。																																
主な成果	海洋性スポーツの普及に努めるとともに、幅広いスポーツの需要に応え、健康づくりや地域のまちづくりができる機会を提供し、B&G財団からも「特A」の評価を受けました。																																
事業の実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設利用者数</th> <th>施設名</th> <th>備号</th> <th>(単位：人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>体育館</td> <td>4/18～5/31貸館停止</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>市民グラウンド</td> <td>4/18～5/31貸館停止</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>プール</td> <td>2,497 カヌー体験、プール-貸出版(8月)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>会議室</td> <td>1,558 4/18～5/31貸館停止</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>庭園</td> <td>1,031</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>54,788</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 管理用消耗品 244,506 光熱水費 2,021,000 海洋センター各種修繕 1,240,582 通信費 141,841 プール管理運営業務委託 3,268,485 公園管理業務委託 1,242,334 プール上屋シート耐震業務委託 334,400 清掃業務委託 596,406 各種リース料 900,568 優待機使用料 120,590 下水道使用料 162,524 工事請負費 274,890 					施設利用者数	施設名	備号	(単位：人)		体育館	4/18～5/31貸館停止			市民グラウンド	4/18～5/31貸館停止			プール	2,497 カヌー体験、プール-貸出版(8月)			会議室	1,558 4/18～5/31貸館停止			庭園	1,031			合計	54,788	
施設利用者数	施設名	備号	(単位：人)																														
	体育館	4/18～5/31貸館停止																															
	市民グラウンド	4/18～5/31貸館停止																															
	プール	2,497 カヌー体験、プール-貸出版(8月)																															
	会議室	1,558 4/18～5/31貸館停止																															
	庭園	1,031																															
	合計	54,788																															

会計 一般会計 (単位：円)																	
予算	款10 教育費	項06 保健体育費	目02 体育施設費														
事業名	04 海洋センター スポーツ振興事業費	所管部課	教育委員会 スポーツ施設管理室														
決算額	財 源 内 訳																
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金														
			使用料 手数料														
			その他														
1,108,015			1,108,015														
			市債														
			一般財源														
			0														
事業の目的																	
海洋センターに属する艇庫を活用して海洋性スポーツの教室や体験会を、同じく体育館では各種スポーツ教室を開催し、スポーツ振興を行います。																	
主な成果																	
<p>艇庫等を活用して次のような機会を提供し、B&G財団から「特A」評価を受けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カヌーやヨットの乗船を通してマリンスポーツの楽しさを体験する ・B&G財団が展開する「水の事故ゼロ運動」に参加し水の事故防止を学ぶ ・クリーン作戦として清掃活動に取り組み、琵琶湖の大切さを学ぶ <p>体育館では、親しみやすい教室を開催し、生涯スポーツの機会を提供しました。</p>																	
事業の実績																	
<p>事業参加人数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>7月～3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ソフトエアロ</td> <td>103</td> </tr> <tr> <td>太極拳</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>シェンエアロ</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>カヌー</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>カヌー体験</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>235</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4月から6月まで教室は開講していません)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋センタースクール講師料 190,000 ・薬品消耗品 164,774 ・教室事業指導者派遣業務委託料 702,900 				事業名	7月～3月	ソフトエアロ	103	太極拳	42	シェンエアロ	52	カヌー	32	カヌー体験	6	合計	235
事業名	7月～3月																
ソフトエアロ	103																
太極拳	42																
シェンエアロ	52																
カヌー	32																
カヌー体験	6																
合計	235																

会計 一般会計 (単位：円)							
予算	款10 教育費	項06 保健体育費	目02 体育施設費				
事業名	05 なかよし交流館管理運営費	所管部課	教育委員会 スポーツ施設管理室				
決算額	財 源 内 訳						
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金				
			使用料 手数料				
			その他				
13,009,507			488,700				
			市債				
			一般財源				
			12,570,807				
事業の目的							
令和元年度から5年間、特定非営利活動法人YASUほほえみクラブを指定管理者として頂く。令和元年度から5年間、特定非営利活動法人YASUほほえみクラブを指定管理者として頂く。取り組みながら、障がい児・者が気軽に参加し、軽度の運動を通じて、心が安らぐ場を提供することができました。							
主な成果							
特定非営利活動法人YASUほほえみクラブを指定管理者として指定し、効果的な管理運営に取組むながら、障がい児・者が気軽に参加し、軽度の運動を通じて、心が安らぐ場を提供することができました。							
事業の実績							
<p>施設利用者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>4月～3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なかよし交流館</td> <td>13,996</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4月18日から5月31日貸館停止)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 1,299,507 ・指定管理料 11,710,000 				施設名	4月～3月	なかよし交流館	13,996
施設名	4月～3月						
なかよし交流館	13,996						

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款10教育費	項06保健体育費	目02体育施設費	所管部課	施設管理室
事業名	06余熱利用施設管理運営費			探高委員会	スポーツ施設管理室
決算額				財源内訳	
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
69,158,052	297,000				66,000,000
事業の目的	PFJ(民間の資金力や事業運営能力を導入する事業方式)により、野洲グリーンセンターの余熱を有効利用し、野洲市健康スポーツセンターの運営を行い、市民への健康づくりの機会を提供しスポーツの振興を図ります。				
主な成果	温水プールやトレーニングルームさらにはスタジオにおいて、多種多様な運動プログラムを、また温浴施設では、ゆったりと身心をリラックスしていただく時間を提供するよう努めました。地域衛生臨時給付金を利用し、コロナ禍の影響で水泳授業の機会がなくなった市内の小中学生及び同伴が必要な小学生3年生以下の保護者に助成券を配布し、850人の利用がありました。				
事業の実績	施設利用者数 (単位：人)				
	施設名	健康スポーツセンター	7月～3月	39,726	
		(令和2年7月15日供用開始)			
	<ul style="list-style-type: none"> ・事業委託料(維持管理及び運営モニタリング料) 8,800,000 ・PFJ施設整備委託料(設計・建設工事費及び指定管理料) 59,954,952 ・助成金 297,500 				

会計		一般会計		(単位：円)	
予算	款10教育費	項07学校給食費	目01学校給食センター費	所管部課	教育委員会 学校給食センター
事業名	03学校給食費				
決算額				財源内訳	
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他
321,142,975	18,727,000	216,434,470			560,000
事業の目的	適切な栄養の摂取による健康の保持増進等をはじめとした、学校給食法に基づき目標を達成するため、児童生徒等に対して給食を提供します。				
主な成果	児童・生徒等の適切な栄養の摂取による健康の保持増進が図られました。				
事業の実績	児童・児童・園児の心身の健全な発達に資するとともに、栄養のバランスの取れたバラエティ豊かな給食を提供しました。				
	給食配達業務は、貨物自動車(テールゲート・リフター装備)6台で、こども園、幼稚園、小学校及び中学校への配達を委託し運行しました。				
	給食材料費内訳				
	区分	給食材料費	実施回数	実施回数(標準)	給食費(月額)
	精白米	23,588,715	3校	174回	4,300
	パン・ソフト麺等	21,938,481	6校	184回	3,800
	牛乳	58,827,116	4園	168回	3,000
	副食材料費	160,041,154	4園	188回	3,000
	学校給食実施状況				
	区分	給食形態	実施回数	実施回数(標準)	給食費(月額)
	中学校	完全給食	3校	174回	4,300
	小学校	完全給食	6校	184回	3,800
	幼稚園	完全給食	4園	168回	3,000
	こども園	完全給食	4園	188回	3,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 購材料費 264,345,466 ・ 運搬等委託料 55,056,963 				

一般会計				(単位：円)																			
会計	予算	事業名	決算額	収入	支出	繰越金	繰越金																
10	教育費	04 給食センター施設管理費	87,876,115	87,875,815																			
10	教育費	07 学校給食費																					
04	給食センター施設管理費	01 学校給食センター費																					
事業の目的				給食センターの附属機関である学校給食運営委員会・学校給食献立検討委員会・学校給食物資選定委員会の会議を開催し、学校給食法および同法に基づき学校給食実施基準・学校給食衛生管理基準により給食センターの適切な運営を図ります。																			
主な成果				給食センターの附属機関である3つの委員会の会議を開催し、学校給食法等に基づき適切な運営に向けて意見を求めました。 学校給食の提供のため施設・設備の維持・管理を行いました。																			
事業の実績				給食センター附属機関である3つの委員会の会議を開催しました。																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>附属機関名</th> <th>委員数</th> <th>年間開催回数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校給食運営委員会</td> <td>13人</td> <td>1回</td> <td>うち書面議決1回</td> </tr> <tr> <td>学校給食献立検討委員会</td> <td>9人</td> <td>3回</td> <td>うち書面議決1回</td> </tr> <tr> <td>学校給食物資選定委員会</td> <td>9人</td> <td>3回</td> <td>うち書面議決2回</td> </tr> </tbody> </table>				附属機関名	委員数	年間開催回数	備考	学校給食運営委員会	13人	1回	うち書面議決1回	学校給食献立検討委員会	9人	3回	うち書面議決1回	学校給食物資選定委員会	9人	3回	うち書面議決2回
附属機関名	委員数	年間開催回数	備考																				
学校給食運営委員会	13人	1回	うち書面議決1回																				
学校給食献立検討委員会	9人	3回	うち書面議決1回																				
学校給食物資選定委員会	9人	3回	うち書面議決2回																				
				<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員報酬 27,000 																			
				<p>給食センターの施設・設備の維持・管理のため保守点検や修繕をはじめ、調理業務をはじめとする円滑な日常運営を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消耗品費 5,691,936 ・ 燃料費 10,024,930 ・ 光熱水費 21,257,685 ・ 修繕費 9,985,943 ・ 手数料 3,558,962 ・ 施設等管理委託料 18,672,324 ・ 下水道使用料 6,408,977 ・ 工事請負費 3,412,200 ・ 備品購入費 7,849,600 																			

一般会計				(単位：円)																																																
会計	予算	事業名	決算額	収入	支出	繰越金	繰越金																																													
11	公債費	01 長期償元金	2,342,291,163	38,757,000																																																
01	長期償元金	01 公債費																																																		
事業の目的				通路や公共施設の整備などのために借り入れした市債を償還します。																																																
主な成果				地方債の償還元金を支出しました。																																																
事業の実績				借入先別元金償還額及び年度末残高																																																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>借入先</th> <th>償還額 単位：千円</th> <th>年度末残高 単位：千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財政融資資金</td> <td>845,183</td> <td>11,119,452</td> </tr> <tr> <td>簡易保険資金</td> <td>120,059</td> <td>599,329</td> </tr> <tr> <td>地方公共団体金融機構</td> <td>456,792</td> <td>6,226,444</td> </tr> <tr> <td>滋賀銀行</td> <td>484,706</td> <td>5,680,437</td> </tr> <tr> <td>関西みらい銀行</td> <td>46,306</td> <td>817,027</td> </tr> <tr> <td>滋賀中央信用金庫</td> <td>94,327</td> <td>1,282,168</td> </tr> <tr> <td>J A レーク滋賀 (旧 J A おうみ富士)</td> <td>175,777</td> <td>911,260</td> </tr> <tr> <td>近畿労働金庫</td> <td>21,575</td> <td>19,937</td> </tr> <tr> <td>京都銀行</td> <td>12,628</td> <td>229,172</td> </tr> <tr> <td>京都中央信用金庫</td> <td>0</td> <td>435,000</td> </tr> <tr> <td>京都信用金庫</td> <td>0</td> <td>31,900</td> </tr> <tr> <td>滋賀県市町村振興協会</td> <td>17,930</td> <td>41,110</td> </tr> <tr> <td>滋賀県市町振興資金</td> <td>67,008</td> <td>223,400</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,342,291</td> <td>27,616,636</td> </tr> </tbody> </table>				借入先	償還額 単位：千円	年度末残高 単位：千円	財政融資資金	845,183	11,119,452	簡易保険資金	120,059	599,329	地方公共団体金融機構	456,792	6,226,444	滋賀銀行	484,706	5,680,437	関西みらい銀行	46,306	817,027	滋賀中央信用金庫	94,327	1,282,168	J A レーク滋賀 (旧 J A おうみ富士)	175,777	911,260	近畿労働金庫	21,575	19,937	京都銀行	12,628	229,172	京都中央信用金庫	0	435,000	京都信用金庫	0	31,900	滋賀県市町村振興協会	17,930	41,110	滋賀県市町振興資金	67,008	223,400	計	2,342,291	27,616,636
借入先	償還額 単位：千円	年度末残高 単位：千円																																																		
財政融資資金	845,183	11,119,452																																																		
簡易保険資金	120,059	599,329																																																		
地方公共団体金融機構	456,792	6,226,444																																																		
滋賀銀行	484,706	5,680,437																																																		
関西みらい銀行	46,306	817,027																																																		
滋賀中央信用金庫	94,327	1,282,168																																																		
J A レーク滋賀 (旧 J A おうみ富士)	175,777	911,260																																																		
近畿労働金庫	21,575	19,937																																																		
京都銀行	12,628	229,172																																																		
京都中央信用金庫	0	435,000																																																		
京都信用金庫	0	31,900																																																		
滋賀県市町村振興協会	17,930	41,110																																																		
滋賀県市町振興資金	67,008	223,400																																																		
計	2,342,291	27,616,636																																																		

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	財政課	
一般会計	11 公債費	01 公債費	02 利子	02 利子	政策調整部	財政課	
事業名	01 長期債利子						
決算額			財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
122,368,888			4,308,000				118,060,888
事業の目的	道庁や公共施設の整備などのために借り入れした市債を償還します。						
主な成果	地方債の償還利子を支出しました。						
事業の実績							
借入先別利子償還額	償還額 単位：千円						
財政融資資金	32,423						
簡易保険資金	10,794						
地方公共団体金融機構	44,565						
滋賀銀行	18,538						
関西みらい銀行	2,811						
滋賀中央信用金庫	4,946						
JALシーブ滋賀 (旧 JJAおらみ富士)	4,826						
近畿労働金庫	259						
京都銀行	520						
京都中央信用金庫	711						
京都信用金庫	95						
滋賀県市町村振興協会	179						
滋賀県市町村振興資金	1,702						
計	122,369						

一般会計				(単位：円)			
会計	予算	款	項	目	所管部課	財政課	
一般会計	11 公債費	01 公債費	02 利子	02 利子	政策調整部	財政課	
事業名	02 一時借入金利子						
決算額			財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源
632,876							632,876
事業の目的	支払資金の不足を臨時に補うために、その年度内に償還する条件で借入れを行う資金に対する利子を支出します。						
主な成果	資金不足に陥る期間において、適宜借入れを行い、その資金に對する利子を支出しました。						
事業の実績							
一時借入金利子償還額	償還額 単位：円						
借入先	632,876						
滋賀銀行	632,876						
計	632,876						